

昭和十六年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十六年一月十日發行

同盟旬報

(No. 127) 行發日十月一・號六十三第 卷四第

【號旬下月二十年五十和昭】

主要記事

第七十六帝國議會開會……
 官吏制度改革案樞府可決……
 內務司法兩大臣更迭……
 日泰新條約批准書交換……
 日佛印東京會談開始……
 日蘭印金融協定成立……
 國共相剋益々激化……
 駐米英大使にハリファックス……

行發社信通盟同人法國社

昭和十五年
十二月下旬

重要日誌

十二月廿一日(土)

△内務、司法兩相更迭

△中共、重慶に抗戦

△米國金屬機械類等に輸出許可制

同 廿二日(日)

△國共兩軍遂に武力衝突

△ハリファアックス英外相駐米大使へ後任

外相イーデン氏

同 廿三日(月)

△日泰新條約批准書交換

△内務三役更迭

△安部舊社大黨首代議士辭任

△輸出品等配給統制規則公布

△日本貿易振興創立總會

△南支海面封鎖區域擴大

△共產軍の聯絡機關閉鎖

△買溜前成都市長銃殺さる

△パルミラ島に航空基地着工

同 廿四日(火)

△第七十六帝國議會召集

△李大使、レーサム公使信任狀捧呈

△國民學校令閣議決定

△日蘭印金融協定成立

△日泰條約成立

同 廿五日(水)

△中共重慶へ逆捻抗議

△獨大軍ルーマニアに進駐開始

同 廿六日(木)

△第七十六帝國議會開院式

△伊澤多喜男氏樞府顧問官に親任

同 廿七日(金)

△鐵鋼生産力擴充要綱決定

△米國ヤーネル提督現役復歸

△米亞爲警安定資金協定成立

△獨艦ナウル島砲撃

同 廿八日(土)

△官制改正等八案件可決(樞府本會議)

△岸商工次官辭表提出

△佛國使節團招待午餐會

同 廿九日(日)

△對南洋貿易調整令公布

△ル大統領最大限の對英援助強調

同 三十日(月)

△日佛印東京會談開始

△海軍成都、恩施を猛爆

同 卅一日(火)

△官吏制度改革案樞府可決

△文官制度改正に關し政府發表

同盟旬報 第四卷・第三十六號 十二月 下旬 號 主要目次

宮 廷

- 宮中御慶びの御集ひ [三・三三].....六
- 大正天皇祭の御儀 [三・三三].....六
- 宮中歳末の御儀 [三・三三].....六
- 橋田文相に御下問 [三・三三].....六
- 貧困病者に御内帑金 [三・三四].....六
- 傷痍軍人會に御下賜金 [三・三六].....六
- 皇太子様葉山へ御下啓 [三・三三].....六
- 皇太子殿下御誕辰 [三・三三].....六
- 騎兵學校終業式に侍從御差遣 [三・三四].....六
- 故湯淺男に御沙汰 [三・三六].....六
- 墨國公使に勳章贈與 [三・三三].....六

支 那 事 變

- 第三十回論功行賞 [三・三六].....六
- 第三十一回論功行賞 [三・三六].....七
- 宜昌作戰部隊に感狀 [三・三六].....七
- 寺内大將全支戰線視察.....九
- 歸還將官.....九
- 戰死將校.....九

戰 況

- 昭和十五年度陸軍綜合戰果.....〇
- 事變第四年海軍綜合戰果.....一
- 海軍對支作戰の一年.....一
- 週間戰況.....二
- 【北支戰況】.....二
- 北支一年の戰果.....二
- 三好部隊共匪殲滅 [三・三六].....三
- △河北地區.....三
- 田邊部隊敵匪殲滅 [三・三三].....三
- 武信、川原部隊敵匪殲滅 [三・三三].....三
- 河北省北部敵殲滅 [三・三三].....三

△山西地區

- 山西省西部敵匪殲滅戰.....三
- 廣瀨、龜井部隊奮戰.....三
- 金井部隊共産軍を粉碎 [三・三一].....三
- 金井、井田兩部隊共匪を攻撃 [三・三三].....三
- 山西省西部肅清戰進展.....三
- 山西省西北敵匪掃蕩戰.....三
- 山西省南部で共匪を猛撃 [三・三五].....三
- 山西省南部掃蕩戰.....三
- 澤州南方掃蕩戰.....三
- △山東地區.....三
- 山東省討伐戰々況.....三
- 山東省剿匪綜合戰果.....三
- 山東、江蘇の討伐狀況 [三・三五].....三
- 山東肅清戰.....三
- 青島陸戰隊敵匪殲滅 [三・二七].....三

【中支戰況】

- 太湖南方の敵に痛撃.....三
- 津浦、淮南沿線掃蕩.....三
- 新四軍を包圍、殲滅戰展開.....三
- △南昌地區.....三
- 一萬の敵殲滅戰.....三
- 空陸呼應して敵を掃蕩 [三・三〇].....三
- 南昌西方の敵急追.....三

【南支戰況】

- 南支派遣本年の戰歴.....三
- 海面封鎖區域擴大 [三・三三].....三
- 海軍珠江部隊敵匪殲滅 [三・三三].....三
- 海南島十二月中戰果.....三
- 【空中戰・空爆】.....三
- △海空軍.....三
- 貴池附近密集部隊爆撃 [三・三二].....三
- 海鷲艦舊蒙自大爆撃 [三・三二].....三
- 新封鎖地域に爆撃續行 [三・三六].....三

△陸空軍

- 樂平西方敵工場を爆撃 [三・二六].....五
- 敵司令部を爆撃 [三・二七].....五
- 浙贛線爆撃 [三・二八].....五
- 成都、恩施を猛襲 [三・三〇].....五
- △陸空軍.....五
- 南支陸軍活躍 [三・三三].....五
- 廣東省各地痛爆 [三・三六].....五

蔣 政 權

- 英、米大使蔣を訪問 [三・三三].....六
- 重慶に獨裁運動盡頭.....六
- 蔣介石引離化.....六
- 國共相剋激化.....六
- 機關紙共産軍を攻撃.....六
- 共産軍移駐問題經緯.....六
- 移駐命令の徹底至難.....六
- 中共 重慶に抗議 [三・三二].....六
- 國共未曾有の危機.....六
- 蔣自重論を提唱 [三・三三].....六
- 武力發動を要請.....六
- ソ聯參謀團を延安に派遣.....六
- ソ聯援將軍需品輸送停止か.....六
- 賀龍殺害さる.....六
- 國共兩軍遂に武力衝突 [三・三三].....六
- 蔣共産軍に軍事措置 [三・三三].....六
- 共産軍の聯絡機關を閉鎖 [三・三三].....六
- 重慶機關紙共産軍を攻撃 [三・三三].....六
- 戴天仇重慶に飛ぶ [三・三三].....六
- 戴天仇急遽重慶歸着 [三・三四].....六
- 蔣、衝突遷延策をとる.....六
- 共産軍討伐下令を要請 [三・三四].....六
- 中共 重慶へ逆捻抗議 [三・三五].....六
- 白崇禧共産軍を批難 [三・三五].....六
- 國共武力衝突の危機迫る.....六
- 孔の機關紙共産軍攻撃 [三・三三].....六
- 諸將領中共武力制裁支持.....六
- 延安側移駐命令撤回を要求 [三・三六].....六
- 陝西、山西兩地區危機.....六
- 共産軍合流運動展開.....六

△好商取締

- 蔣經國等の斡旋失敗.....九
- 國共軋轢は抗戰の破綻暴露.....九
- △好商取締.....九
- 買溜前市長銃殺さる [三・三四].....九
- 奸商嚴罰を通電 [三・三三].....九
- 糧食思惑取締不振に蔣激怒.....九
- 買占商品放出を嚴命.....九
- 買溜め防止徹底化 [三・三六].....九

△財政・經濟

- 香港市場の法幣大暴露 [三・三三].....九
- 毫幣問題を重視.....九
- バーター貿易委員會設置.....九
- 物資總監部元日に成立.....九
- 英支間輸出保證協定延長.....九
- 物資缺乏に喘ぐ赤都西安.....九
- 新支那建設.....九
- 東條陸相現地視察.....九
- 本多大使着任.....九
- 十一月中全支貿易.....九
- 地域別十一月中全支貿易.....九
- 海關收入新記録.....九

國民政府

- 國民大會招集延期.....九
- 國府初代駐滿大使決定.....九
- 駐日中國大使館員決定 [三・三三].....九
- 中央銀行創立理事會 [三・三三].....九
- 重慶側中央銀行員動搖.....九
- 國際金融、商業貿易に主力.....九
- 國府の食米對策強化.....九

【北支情勢】

- 野村大使北京着 [三・三〇].....九
- 北京の警戒を強化 [三・三二].....九
- 九江謀略團一味逮捕.....九
- 米水兵暴行 [三・三〇].....九
- 江蘇省で米宣教師殺さる [三・三三].....九
- △財政・經濟.....九
- 華北政務委員會豫算發表 [三・三〇].....九
- 本年度濟南地方稅收激增.....九
- 北支開發及子會社明年豫算.....九
- 期待さる、開發會社調査局.....九

- 天津電報總局接收 (三二二).....
- 天津福間電信明春開通.....
- 京漢沿線電話網擴充.....
- 華北船主公會の結成.....
- 結水期に入り大清河運航休止.....
- 冀南自動車路完成 (三二二).....
- 華北小麥協會第一回會議 (三二二).....
- 山西省の石膏資源開發.....
- 山西南部に新石膏資源發見.....
- 天津綿布相場急騰 (三二二).....
- 【中支情勢】.....
- 南京の初雪 (三二二).....
- 上海のテロ (三二二).....
- △財政・經濟.....
- 上海法幣相場急落 (三二二).....
- 舊法幣不安で上海綿布暴騰.....
- 華中棉花協會成立 (三二二).....
- 上海棉取受渡金額激増.....
- 南京市政府米穀退藏嚴禁 (三二二).....
- 上海麻袋價格昂騰.....
- 十二月上海港對日輸出高.....
- 中華映畫會社改組.....
- 中支國策會社業績好調.....
- 【南支情勢】.....
- 廣東省縣市長會議 (三二二).....
- 香港十一月貿易.....
- 海南島に興亞煙草會社新設.....
- 海南島農業調查團三亞へ (三二二).....
- 粵漢線便乘許可.....

第七十六帝國議會

- 本會議 (三二二).....
- 豫算委員決定 (三二二).....
- 片倉氏同成會入り (三二二).....
- ▲衆議院.....
- 衆議院會に代へ議員協議會開催.....
- 議席、控室判決決定 (三二二).....
- 豫算内示會 (三二二).....
- 陸軍豫算内示會 (三二二).....
- 衆議院成立 (三二二).....
- 部長・理事決定 (三二二).....
- 本會議 (三二二).....
- 全院委員長決定 (三二二).....
- 豫算委員決定 (三二二).....
- 常任委員長、理事 (三二二).....
- 八木代議士勳績表彰.....
- △議員俱樂部.....
- 院內役員決定 (三二二).....
- 院內役員初顔合せ (三二二).....
- 總會 (三二二).....
- 幹部會 (三二二).....
- 感謝、弔意兩決議案審議 (三二二).....
- 總會 (三二二).....
- 兩調査會役員決定 (三二二).....
- 尾崎、風見兩氏議員俱樂部顧問に (三二二).....
- △樞密院.....
- 官制改正等八案件可決(本會議) (三二二).....
- 官制改正等八案件可決(本會議) (三二二).....
- 官制改正等審査委員會.....
- 官吏制度改革委員會.....
- 伊澤多喜男氏樞府顧問官に決定 (三二二).....
- ▲拜謁奏上.....
- 内閣.....
- 内閣參議.....

政治・外交

- 内、法兩閣僚更迭 (三二二).....
- 文官制度改正に關し政府發表 (三二二).....
- 翼贊會主席部改組を嚴重取締 (三二二).....
- 國有財産調査會近く廢止.....
- 官界新體制調査會創設.....
- 定例次官會議 (三二二).....
- 協議・要談・報告.....
- 平沼新内相談 (三二二).....
- 平沼内相申中談 (三二二).....
- 大政翼贊會.....
- 官界新體制特別委員會.....
- 審議第五分科會.....
- 連絡部副部長に城戸氏決定 (三二二).....
- ▲常任職務.....
- 明年度豫算五千萬圓.....
- ▲議會局.....
- ▲審査部.....
- ▲審査部政府に進言.....
- 議會局の「農林政策」成る.....
- ▲貴族院部.....
- 貴族院部整備成る (三二二).....
- 貴族院副部長に内田氏 (三二二).....
- 往來.....
- 法令.....
- 勅令公布.....
- 八ヶ年義務教育國民學校令内容.....
- 大藏省議會提出法案.....
- 各省.....
- 寺院境内處分審査會新設.....
- 會社監査部新設.....
- 内務省並に地方廳の機構改正.....
- 岸次官辭表提出 (三二二).....
- 國民學校令閣議決定 (三二二).....
- 文部省體育局長春創設.....
- 外地・地方.....
- 東京開港決定.....
- 東京市辭令.....
- 上田市長決定 (三二二).....
- 鈴木富士彌氏鎌倉市長に.....

- 宇都宮市長決定 (三二二).....
- 外交.....
- 李大使、レノサム公使信任狀捧呈 (三二二).....
- 日泰新條約批准書交換 (三二二).....
- 佛國使節團招待午餐會 (三二二).....
- 日佛印東京會談我方代表發表 (三二二).....
- 日佛印東京會談開始 (三二二).....
- 日伯文化協定近く批准.....
- 消息.....
- 國.....
- 東條陸相中、北支視察.....
- 寺内大將歸る.....
- 人事.....
- 二閣僚親任式 (三二二).....
- 内務三役更迭 (三二二).....
- 東京灣要塞司令官小林少將決定 (三二二).....
- 財政・經濟.....
- 一般.....
- 全購販聯の合併認可 (三二二).....
- 新物動計畫成案 (三二二).....
- 經濟參謀本部を作れ(商相談).....
- 財界人事.....
- 【運輸・通信】.....
- 船舶・海運.....
- 鐵道・通信.....
- 帝都地下鐵擴充統合案成る.....
- 帝都交通統制原案通り可決 (三二二).....
- 電話統制規則を緩和.....
- 財政.....
- 藏相豫算説明要旨 (三二二).....
- 金融.....
- ▲一般.....
- 縮城日銀總裁談話發表 (三二二).....
- 年末金融對策決定.....
- 年末金融市場概況.....

- ▲金融機關……………四六
- 興銀機構改革一月下旬實施……………四六
- 興銀更生金庫に融資……………四六
- 十五年度預金部資金割當……………四六
- 勸銀等明年上期貸付利子認可……………四六
- ▲金融指標……………四七
- ▲公社債……………四八
- 年初來公債發行額……………四八
- 明年度償還の公社債……………四八
- 明年中据置期限經過の公社債……………四八
- 十五年中の公債消化……………四八
- 十五年公社債發行額……………四八
- ▲爲替……………四九
- 磅建輸出爲替の豫約買戻し再延期……………四九
- 生 産……………四九
- 【産業】……………四九
- ▲電力・石炭……………四九
- 配電會社の非難に日發總裁辯駁……………四九
- 配電管理五法案決定〔三二八〕……………五〇
- 石炭増産強調週間實施……………五〇
- ▲鐵鋼……………五〇
- 鐵鋼生産力擴充要綱決定〔三二七〕……………五〇
- ▲農林・漁業……………五一
- 農漁團體統合案審議續行……………五一
- 農林新體制案内務省修正要望……………五一
- 翼贊會議會局的農漁團體統合試案……………五一
- 食糧増産の具體策決定……………五一
- 本年度經濟更生計畫決定……………五一
- 農林省南洋漁業に進出……………五一
- ▲其の他……………五二
- 纖維統制機構一元的に統合……………五二
- カボク用途研究協會設立……………五二

- 機械工業整備方針決定〔三三二〕……………五三
- 【會社】……………五三
- 資金認可……………五三
- 日鐵總會〔三三二〕……………五三
- 新潟鐵工増資……………五三
- 東北亞鉛鑛業創設……………五三
- 淺野同族會社改組……………五三
- 日滿アルミ總會紛糾……………五三
- 配 給……………五三
- 【物價需給】……………五三
- ▲必需品……………五三
- 木炭の國家管理斷行か……………五三
- 米の共給共配二月から實施……………五三
- 當面食糧不安なし(農相談)〔三三六〕……………五三
- ▲其の他……………五三
- 鐵鋼聯合會材料騰貴對策決定……………五三
- 洋紙配給統制規則公布〔三三二〕……………五三
- カーバイト共販會社認可申請〔三三七〕……………五三
- 【物價】……………五三
- 物價指數……………五三
- 十五年産米最高價格据置……………五三
- 肥料生産助成金増額……………五三
- バルブ公定價格引上げか……………五三
- 鹽賠償價格改訂……………五三
- 【市場】……………五三
- 株式資金プール結成氣運……………五三
- 貿 易……………五三
- 輸出品等配給統制規則公布〔三三三〕……………五三
- 日本貿易振興創立總會〔三三三〕……………五三
- 棉花輸入統制會社の設立決定……………五三
- 本邦貿易概況……………五三
- 對南洋貿易調整令公布〔三三九〕……………五三

- ▲社會・文化・教育……………六〇
- ▲學術・文化……………六〇
- 社會事業文獻賞〔三三三〕……………六〇
- 佛教の大同團結成る〔三三三〕……………六〇
- 成果を収めた藝能祭……………六〇
- 雜誌の翼贊體制を協議〔三三四〕……………六〇
- 兒童文化協會を設立〔三三四〕……………六〇
- 新短歌壇の大同團結……………六〇
- 藝能文化聯盟發會式〔三三三〕……………六〇
- 「文書の書き方」を具申……………六〇
- 萩原氏の「歸郷者」に透谷賞……………六〇
- ▲教育……………六〇
- 各大學へ教學一體の訓令〔三三二〕……………六〇
- 翼贊會東京市立學校長會〔三三四〕……………六〇
- 中等學校考查日決定〔三三三〕……………六〇
- 「大日本學校翼贊團」を組織……………六〇
- 學校法人法を提案……………六〇
- ▲檢察・裁判……………六〇
- 悪家主に罰金〔三三二〕……………六〇
- 縣稅取消訴訟に放送協會勝訴……………六〇
- 縣境争ひ名裁判で解決……………六〇
- ▲事故・遭難……………六〇
- 隧道内停車で乗務員窒息〔三三二〕……………六〇
- 芝の業火、行方不明多数〔三三四〕……………六〇
- 試験機海中へ墜落〔三三二〕……………六〇
- ▲雜……………六〇
- 皇太子様御誕辰奉祝會〔三三三〕……………六〇
- 松崎同盟社員外三柱長崎市葬……………六〇
- 興業界翼贊運動第一聲……………六〇
- チエリが國粹「櫻」に……………六〇

- 元旦から海外放送擴充……………六三
- ▲計……………六三
- 【スポーツ】……………六三
- 滿洲 國……………六三
- 徐特使に勅使御差遣〔三三三〕……………六四
- 滿洲弘報協會解散〔三三三〕……………六四
- 國民隣保組織實施……………六四
- 國兵恩給法公布〔三三四〕……………六四
- 總人口四千三百萬……………六四
- 駐華滿大使榮實氏に決定……………六四
- 人事往來……………六四
- 【財政・經濟】……………六四
- ▲財政・金融……………六四
- 康德八年度特別會計豫算公布〔三三二〕……………六四
- 稅制改革實施……………六四
- 對滿投資會社設立決定……………六四
- 合作社明年度貸付資金計畫決定……………六四
- 滿系銀行の整理統合研究……………六四
- 獎勵金附定期預金募集好成績……………六四
- 糧穀會社への融資限度引上げ……………六四
- ▲産業……………六四
- 苦力の北支歸還漸増……………六四
- 明年度の石炭増産計畫審議……………六四
- 電力統合計畫進捗……………六四
- 明年度産業計畫要點……………六四
- 産業五ヶ年計畫本年度の實績……………六四
- 開拓方針明年度計畫要綱……………六四
- 來年度は麻資源自給か……………六四
- 開拓農具の自給を確保……………六四
- ▲貿易……………六四

世界情勢

滿鐵の對日輸入確保策……………六六
 洲内滯貨の内地運送要望……………六六
 大豆船積輸送滞滯……………六七
 ▲銀行・會社……………六七
 滿炭出炭獎勵金を設定……………六七
 低溫タールの代用品發見……………六七
 密山炭礦近く創設……………六七
 滿業新體制實施……………六七

歐洲戰況

歐洲戰は長期化(ソ聯紙)……………六六
 國籍不明機エール爆撃(三三〇)……………六六
 エールに對英戰爭の危險……………六六

【獨英戰線】

▲獨英戰線……………六六
 ▲獨軍の對英攻撃……………六六
 獨機又もリヴァプール猛爆(三三二)……………六六
 英最大のアルミ工場爆撃(三三三)……………六六
 マンチエスタを猛爆(三三三)……………六六
 英の西北工業地帯を續襲(三三三)……………六六
 獨艇、機英船を攻撃(三三三)……………六六
 英議會爆破さる……………六六
 Xマス戦線平穩……………六六
 英船舶空襲再開(三三七)……………六六
 倫敦空襲を再開(三三七)……………六六
 獨潜水艦活躍(三三七)……………六六
 獨艦艇英船大量撃沈(三三六)……………六六
 又も倫敦大空襲(三三六)……………六六
 英首相跡跡を視察……………六六
 倫敦始め英各地爆撃(三三六)……………六六

▲英軍の對獨反擊……………六六
 クリスマス休戦早くも暮(三三六)……………六六
 獨占領地沿岸諸港爆撃(三三六)……………六六
 英クリスマス空襲……………六六
 英側の艦船喪失……………六六
 英潜水艦一隻沈没確認……………六六
 英商船喪失噸數統計……………六六
 英驅逐艦撃沈さる(三三六)……………六六

【伊英希臘戰線】

▲伊英希臘戰線……………六六
 勝敗の決は今後に在り……………六六
 獨、對伊增援部隊進駐說……………六六
 ▲伊軍の對英希臘攻撃……………六六
 リビアの戰況活潑化……………六六
 伊軍對希臘線で猛反擊(三三三)……………六六
 伊軍北阿戰線で善戰……………六六
 北阿戰線で英空軍を反擊……………六六
 伊潜水艦英巡洋艦を撃沈(三三二)……………六六
 伊空軍北阿に活躍……………六六
 伊空軍の對希臘反擊活潑化(三三七)……………六六
 伊空軍英艦二隻を撃沈(三三七)……………六六
 伊空軍希臘の港灣、工場爆撃(三三六)……………六六
 希臘の港灣、軍事施設等爆撃(三三六)……………六六
 希臘軍チマラ港占領(三三三)……………六六

イギリス

▲ハ外相駐米大使へ(三三三)……………七
 英の對日政策結局變更せん……………七
 獨官邊駐米大使更迭を重視……………七
 米官邊は新大使を歓迎……………七
 紐育各紙の英外相更迭觀……………七
 ハル長官英新大使を歓迎……………七
 英帝、國民を激勵(三三五)……………七
 ▲對外關係……………七

緊留外國船舶料引上……………七
 重光大使外務次官と會談(三三三)……………七
 英首相對伊放送(三三三)……………七
 英新外相ソ土兩國大使引見(三三七)……………七
 フランス
 佛新體制にドリオ氏出馬か……………七
 ドイツ
 ダンス景氣の伯林クリスマス……………七
 ヘス副總理前線統後を激勵……………七
 ヒ總統前線將兵とXマス祝福(三三四)……………七
 ヒ總統全獨軍に呼びかけ(三三三)……………七
 ▲對外關係……………七
 獨紙大島大使歡迎……………七
 空相日本國民にXマスメッセージ……………七
 外、空兩相年頭の對日挨拶……………七
 問題の米大使館員召還(三三二)……………七
 パリ米大使館のスパイ事件詳報……………七
 對英船舶援助で獨當局米に強硬……………七
 警告(三三三)……………七

イタリア

獨政府對佛強硬要求説を否定……………七
 賣國スパイを銃殺(三三二)……………七
 英人捕虜收容所を觀る……………七
 伊皇太子妃黨婦入部に御加入(三三三)……………七
 皇帝前線將兵にメッセーヂ(三三五)……………七
 ▲對外關係……………七
 混合委員會設置伊政府も發表(三三三)……………七
 伊誌日本紹介號を發行……………七
 ガイダ氏米に警告(三三二)……………七
 ガイダ氏米獨伊船引渡に反對……………七
 米側の和平論を伊紙一職(三三六)……………七

バルカン諸國
 ▲獨大軍羅に進駐(三三五)……………七
 獨軍更に大兵力を羅に輸送か……………七
 獨軍續々羅へ(三三二)……………七
 獨外務當局言明を避く……………七
 獨軍進駐ソ聯了解濟か……………七
 バルカン俄然緊迫……………七
 ▲勃内閣危機……………七
 勃、樞軸との友好維持せん……………七
 近く勃に政變か(三三九)……………七
 ▲ハンガリー……………七
 農相更迭(三三〇)……………七
 ソ聯邦
 モスクワ・コッソ定期空路來月……………七
 開始(三三三)……………七
 ソ聯労働體制強化の成果……………七
 ▲對外關係……………七
 米の援英新方式議會通過確實……………七
 援蔣物資の浦鹽經由否定……………七
 ソ聯紙の混合委員會評(三三六)……………七
 フィンランド
 新大統領施政方針發表(三三二)……………七

アメリカ

五大湖運河協定近く調印か(三三三)……………七
 米國は交戰國に和戰理由を訊せ……………七
 米國明年年度豫算百七十億弗……………七
 米國の労働政策修正か……………七
 米油槽船撃沈(三三七)……………七
 ▲貿易統制……………七
 金屬機械類等に又輸出許可制(三三二)……………七
 輸入許可制は未だ開始せず……………七

米當局新聞報道否定……………七九
生糸の懲罰課稅案を否決……………七九
▲國 防……………七九
米新國防機關の全貌〔三・三二〕……………七九
國防管理局委員長全國民に訴ふ……………七九
米國軍需生産報告〔三・三〇〕……………七九
新潜水母艦進水〔三・二七〕……………八〇
マルチニク島獲得に執拗……………八〇
ヤーネル提督現役復歸……………八〇
歐洲戰に新兵器なし……………八〇
▲對英戰時援助……………八〇
對英戰時援助……………八〇
政府部内に中立法改正論擡頭……………八〇
名士大統領を激勵〔三・二六〕……………八〇
議員、對英援助強化反對……………八〇
▲ル大統領對英援助強調……………八一
ル大統領最大限の對英援助強調……………八一
〔三・二九〕……………八一

▲大統領放送反響……………八一
ル大統領演説は不謹慎……………八一
▲汎米政策……………八一
米距爲替安定資金協定成立〔三・二七〕……………八一
▲太平洋問題……………八一
バルミラ島に航空基地着工〔三・三三〕……………八一
マウイ海軍基地擴張工事進む……………八一
布哇空軍擴張計畫……………八一
布哇飛行基地工事進捗……………八一
増派潜水艦隊マニラ着〔三・二四〕……………八一
米大統領演明を避く……………八一

▲援 蔣……………八一
對蔣軍需品供與不可能か〔三・三二〕……………八一
蔣側使節軍用機購入に狂奔……………八一
重慶にも武器貸與の用意〔三・三〇〕……………八一

中南米諸國

▲ニカラグワ……………八三
米、ニカラグワの飛行場擴張〔三・三三〕……………八三
▲伯 國……………八三
伯國新聞玉米參戰に警告〔三・三三〕……………八三
海軍の建艦計畫進捗……………八三

▲亞細亞諸國……………八三
▲泰・佛印紛争下火……………八三
泰・佛印砲擊戰〔三・二四〕……………八三
泰軍佛印軍を擊退〔三・二七〕……………八三
又も國境で小競合……………八三
佛印軍、泰軍を擊退〔三・二六〕……………八三
泰軍逆に佛印軍擊退〔三・三二〕……………八三

▲佛 印……………八三
當局的の親日安南人壓迫峻烈……………八三
▲對日關係……………八三
澄田委員長西貢視察〔三・三二〕……………八三
澄田少將ブノンペン着〔三・二六〕……………八三
南部佛印視察記……………八三
隣礦開發に日本當局の方針確立……………八三
要望〔三・二四〕……………八三

▲日泰空路西貢迂回不許可〔三・二六〕……………八四
不時着の松風號近く歸還〔三・三〇〕……………八四
▲タ イ……………八四
日泰條約成立……………八四
泰首相日本記者團と會見〔三・二五〕……………八四
▲比 島……………八四
新空軍基地建設計畫〔三・二六〕……………八四
▲香 港……………八四
英極東軍總司令豪語〔三・二六〕……………八四

▲蘭 印……………八四
芳澤使節バタヴィア到着〔三・二六〕……………八四

芳澤特使對會商根本態度表明……………八五

▲新嘉坡……………八五
英極東軍增強〔三・三三〕……………八五
濠洲軍首腦新嘉坡訪問〔三・二四〕……………八五
綿製品海峽殖民地輸入割當……………八五
▲太平洋諸國……………八五

▲獨艦ナウル島砲擊……………八六
日本名の獨艦英委任統治領砲擊……………八六
〔三・二七〕……………八六
英當局事件を重視……………八六
濠洲事件を日本に通告〔三・二八〕……………八六
英濠艦隊獨艦の捜査に出動……………八六
濠の發表を獨側反駁〔三・三〇〕……………八六

▲濠 洲……………八六
邦船への必需品供給を制限〔三・二二〕……………八六
情報局を継育へ設立〔三・二九〕……………八六

▲世界經濟……………八六
▲英 國……………八六
船舶保險引受制限……………八六
非軍需鐵鋼も米より買付け……………八六
▲米 國……………八六
輸入管理成行注視さる……………八六
外國爲替管理を企圖……………八六
生糸禁輸に國務省反對……………八六
一九四一年米國財界展望……………八七

▲其他諸國……………八七
亞、米國品の輸入制限緩和……………八七
ソ聯、米に車輛注文……………八七
ライヒス・マルクの勢力愈々増大……………八七

宮廷

宮中お慶びの御集ひ

【三二二】輝く祝典の年紀元二千六百年の宮中の御儀 萬民の心からなる奉祝の諸行事滞りなく終了したが長き邊りでは皇太子殿下御誕辰の佳き日二十三日を卜して皇太后陛下、各皇族方にも御集ひ遊ばされ御慶びの午餐會を御催しあらせられた、此日正午 天皇、皇后兩陛下には皇太后陛下と御揃ひにて豊明殿に出御、秩父宮妃、三笠宮、閑院元帥宮殿下をばじめ奉り各皇族殿下御臨席いと御和やかに御歡談あらせられた

【三二三】大正天皇祭の廿五日宮中では、皇靈殿に於て天皇陛下御親祭のもとに嚴かなる御儀を行はせられた、この朝秩父宮妃、三笠宮兩殿下を始め奉り各皇族方御參列遊ばされ近衛首相以下文武百官相次いで參内 御舎に著床、午前十時 天皇陛下には御親拜御告文を奏せられた、次いで皇后陛下御拜禮、今城權掌侍恭々しく皇太后陛下の御代拜を奉仕し、かくて皇族方御拜禮諸員の拜禮あつて御儀を終へさせられた、尙この日多摩陵には勅使として九條學典を參向奉幣せしめられ又皇太后陛下には竹屋典侍を參向拜禮せしめられた

【三二四】榮光浴ぬく萬民の上に輝いた紀元二千六百年の佳き年は新しい世紀への決意を促しつゝ、こゝに暮れてゆく、この日廿一日宮中では節折、大赦並に宮中三殿の夜夜祭の儀を行はせられ森嚴なる御神事の裡に歳末を送らせられた

【三二五】皇太后陛下には二十三日葉山御用邸にて御目出度く第七回の御誕辰を迎へさせられた、この日宮中では午前十時半閑院元帥宮初め奉り各宮、同妃殿下が御參内、天皇、皇后兩陛下に御對面御祝詞を言上遊ばされた、葉山にて御機嫌麗しく此朝を迎へさせられた皇太子殿下には

【三二六】皇太子殿下には二十一日學習院初等科の今學期最後の御授業を受けさせられ午後一時十五分東京驛御發車特別電車にて同二十時五分逗子驛御着車葉山御用邸に行啓あらせられた

【三二七】皇太子殿下には二十三日葉山御用邸にて御目出度く第七回の御誕辰を迎へさせられた、この日宮中では午前十時半閑院元帥宮初め奉り各宮、同妃殿下が御參内、天皇、皇后兩陛下に御對面御祝詞を言上遊ばされた、葉山にて御機嫌麗しく此朝を迎へさせられた皇太子殿下には

橋田文相に御下問

【三二七】時局下、科學の振興と教學の刷新に寄せさせ給ふ大御心も畏く 天皇陛下には國務愈々御多端寸暇なくあらせらるゝにもかゝはらせられず二十七日午後一時五十分から午後三時まで橋田文相を宮中表御座所に御召しになり現下に於ける文教の實狀を聽召された

【三二八】皇后陛下には、歳末に當り貧困病者孤獨者等を御憐愍あらせられ、日赤病院、恩賜財團濟生會病院、東京慈惠會醫院の各救助收容患者並に財團法人、福田會育兒院收容者に對し御恒例の如く廿四日夫々御内帑金下賜の御沙汰があつた

【三二九】天皇、皇后兩陛下には傷痍軍人の修養を目的とする大日本傷痍軍人會の事業御奨励の御思召を以て廿六日御内帑金一封を下賜の御沙汰あらせられた

【三三〇】皇太子殿下には二十一日學習院初等科の今學期最後の御授業を受けさせられ午後一時十五分東京驛御發車特別電車にて同二十時五分逗子驛御着車葉山御用邸に行啓あらせられた

【三三一】皇太子殿下には二十三日葉山御用邸にて御目出度く第七回の御誕辰を迎へさせられた、この日宮中では午前十時半閑院元帥宮初め奉り各宮、同妃殿下が御參内、天皇、皇后兩陛下に御對面御祝詞を言上遊ばされた、葉山にて御機嫌麗しく此朝を迎へさせられた皇太子殿下には

【三三二】皇太子殿下には二十三日葉山御用邸にて御目出度く第七回の御誕辰を迎へさせられた、この日宮中では午前十時半閑院元帥宮初め奉り各宮、同妃殿下が御參内、天皇、皇后兩陛下に御對面御祝詞を言上遊ばされた、葉山にて御機嫌麗しく此朝を迎へさせられた皇太子殿下には

天皇、皇后兩陛下の御眞影に御拜禮神宮その他を御遙拜遊ばされた後正午御祝膳に着かせられた

【三三三】習志野陸軍騎兵學校丙、丁種學生の終業式は長き邊りより徳永侍從武官御差遣の祭に浴し賀陽宮李健公兩殿下の台臨の下に廿四日午前十一時から同校講堂で舉行された

【三三四】恩賜賞、丙種優等生藤田茂中尉(東部五部隊) △教育總監賞、丁種優等生鹿野成三軍曹(東部廿五部隊)

【三三五】長き邊りでは故前内大臣男爵湯淺倉平氏の葬儀に先立つて廿六日午後二時勅使として牧野侍從を牛込仲町の邸に差遣はされ長くも靈前に左の優渥なる御沙汰を賜はつた

【三三六】長き邊りでは近く離任歸國する墨國公使プリモ・ウイリア・ミツチエル氏に對して同公使が來任以來日墨交誼親善の上にすくなくならぬ努力したことを思召され廿一日左の如く勳章贈與の御沙汰あらせられた

【三三七】長き邊りでは近く離任歸國する墨國公使プリモ・ウイリア・ミツチエル氏に對して同公使が來任以來日墨交誼親善の上にすくなくならぬ努力したことを思召され廿一日左の如く勳章贈與の御沙汰あらせられた

【三三八】長き邊りでは近く離任歸國する墨國公使プリモ・ウイリア・ミツチエル氏に對して同公使が來任以來日墨交誼親善の上にすくなくならぬ努力したことを思召され廿一日左の如く勳章贈與の御沙汰あらせられた

支那支那支

旬間大觀

我北支討伐軍は寒氣を衝いて、山東に、山西に或は河北に多大の戰果を收め、支那方面艦隊は福建省沿岸多數の港灣封鎖區域を擴大し、海鷲の活躍と相俟つて敵の新輸送路を完封し、又海軍新銳戰鬥機隊は長驅成都を大空襲して多數の殘存敵機を擊破した。

一方蔣政權に在つては、共產軍の移駐命令から國共の相剋は未曾有の危機に陥り、蔣介石は最高軍事會議に自重論を提唱して慰撫に努むるも、その全面的武力衝突は避け難き状態となつて居る。加ふるに物價の暴騰は極まる處を知らず、新麥買占に暴利を得た前成都市長揚全亭を銃殺に、買占商品の放出を嚴命したが其の功果疑はしく、又南京國民政府の金融攻勢に對する狼狽の色蔽ひ難きものがある。

第三十回論功行賞

【三三九】長き邊りでは支那事變第三十回論功行賞の御沙汰あらせられた廿六日午後零時内閣賞勳局並に海軍省より次の如く發表された、今回は海軍關係としては第十六回である、今回は海軍關係としては昭和十二年七月十九日より本年四月二十八日迄の戰戰歿乃至戰病死した軍人、軍屬に對して行はれたもので特に昨年来以來本年三、四月の侯南寧、桂林、柳州方面の爆撃又は敵西南ルートの幹線たる萍越鐵道爆破の際に自爆散華せる荒鷲や海南島その他の中南北支の各地の戦線に勇戦奮闘したる武勳を樹てるものが中心であり大島乾四郎少將以下六百五十名、その内譯は將校

- 五十三名、准士官、下士官兵五百六十九名、軍屬三名である、右の中金鵬勳早授賜の榮に輝くものは七十八名で海鷲の至寶と謳はれた加藤勳航空兵曹長以下六名に對しては特に拔群の武功を嘉みせられて殊勳甲の御沙汰あらせられた、なほ今回の行賞から敍勳と同時に一時賜金の御沙汰があり、又殉職者等での當日附發勳仰出されたものに對する一時追賜や一時賜金を賜與せられる者等も併せて發表される事となつた
- 殊勳甲 功五旭七 空曹長 加藤 勳(愛知)
- 同 同 一 空曹 丸山 正三(長野)
- 同 同 同 蒲池 禮文(福岡)
- 同 同 同 間淵 國正(茨城)
- 同 同 同 仲田 善平(千葉)
- 同 同 同 脇坂豊次郎(富山)
- 功六旭八 三 空曹 脇坂豊次郎(富山)

出し中隊長亦壯烈なる戦死を遂ぐるに至りしも全員能く中隊長の意圖を體し一致團結衆敵に對し勇戦奮闘遂に所命の高地を占領し第一小隊長倉重少尉亦戦傷立つ能はざるに至れりも爾後數次優勢なる敵の逆襲を悉く撃退し以て聯隊主力渡河成功の端緒を開けり之を要するに中隊長は中隊長の率先垂範卓越せる指揮と將兵の旺盛なる攻撃精神とに依り離局に處して團結愈々鞏く必勝を確信して動ぜず其の精強を發揮し屢々克く任務を完遂し聯隊の戰闘に貢獻せし所偉大にして其の武功拔群なり

昭和十五年十月二十日

軍司令官 感 狀

中西歩兵中隊 同配屬隊

河野驍の指揮する歩兵一小隊を基幹とする部隊は湖北省臨湘縣白里附近近を警備中昭和十五年六月廿日拂曉以來優勢なる敵に對し健闘克く守地を確保す廿一日拂曉に至るや六千有餘の衆敵四周より殺到し熾烈なる銃砲火を集中し執拗なる攻撃を反復し其の戰闘慘烈を極めたるも小隊長以下沈毅不撓寡兵を巧に轉用し奮戦力堅固を擊退するに十數回危急の裡堅忍克く正面二つの要點を死守せり羊樓司警備に任じありし第一中隊長中西秀雄は同日増援の命を受け中隊長主力及第四中隊の一小隊を率ゐて急進し白里附近警備隊を併せ指揮し敵軍中央直系第二十五師の猛攻に對し力戦奮闘廿數門の敵砲火集中の裡に在りて連日連夜執拗反復する敵の突撃を撃退し陣地を確保す廿三日中隊長は戰機に投じ率先陣頭に立ちて果敢

なる出撃を決行し衆敵を撃破潰亂せしめ遂に壯烈なる戦死を遂ぐるに至る然れ共將兵一同毫も屈することな志氣愈々旺盛奇策縱横勇戦奮闘七晝夜奮つ七十數回に及ぶ敵の突撃を悉く粉碎し甚大なる戦果を収めて白里附近陣地確保の任務を完遂し以て部隊主力爾後の攻勢を容易ならしめたる以上は中隊長及小隊長剛毅果斷にして其の宜しきを待將兵一體不撓不屈風鐵石の團結を保持して其の精強を發揮し皇軍の精華を遺憾なく顯現せるものと謂ふべく其の武功拔群眞に全軍の範とするに足る

昭和十五年十月廿日

軍司令官 感 狀

塚本歩兵中隊 同配屬隊

右は歩兵大尉塚本篤平指揮の下に宜昌作戰に参加し奮戦激闘隨所に偉大なる戦果を挙げたり、作戰劈頭淮河を渡河して進發するや部隊右翼隊の先陣となり急進明港附近敵軍の退路を遮斷し石因河、竹溝附近に敵第廿一師の主力を攻撃するに方りては猛攻一舉に縱深陣地を突破して敵軍潰滅の主因を作為せり爾後部隊右縱隊の先頭に在りて所在に敵を撃砕急進し五月十一日呂堰鎮附近の攻撃に方りては勇猛果敢北門より突入し十數倍の敵の逆襲を撃退する事數次奮戦三日遂に衆敵を南方に潰亂せしめた、五月廿七日七房攻撃に際しては堅固なる圍壁に據る約一箇團の敵に對し僅々五十の寡兵を以て中隊長率先果敢なる突撃を反撃し死傷續出するも屈せず愈々士氣を鼓舞し百方手段を盡し遂に其の東北角に突入し周

章狼狽する敵に殲滅的打撃を與へて多數の兵器を鹵獲し甚大なる戦果を収めたり之を要するに中隊長は終始大膽の中堅として奮戦し中隊長以下八十餘名の死傷を生じ且疲勞困憊の極に於ては常に志氣を振起し中隊長を核心とする堅固なる團結の下欣然難し偉大なる戦果を収めたるものにして其の武功拔群眞に全軍の範とするに足る

昭和十五年十月二十日

軍司令官 感 狀

原田砲兵部隊

右は部隊長原田鶴吉指揮の下に村上部隊に配屬せられ宜昌作戰に参加し常に第一線歩兵の戰闘に極めて有効に協力し隨所に偉功を奏せり特に六月八日當陽附近敵陣地攻撃に方り右翼隊に配屬せらる、や九日拂曉敵の猛火を冒して先づ砲二門を敵前百五十米に推進し忽ち堅固なる掩蓋機銃十個を撲滅して歩兵の突撃發起を容易ならしむると共に爾餘の主力を以て第一線歩兵の直後に陣地を占領し適時敵の優勢なる重火器を制止し歩兵の突撃を支援し次で陣内戦に移るや熾烈なる敵火を冒し峻峻な地形を制し終始歩兵に膚接跟隨し或は側防火器を制壓し或は逆襲を阻止し或は敗走する敵に殲滅的打撃を與ふる等眞に歩砲一體の實を挙げ敵陣地潰滅に至る大の偉力を發揮せり、又此の間桐樹柵附近に敵砲兵陣地の發見するや機を失せず之を制壓し遂に其の獨力を以て敢然之を攻撃し翌十日拂曉迄に其の全火砲六門を鹵獲せり、之を要するに部隊長の卓越せる戰闘指揮と將兵一體の積極果敢なる行動とは克く皇軍砲兵の本領を發揮し宜昌作戰間部隊主力の戰闘に貢獻し其の所偉大にして其の武功拔群全軍の範とするに足る

昭和十五年十月二十日

軍司令官 感 狀

大澤(寅)部隊

右は部隊長大澤寅一指揮の下に宜昌作戰に参加し常に第一線歩兵の戰闘に極めて有効に協力し隨所に偉功を奏せり特に六月八日當陽附近敵陣地攻撃に方り右翼隊に配屬せらる、や九日拂曉敵の猛火を冒して先づ砲二門を敵前百五十米に推進し忽ち堅固なる掩蓋機銃十個を撲滅して歩兵の突撃發起を容易ならしむると共に爾餘の主力を以て第一線歩兵の直後に陣地を占領し適時敵の優勢なる重火器を制止し歩兵の突撃を支援し次で陣内戦に移るや熾烈なる敵火を冒し峻峻な地形を制し終始歩兵に膚接跟隨し或は側防火器を制壓し或は逆襲を阻止し或は敗走する敵に殲滅的打撃を與ふる等眞に歩砲一體の實を挙げ敵陣地潰滅に至る大の偉力を發揮せり、又此の間桐樹柵附近に敵砲兵陣地の發見するや機を失せず之を制壓し遂に其の獨力を以て敢然之を攻撃し翌十日拂曉迄に其の全火砲六門を鹵獲せり、之を要するに部隊長の卓越せる戰闘指揮と將兵一體の積極果敢なる行動とは克く皇軍砲兵の本領を發揮し宜昌作戰間部隊主力の戰闘に貢獻し其の所偉大にして其の武功拔群全軍の範とするに足る

昭和十五年十月二十日

軍司令官 寺内大將全支戰術視察

【三三四】寺内壽一大將は全支戰術視察の爲め十一月二十七日北支より飛行機にて南京着、二十九日漢口、宜昌南昌各地の第一線を一週間に亘つて詳細に視察し、六日朝再び南京に八日九日上海十日杭州十一日より十八日まで廣東附近並に海南島各部隊及び一般状況を視察十九日廣東發空路汕頭に向ひ同地視察の後再び空路臺北に向ひ約一ヶ月振りて廿四日基隆より關門入港の商船高千穂丸で歸還同船で神戸に向つた

右藤原中尉以下の行動は旺盛なる攻撃精神熱烈なる責任觀念の下戰闘激烈疲勞困窮裡尙進んで離局に當り戦勝の一途に邁進し寡兵を制して要點を略取し部隊の攻撃目的達成を容易ならしめ日當面敵軍後退の動因をなし爾後に於ける部隊の戰闘を利入港の東亞海運天津航路長江丸で半

群なり 仍て茲に感狀を授與す 昭和十五年十月二十日

軍司令官 歸還特將

▲濱本中尉 【三三三】二年餘にわたつて南支戰線で活躍、赫々の武功を樹てこの程北部軍司令官に親補され濱本喜三郎中將は醍醐副官を帶同二十一日午前八時四十五分東京驛着晴れの歸還をした

▲高野少將 【三三二】宜昌作戰を以て活躍、今同の異動で仙臺教導學校長に榮轉の陸軍少將高野時四十五分長崎入港の連絡船長崎丸で歸還、同二時三十分長崎港發急行で東上した

▲伊集院部隊 【三三六】原隊發表 步兵少尉 江川彦安(東京市)

▲古賀中佐 【三三三】去る十一月十日山西省翼城縣中唐村で戦死した古賀清中佐(東京市下吉祥寺出身)池原軍次郎中尉(新潟縣出身)以下〇

柱の英靈は二十七日午前九時神戸入港の東亞海運天津航路長江丸で半

群なり 仍て茲に感狀を授與す 昭和十五年十月二十日

軍司令官

寺内大將全支戰術視察

【三三四】寺内壽一大將は全支戰術視察の爲め十一月二十七日北支より飛行機にて南京着、二十九日漢口、宜昌南昌各地の第一線を一週間に亘つて詳細に視察し、六日朝再び南京に八日九日上海十日杭州十一日より十八日まで廣東附近並に海南島各部隊及び一般状況を視察十九日廣東發空路汕頭に向ひ同地視察の後再び空路臺北に向ひ約一ヶ月振りて廿四日基隆より關門入港の商船高千穂丸で歸還同船で神戸に向つた

戰況

旗凱旋せらるゝ鐵路原隊に向つた
 ▲石橋大佐 (三六) 中南支戦線で
 護國の華と散つた各部隊の英靈石橋
 榮吉大佐 (千葉縣) 以下〇〇柱の遺
 骨は廿八日朝大阪港第三突堤へ無言
 の凱旋をなしそれぞれ原隊に向つた

昭和十五年陸軍総合戦果

【三〇】 大本營陸軍報道部發表
 敵の冬期攻勢撃滅戦に火蓋を切つた
 昭和十五年大陸に於ける陸軍行進勝
 は五原、賓陽、晉南、鄉寧、青陽、
 良口、宜昌、江南、漢水、晉南の諸
 戰野に於いて燦々と輝き特に宜昌の
 占領によつて重慶を完全に翼下に收
 めて其の死命を制し更に九月佛印に
 對する平和進駐を完了して重慶唯一
 の輸血を切斷し重慶をして漸く最後
 の關頭を押詰め國共の相剋、經濟逼
 迫を發生せしめ民心の離反、抗戦力
 の低下が事實の問題となつたが大本
 營陸軍報道部は二十九日午後昭和十
 五年對支綜合戦果を次の如く發表し
 この一年間於ける赫赫たる皇軍の
 武威を回顧すると共に世界的規模に
 發展した支那事變處理に對する陸軍
 不退轉の決意を明示した、而してこ
 の一月を通じ敵に與へた損害は遺棄
 死體のみにても約五十九萬の大きに
 達し、事變以來敵に與へた損害は死
 傷、逃亡、歸順の數を通算する時は
 其の數尠くとも三百五十萬に達する
 事が明白となつた、尙ほ今回の發表
 に於いては特に聖戰に殉じた我が尊
 き犠牲者の勲が初めて公表され本年
 度一萬三千三百三十一名、事變以來
 滿洲國境のそれをも加算すれば護國
 に散華したつものは數は十萬一千

八百九十九柱となつてゐる
 △大本營陸軍報道部發表 (十二月廿
 九日)

(一) 皇軍の武威燦として大陸に輝く
 裡に紀元二千六百年を送ることにな
 つたが、本年に於ける支那事變の状
 況を昨年とそれと比較するに先づ目
 につくことは敵の抗戦力が若しく低
 下したと云ふことである、即ち昨年
 度支那軍は四月攻勢、夏季攻勢、九
 月攻勢、冬季攻勢に四回に亘り全面
 的に自主的の反攻を試み來つたのであ
 るが本年は昨年より行つた冬季攻
 勢の餘波として一月に若干の蠢動を
 見た以外敵が全面的に反攻して來た
 らず強めて自主的の反攻と認めらる
 らざるを求むれば僅に八月北支に於て
 共產軍の二回の出撃があり我軍に依
 り直ちに攻撃された例があるのみで
 あつてこれを昨年と比較すれば敵の
 作戦は極めて消極的であり、その戦
 力の低下を現實に物語るものと謂ふ
 べきである

も物資の不足は愈々拍車を加ふるこ
 とと思はれる
 (三) 國共の軋轢は屢々傳へられてゐ
 る所であるが共產軍は今大規模の好
 機として勢力の擴大を圖り其兵力は
 始め蔣介石の指定せる三ヶ師を遙か
 に突破して今や三十萬に垂し、
 その地盤も北部山西より北支全般に
 擴大し更に長江下流の富裕地帯に迄
 進出し更に目下蔣介石は共產軍
 を我が軍占領地域内の物資貧弱なる
 地方に移駐せしめその自滅を圖らん
 とするに對し共產軍は飽く迄之に應
 ぜざるの態度を示し其の葛藤は逐次
 激化せんとする状況である

(二) 我が中原の制覇と封鎖の強行及
 空軍の猛爆により敵の困窮は益々甚
 しく經濟逼迫状況は隨所は現はれつ
 るある、即ち蔣政權の財政は現在に
 於て既に關稅は其の九〇%を、鹽稅
 統稅は其の八〇%を失ひ殘餘の微々
 たる財源を以て戦費を支辨しつたあ
 るの現状であつて、彼の窮乏は蓋し
 想像に餘るものがある、試みに支那
 奥地に於ける物價の一端を述べれば
 事變前に比し燃料は約十三倍、衣類
 は約八倍、食糧は約四倍の暴騰振り
 である一方物資の輸入はビルマル
 ト及其他の方面よりする輸入を合し
 て事變前の一〇%と推定され、今後
 に如何に英米の聲援の援助があらうと
 向へば向ふ程英米の援助も窮乏に
 なる可能性があるが、帝國はこの情勢
 を凌いで益々蔣政權に對する彈壓の
 手を強めればならぬ、過般帝國が承
 認を敢行せる新政權が確乎たる地步
 の上に愈々健全なる發育を遂げつた
 あり、その前途遙かに洋々たるものが
 あるとは言へ、今や支那事變は世界
 的な規模にまで進展し、帝國の前途
 に對する客觀的情勢は愈々容易なら
 ざるものあるを思はしむる時である
 (四) 責任の重大なるを痛感して今後更
 に不退轉の決意を以て一路事變完全
 に邁進せんとするものである
 (五) 本年度に於ける主なる作戦と敵
 に與へたる損害は左の通りである

- ① 冬季攻勢の撃滅戦 (昭和十四年十
 二月より本年一月迄) △交戦兵力殆
 ど敵全軍△遺屍六三、〇〇〇△捕
 虜二、五〇〇△傷獲品△迫撃砲三三
 △重機關銃八三△輕機關銃四五四、小
 銃一四、四八九△五原作戦 (蒙疆一
 月—三月) △交戦兵力約五萬△遺屍
 約一萬△捕虜二〇〇〇△傷獲品△迫撃
 砲二四三、重機關銃五、輕機關銃四五
 小銃七三〇△賓陽殲滅戦 (南支南寧
 東北方、一月廿八日—二月八日) △
 交戦兵力約四十萬 (廿五ヶ師、多數
 の重砲機械化部隊及空軍參加) △遺
 屍四六、八〇〇△捕虜二、五〇〇△
 傷獲品△火砲四一、迫撃砲六八、重
 機關銃一一〇、輕機關銃五五四、小
 銃九、六六〇、擲彈筒一二五、戰車
 裝甲自動車等八四〇晉南、鄉寧作戦
 (北支山西省、四月中旬—五月) △
 交戦兵力約二十萬△遺屍二三、九〇
 △捕虜六四〇△傷獲品△重機關銃
 三、輕機關銃一三五、小銃二、二
 八八〇青陽作戦 (中支四月廿日—五
 月上旬) △交戦兵力約五萬△遺屍四
 八八〇 (内溺死三〇) △捕虜三三九
 △傷獲品△迫撃砲一九、重機關銃九
 △輕機關銃二九、小銃五五七、拳銃
 六、船 (艦船其他) 九〇—①良口作
 戦 (南支五月十日—六月十日) △交
 戦兵力約四萬△遺屍六、一〇〇△捕
 虜一六四△傷獲品△迫撃砲一、重機
 關銃六、輕機關銃一九、小銃三三二
 拳銃二四〇〇宜昇作戦 (中支五月一日
 —七月十日) △交戦兵力約四十七萬
 和十五年十一月下旬) △敵の遺棄屍
 捕虜五、六九一△傷獲品△火砲二八
 △重機關銃一四八、輕機
 關銃五七七、小銃一二、六九一、擲
 彈筒一〇九▲本作戦の特色 我空軍
 根據地の前進と敵の補給路遮斷の政
 戰兩略の利を收む、又我部隊は約四
 十日間に無数の堅陣に據る敵陣帶而
 も交通不便なる、千二百料を突破し
 異常なる皇軍の突破力を示せり
 ② 江南作戦 (中支浙東方面十月下旬
 十一月下旬) △遺屍七、八〇三△捕
 虜一五四△傷獲品△迫撃砲二、重機
 關銃一五、輕機關銃七八、小銃一、
 三三四△漢水作戦 (中支漢水近傍十
 一月下旬—十二月上旬) △遺屍六、一
 四七△捕虜四七一△傷獲品△迫撃砲
 一、重機關銃一〇、輕機關銃三四、
 小銃九四八③ 第二期晉中作戦 (北支
 山西省共產軍の剿滅、十月中旬—十
 二月上旬) △交戦兵力三萬五千△遺
 屍二、一四七△捕虜三三五△傷獲品△
 小銃三、迫撃砲一、重機關銃一〇、
 輕機關銃一三、小銃二、一八六、自
 動小銃三四〇燒却せる敵軍事施設
 司令部兵舎等五六棟、軍需工場倉庫
 等九〇ヶ所
 (六) 敵軍に與へたる損害 ① 昭和十
 五年度に於て敵軍に與へたる損害 (一
 月—十一月末迄) △敵遺棄死體五
 八九、八八八△敵捕虜五五、一三四
 △傷獲品△重、野、騎、山砲一、二七
 機關、速射、高射砲五三、迫撃砲五
 四一、重機關銃七八〇、輕機關銃三三
 七〇八、小銃一三八、四四四、洋砲
 一、二三〇、戰車自動車等七六七
 裝甲列車、機關車、客車、貨車三三
 舟艇等一四七② 事變以來の敵軍に與
 へたる損害 (自昭和十二年七月至昭
 和十五年十一月下旬) △敵の遺棄屍
 體は私の目撃せるもののみであり然
 らざるものを計上するときは敵に與
 へた損害 (死傷、逃亡、歸順等) 總
 計尠くとも三百五十萬と判斷せらる

七、機關、速射、高射砲等三七五、迫擊砲一、九六六、重機關銃四、四二五、輕機關銃一三、五二六、小銃四〇五、一六五、洋砲一四、〇一五

事變第四年海軍綜合戰果

【三三三】大本營海軍報道部公表

海軍在支作戰部隊は陸軍と緊密な連繫の下に沿岸海上封鎖、北支、揚子江、珠江、海南島の治安維持、並に全支制空權の確保と各種作戰に多大の戰果を收めつゝ、一週日を以て終る昭和十五年もあつて、あるが、意欲深るに當り二十四日午後四時大本營海軍報道部は「聖戰第四年に於ける海軍作戰の經過並に成果の概要」を次の如く公表した、この輝しき綜合戰果のうち特に我が海軍航空隊が事變以來敵空軍に與へた損害は擊墜數實に一、六七〇機不確實なものを加へれば其の數約二千機の多きに達しこれに反し我が損害は逐年減少し本年度の如き僅かに十一機を失つたのみであつた、なほ本年度海軍航空隊出動延機數は二〇、八一四機、投下爆彈は八、五一九トンに達した

北支部隊は二月上旬以來其の艦艇陸戰隊及航空隊の全力を擧げて陸軍部隊の魯東作戰(山東半島の全面的掃蕩戰)に協力奮戦し大いに治安肅正の實を擧げたるも六月以降更に同様の作戰を繰返し、山東、江蘇沿岸並に射陽河、灌河河岸を日夜哨戒して第三國船舶及戎克の密輸を完封すると共に、屢々陸戰隊を揚陸し或は陸軍部隊と協力して萊城、萊州、石灰嘴、三山、石島其他沿岸各地に蠢動する敵遊撃隊及共匪匪徒を討伐し治安肅正に寄與するところ甚大なるものありたり、揚子江部隊は江口より岳州に至る蜿蜒八百餘里に亘る本流を始めとし、大小幾多の支流湖上を制し、或は江岸に來襲する殘敵を掃蕩すると共に、隨所に陸戰隊を揚陸して敵匪の根柢を衝き、或は航行船舶を狙ふ敵移動砲兵の據點を壊滅し又敵浮流機雷の搜索掃海に至ては連日連夜長江兵站線の確保に必死の努力を傾注せり、六月以降に於ては洞庭湖、君山方面の敵地を制壓し更に漢水、高郵湖其他に於ける陸軍部隊の掃蕩戰に協力し、又屢々陸戰隊を以て江岸奥地に進入し敵匪の巢窟を覆滅せり、珠江部隊は又水路錯綜せる同流域に於て、揚子江部隊と同様の錯雜不規則な作戰に従事して主要水路特に陳村水道、西口下流沿岸の敵兵並に戎克を掃蕩すると共に、牛角山島並に近の治安肅正に任じ着々其の成果を擧げつつあり、海南島部隊は三月上旬より陸戰隊を増強し、陸軍部隊の協力を得て徹底的掃蕩を開始し、忽ち全島を席捲、主要部落を我掌中に收めたるも、其の後依然餘喘を保ちて暗躍を續くる共匪匪徒に

殘敵を擊滅し、尙航空部隊は陸軍部隊と協力して其の巢窟を覆滅せり、特に石山、清瀾、峨堡、石壁、陽江高、長坡其他百餘ヶ所に於て徹底掃蕩を實施して漸次肅正の實を擧げ、この間海南島も現出するに至れり、この間海軍航空部隊は周知の通り全支に亘り制空權を確保して縱橫無盡の活躍を續け凡そ作戰の行はるる所に海上に、或は江上に我が海軍航空部隊の活躍を見ざることなく各種作戰に全幅の活躍を致せり、六月以降に於ては宜昌、安慶、漢口、漢水、武鳴、南寧方面の陸軍部隊の進撃又は掃蕩戰に協力して頑敵の擊攘、敵壘壘の粉碎、敵敵の殲滅等作戰の進歩に寄與すること多大なるものありたり、又浙贛鐵道其他全支水陸各種の交通機關、軍需品貯藏庫並に軍事施設を爆砕し或は四川雲南省の邊陲に遁避屏息せる敵空軍を潰滅して其の再建を封じ、更に敵首都重慶に對しては十二月二日迄に實に四十七回に亘る連續の大空襲を敢行して其の軍事政治上の重要機關を灰燼に歸せしめたり、十月十八日瀘緬公路の再開を見るや、我が海軍航空隊の精銳は機を失せず數次の連續爆撃を執行して同路の橋梁を次々に破壊し殊に功果、惠通の二大橋の爆碎に依つて本輸送路を完全に遮断するに至れり、以上の作戰に於て江上艦艇の處分せる機雷並に海軍航空部隊の擊墜爆破數左の如し

(一)處分敵機雷數

十四年 一、五三三 四、〇〇〇
十五年 七五 一〇八 八、五
累計 四、八三九 四、〇〇八 五、六六

擊破敵飛行機數

要項年度 確 實 不 確 實 計

十二年 三六 三六 七二
十三年 七六 二六 一〇二
十四年 二二五 一〇五 三三〇
十五年 三三三 三三 三六六
累計 一、〇六〇 一、〇〇一 二、〇六一

我損害十二年六三、十三年五〇、十四年二九、十五年一一

【三三四】大本營海軍報道部では廿四日午後四時昭和十五年中に於ける海軍對支作戰の綜合戰果を發表した

本年中に於ける海軍の對支封鎖作戰警備作戰對陸軍協力戰、及び中南支に於ける海軍航空隊活躍の概況は大槪左の如くである

△封鎖作戰 前年に引續き支那全岸五ヶ所に亘る封鎖を施行し物資の奥地滲入を防遏しつゝ、七月十五日支那方面艦隊司令長官は更に出入禁止區域を増加して封鎖網を強化し七月十六日より鎮海作戰を強行し泉州の滲

△封鎖作戰

前年に引續き支那全岸五ヶ所に亘る封鎖を施行し物資の奥地滲入を防遏しつゝ、七月十五日支那方面艦隊司令長官は更に出入禁止區域を増加して封鎖網を強化し七月十六日より鎮海作戰を強行し泉州の滲

透及崇武に陸戰隊を揚陸し、更に興化灣、三都澳、汕尾、八月温州灣、海門灣、下川島、興化灣、碭石灣等を急襲して敵の陸上施設を壊滅し敵に甚大なる損害を與へたり、他方南支方面の全岸に於て敵性戎克の全部を捕獲し第三國の船舶にして封鎖線の滲入企つるものを悉く抑留し一時十數隻を算せり

(二)警備作戰 一月以來揚子江岸に出沒した敵の蠶動を封すると共に絶えず水路を掃蕩して敵機雷を處分せしめ、北支方面に於ては威海衛及青島

北支部隊は二月月上旬以來其の艦艇陸戰隊及航空隊の全力を擧げて陸軍部隊の魯東作戰(山東半島の全面的掃蕩戰)に協力奮戦し大いに治安肅正の實を擧げたるも六月以降更に同様の作戰を繰返し、山東、江蘇沿岸並に射陽河、灌河河岸を日夜哨戒して第三國船舶及戎克の密輸を完封すると共に、屢々陸戰隊を揚陸し或は陸軍部隊と協力して萊城、萊州、石灰嘴、三山、石島其他沿岸各地に蠢動する敵遊撃隊及共匪匪徒を討伐し治安肅正に寄與するところ甚大なるものありたり、揚子江部隊は江口より岳州に至る蜿蜒八百餘里に亘る本流を始めとし、大小幾多の支流湖上を制し、或は江岸に來襲する殘敵を掃蕩すると共に、隨所に陸戰隊を揚陸して敵匪の根柢を衝き、或は航行船舶を狙ふ敵移動砲兵の據點を壊滅し又敵浮流機雷の搜索掃海に至ては連日連夜長江兵站線の確保に必死の努力を傾注せり、六月以降に於ては洞庭湖、君山方面の敵地を制壓し更に漢水、高郵湖其他に於ける陸軍部隊の掃蕩戰に協力し、又屢々陸戰隊を以て江岸奥地に進入し敵匪の巢窟を覆滅せり、珠江部隊は又水路錯綜せる同流域に於て、揚子江部隊と同様の錯雜不規則な作戰に従事して主要水路特に陳村水道、西口下流沿岸の敵兵並に戎克を掃蕩すると共に、牛角山島並に近の治安肅正に任じ着々其の成果を擧げつつあり、海南島部隊は三月上旬より陸戰隊を増強し、陸軍部隊の協力を得て徹底的掃蕩を開始し、忽ち全島を席捲、主要部落を我掌中に收めたるも、其の後依然餘喘を保ちて暗躍を續くる共匪匪徒に

殘敵を擊滅し、尙航空部隊は陸軍部隊と協力して其の巢窟を覆滅せり、特に石山、清瀾、峨堡、石壁、陽江高、長坡其他百餘ヶ所に於て徹底掃蕩を實施して漸次肅正の實を擧げ、この間海南島も現出するに至れり、この間海軍航空部隊は周知の通り全支に亘り制空權を確保して縱橫無盡の活躍を續け凡そ作戰の行はるる所に海上に、或は江上に我が海軍航空部隊の活躍を見ざることなく各種作戰に全幅の活躍を致せり、六月以降に於ては宜昌、安慶、漢口、漢水、武鳴、南寧方面の陸軍部隊の進撃又は掃蕩戰に協力して頑敵の擊攘、敵壘壘の粉碎、敵敵の殲滅等作戰の進歩に寄與すること多大なるものありたり、又浙贛鐵道其他全支水陸各種の交通機關、軍需品貯藏庫並に軍事施設を爆砕し或は四川雲南省の邊陲に遁避屏息せる敵空軍を潰滅して其の再建を封じ、更に敵首都重慶に對しては十二月二日迄に實に四十七回に亘る連續の大空襲を敢行して其の軍事政治上の重要機關を灰燼に歸せしめたり、十月十八日瀘緬公路の再開を見るや、我が海軍航空隊の精銳は機を失せず數次の連續爆撃を執行して同路の橋梁を次々に破壊し殊に功果、惠通の二大橋の爆碎に依つて本輸送路を完全に遮断するに至れり、以上の作戰に於て江上艦艇の處分せる機雷並に海軍航空部隊の擊墜爆破數左の如し

△支那事變後我飛行機擊墜數

敵の損害 我が損害

擊墜 爆破 自爆 其他 計

十五年五月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
十五年六月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
十五年七月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
十五年八月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
十五年九月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
十五年十月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
十五年十一月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
十五年十二月 三三〇 一三〇 四〇 五一一
合計 三三〇 一三〇 四〇 五一一

△ノモンハン事件後我飛行機擊墜數

封鎖の完璧を期しつゝあり

△ノモンハン事件後我飛行機擊墜數

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

封鎖の完璧を期しつゝあり

にある陸上部隊は沿岸地方の治安維持に萬全の策を講じつゝあり、中支方面にては揚子江の水渾地方に砲艇を派遣すると共に舟山方面治安の維持に全力を注ぎ、南支方面に於ては珠江水域の水路治安の確保に對し陸軍と協力し屢掃蕩戰を行ひつゝあり海南島の各地陸戰隊は空軍と呼應して討伐を行ひ警備區域も次第に増大し明期海南島の出現も近からんとする。

(二)對陸軍協力戰 二月陸軍部隊の魯東作戰に呼應して石島に敵前上陸を敢行し、三月陸軍部隊の第二次中山縣攻略戰に協力して六月陸軍の宜昌攻略戰に協力して漢水水域の水路啓開陸軍部隊の渡河及輸送任務を援助し多數の飛行機を使用して敵軍の重要據點を爆撃追撃戰に當りては遺憾なく戰果を發揮するに努めたり十一月中旬欽縣方面にありし全軍の撤退移動するに際し南支部隊は多數の艦艇及航空機を以て援護に任じ敵軍の近接を不可能ならしめ一兵をも損せずして大軍の撤退を完了せしめた。

(四)新國民政府の建設援助 本年三月國民政府の南京遷都成るや帝國海軍は一意新政府の海軍建設を補助し捕獲せる艦艇を逸早く譲與して新海軍の基礎兵力を形成し威海衛、劉公島の海軍施設を砲艇永翔及九隻の砲艇と共に十二月中旬新政府に譲渡し廣東に水巡隊を建設し南方海軍の基礎を造り近く艦艇と共に新國民政府に歸屬せしめられんとするの狀勢にあり。

△中南支に於ける海軍航空部隊の活躍 (一)輿地攻撃 重慶並に其の周邊に

對する航空部隊の輿地攻撃は五月以降熾烈を極め六月以來重慶に對するものみにても廿八回の多きを數へ市内外の兵工廠、飛行機工場、電力廠、其他工場地帯、兵營憲兵團、軍官學校、防空指揮所等各軍事施設を粉碎し又委員長行營、行政院、考試院、監察院、國民黨諸機關、市政府等を爆撃し首都たるの機能を喪失せしめた、更に重慶を中心とする附近の要衝たる遠く貴陽、四川、西疆の要地軍事施設を屢々爆撃して物心共に大打撃を與へた、其の間戰闘機隊は果敢に進撃して一月十日敵戰闘機十架を撃墜戰史上に劃期的記録を樹立し、九月十三日には重慶上空に於て敵戰闘機廿七機を捕捉滅滅し又十月四日には成都周邊の各飛行場を索敵、敵機六機を撃墜したる後太平寺飛行場に着陸して敵機廿五機を撃破炎上せしめた又海軍航空隊の一部は九月末より十月末に至る期間、長驅雲南方面の攻撃を敢行すること十一回、十月七日には昆明上空に於て敵戰闘機十四機を撃墜飛行場にある敵機四機をも撃破した、十二月十二日には祥雲を奇襲し地上に在る戰闘機其他廿二機を攻撃全滅せしめた。

(二)濱湖路攻撃 英の敵性、十月十八日瀋陽路再開によつて暴露するや航空部隊は、機を逸せず數回に亘り果敢なる攻撃を實施、瀋陽公路上の功果、惠通兩橋を完全に爆破又十月廿六日には「ビルマ」國境に接する「ロウイン」を攻撃、敵に殘存する最大飛行機工場を潰滅した、功果橋の修理成るを見るや十二月再び之を爆破遮斷した。

(三)陸軍作戰及び各地掃蕩戰に對する協力 本年五月より續行中の宜昌進撃作戰に於て航空部隊は陸軍部隊と緊密なる連繫を保ち襄陽附近の渡河作戰に協力して友軍の進撃を支援したが次いで襄陽方面より南下する敵部隊並に宜昌より敗退する敵大部隊に機動的追撃を敢行、六月十一日友軍の宜昌占領後は専ら周邊の敵據點の攻撃を實施、十一月に入つては漢水方面に於ける陸軍部隊の大掃蕩戰に協力した。

(四)沿岸密輸基地並に内陸要衝の攻撃 ①主要港灣を占據せられ物資に困窮する敵軍は沿岸小港灣により密輸を企圖してをるので嚴重なる海上封鎖と相俟つて海軍航空部隊は港灣或克群、荷揚施設、倉庫群及び堆積軍需品を粉碎して密輸基地を潰滅した敵の第一線に對する有力なる補助鐵道たる浙贛線に對しては七月初旬以來猛攻撃を加へ同様主要驛を爆撃して敵の軍事輸送に大打撃を與ふると共に屢々内陸の要衝軍需品貯藏所工場、戎克、軍馬等を爆撃して敵抗戰能力の撃破に努めた。

週聞戰況 (三・三二一七) 南京 (三・三二) 支那派遣軍報道部十二月廿七日發表 十二月二十一日以降本月に至るまでの支那事變情勢の概況左の如し

北支方面では我が果敢なる討伐戰が寒氣を衝いて着々と進展しつゝある山東省に於ては平度縣三合山附近で敵匪二千を萊陽附近で第八路軍二百を、掖縣招遠縣境では第八路軍四百

を泗水東方地區では七百の遊撃隊を夫々撃破獲品等多數を得た、山西省連枝山脈峻嶮に據る一萬數七の敵匪も前週より續行されつゝある我が討伐によつて各所に掃蕩されてあるこれと同時に山西省南部蜀王山嶽地帯の敵第三十四軍の約三千も我が攻撃によつて全く潰亂した、我が攻撃に遭ふや敵は次期大反攻の準備であるを早くも宣傳を開始してあるこの裏面には國共相剋の深刻化や南京國民政府の新金融攻勢に對する狼狽の色蔽ひ難く微妙なる歐洲戰況に乗ずる第三國援助期待の虚勢等多分に含まれあるを見逃す譯には行かない、特に國共相剋の實情は武力衝突にまで進展し來つたことは注目し價する、過去一ヶ年の全支に亘る輝かしい陸の戰果を記せば大要次の通り

南獲品として小銃五十ヶ師分、輕機關銃二十ヶ師分、重機十ヶ師分、追擊砲十二ヶ師分、野、山砲同じく十ヶ師分、彈藥に至つては數ふるに邊なき程である、捕虜約五ヶ師分敵と對し我一の割合である、この赫赫たる戰果の蔭に燈れた貴き聖戰途上の犠牲者に對しては敬形の意を捧げると共に來るべき新年の飛龍を奮ふものである。

北支戰況

北支一年の戰果

北京 (三・三二) 北支軍報道部では廿九日午後三時本年一月より十一月末迄に於ける北支軍隷下各部隊の輝く掃蕩作戰の意蘊並に綜合戰果を左の如く發表した

北支に於ける敵の再三に亘る攻勢企圖を未然に粉碎するのみならず一萬八千五百回の交戦は一日平均五十回の戰闘を隨所で行ひ六十萬に上る莫大なる敵死傷者は全くその抗戰力を喪失せしめるに至つた

(一)敵は如何にして抗戰を繼續して來たか 蔣介石は昨年未より本年初頭にかけての冬季の攻勢失敗に鑑み三月以降を抗戰第二段階と稱して次期反攻の準備を整へ軍の再建と再訓練を行ひ遊撃戰、特務工作を基調とする消極持久態勢をとるに至つた、然し之も皇軍の果敢なる行動により全く水泡に歸してしまつたが之にも懲りず敵は更に持久戰法として便衣混成隊、經濟遊撃隊、鐵道破壞隊を組織して後方治安の攪亂に狂奔したこうした戰法は比較的治安の回復した大都市に行はれ、之に伴ひ敵の巧妙な欺騙宣傳は一部の人士に對し治安悪化の感を抱かした事は否定出來ない、然し全般的に見て敵の抗戰力は北支に於て漸次低下しつゝあるが今後も尙執拗な遊撃戰法は繼續し

今(一)我々北支に於ける敵戰力を破壊し、北支は如何にして敵戰力は破壤したか 北支に於ける戰闘は敵側が陰性的で潛行的だつたので華々しい戰闘はなく凡てが地味な戦ひであつた、それにも拘らず皇軍將兵は黙々として聖戰を續行偉大なる戰果を收めた、その主なる戰闘は昨年十二月より開始された包頭方面、山西省南部肅清戰に引續き二月下旬より下旬に於ける山東半島東部の共產軍劉滅戰三月下旬の第三次五原作戰では傳作義軍を再起不能に陥らしめ又二月中旬より七月下旬迄四ヶ月に亘つた共匪覆滅戰は冀中冀南での皇軍分駐地域を擴大、晉南作戰では蔣直

戦を展開中感激の新年を迎へた軍は
本年初頭この包圍下にある數萬の敵
を完全に撃滅し新春勇頭赫々たる武
勳を飾つた、この頃敵は廣西、中央四
川の各軍數十萬を擧げて南寧奪還を
目指し昆崙關、大高峰附近に殺到
した、我軍は一部を以て隱忍自重
實に五十餘日に亘り敵を牽制して潰
滅の好期を窺ひ一月下旬敢然立つて
賓陽武鳴の野に一大殲滅戦を展開し
一擧にして數十萬の敵に再起不能の
大打撃を與へた、この二大戦は敵の
冬期攻勢を完全に破壊その抗戦力
を著しく減殺せしめ新政權の樹立促
進に寄與するところ甚大であつた、
越へて三月上旬には海南島、中山縣
潮汕地方を肅清し、また五月下旬に
は廣東北方に再び蝟集せる約二萬の
敵を殲滅し爾後同方面に敵の蠢動
を見ざるに至つた、更に英佛の南支
方面よりする援將行爲活潑化するや
軍は六月廿二日英支國境深州附近、
同廿五日佛支國境に兵を進めて敵
性路線の遮斷に偉功を擣て、佛印
會談漸く妥結するや九月廿三日我が
精銳は友好和平裡、佛印に進駐して
重慶政權封鎖の完璧、西南支那抗日
勢力の覆滅に確固たる據點を確保す
るに至り、爾後駐兵の要なき欽寧地
方より戦史に類例なき無血撤退を完
了したのである此の間我が航空部隊
は或ひは地上戦團と協力或ひは密關
桂林柳州等の連續奥地爆撃に目覺し
い戦果を擧げた、かくて今年に於て
敵數十萬に殲滅的打撃を與へ目撃し
た敵屍のみで十數萬に達し兩獲せる
兵器彈藥は驚異すべき數字に上り敵
の物心兩面に與へた打撃は徹底的で
あつた

上海【三三】 支那方面艦隊報道部
廿三日午前十時發表支那方面艦隊司
令長官は南支方面の作戦に關し二十
三日午前十時(日本時間)の宣言
を發すると共に在上海總領事を通じ
各国外交官憲及び海關側に通告せり
記

本職は作戦上の必要に基き昭和十五
年七月十五日附杭州灣其の他の海面
出入禁止に關する本職の宣言に左記
區域を追加すべき事並に本追加區域
に關する效力は昭和十五年十二月廿
五日午前零時以後發生すべき事を宣
言す

記
(一)大嶼角西端南明島東端、同じく
南西端双魚嘴を順次に連ねる線を以
て圍む海陵山港及び附近海面(二)西
嶼角、大鳳鷄、晏鏡山を順次に連絡
する線を以て圍む水東港、電白港及
附近海面(三)冠頭角、白龍岬連絡
線以北の龍門港、北海港及附近海面
昭和十五年十二月廿三日
支那方面艦隊司令長官
海軍大將 嶋田繁太郎

▲物資新補給港封鎖 上海【三三】
支那方面艦隊報道部長談
支那方面艦隊司令長官は去る七月十
五日杭州灣其他の海面出入禁止に關
する宣言を發し八月十日福建省沿岸
の多數港灣を右宣言に追加せられた
のであるが今般更に作戦上の必要に
基き南支沿岸の五港灣を追加せられ
ることとなつた、以上の宣言に依り
杭州灣、象山浦、温州港、福州港、
三都澳、羅源灣、興化灣、平海灣、
湄州浦、西浦、泉州浦、深滬灣、電
白、水東、北海、龍門等南支沿岸
に於ける援將利敵物資の輸出に最も
頻繁なる重要港灣に對し作戦の必要

上一切の船舶の出入港を禁ずること
となつたのである
今般追加せられたる地域に於ては十
二月廿五日午前零時以後現實に支那
方面艦隊麾下の海軍部隊の作戦行動
が行はれるので第三國船舶、人員は
速やかに該作戦地域より撤退すべし
こと勿論である、去る七月十五日及
八月十日の宣言と共に實施し來れる
中南支沿岸に於ける海軍部隊の作戦
は浙贛補給路に對する攻撃、佛印廣
州灣、香港よりする援將物資輸送の
禁絶、ビルマルトに於ける重要橋
梁の爆破等と相俟つて重慶側に抗戦
物資、武器彈藥等の非常な缺乏と物
價の暴騰とを來し西南諸省を開發し
て抗戦を繼續せんとする重慶政權の
計畫を挫折せしめその抗戦力に與へ
た打撃は甚大である、從つて重慶側
は南支方面港灣よりする補給を極め
て重要視するに至り條約に規定なき
不開港場を開き抗戦物資、武器、彈
藥の吸收獲得に狂奔し、最近陽港、
電白、水東、北海、龍門港方面に於
ける第三國汽船、ジャンク等の出入
漸く頓繁を極め、之等港灣からの抗
戰物資補給は相當の巨額に達し、我
が作戦目的達成上無視し得ざる状況
になつたので、之等諸港灣に對し作
戦行動を執らるゝと共に今般の宣言
を發せらるゝに至つたのである、今
後本職の實施とビルマルトに對し
する攻撃は益々重慶政權の抗戦力を
減殺し之を窮境に追込む事であらう

海面對鎖區域擴大

▲封鎖宣言地域に新作戦 廣東【三三】
南支艦隊報道部長談
支那方面艦隊司令部長官の發したる
封鎖宣言は愈々廿五日發効せられ南
支艦隊は宣言地域に對し左の如く作
戦を開始せり、先づ軍艦○○は廿五

日先陣を承り飛行機○○機を以て水
東、電白、陽江、豐頭港、大澳、廣
海寨方面の偵察攻撃を行ひ援將物資
充滿せる倉庫群並にこれら諸港に碇
泊せる密輸船舶に對し痛烈なる爆撃
を加へ大なる損害を與へたり
海軍【三三】 海軍珠江部隊の今村
板橋各部隊は廿七日中山縣西南方三
十キロの大沙、大托を強襲、敵軍需
物資の密輸に當つてゐた匪團を徹底
的に殲滅し去つた、此の戦團により
敵遊撃大隊長は重傷、遊撃隊長吳全
は戦死し尙獲品多數を得た、我に損
害なし又、小笠原、小泉、萩原の各
海軍部隊は右に協力敗殘敵兵を風潰
しに爆撃した

海南島十二月中戰果
海口【三三】 南支艦隊報道部二日發
表、海南島に於ける十二月中の主な
戰果左の如し、討伐回数三五一、
敵遺棄死體一四四三、捕虜一三三、
尙獲品小銃二〇四、彈藥手榴彈等多
數、歸順者遊撃隊指揮第七大隊長等
六我が方の損害極めて輕微なり

貴池附近密集部統編製
○基地【三三】 中支艦隊報道部
十二月二十二日午後二時發表、海軍
航空部隊は廿一日船田部隊長指揮の
下に貴池(安慶東北五十キロ)附近
の部落に密集せる數百の敵兵に對し
爆撃を敢行し更に數ヶ所を爆碎大な
る損害を與へたり
海軍舊、蒙自大爆撃

浙贛線爆撃
○基地【三三】 中支艦隊報道部
廿八日午後五時發表、海軍航空部隊
の一部は廿七日午前廣信(南昌東方
浙贛線沿線)を爆撃、周圍の倉庫に
全彈を命中せしめたり、同隊は更に
午後觀音橋(安慶下流銅陵東南百四
十キロ)を奇襲將軍司令部の重要建
物を破壊炎上せしめたり

浙贛線爆撃

佛印○○基地【三三】 南支艦隊報
道部發表、海軍航空部隊は廿二日左の
攻撃を實施甚大なる戰果を收め全機
無事歸還せり、吉田指揮官の率ひる
瀬戸、峰、牧、飯島、平野の各部隊
は雲南箇舊を攻撃甚大なる損害を與
へたり、武田指揮官の率ひる吉本、
菅原、金田、花本の各部隊は雲南省
蒙目大工場を爆撃之を潰滅に歸せし
めたり

新封鎖地域に爆撃續行
南支○○基地【三三】 珠江灣以西
新封鎖地域に對する南支艦隊の作戦
は廿六日も引續き行はれた、即ち廿
六日早朝海軍○○機は北東の猛風吹
き荒ぶ中を陽江、海陵、山港、電白
水東に對し同時に攻撃を加へ援將物
資を滿載した、戎克群數百隻及び倉
庫群を爆撃した、一方他の大編隊は
廣海を襲ひ碇泊中の大型汽艇二隻、
戎克三百隻を爆撃しこれを爆碎炎上
せしめ夫々全機無事歸還した

樂平西工廠工場を爆撃
○基地【三三】 中支艦隊報道部
十二月二十七日午後六時發表、海軍
航空部隊の一部は二十六日午前樂平
西方の工場地帯を爆撃火災を生ぜし
めたり

敵司令部を爆撃
○基地【三三】 中支艦隊報道部
廿八日午後五時發表、海軍航空部隊
の一部は廿七日午前廣信(南昌東方
浙贛線沿線)を爆撃、周圍の倉庫に
全彈を命中せしめたり、同隊は更に
午後觀音橋(安慶下流銅陵東南百四
十キロ)を奇襲將軍司令部の重要建
物を破壊炎上せしめたり

浙贛線爆撃

浙贛線爆撃

浙贛線爆撃

浙贛線爆撃

浙贛線爆撃

浙贛線爆撃

浙贛線爆撃

浙贛線爆撃

の一部は廿八九の兩日に亘り浙贛線
金華驛(杭州南方百五十キロ)及び
鷹潭驛(南昌東方二十キロ)を爆撃
停車場、線路、倉庫群等に直撃彈を
浴せ之を大破し多大なる損害を與へ
たり

▲猛威を揮ひ全機歸還 ○○基地
【三三〇】海軍航空部隊の一部は去
る廿八日午前十一時半悪天候を冒し
て敵軍需品輸送ルートたる浙贛線
要衝金華並に鷹潭驛を奇襲、鐵道
線路並びに倉庫群に急降下爆撃の巨
彈を浴せ之を徹底的に爆碎、更に廿
九日午前十一時前日に引續き再度浙
贛線上に飛び金華、鷹潭驛に猛爆撃
を敢行して敵輸送機能を完全に遮斷
し殘存抗戦力に甚大なる損害を與へ
全機歸還した

○基地 【三三〇】中支艦隊報道部
三十日午後八時半發表し本日海軍航
空部隊戰隊○機は横山隊長指揮
の下に○○基地を發し午後一時半頃
成都上空に至り爆撃を開始し地上に
ありし大型三機小型機十五計十八機
を炎上別に小型機十一機を大破せし
め全機悠々歸還せり、地上より熾烈
なる砲火ありし我に損害無し別に
野中隊長の率ある別動隊○○機は午
後二時半恩施(湖北省宜昌西南)を
爆撃全彈命中三ヶ所より炎上せしめ
甚大なる戦果を収めたり

陸空軍

南支陸軍活躍

南支○○基地【三二七】南支陸軍
戸、山崎、希代等の各部隊は廿七日
廣東省北龍門及び增城東方約七十
キロ附近の山嶽地帯に集結する敵部
隊を攻撃龍門西北方鯉魚塘に於ては
敵司令部に巨彈を命中、更に北江左
岸の蘆苞及び白泥城附近に砲集せる
敵舟艇戎群を爆碎附近一帯を火の海
と化せしめた

廣東省各地爆燬

南支○○基地【三二六】南支陸軍
戸、希代、山崎等の各部隊は前日に引
續き二十八日午前、午後を亘り廣
東省龍門、源潭城、佛岡の各地を爆
撃多大の戦果を収めた、即ち龍門附

荒鷲群はこの好餌に猛然襲ひかゝり
果敢なる低空銃爆撃を加へ破ちにし
て十八機を炎上十一機を大破輝く大
戦果を収めて全機悠々歸還した
▲成都空襲部隊に祝電【三二二】卅
日海軍航空部隊の戰隊機は長驅成
都を空襲し殘存敵機廿九機を爆碎し
俾功を樹てたに對し卅一日近藤軍可
令部次長及び豊田海軍次官は嶋田支
那方面艦隊司令長官及び細萱中支方
面最高指揮官に對し左記祝電を發し
たる旨午後一時大本營海軍報道部よ
り公表された

△大本營海軍報道部公表(卅一日午
後一時)本日軍令部次長、海軍次官
は左記要旨の祝電を發せり
支那方面艦隊司令長官
中支那方面海軍最高指揮官宛
中支戰隊機隊が長驅成都を空襲し
殘存敵機の多數を撃破大成功を収
めたるを慶祝す



英、米大使辭を訪問

香港【三二四】重慶來電によれば駐
華英大使カー氏、米大使ジョンソ
氏は廿三日相前後して軍事委員會に
蔣介石を訪問、約一時間に亘つて重
大危機に直面せる國共關係の具體的
内容について質問し併せて重慶側の
對策について聴取した
重慶に帰發運動囂頭

香港【三二二】國共分裂の危機が重
慶側の抗戰陣容を根底から震撼せよ
めてある折柄重慶よりの情報によれ
ば黃埔系の少壯將校及び三民主義青
年團を中心とする一系獨裁制樹立運
動が俄然擡頭して來た、これは一人
の指導者、一本の命令、單一の主義
を展開してゐるものがあるが、その
目的とするところは蔣介石直系の分
子の團結を強化する一方抗戰諸黨派
は勿論國民黨内部の非直系派を排除
し黨政軍の實權を一派に獨占し極端
な獨裁制を布くことによつて重慶内
部分裂危機を克服し抗戰を繼續せん
と運動にある併しながら此の一系獨
裁運動に對しては之に制衡を加へん
とする對抗運動があり孫科一派の左
翼に若干の右翼分子も加つて前記の
少壯革新派との間に猛烈な抗爭を續
けてゐるがこれに蔣介石直系對非直

近の河川では既に組んだ橋梁材料を
発見これらを爆撃流しあつて源潭城方
面では附近の河川を爆碎沈没せしめ
載の戎克約四十隻を爆碎沈没せしめ
更に佛岡方面では附近數ヶ所に推積
された軍需品を爆碎炎上せしめ全機
無事歸還した

☆國共相剋激化

機關紙共產軍を攻撃

香港【三三三】共產軍の移駐問題を
めぐつて俄然惡化せる國共關係を報
じた重慶ロータリー電は各方面に多大
の衝動を與へてゐるが重慶中央黨部
機關紙當國人民日報は今朝刊に重慶
電と軍事委員會の強硬態度につき左
の如く報道してゐる、即ち第十八集團
軍及び新四軍は規定された戰區の範
圍を守らず屢々恣に防地を變更し勝
手をに部隊の編成を擴大し地方行政等
を破壞して剩す所なく常に友軍作戰
行動を阻害してゐる、中央は各方面
の報告に基きその都度延安對し對し
部隊の統制を嚴にし軍律に服従する
やう警告する所つたが彼等は陽に奉
ずるも陰に違ひ何等誠意の見るべき
ものがないので此の程改めて參謀總
長何應欽副總長白崇禧の名を以て
朱德、彭德懷、項英等に對し所屬部隊
を率ゐる期限通り彙に中央の規定す
るに準り移駐すべく再び軍事を得ず
と嚴命した、尙重慶各界は軍政の統
一問題を重視し擧つて軍命令を貫徹
すべきことを固く主張してゐる

移駐命令の徹底至難

香港【三三二】重慶政府の移駐命令
に對し共產軍側の態度は此の問題に
就いて中共最高幹部と協議すべく本
月十日延安に赴いた中共重慶駐在代
表周恩來が未だに歸來しないので尙
不明であるが重慶方面よりの諸情報
を綜合するに第十八集團軍及び新四
軍が果して軍事委員會の命令に服従
するか否かは頗る疑問視される、尤
も共產軍の新戰區への移駐は國共兩
黨代表間の協定事項にかゝり共產軍
側としては正面から之を拒否し難い
事情にあるが、現に種々の口實を設
けて遷延策をとり一方對抗的に重慶
側の西北に於ける大規模な反共工作

系將領、直系軍隊地方土著軍の軋轢
もかまつて重慶政權の抗日戦線は
一大動搖を來しつゝある
機【三三三】重慶來電によれば國
共問題を契機とする重慶の内部軋轢
に精神的打撃を受けた蔣介石は去る
二十日頃から私邸に引籠つてゐるが
依然健康恢復しないため外部からの
來客を接見せず引續き靜養中何應
欽が主として軍事事務を代行してゐ
るといはれる

共產軍移駐問題經緯

香港【三三二】蔣介石機關紙香港大
公報は今朝刊に於て共產軍の移駐問
題に關する經緯を次の如く報じてゐ
る
第十八集團軍及び新四軍の作戰區域
問題に關し何應欽と白崇禧は十月十
九日附を以て共產軍最高幹部に對し
本年七月十六日軍事委員會より提示
せる方案に基き所屬部隊を一ヶ月以
内に新作戰區域に移駐せしむべきを
命じたるに對し朱德、彭德懷等は十
一月九日附を以て北支の天災と飢饉
を口實に移駐延期を要請して來た
の北支への移駐延期を要請して來た
然し問題は最高統帥部の重要な軍命
令に屬し同方案は事前に向應欽、白
崇禧對周恩來、葉劍英間に於て協定
した後のものを國防最高委員會に提出す
べき最近朱德、彭德懷、葉挺、項英等
に對し友軍との摩擦を避ける爲め速
かに所屬部隊を新戰區に移駐せしむ
べき旨嚴重督促中である。

を暴露し重慶で孫科一派の親ソ派と
結び國民黨獨裁反對と異派部隊の差
別待遇即時撤廢反對の權利義務の
絶対平等主張等傍若無人に振舞ひ
つつある事實を鑑み蔣介石が國共關
係の決裂を賭して大規模の軍事行動
により延安側を強制しない限り移駐
命令の貫徹は困難視されてゐる

中共、重慶に抗議

香港【三三三】重慶來電に依れば中
共幹部毛澤東、朱德、彭德懷、葉挺
等十五名は廿一日連署を以て重慶國
防最高委員會宛左の如き長文の電報
を寄せ重慶側の共産軍移駐命令に對
する逆捻的抗議を行はつたと云はれ
る

(一)中央は何故八路軍及新四軍の
軍費月額百廿五萬元中五十萬元を控
除支給するや待遇一給を旨とし今後
は中央軍同様全額支給すると共に未
拂軍費を速かに清算せよ(二)中央
が五十萬の大軍を以て抗戰の後方根
據地たる陝甘寧邊區を三重に包圍せ
るは同邊區を敵國視するものである
依つて共同抗戰部隊に對しては須ら
く一視同仁を旨とし即時邊區に對す
る包圍を解除しその大軍を對日抗戰
に轉用せよ

國共關係未嘗有の危機

香港【三三三】重慶國防最高委員會
の第八路軍及び新四軍移駐命令に對
し中國共産黨側は飽く迄も不服従の
態度を改めず國共兩派の關係は未嘗
有の危機に直面するに至つた、重慶
よりの情報によれば目下のところ蔣
介石の自重的態度と馮玉祥、孫科、
白崇禧等の妥協論によつて國共兩派
の武力衝突は幸じて抑制されてゐる
もの、共産軍の移駐命令反抗に對す
る蔣直系並びに地方軍の激昂甚しく

敵抗戰陣營は大動搖を來してゐる
蔣自重論を提唱

香港【三三三】重慶來電によれば國
防最高委員會は廿二日夜重慶郊外の
蔣介石私邸に臨時緊急會議を召集黨
政軍首腦部舉つて出席空前の危機に
直面した國共關係について討議した
同會議席上于右任、張繼、居正、鄒
魯、陳果夫、丁維汾等の老政客は一
齊に此の機に乗じ共産軍を徹底的に
制裁すべしと唱へ更に何應欽、劉峙
張治中、商震等は陝甘寧邊區に向つ
て直ちに武力壓迫を加ふ一方疾風
迅雷的に北支及び中支に散在する第
八路軍及び新四軍を武力を以て移駐
命令に服せしむべしと強硬に主張
し會議は非常な緊張裡に夜を徹した
が蔣介石は國共兩軍の武力衝突を見
んか、事態は收拾すべからざるに至
てあらうと自重論を唱へ、更に白
崇禧及び馮玉祥が別に解決方策を講
究すべしと妥協論を主張した爲め、
武力解決については最後の決定に至
らなかつたと云はれる

武力發動を要請

香港【三三三】重慶來電によれば共
産軍の抗命に激昂した朱紹良、蔣鼎
文、衛立煌、顧祝同、閻錫山、傅作
義、鹿鐘麟、龐炳勳、韓岳、張發奎
李漢魂、黃紹竑等の各戰區司令長官
及び省政府主席は廿一日、廿二の兩日
に亘り重慶國防最高委員會宛て即時
共産軍に對し武力の發動方を電請し
來つたと云はれる

ソ聯、參謀團を延安に派遣

香港【三三三】重慶來電、軍事委員
會の入手せる情報によればソ聯當局
は最近十數名よりなる參謀團及び技
術家を極秘裡に飛行機で共産黨首都
延安に派遣し來つたと云はれ重慶側

の神經を尖らせてゐるが政界では右
參謀團の延安入りは共産軍今回の抗
命事件に關聯するものではないかと
見てゐる

ソ聯援軍電品輸送停止か

香港【三三三】重慶來電に依るとソ
聯政府は共産軍移駐問題に關するソ
聯側の申入れが拒絶された爲めこれ
が報復手段として十月限り援將軍需
品の輸送を停止したと云はれる、ソ
聯側の申入れは、目下紛争を醸しつ
ゝある重慶政權の第八路軍並に新四
軍に對する移駐命令に對し、中共側
の要請に基き妥協條件を重慶側に提
示、國共軌轍を緩和せんとしたのも
のであるが右に對し重慶側は「若しソ
聯側の申入れを受諾せんか、その結
果は共産軍の勢力増大を來し、全支
赤化の禍根を植へつけよることにな
るであらう」との理由の下これを拒
否した、ソ聯側はこの口實の裏に國
民黨の共産軍追出しの魂膽深きもの
あるを見てとり、恫喝的手段に出た
ものと見られ移駐問題、軍費削減問
題等を繞つて紛争を續けつゝある國
共關係はソ聯の積極的中共支援態度
により更に深刻化されるものと見ら
れる

賀龍殺害さる

太原【三三三】當地に達した情報に
よれば共産軍第百二十師長賀龍は十
一月末山西省西北與縣附近に於て
部下政治部長白志清の爲め拳銃を以
つて殺害された、白は藍衣社員で共
産軍首腦部暗殺の爲め重慶から特派
された者であることが判明した爲中
共側では極度の憤激しが第百二十四
師の陝西省移駐命令を拒否し重慶軍
に對し實力對抗の氣勢を示してゐる
と言はれる

國共兩軍遂に武力衝突

香港【三三三】當地支那銀行筋が
入手した重慶電によれば有力なる第
八路軍の一部隊は廿二日瀋陽(河南
山西、陝西三省省境南方に於て第一
戰區司令長官衛立煌麾下の重慶軍と
衝突交戦中である

蔣、共産軍に軍事措置

香港【三三三】重慶來電によれば國
防最高委員會は廿二日の第三緊急會
議の決定に基き軍事委員長蔣介石の
名を以て第一衛立煌第十蔣鼎文の兩
戰區司令長官及び甘肅綏靖主任朱紹
良に宛て、陝甘寧邊區の第十八集團
軍並に新四軍所屬各部隊に對し直ち
に軍事警戒措置を執るべき旨指令し
たと謂はれる、各方面よりの情報を
綜合するに重慶側は蘭州、寧夏、天
水、西安、洛陽を中心に西蘭公路及
び隴海線に沿つて既に大規模の軍事
行動を開始してゐる模様である、又
重慶側は北寧夏より豫旺、涇川、鎮
原、長武を経て南渭水に至る陝甘寧
邊區に東面せる第一線に廿五萬の大
軍を配し邊區に對して武力壓迫を加
へつゝある之に對し第十八集團軍後
方留守主任蕭勁光が邊區周邊の守り
を固める一方軍の主力を邊區の西北
即ち東部甘肅の慶陽、合水、寧縣一帶
に集結しつゝあるもの、如く邊區を
繞る國共兩軍の對抗動作は極度に尖
鋭化してゐる

共産軍の聯絡機關を閉鎖

香港【三三三】重慶來電に依れば軍
事委員會は廿三日を以て各戰區司令
長官及び省政府主席に對し即時當該
辦事處に設置しある共産軍及び共産黨
辦事處等諸機關を一齊に強制閉鎖す
べき旨發令した、此の結果重慶を除
き蘭州、西安、成都、長沙等の第十

八集團軍辦事處は即日閉鎖されたが
更に江西、湖南、湖北、安徽、福建
處も相繼いで閉鎖される模様である
重慶關係紙共産軍を攻撃

香港【三三三】共産軍の抗命問題に

關し重慶國民黨機關紙國民日報及び
蔣介石機關紙大公報は廿四日朝刊に
於て政治團結と軍事統一について論
じて夫々共産黨側に通告を與へてゐる
が前者の論旨次第及び新四軍は國家の
軍隊と稱しなから統帥部の指揮移駐
命令に從はないのは平時に在つて統
一を阻害するものであり現在の如く
外敵に對して生死の鬭争を行ひつゝ
ある際には軍の統一行動を亂る事に
よつて全國民を危殆に陥れんとする
もの、第十八集團軍及び新四軍が
自己の持場を守る事なく勝手に友軍
の駐防地區に侵入し指揮に服しない
事は抗戰軍をして是を顧みて彼を失
ふの憂を抱かせる抗戰陣營の軍隊は
特に規律嚴正を必要とし規律のない
烏合の衆は必要でない、まして野心
する王侯の私の軍隊ではあり得ない
若し第十八集團軍及新四軍が自ら抗
戰陣營の隊伍である事を認めるなら
一軍律に服従するの一途あるのみで
ある若し人々が夫々條件を挾んで抗
戰に参加するとしたなら最高統帥部
は如何にして之に應じ得るか、第十

な態度を以つて第十八集團軍と新四軍に對し軍規軍律に對する服従を要求せねばならぬ

戴天仇重慶に飛ぶ

香港【三二四】昆明來電によれば孫科の重慶政界復歸と同時に親ソ派及び中共の横暴に憤慨し十月中旬溥然佛跡見學の爲めと稱してビルマ、印度方面を巡遊中であつた反共元老派の領袖考試院長戴天仇は重慶政府の緊急招電に應じ廿三日仰光より飛行機で昆明へ歸來し、戴は同地に聳居中の反共主和派の李烈鈞、李根源等と時局問題を討議した後今日中に重慶へ飛ぶ豫定である

戴天仇急遽重慶歸着

香港【三二五】中央通信社重慶電によれば考試院長戴天仇は蔣介石の招電により廿四日朝昆明發飛行機で急遽重慶に歸來する

蔣、衝突延策をとる

香港【三二六】重慶來電によれば共產軍側の移駐命令拒否によつて馮玉祥、孫科、白崇禧等の妥協運動は一頓挫の形で國防最高委員會は今や國共の決裂を暗し移駐命令強行の爲め大規模の武力を行使するか、或は不面目を忍んで命令を撤回するか何れかを選ぶ外なき苦境に立つに至つて而して何應欽、劉峙、閻錫山、朱紹良、鹿鐘麟、盧炳助等の反共派諸將領が擧つて武力の即時行使を主張しつゝあるのに對し蔣介石は問題の最後の決定を明年一月十五日召集豫定の全國黨政軍首腦部會議に移すべく武力衝突延策を採りつゝあると云はれる

共産軍討伐下令を要請

香港【三二七】重慶來電によれば干學忠、鹿鐘麟以下在北支の諸將領二十四名は二十四日連署を以て重慶國防最高委員會に宛て第十八集團軍及び新四軍の横暴を猛烈に彈劾すると共に即時共産軍討伐下令を下さん事を要請した

中共重慶へ逆捻抗議

香港【三二八】重慶側の共産軍移駐強硬命令に對する共産黨中央部の態度が注目されてゐたが重慶來電によれば共産黨側は果然二十五日重慶國防最高委員會に宛て逆捻抗議電報を寄せて來た、即ち右捻抗議は延宕に於ける共産黨首腦部會議の決定に基き中共中央執行委員會の名を以つて發せられ第二次移駐命令に對する回答と稱してゐるがその内容は(一)重慶側は本年七月國共兩黨代表間に成立した國共調整辦法の規定する共産軍移駐の條件を實行せず自ら約束を破つてゐる(二)最近重慶軍の對共産軍攻勢著しく山西省に於ける第一二師團長賀龍の暗殺は三民主義青年團特務隊の手によるものである(三)と逆に重慶の態度を非難しその措辭と強硬を極め軍事委員會の第十八集團軍及び新四軍に對する移駐命令を根本的に拒絶したものであると言はれる

白崇禧共産軍を批難

香港【三二九】重慶廿五日發中央通信社電によれば軍事委員會軍專訓練部長白崇禧は同日朝舉行された雲南起義紀念式に出席共産軍の抗命事件に關し「私利私闘を謀るものは統一抗戰を妨害するものである」と斷じ共産軍の行爲は「民族復興の敵であり自ら墓穴を掘るものである」と手痛くこれを批難した

國共衝突の危機迫る

太原【三三〇】確報によれば山西省東部省境に近い陵川縣平城鎮に在つた重慶側第四十軍第百六師は十一月末河南省林縣方面に移動、更に他の二、三ヶ師も十二月中旬頃より陵川北方七十キロの黎城附近に移動し夫々該地の共産軍包圍の態勢をとり目下武力對峙を續けてゐる、又山西省西部方面に於ては共産軍第百廿九師の主力は重慶軍に壓迫され十二月下旬臨縣より撤退したが臨縣南方三十キロ嶺底附近に兵力を集中反擊の態勢を整へつゝあり國共兩軍武力衝突の危機は愈々切迫して來たものと見られる

孔の機關紙共産軍攻撃

香港【三三一】孔祥熙の機關紙「星報」は二十七日の社論に於て現下急務と題し團結と統一の強化を強調した後共産軍の抗命事件を次の如く攻撃してゐる。(一)第十八集團軍及新四軍は所謂民衆進歩のスローガンの下に左の如き不當行爲をなした(二)統帥部の全般的抗戰策略と命令を兇戯に等しとしてゐる(三)至る所政府の法制を破壊してゐる(四)友軍との共同作戰に際しては常に自己の持場を守らず、かへつて友軍の持場に侵入し友軍をして進退兩難に陥らしめ入(五)任意に軍隊を擴張し指揮移駐命令に従はず自ら紙幣を發行し租稅を徵收してゐる(六)規律を守らず勝手な行動をしてゐる

諸將領中共武力制裁支持

香港【三三二】重慶來電によれば戴傳賢の歸國に勢ひつけられた張繼、居正、鄒魯、李文範、丁惟汾等の元老派政客は戴を盟主とする一大反共集團を形成しつつある、此の派は

不斷に中共の國民黨轉覆陰謀を暴露する事により反共氣勢の昂揚に努めてゐるが更に中央軍界に於ては何應欽をリーダーに當初妥協論者であつた白崇禧も中共制裁論者に變じ劉峙、張治中、商震等が共産軍の四大罪状を公表して武力行使を主張しつつあり、閻錫山、傅作義、鹿鐘麟、張發奎、薛岳、龍雲等の華北及び西南諸將領の大多數もまた武力制裁論を熱烈に支持してゐる、かくて中央地方を通ずる重慶側諸將領の態度硬化と移駐命令を拒否する共産軍側の不遜な態度に依つて國共關係は今や最も險惡なる段階に到達してをり成行は各方面から注目されてゐる

延安側移駐命令撤回を要求

香港【三三三】重慶來電によれば延安側は廿八日突如國防最高委員會に宛て激烈恫喝の電報を以て第十集團軍及び新四軍に對する移駐命令の撤回を要求すると共に左記事項に對する重慶側の回答を強要し來つたと謂はれる重慶政權に多大の衝動を與へてゐる(一)國共兩軍の作戰及び駐防地區に關しては改めて協議すること(二)第八路軍及び新四軍は總兵力五十萬に達してゐるに不拘僅か四萬五千に相當する軍資金しか支給し居らず、仍て此の總兵員の擴張編成を承認すると共に中央軍に準じ所要軍費月額一千二百萬元を支給すること(三)過去四ヶ月に亘り全國各地に於ける中共黨員の暗殺及び失踪事件は二百四十件に上り居るが右は國民黨側の反共工作に起因するものと観測北部にかけて盛んに所屬各部隊を移動新四軍及び徐向前麾下の東進縱隊と蘇魯特別戰區總司令于學忠及び江北總指揮王敬玖の指揮する重慶側

陝西、山西兩地區危機

大原【三三四】陝西並に山西に於ける國共相抱は愈々熾烈を極め兩者間の衝突は最早や不可避と見られるに至つた、即ち陝西方面に於ては朱紹良軍と共に劉進帥敵總司令胡宗南の指揮下の馬鴻逵軍が十五日頃より延安西方の中共軍を着々包圍中であり又中共軍増援のため山西より移動中の續範亭(軍營暫編一師)を主體とする赤化部隊(は一日黑峪口渡河點與縣西方十八キロ)にて馬鴻逵軍に遊撃され兩者激烈な戰鬪を展開してゐる最中我が陸軍秋山部隊の猛爆にあつて兩軍とも甚大な損害を蒙り又保德以南地區に於ては黃河以南並に晉東地區の衛立煌麾下の重慶軍が續々北上しつゝありこれに對し涉縣(河南省最北端)中心に兵力を集結中の劉伯誠麾下の共産軍は涉縣附近の公路一帯に陣地の構築及び兵力配備を急いで居り同地區は一觸即發の危機に直面してをるも一大衝突戰は固難を中に行はれるものと見られる

共産軍合流運動展開

香港【三三五】重慶來電によれば黃河以北に移駐を命ぜられた葉挺の第四軍と第十八集團軍の主力二萬五千と魯蘇豫區(山東江蘇河南地區)總指揮徐向前的指揮する共産軍五六萬は五ひに中央軍の包圍線を突破して合流すべく現に南部山東部及び江蘇北部にかけて盛んに所屬各部隊を移動新四軍及び徐向前麾下の東進縱隊と蘇魯特別戰區總司令于學忠及び江北總指揮王敬玖の指揮する重慶側

中央軍との間に一大武力衝突を惹起する虞れがあり形勢頗る緊張してゐる

蔣經國等の斡旋失敗

香港【三三〇】重慶來電に依れば蔣介石の招電に應じ重慶に急行した江西省第五區行政督察專員蔣經國及び蔣維國を蔣の意を受け中共代表表蔣邦憲と同道延安に飛び中共幹部と會見したのち更に東部河南の某地に赴き中共軍事代表と新四軍及び第十八集團軍の移駐問題に關し妥協辦法を協議したが何等要領を得ず二十八日重慶に歸來したと謂はれる、尙危殆に瀕する國共關係に就ては宋慶齡、孫科等も調停に當つてゐるが中共側の態度極めて強硬で現在までこのところ全然功を奏してゐない模様である

國共軋轢は抗戰の破綻暴露

— 派遣軍報道部長談 — 南京【三二七】最近の國共紛争に關し今非支那派遣軍報道部長は廿七日左の如き談話を發表した

「最近の支那事情は國民黨と共產黨との相剋に關し頻々と傳へつゝあるが蓋し共產黨問題は財政問題と共に重慶の抗戰指導上の二大難關であらう、今夏國共兩黨首腦部間に於て一應暫定的協定が成立した模様であるがその實行を見ざるうちに再び軋轢は激化せんとの形體を、元來重慶側は抗戰一致の形體を作らなむと聯への援助期待の爲め表面上は中共側と協調し來つたものであるがその實、中共の政權奪取の策動に對しつねに警戒を怠らず、最近特にその態度強硬となり武力彈壓も辭せぬ態度を表明するに至つたのである、即ち押收文書や、捕虜の言を綜合すると十月蔣介石は各戰區に對し中共の

暴舉に對し痛撃を加ふべしと命じて居り同月何應欽は第八路軍及び新四軍に對し一定の地域に撤收すべきを要求し次いで十一月軍政部は共產黨に支給する軍費を停止したのである

また最近軍事委員會は黄河以南に在る第八路軍及び新四軍の黄河以北に移駐を嚴命しその追ひ立て役に李品仙軍及び湯恩伯軍が當てられた模様で遂に江南新四軍は蔣の命に服して江北に移駐を開始した模様であるが完全に移駐するか否かは目下の所斷定し難い中共軍を飽まで黄河以北に移駐せしめんとする重慶の意圖は我が軍占據地區内に追ひ込み自滅の淵に投ずるか少くともこれを邊區に隔離せんとするものではなからうか、この重慶國民黨の態度に對し新四軍は布告宣言等を出して民衆に對し國民黨への批判宣傳或は悲痛な辯明をしてゐるが、茲に極めて痛快な事實はこれまで重慶が南京國民政府の唱ふる反共和平に終始正反對の態度に出

て來つたのに最近その實際行動に於ては同じ様に中共を賣國奴呼ばはりしてゐることである此一事こそは重慶が抗戰建國國共合作の破綻を自ら證明したものであらう」

買滯前市長統殺さる

香港【三二九】重慶來電に依れば前成都市長楊全宇は取締買滯めを行つた際で廿三日拂曉銃殺された、楊は昨年九月成都市長の地位にあるを奇貨とし大川銀行重慶支店經理歐書元等と共謀新麥數百石を買占め暴利を得んとして發覺したもので奥地物價高とともに官吏腐敗の好例である

奸商取締

香港【三三〇】中央社重慶電によれば最近成都市長楊全宇を銃殺に處

來電によれば國共分裂の重大危機が重慶政權の抗戰陣容を根底より震撼せしめてゐる折柄蔣介石が四川土着派の助命運動を斥けて軍法執行總監部に命じ前成都市長楊全宇を糧食買占の理由で二十三日銃殺せしめた事は最高當局の非直系派に對する處刑苛酷に過ぎるものとして土着派軍政客をいたく憤慨せしめ楊と特殊關係にある川康綏靖主任鄧錫侯、西康省政府主席劉文輝等の不穩説流布され人心の不安動搖甚しく政局は險惡なる様相を呈してゐる

奸商取締を通告

香港【三三〇】財政經濟の破綻と國共關係の惡化に深刻な危機に直面してゐる重慶政權は廿三日前成都市長楊全宇を食糧品思想買占の罪を以て銃殺に處しその經濟破綻の罪を一部を投機商人へ轉嫁せんとしてゐるが、これと同時に蔣介石は全國各省政府に殊更にその經緯を暴露した通告を發した要旨左の通り

「近來各地の糧食が日に日に値上りを見てゐるのは不逞分子がその間に在つて思惑買、買惜しみを行使し後方を攪亂してゐるによる事は明かである、前成都市長楊全宇は抗戰の大局と後方の任職を顧みず本年九月の在職期間に於いて大川銀行重慶分行經理歐書元その他と共謀し、福民麵粉廠の名義を利用して小麥數百石を買滯めし、その證據は既に多く擧つてゐる依つて楊全宇を死刑に處し歐書元等にもそれ／＼刑を加へた、各省政府は中央の意を體し奸商取締りを嚴重にせよ」

する等物價暴騰の對策に躍起となつてゐる蔣介石は去る十一月末四川省各市長を集めて自ら發した、糧食思想取締令の實施狀況を廿三日全國糧食管理局及び四川省政府の報告に基き公表した右の命令は各市長の米を中心とする糧食の隱匿を摘發し政府に賣却せしめることを主眼としその施行に際して起る紛争に就て

買占商品放出を嚴命

香港【三三〇】中央通信社重慶電に據れば最近物價抑制並に思想取締りに躍起となつてゐる蔣介石は廿七日兩日に亘り全國關係各機關を通じて各地の商店及び個人買占めの日用品を期限付で市場に放出或ひは政府に登録する様左の如き命令を發した

「曩きに期限附を以つて發した各市縣の大量の糧食貯藏者の調査に關する命令の執行狀況は成績頗る揚らず比較的良好的成績を擧げたのは僅か四縣に過ぎず糧食管理を中心とする本年後半期の工作の進行がかく如くダランな命令を蔑ろにするの狀態は洵に看過しがたい成績不良の市長に對しては平日の優劣を考慮の上上官或は嚴重戒告の處置に出る必要がある、更に未だ報告を提出してゐない市長が多數あるがこれ等に對しては十日以内に間違ひなく報告を提出せしめその成績を考察し上出すやう命じその成績を考察し上出せしめ同様の處置を取るのである又既に提出した報告中若し事實と相違した點が發見された場合には半月以内に自發的に訂正報告をなすやう命じこれを怠る者に對しては一律に軍法をもつて刑を加へるであらう、尙政府は右の糧食調査に次いで更に進歩した統制辦法を實施する意向で買占め賣り惜みを行つてゐる者は速かにその非を悟るがよい」

上海【三三〇】重慶よりの外人側通信に據れば最近の奥地諸物資不足と物價騰貴は愈々甚しく人心不安による重大危機到來を極度に惧れる重慶

(一)商店及び個人が買占めてゐる食糧品及び日用品はその種類の如何を問はず明年一月廿六日(舊曆の大晦日)以前にその全部を賣り出し市場及び人民の需要に供すべし(一)此の期間内に賣り出せぬ時は残り數量を各地の所管機關に登録し賣り出しを繼續すべし(一)此の命令に違反する者は其の所有する食糧品日用品を沒收するほか軍法に照し嚴重處罰す(一)命令に従ふ者に對しては政府は合理的利潤を保障する(一)社會部及び市政府は各種商業の同業公會を指定其の組織の完成を促進せしめる(一)今後業公會に加入し居らぬ者は自家用以上の食糧品を購入することを許さず其の現在所有する食糧品は前記辦法に従ひ處理せしめる(一)中央地方の黨、政、軍各機關及び工廠等所有してゐる食糧品も法定の數量及び職員自身の消費に要するものを除き一律に糧食管理機關の許可を受けし其の査定に従つて適當と認められる以上の數量は前記辦法に従つて處理すべし

買滯防止徹底化

上海【三三〇】重慶よりの外人側通信に據れば最近の奥地諸物資不足と物價騰貴は愈々甚しく人心不安による重大危機到來を極度に惧れる重慶

上海【三三〇】重慶よりの外人側通信に據れば最近の奥地諸物資不足と物價騰貴は愈々甚しく人心不安による重大危機到來を極度に惧れる重慶

政權は嚴重な物資物價統制を行ひつゝあるが依然開取引や買溜めが絶えぬ爲め去る廿三日前成都市長楊全宇を統制違反の科で銃殺したのを手始めに峻烈なる買溜め防止政策を實施し此の二、三日來綿布、食糧品商人官吏等多數の違反者を逮捕更に蔣介石は廿九日關係各官廳に對し取締りの徹底化を要請する旨令發し又同日重慶市長吳國楨は全支商會業の有力者に同様趣旨の談話を發表し注意を喚起した

香港市場の法幣大暴落

【三三三】重慶最近の財政經濟危機と南京政府の中央儲備銀行成立による打撃を反映して最近弱勢の一路を辿つてゐる香港市場に於ける法幣のレートは二十三日上海の對英レート低落に歩調を合せ俄然暴落を演じた、即ち寄付より既に法幣一千元に對し二百二十七香港弗と二百三十弗の關門を割つた後引續き上海の報に賣物殺到し市場は混亂して一時は二百十六弗と近來の大安値を見せその後大中の動搖を續けた上二百二十二弗と土曜日の大引けに比し十弗方の安値に引けた

幣制問題を重視

【三三三】大公報關通特電によれば最近暫く香港に滞在の後同地に歸還した中國銀行關分行主任馬廷瑞は法幣の問題及毫幣(重慶側廣東省銀行券)の問題につき左の如く語つた

「今次の英米の對支新借款の用途につき香港金融界の意見は二派に分れて居り、一派は英米よりの爲替資金を以てブラツクマーケットの法幣のレートを維持して法幣の國際的信用

を高めるべしとの見解を持してゐるの對し他の一派は右の資金を國內物價の維持に利用することを主張してゐる、この兩説は各々優劣有り結局宋子文先生がイギリス政府と行ふ交渉の結果如何によりどんな措置を採るか決定されやう、又政府四銀行は毫幣の法幣兌換を絕對に支持する意向で適當な方法を設けて奸人が毫幣の法幣兌換を攪亂することを防止するのを希望して居り手續きが完了し次第實行に移す考へである、廣東省政府が最近受けた報告によれば日本側の占領區域内では法幣一元に對し毫幣二元のレートなので(重慶側公定レートは法幣一元に對し毫幣一・四元)奸商共は數萬元の法幣を携へ占領區域内に入り毫幣を買つて巨利を博し金融を攪亂してゐる」

幣制問題委員會設置

【三三三】事變後の重慶政府の對外貿易が英米ソ等の各國よりのクレジットに依る物資購入並びにその償却の爲めの土産物の輸出と云ふパター貿易に變質して以來貿易部門の國營化移行は益々強化され全商品物の輸出入に政府の益が及ぶに至つてゐるが、最近の英米ソの對支援助の積極化に伴ひ錫、タンクステン、アンモニアの對米輸出協定等が矢繼早やに成立し今後も斯る傾向が増大すべしと見られ現在の貿易運籌機構を以ては不十分で且つ機構の重複してゐる點が多いので鑑み重慶政府は今新たにパター貿易委員會を設置、同時にパター貿易の全面的統合調整を行はしめることになつた、主任委員には財政部長孔祥熙が任命され、關係各部長がそれぞれ委員に振當てられて居り機構は總務、倉庫、パター

其の他の四部に分たれてゐる

物資總監部元日に成立

【三三三】當地國民日報重慶電によればかねて設立準備中であつた物資總監部は愈々明年一月元旦を期して成立することとなつた、同部は重慶政府軍事委員會に直屬する模様で總監は蔣介石の兼任副總監二名は曾養甫と賀耀組に内定してゐる、同部の成立と同時に全國食糧管理局、國際貿易局、液體燃料管理處、中國茶業公司、鋼鐵管理處等は何れも總監部に歸屬する筈である

英支間輸出保證協定延長

【三三三】重慶電ロイター電の報ずる所によれば英支間の輸出信用保證協定は更に六ヶ月間延長を見た

幣制問題委員會設置

【三三三】事變後の重慶政府の對外貿易が英米ソ等の各國よりのクレジットに依る物資購入並びにその償却の爲めの土産物の輸出と云ふパター貿易に變質して以來貿易部門の國營化移行は益々強化され全商品物の輸出入に政府の益が及ぶに至つてゐるが、最近の英米ソの對支援助の積極化に伴ひ錫、タンクステン、アンモニアの對米輸出協定等が矢繼早やに成立し今後も斯る傾向が増大すべしと見られ現在の貿易運籌機構を以ては不十分で且つ機構の重複してゐる點が多いので鑑み重慶政府は今新たにパター貿易委員會を設置、同時にパター貿易の全面的統合調整を行はしめることになつた、主任委員には財政部長孔祥熙が任命され、關係各部長がそれぞれ委員に振當てられて居り機構は總務、倉庫、パター

物資缺乏に諸赤都西安

【三三三】最近運城に達した確實なる情報によれば赤都西安の物資缺乏は正に殺人の恐慌振りを示し昨年十二月上旬に比し現在の生活必需品價格は左記の如く無軌道的な暴騰振りを示してゐる(單位圓)

告を聴取した後午後三時十分國民政府に汪精衛主席を訪問日華基本條約調印に對し祝意を表した後、約四十分間會談を遂げ、午後七時より汪主席を主賓として日華双方の首腦部五十數名を東亞クラブに招待晚餐を共にし歡談した、尙陸相は廿一日午前中兵頭部隊に白衣の勇士慰問午後一時南京飛行場發上海に向つた

東條陸相現地視察

【三三三】東條陸相は日華條約締結後の現地狀況視察のため軍務局員西浦、永井兩中佐を帶同十九日午後三時四十七分軍用機に南京着西尾司令官板垣參謀長等多數の出迎を受けて總軍司令部に入り西尾司令官より現地各級の狀況につき報告を受け同夜同司令官の招宴に臨んだが廿日午前九時より重ねて西尾司令官との間に三時間互に懇談を遂げ更に中食後板垣參謀總長より南京國民政府の現狀並に重慶最近の動向等主として政治方面に關する報

新支那建設

【三三三】駐華大使本多熊太郎氏は二十六日午後一時卅分日華連絡船神戸丸で上海着、陳公博上海市長及川與亞院連絡部長等その他日華官民多數の出迎へを受けて上陸上海神社、東西兩本願寺を巡拜した後宿舎アスターハウスに入った

▲北京視察 北京【三三三】東條陸相は華北方面軍狀視察の爲め河村軍務課長等を帶同廿八日午後五時二十分多田北支軍最高指揮官、森岡與亞院華北連絡部長官、王揖唐華北政務委員長等日華軍官民出迎裡に北京西郊飛行場着直ちに進徳社に入り、同軍官民多數を招き晚餐を共にし、同夜は北京に一泊、二十九日午前九時英靈奉安殿に參拜後北支軍司令部に於いて多田最高指揮官より軍狀報告を受け午後二時空路大連に向つた

本多大使着任

【三三三】駐華大使本多熊太郎氏は二十六日午後一時卅分日華連絡船神戸丸で上海着、陳公博上海市長及川與亞院連絡部長等その他日華官民多數の出迎へを受けて上陸上海神社、東西兩本願寺を巡拜した後宿舎アスターハウスに入った

▲南京着 南京【三三三】本多熊太郎大使は廿七日午前十一時二十分南

るやう通達を受けたので近く同社の年度を變更すると共に關係予會社に對し右の旨を通達速かに事業年度の變更を行ふこととなつた尙右變更により三月迄の年度の喰違ひはこれを經過年度とし便宜的の如く十五年度は乙年度とし又大同炭礦の如く十五年度は乙のものに對しては三月迄に打切り下半年を短縮するが如き措置を講ずる方針と見られる

期待される開發會社調査局

北京【三三三】去る十日の閣議で明年度豫算四百萬圓の承認を得た北支開發會社調査局では既にその人的機構も一應整備を見たので明年度は充分な調査機能發揮して本格的な活動を開始するがその内容は大體次の如きものと見られる(一)本年五月創設以來地下資源開發に重點主義を執つて來たが明年度に於ては一層地下資源調査に力を入ると同時に一般經濟事情の調査にも乗り出す

天津電報總局接收

天津【三三二】會てフランス租界内に本據を置き抗日活動の中樞として活躍して來た重慶政權交通部管下の天津電報總局は事變と共に我が方の要求により昭和十三年一月一日以來閉鎖され爾來三年に亘つて之が接收交渉が進められてゐたが此の程管理者たるフランス總領事と天津市當局との間に之が舍屋並に施設の一部使用について之の取極が成立し、華北電氣會社に於て之が開設準備を進めた結果二十一日法領子路分局として開局された

天津福岡間電信明春開通

北京【三三二】來春一月中旬より北支天津と西部日本との直接電信が開通され、從來北京より西部日本に打電する場合は東京經由で福岡へ、天津よりは大阪經由で福岡と夫々中繼打電されてゐたのが來春からは天津福岡間の直接線が開通することとなりその結果北京から天津經由福岡への所要時間は從來の半減を期待されてゐる

京漢沿線電話網擴充

開封【三三二】開封、徐州、濟南に於ける電話の開通を行つた開封電氣

數を得たが更に明春大學、專門學校理科系統の卒業生を相當入社せしめ人的機構の整備を爲す、尙明春の中等學校卒業生約五十名を採用將來の實地調査の第一線に立たしむる爲め半ヶ年乃至一ヶ年現地に於て教育すべく目下並成機關の設立を立案中である(二)一般經濟事情の調査に就いては滿鐵調查部乃至東亞研究所と密接なる協調を持し兩者の調査實績を利用すると同時に夫々の希望に應じて調査を引受ける

華北船主公會の結成

北京【三三二】中國内河航運公會の業務を繼承して河川行政事務を代行してゐる華北交通水運局では豫てよ北支内河川に働く民船を動員して船主公會を結成すべく各地に準備會を設けて準備を急いでゐたが先づ邯鄲と保定の兩地に最初の船主公會が成立する事となつた、右公會は華北交通の指導下にあるといへ、船主の自治的機關であつて會社則と緊密な聯絡の下に北支水運業務の合理化を圖るものである、尙邯鄲は來る廿五日船主約四百名集合の上結成式を舉行し保定は一月中旬の豫定であるが之を先鞭として遅くも二月末迄には北支全域に船主公會が結成されるものと見られる

結氷期に入り大清河運航休止

保定【三三二】今夏八月以來活潑な運航を續け陸上輸送の輻輳を緩和しつゝあつた大清河の保定、天津間水路輸送は愈々結氷の時期に入つたので去る十一月廿二日の天津向下航船を以て明春解氷期まで一先づ休止することとなつた

冀南自動車路完成

石門【三三二】京漢線順徳と津浦線禹城を結ぶ全長二百五十キロの冀南自動車道路は此の程完成來る廿八日午前八時より開通式を行ふ事となつた、この自動車道路は河北省南部地區を橫斷し順徳、南和、平鄉、威縣、

王冠莊、臨清、夏津、高唐、禹城を結ぶ舊國道に全般的大修理補強工事を施したもので禹城、臨清間一帯の小麥、粟等の穀物と順徳、王冠莊間一帯より産出する棉花の輸送を便ならしむると共に南宮附近に據つて蠢動を續ける匪團の運路を遮斷し華北平原に潛行する赤色遊擊隊を完全に覆滅せんとする經濟と治安の一大幹線である、工事に着手したのは本年九月初旬で、北京鐵路局は飯沼部長と協力順徳、臨清間を、濟南鐵路局は飯出部長の協力下に禹城、臨清間を夫々完成、匪襲と戦ひながら幾多至つたものである

華北小麥協會第一回會議

北京【三三二】華北小麥協會第一回主顧者會議は二十四日午前十時より興亞會館二階に開催、軍、興亞院より有末部長、桑瀬經濟第二局長、東畑書記官、金澤調査官外關係官、協働側より塚原理事ほか各理事、各地方物資對策委員會代表者等出席、先づ軍、興亞院、協會各首腦者の挨拶あり、次いで現地主顧者より詳細なる現地報告あつて午前中の會議を終了した、なほ會議は午後も續開され午前中の現地報告を中心に協會の協働策につき種々協議が行はれたがこれに關する協會側の今後の態度は頗る注目される

山西省の石膏資源開發

北京【三三二】三井、三菱、大倉、淺野等内地有力商社は共同して山西省の太原、臨汾、平陸の優秀石膏礦區を近代的機械設備を以て開發すべく右に關する新會社設立方を此程當局に出願した、石膏はセメントの粘着原料として必要不可欠の物で新會社によつて大量にこれが開發された

天津綿布相場急騰

天津【三三二】當地の綿布相場は先週半ばの引込みの後上海高を反映して再度騰勢に轉じたが週明け廿三日は俄然標準五福細布三八圓八〇、陽光細布三八圓一〇と前週末に比し一圓一、三〇方の大上放れを演ずるに至つた而してこれが原因は上海市場が法幣安による換物人氣の熾烈が更に一段の飛躍を演じたのに刺戟されたものであるが前記相場を小賣値に換算する時は既に最高價格たる四〇圓を突破してゐること、之が成行については俄然重視され對策が早くも要望されるに至つた

南京の初雪

南京【三三二】數日續いた薄ら寒さ

支情勢

社によつて大量にこれが開發された曉には北支に豊富なる石灰と相俟つてセメントの原料は完全に東亞に於て自給自足し得ることとなるのでその成果は頗る期待されてゐる

山西南部に新石膏資源發見 太原【三三二】太原特務機關では去る十月末南同浦線靈石並に富家南に調査隊を派遣して同地方一帯の石膏層の調査に當らしめてゐたがこの程度量合計三億噸と言ふ一大石膏層が発見された右石膏層は靈石附近に二億噸富家南附近に一億噸を有し何れも二十五尺乃至七十尺の層が數層に亘つて居りその質も優秀で新山の發掘は新年早々に着手される事となつた之によつて山西省の石膏産額は一擧に數倍に上り華北は勿論日本、滿洲國の需要をも充分満足し得るものと期待されてゐる

王冠莊、臨清、夏津、高唐、禹城を結ぶ舊國道に全般の大修理補強工事を施したもので禹城、臨清間一帯の小麥、粟等の穀物と順徳、王冠莊間一帯より産出する棉花の輸送を便ならしむると共に南宮附近に據つて蠢動を續ける匪團の運路を遮斷し華北平原に潛行する赤色遊擊隊を完全に覆滅せんとする經濟と治安の一大幹線である、工事に着手したのは本年九月初旬で、北京鐵路局は飯沼部長と協力順徳、臨清間を、濟南鐵路局は飯出部長の協力下に禹城、臨清間を夫々完成、匪襲と戦ひながら幾多至つたものである

結氷期に入り大清河運航休止 保定【三三二】今夏八月以來活潑な運航を續け陸上輸送の輻輳を緩和しつゝあつた大清河の保定、天津間水路輸送は愈々結氷の時期に入つたので去る十一月廿二日の天津向下航船を以て明春解氷期まで一先づ休止することとなつた

が廿三日深更から雲に變つて今朝は雪となり、新生中國の首都南京は珍しくも初雪に見舞はれ紫金山も今朝は白皚々たる化粧姿、玄武湖、莫愁湖に浮ぶ畫船は幾々として雅趣を添へてゐる

上海のテロ

上海【三三三】二十一日午後七時四十分過ぎ共同租界漢口路と廣西路交叉點の金山飯店で夕食中の上海特別市政府警察局長陳公炎氏が目撃して突如二名の支那人怪漢が拳銃を發射陳氏がその場に昏倒するを見すまし、更に止めの一發を浴せし姿を晦ました、陳氏は元上海市公安局偵察隊分隊長を勤め特別市政府警察局に轉じたもので兇行の原因は不明である

上海法幣相場急落

上海【三三三】中央儲備銀行の設立に伴ふ舊法幣への壓迫増大懸念は遂に休日明け廿三日の上海爲替市場に於ける舊法幣價値の對英三片半を現出せしめるに至つた、即ち寄付前から市場では英米系銀行が上海市場での外貨賣を中止するだらうとの噂が有力に行はれ大體對英三片半對米五弗一六分見當ノミナル唱へに始まつたが午前九時半になり滙豐銀行が對英三片半對米五弗一六分と建値据置を發表同時に制限された數量ではあつたが賣に應じたため人氣は稍々持直したものの金塊市場の暴騰も手傳つて不安人氣解消せず午前十一時頃には香港筋の賣物が皆無となり一方外國銀行に年内ものしか賣らぬため一月物は相場ノミナル化し遂に年内物對英六分七、對米五弗十六分七の安値に相場を終つた、本日の下落の主な原因と見られるものを擧げれば左の通り

華中棉花協會成立

上海【三三四】中支に於ける棉花買付配給を一元的に統制せる華中棉花協會は廿三日創立準備委員會に於て定款の作成を行ひ廿四日午後上海日本クラブに創立總會を開き定款及び役員を附議決定孝長は在華日本紡績同業會理事堀孝氏が選任された

上海棉採取渡金額増

上海【三三三】上海棉採取引所十二月限受渡金は二千八百俵で、受渡値段一千三百三十八元、其の代金は三百十八萬六千四百元でこれを前月に比較すれば數量は三百二十五俵の増加を示してゐるに過ぎないが價格に於ては百三十七元七角の騰貴を見せ、金額は七十萬八千九百二十五元と約三割の増となつてゐる、これは月初方の激増となつてゐる、これは月初來興地消費量の増加を傳へられ、加ふるに法幣不安による換物人氣の旺盛化と共に思惑一派の買拂りによるものと見られてゐる、市場渡内容は渡し方日本商館筋、同業筋に對し受けたのは思惑筋、金融筋、鞘取筋で、渡し品は二〇番手、豐年、藍鳳、鴻禧、立馬、水月、仙桃、十六番手仙鶴、

值引下げの報に法幣不安に伴ふ換物人氣を愈々そそり、後場寄付は總買場面となり思惑筋金融筋の買拂りに五十元方暴騰賣物皆無とともに漸騰高値に打止め本日出來高一萬四千五百五十俵と新記録高値を示し、一方現物市場にあつても各品とも五六十萬元方奔騰騰鳳二十手、一千二百五十五元と八十五元高を現し綿布も龍頭、細布三元五十仙高の四十三元と新高値を見せ、華糸も思惑筋、香港筋の買拂りに一千四百元と五十元方買上げられ出來高も七千九百俵と活況を呈した

南京市政府米穀退還嚴禁

南京【三三四】南京市政府では最近惡買米穀商人の退還によつて米價が不自然に昂騰し市民生活を著しく脅威してゐる現状に鑑み廿四日米穀の退還並に賣惜み、米價の不自然なる操作を嚴禁する旨布告を發し經濟警察官を派遣して隨時調査せしめ違反者は重處罰することになつた、なほ南京市最近の米價は一擔七〇元前後の高値を唱へてゐる

上海麻袋價格昂騰

上海【三三三】當地に於ける麻袋の需給及び相場は地場は、勿論北支、滿洲方面に於ても昂騰してゐるが相場は最近強調を續けて今夏八月頃の底値に較べると四〇錢方昂騰してゐる、これは麻袋の供給地たる印度政廳が今春麻袋の輸出を許可制とし、次いで今秋に入つて香港政廳又麻袋の移出を制限するに至つたため一方當地に於ける雜穀の出廻に伴ふ需

十二月上海港對日輸出高

上海【三三三】當地增率洋行調査によれば十二月中の上海港對日輸出高合計一八、八七五元で十一月の一五九、六三七元と比し四〇、七六二元の減少である、これを仕向地別に見れば前月同様橫濱向が最も多く神戸、名古屋、大阪、門司、長崎の順となつてゐる、主な商品別輸出高は左の通り

- △棉質粉末三、八五七△菜種粗
- △砂糖一、四九〇△棉花四、九一〇
- △棉糸屑一、〇五〇△竹皮一、二五〇
- △古布五二、二三四△明瓶九、〇〇〇△荳豆八、三〇〇△牛皮二一七

△棉質六、一一〇△生銃二二〇△菜種二、九九九

中華映畫會社改組

南京【三三三】日支新條約に基づく中華映畫株式會社の改組調整を行ふべき同日臨時株主總會は十二月二十五日南京中日文化協會に於て舉行、正規の手續を経て新重役は董事長に譚民誼氏、副董事長に川北長政氏が就任した、尙同社の改組は新條約締結後における日支合辦事業の改組の懸けである新重役陣左の如し△董事長 譚民誼△副董事長 川北長政、△董事 根岸寛一、青木義久、石川俊重、黃隨初、黃謙、韋乃倫、梁秀謙、城戸四郎、林顯藏、湯澄波、葛偉昶

中支國策會社業績好調

上海【三三三】中支那に於ける國策十三會社の昭和十五年決算は明年三月行はれる華中鐵道及び親會社たる中支那振興會社を凌ぎ一先づ終了したが、當初の悲觀的豫想に反し治安の回復に伴ひ何れも業績は飛躍的好調を辿り株主配當は左記の如く前年を凌駕するに至つてゐる

- 華中工業 八分 十五年度 十四年度
- 華中水電 八分
- 上海内河輪船 一分
- 華中電氣通信 六分
- 上海恒産 六分
- 華中市自動車 六分
- 華中水産 六分
- 大上海瓦斯 一分
- 華中鐵道 未定
- 淮南炭礦 六分
- 華中蠶糸 一分
- 華中鹽業 八分
- 中支那振興 六分

(二十八頁へ續く)

第七十六回帝國議會

第七十六議會召集

【三二四】第七十六通常議會は翼贊議會の本分を完うすべく各政黨共に解消して無黨無派の下に廿四日召集された、この日貴衆兩院共に定刻前に議員一同本會議場に參集各々所定の手續きを了して、茲に事變下第四回目的通常議會は成立を告げ、この旨政府並びに兩院相互に通告した

第七十六議會開院式

【三二六】第七十六議會開院式は廿六日午前十一時天皇陛下親臨の下に貴族院に於いて嚴肅に舉行せられた此日天皇陛下には御軍裝にて午前十時四十分百武侍從長陪乘、松平宮相蓮沼侍從武官長以下供奉、略式自動車兩輛にて宮城を御出門松平、小山佐々木、田子貴衆兩院正副議長近衛首相以下各閣僚、原、鈴木樞府正副議長以下各顧問整列御待ち申上げらるる中を貴族院正面玄關御車寄に着御あらせられ松平貴族院議長の御先導にて一旦便殿に入御、御先着の皇族各宮殿下に御對面引續き近衛首相以下各閣僚、原、鈴木樞府正副議長以下各顧問官松平、小山、佐々木、田子貴衆兩院正副議長に拜謁仰付けられ御少憩の後午前十一時松平式部長官の御先導にて貴族院開院式場に出御貴衆兩院議員の最敬禮裡に近衛首相のなる勅語書を御手にとらせられ優渥なる勅語を賜つた、かくて松平貴族院議長は辭かに御前に參進、勅語を拜受して退下、茲に第七十六議會の開院式は嚴肅の氣振る裡に滞りなく終了、陛下には再び便殿にて御少

憩の後十一時十五分諸員奉送裡に議事堂發御宮城に還幸遊ばされた

△勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加フ朕深ク之ヲ欣ブ然レトモ世局ハ曠古ノ騷亂其ノ底止スル所ヲ知ラズ朕ハ舉國臣民力愈々忠誠公ニ奉シ億兆心ヲ一ニシテ朕カ事ヲ贊襄センコトヲ望ム

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十六年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議會ニ提出セシム卿等其レ克ク時局ノ重大ニ稽ヘ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サンコトヲ期セヨ

兩院奉答書呈

【三二七】松平、小山貴衆兩院議長は廿七日午前十時四十分宮中に參内同十一時鳳凰閣に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ第七十六議會開院式に際し賜りたる優渥なる勅語に對するは重んじて優渥なる勅語を賜ひ兩院議長は恐懼して御前を退下した

△勅語

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

☆貴族院

貴族院成立

【三二四】第七十六帝國議會召集の貴族院は廿四日午前九時議員一同本會議場々場に參集頭松平議長よりこれより本院規則第五條により抽籤を以て部屬を決定する、各部の

諸君は速かにその部に於て部長、理事の選挙を行ひ、その結果を議長に報告されたい

と述べて一旦休憩、同四十分再開書記官より部長、理事の氏名を朗讀終つて議長より

これにて本院は成立した、よつて此旨を直ちに政府並に衆議院に通告する

部長理事決定

【三二五】貴族院の各部々長並に理事は左の如く決定

- 第一部 鷹司信輔公 出淵 務次
- 第二部 兄玉秀雄伯 河井 彌八
- 第三部 野川家正公 酒井忠正伯
- 第四部 徳川義孝侯 八條隆正子
- 第五部 徳川忠重公 關屋貞三郎
- 第六部 細川護立侯 倉知 鐵吉
- 第七部 前田利爲侯 千秋季隆男
- 第八部 井上三郎侯 三井清一郎
- 第九部 清岡長官子 松岡均平男

豫算内示會

【三二四】政府は二十四日正午首相官邸に貴族院に對する昭和十六年度豫算案内示會を開き政府側より近衛首相以下各閣僚(星野企畫院總裁缺席)各省次官、谷口主計局長、貴族院側より松平、佐々木正副議長以下各派交渉委員五十餘名出席先づ近衛首相より挨拶を行った後河田藏相より十六年度一般豫算案の編成方針並に六十八億六千三百萬圓に達する同豫算案の概要につき前日の衆議院内示會に於けると同様説明次いで廣瀬大藏次官並に谷口主計局長より補足的説明を行ひ午後零時三十五分終了引續き午餐會に移り懇談を重ねて同一時過ぎ散會

勅語奉答文案決定

【三二六】貴族院各部長、理事並に各派交渉委員は廿六日開院式終了後議長應接室に參集(一)開院式に賜りたる勅語奉答文案起草の件、(二)陸海軍將士に對する感謝決議案起草の件につき協議の結果右兩文案を決定午前十一時四十分散會

本會議

【三二七】廿七日貴族院本會議は午前十時十分開會、頭松平議長から開院式に賜りたる勅語に對する奉答文案を朗讀、全員總起立裡にこれを可決、議長はこれが捧呈のため直ちに參内、佐々木副議長議長席につき全院委員長の選挙を行ひ徳川胤順公(火曜)當選、常任委員の選挙は各部屬に於て行ふ旨を宣し、同四十分一屆に於て松平議長の歸院を俟つて一時廿分再開松平議長、勅語奉答書を捧呈いたしましたところ重ねて優渥なる勅語を賜りましたと報告して勅語を朗讀、次いで(一)陸海軍に對する感謝決議案(發議者大山柏公以下六名、贊成者桂廣太郎公外四十四名)を上程、一條實孝公(火曜)各派を代表して提案理由を説明、總員拍手裡に滿場一致右感謝決議を可決した、これに對し東條陸相、及川海相より全陸海軍を代表して感謝の挨拶をのべ最後に常任委員選挙の結果を書記官より報告し松平議長

本年の議事は特別の事情なき限りこれを以て終りとし明年一月廿日まで休會する

△貴族院勅語奉答文

貴族院議長臣松平賴壽誠恐誠惶謹

敬聖文武天皇陛下ニ上奏ス
爰ニ第七十六回帝國議會開院の盛典ヲ行ハセラル優渥ナル勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ今ヤ我カ帝國ハ曠古ノ事變ニ際シ世局ノ前途亦倍々多難ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ舉國臣民カ愈々忠誠公ニ奉シ億兆心ヲ一ニシテ時艱ヲ克服シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼セムコトヲ宣ハセ給フ聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス臣等謹テ

△皇軍感謝決議文

支那事變勃發以來既に四星霜帝國陸海軍は勇進敢戰百戰を排し萬難に堪へ至る處に敵軍を擊破し赫赫たる戰果を收む、今や國民政府は南京に還都し日滿華三國の提携已に成り與に俱に力を東亞新秩序の建設に致さむとす是れ一に陛下の稜威の致す所なりと雖も而も忠勇なる陸海軍將兵諸士の力に頼らざんばあらず、貴族院は茲にその偉功を頌し併せて名譽ある死傷病將兵諸士に對し深甚なる感謝と哀悼との意を表す

豫算委員決定

【三二七】貴族院豫算委員は廿七日左の如く決定
(研究會) 樺山愛輔伯、二荒芳徳伯、酒井忠正伯、大久保立子、前田利定、河内正敏子、八條隆正子、伊藤二郎丸子、岡部長景子、曾我祐邦子、松平忠壽子、大島陸太郎子、舟橋清賢子、綾小路護子、有田八郎、石渡莊太郎、三井清一郎、下村宏、山岡萬

之助、大塚惟精、安宅彌吉、名取忠愛、中島徳太郎、小野耕一、秋田三

て纏まりがつかない點は議長に對して調停の勞をとり、本會議における

時半本省で衆議院に對する所管豫算案の内示會を開き、東條陸相、阿南

第八部熊谷五右衛門 三木 武夫 第九部 小野 寅吉 中村 高一

語を賜つた旨をのべ、議員起立裡に勅語を捧讀したる後、去る六月御來朝

片倉氏同成會入り 【三三三】 長野縣選出多額議員片倉

【三三三】 第七十六議會の議席、控室別は衆議院事務局と議員俱樂部理

【三三三】 政府は廿三日正午首相官邸で衆議院に對する昭和十六年度豫

【三三三】 廿七日の衆議院本會議は午前十時四十分開會

【三三三】 衆議院の各部部長並に理事は左の如く決定

各派交渉會に代へ議員協議會 開催 【三三三】 政黨解消後における第七

【三三三】 政府は廿三日正午首相官邸で衆議院に對する昭和十六年度豫

【三三三】 衆議院の各部部長並に理事は左の如く決定

【三三三】 廿七日の衆議院本會議は午前十時四十分開會

【三三三】 衆議院は今次の聖戰に從ひ勇戰奮闘

【三三三】 陸軍省では廿三日午後五

【三三三】 陸軍省では廿三日午後五

【三三三】 陸軍省では廿三日午後五

【三三三】 陸軍省では廿三日午後五

【三三三】 陸軍省では廿三日午後五

【三三三】 陸軍省では廿三日午後五

命を君國に致したる皇軍將士の英靈に對し深厚なる敬弔の意を表す

右決議す

【三三三】衆議院の全院委員長は松方幸次郎氏に決定

豫算委員決定

【三三三】衆議院の豫算委員は二十七日左の如く決定

安藤正純、青山憲三、井上良次、伊禮、池田秀雄、石坂豊一、一ノ瀬、後民、泉國三郎、今井新造、江藤源九郎、小笠原三九郎、小野謙一、大本貞太郎、加藤綱一、笠井重治、勝正憲、川崎克、木村正義、岸田正記、北原吉、久山知之、佐藤洋之助、島田俊雄、助川敬四郎、田中好、多田滿長、高田振平、武田徳三郎、津雲國利、土屋寛、堤康次郎、鶴見祐輔、手代木隆吉、東郷實、富吉榮二、中島彌次郎、中田儀直、中山福藏、西尾末廣、西川貞一、笠本太吉、一松定吉、平川松太郎、平野力三、深澤吉平、藤本捨助、古田喜三太、古屋慶隆、堀内良平、前川正一、前田房之助、増田義一、三浦虎雄、三宅正一、三善信房、宮崎一、宮澤胤勇、森田重次郎、森田福市、矢野庄太郎、横川重次、依光好秋、一宮房治郎

【三三三】衆議院の各常任委員長並に理事は廿七日選舉の結果左の如く正式に決定

豫算委員長 増田義一 〇同理事 伊禮、小笠原三九郎、佐藤洋之助

田中好、多田滿長、西川貞一、三浦虎雄、三宅正一、宮澤胤勇、森田重次郎、矢野庄太郎 〇決算委員長 西村茂生 〇同理事 石井徳久治、小見山七十五郎、鹽川正藏、曾木重貴、田

中養達、高橋義次、野方次郎、福田關次郎、森下國雄 〇請願委員長 加藤知正 〇同理事 大橋清太郎、川崎巳之太郎、北浦圭太郎、庄司一郎、鈴木正吾、永田良吉、坂幸太郎、福田梯夫、森幸太郎 〇懲罰委員長、岡本實太郎 〇同理事 今成留之助、金井正夫、曾和義武、中野治介、西田郁平 〇建議委員長 松井郡治 〇同理事 伊藤五郎、馬岡次郎、小串清一、則元卯太郎、星一

八木代議士勸績表彰

【三三三】衆議院議員俱樂部理事と事務局の協議により廿七日の本會議において奈良縣選出八木逸郎氏の永年勤績表彰を行ふことに決定した

八木氏は第十回總選舉以來當選十四回、三十年一ヶ月の勤績である

安部憲正大黨首代議士辭任

【三三三】舊社會大衆黨々首安部憲雄代議士は前議會に於ける社大黨の分裂以來除名組の同志八名と共に情勢の推移を靜觀して今日に至つたが此の程に至り年來主唱し來つた新政治體制運動が現實化されたのを機會に代議士を辭任、専ら市會議員としてその餘生を都市問題に捧げべく決意し去る廿三日小山衆議院議長の手許迄辭表を送付した

院內役員決定

【三三三】衆議院議員俱樂部理事の理事會合は廿一日午後一時院內議長應接室に開

會、院內理事及び院內幹事の人選並びに左記事項を決定午後六時散會

議員總會開催の件(廿三日) 〇議員俱樂部政務調査會設置の件 〇議員俱樂部選舉法調査會設置の件 〇代議士會長の件(代議士會長は置かず、小

計四十八名(二名缺)

院內役員初顔合せ

となることに決定) 〇院內役員の仕事分擔の件

△院內理事 青木精一、淺沼稻次郎、綾部健太郎、伊坂豊光、井上知治、伊豆富人、生田和平、一宮房治郎、野井健彦、小山倉之助、大石大、岡五郎一、岡本實太郎、沖島謙三、加藤十三雄、小池四郎、小柳牧野、紅露昭、推尾辨匡、篠原義正、篠原陸朗、鈴木英雄、田中亮一、田萬清臣、高橋壽太郎、高橋守平、武田徳三郎、武知勇記、立川平、津崎尚武、土倉宗明、中井一夫、中井川浩、中野邦一、永山忠則、長野高一、長野綱良、野田文一、濱野徹太郎、原惣兵衛、春名成草、平野光雄、深澤豊太郎、松尾四郎、松木弘、松村光三、松山常次郎、三好英之、水谷長三郎、紫安新九郎、守屋榮夫、森藤、八角三郎、八並武治、山本厚三、計五十八名(二名缺)

△院內幹事 安藤孝三、伊藤五郎、一、曾和義武、田原春次、高橋顯三郎、瀧澤七郎、塚本重藏、道家齊一郎、富吉榮二、中川重春、中田儀直、中村梅吉、中村高一、長野長廣、成島勇、西川貞一、羽田武嗣郎、長谷長次、服部崎市、濱地文平、松浦周太郎、松尾三藏、松尾孝之、松川昌藏、三木武夫、三田村武夫、村瀬武男、森幸太郎、山川頼三郎、山田清、山田順策、行吉角治、渡邊健、計四十八名(二名缺)

院內役員初顔合せ

【三三三】衆議院議員俱樂部院內役員初顔合せは廿三日午前十一時院內第四控室に開會、島田、山崎兩顧問を始め理事及び院內理事、幹事百餘名出席、前田理事を座長として議事を進め先づ前田氏より

本議會が政黨解消して無黨無派となつたがその運営如何は帝國議會の消長の岐れるところ諸君は何卒自肅自戒以て憲法に保障されてゐる帝國議會の健全なる發達を圖るやう翼贊議會の本質を發揮された

い、議員俱樂部は自由の立場に於て翼贊議會確立のために創られたもので諸君の言論を拘束するものではない

と挨拶あり篠原理事より午後二時半開かれる議員總會の次第を報告、次いで勝田理事より院內理事及び幹事を合せる二百名以上に上るがこれでは實際の運用が困難ではないかと質問したの對し、大廳理事より

從來の政黨各派の院內職務を合せると百名以上に上つてゐる、それと比べると六十名の院內理事は決して多數ではない、然し實際の運営は相當困難かも知れないから研究願ひたい

と答へ、なほ篠原理事より年内に於ける議事日程を報告し最後に前田理事より五選の件は院內役員に一任して貰ひたいと希望し同十一時四十分散會

總會

【三三三】第七十六議會に臨む衆議院議員俱樂部の議員總會は廿三日午後二時四十分院內豫算委員室に於て開會、各顧問、理事はじめ三百餘名出席の上岡野龍一氏の司會によつて

宮城進拜、戦歿英靈に對する感謝狀講、皇軍將士の武運長久祈願の後、大廳唯男氏の發議で山崎達之輔氏を座長に推薦、次いで武知勇記氏より

(一) 廿日の理事會で決定した院內理事及び院內幹事の指名(一) 年内の議事日程(一) 衆議院事務局と理事會の協議によつて決定した議席並に控室割當、建議委員會の設置、特別委員數は廿七名を限度とする事

(一) 本會議は火、木、土とし、火曜日を質問日とする事(一) 廿七日院議を以て國民服の着用を決定する事(一) 議員俱樂部に政務調査會並に選舉制度調査會を設置する事(一) 事務局との間に議員協議會を開く事を報告し次いで院內役員を代表して

森藤氏より

今議會は全く新しき運営によらねばならぬので推舉を蒙つた我々の責任は重いが、各位の鞭撻援助によつて責任を果し度いと思ふ、我々は時局に鑑み協調を旨とするが憲法によつて與へられた權限を盡す責任があることを思ひ一路邁進三ヶ月の會期を終り度い

と挨拶したが、この時木村三三郎氏より

俱樂部員の中には前田局長をはじめ翼贊會の役員を兼ねてゐるものが多數あるが立法府と翼贊會との區別はつきりするため會期中は前田局長等をして翼贊會の業務に従事させない旨の決議を行ひ度いとの動議を提出これに對し大廳唯男氏より

議會局は既に本部に移轉して議會を使用して居ないし經費等も貰つて居ない

と婉曲に辯明して木村氏の動議を否

決し次いで議事に入り
【一】勅語奉答文起草委員の件【一】常任委員候補者豫選の件【一】常任委員候補者豫選の件を一括上程勝正憲氏より

議題の件は全部俱樂部理事及び院内理事に御一任を願ひ度
と勅語を提出し滿場異議なくこれを承認かくて全院委員長、常任委員及び常任委員候補の件はあつさりとして理事一任に決定し、最後に武知勇記氏より議案提出の件に關し

【一】法律案及び質問書を提出するに於て院内理事の承認を求むる事【一】會員外の議員から提出する法律案並に建議案等に賛成する場合にも同様に院内理事の承認を求むる事【一】會員外の議員から提出する法律案並に建議案等に賛成する場合にも同様に院内理事の承認を求むる事

【三二】衆議院議員俱樂部は廿三日議員總會に續いて院内に幹部會を開き協議の結果、勅語奉答文起草委員、全院委員長並に常任委員各候補者銓衡委員として

大瀧、田邊、岡田(忠)、山道、清瀨(一)、淺沼、内田、水谷、松村(光)、八並、森(肇)、鈴木(英)の十二氏を舉げて同四時半散會、引續き右銓衡委員は居残りて直ちに銓衡に着手した

感謝、弔意兩決議案審議

【三三】小山衆議院議長は廿四日正午院内議長應接室に議員俱樂部役員代表者の參集を求め小山、田子正副議長、大木書記官長並に本郷、内

ヶ崎、河上、津崎、生田、武知、木谷、山道、伊豆、綾部の諸氏出席來る廿七日の本會議に上程すべき陸海軍に對する感謝並に戦死者に對する敬弔兩決議の件を議題とし協議の結果右は議員俱樂部顧問、理事、院内理事一同提出者となり、他の全議員贊成の下に提出することに決定、な

總會

【三三】衆議院議員俱樂部の議員總會は二十六日午前十時院内豫算委員會室に開會大口顧問を座長に推し勅語奉答文起草委員を座長指名に一任し次いで二十七日の本會議に於て院議を以て戦歿將兵英靈に對する敬弔決議並に皇軍將兵に對する感謝決議を行ふことに決定、その措置を幹部に一任すること、同十時十分散會

兩調査會役員決定

【三三】衆議院議員俱樂部は廿六日の本會議散會後院内に役員會を開き左の如く役員を決定
△政務調査會役員(會長)砂田重政(副會長)西方利馬、小畑虎之助、河野密、宮澤胤男、肥田琢司(分科主任)池田秀雄、伊禮肇、加藤綱一

横川重次、津雲國利、中島彌園一、前田房之助、岸田正記、末松偲一、助川啓四郎(幹事)池本甚四郎、川崎己之太郎、田中好、土屋寛、鶴惣市、卯尾田毅太郎、野口喜一、藤本捨助、森田重次郎、池崎忠孝、田代正治、鈴木正吾、松浦周太郎、北勝太郎、高島龜太郎、長井源、須永好

玉野知義、松永義雄
△臨時議會制度調査會役員(會長)清

瀨一郎(副會長)飯村五郎、岩瀬亮東條貞、上田孝吉、眞鍋儀十、淺沼稻次郎、由谷義治(幹事)伊東岩男石坂繁、太田理一、高橋義次、塚本三、内藤正剛、山崎銀二、松浦伊平江原三郎、森下國雄、清寛尾崎、風見兩氏議員俱樂部顧問に

顧問に

【三三】尾崎行雄、風見章兩氏は廿七日衆議院議員俱樂部の顧問に推薦された

南支情勢

【二十四頁より續く】
廣東省縣市長會議
【三五】新政權下最初の廣東省縣市長會議は廿五日午前十時半より省政府に於て開會、省政府主席陳耀祖、廣東市長彭東原氏を始め各縣長參集、孫總理の遺像に拜禮陳主席から日華條約の締結東亞共榮圈の確立省の新建設について訓辭を行ひ、次いで民政警察保安問題の討議を行った、第二日は財政建設第三日は教育その他の問題が論議される事となつてゐる

香港十一月貿易
【三三】香港政廳の發表によれば十一月中に於ける香港商品貿易額は輸入五千七百九十萬香港弗、輸出四千九百四十萬弗、合計一億七千四百萬弗で昨年十一月に比し輸入は一八・四％輸出二四・一％、合計に於て二・二％の増加である、尙本年十一月迄の商品貿易額は輸入六億八千六百九十萬弗、輸出五億七千八十七萬弗、で昨年同期に比較し夫々二七・三％及一七・三％の増加を示してゐる

海南島に興亞煙草會社新設
【三三】海南島の煙草飢饉を解消する待望の興亞煙草會社(假稱資本金百萬圓全額拂込)が愈々海口に設立される同社は三井並に東亞の兩煙草會社がそれ、五十萬圓を出資して設立されるもので目下認可申請中であるが當局の認可あり次第第三

ヶ月以内に事業に着手する
海南島農業調査團
【三三】開拓途上にある海南島を農學的立場から調査研究する爲に設立教授以下十名の一行は當地に於ける準備も終へ廿五日愈々海口出發海路三亞へ向つた、一行は三亞より樂安、陵永、萬寧其他を歴巡し各地に於て臺拓の試験農場等を視察調査に當り來月中旬歸還の筈である
粵漢線便乘許可
【三三】廣東占領以來粵漢線の一般民衆の乗車は禁止されてゐたが我が軍當局は明年一月一日より廣東新街間の列車便乘を許可し沿線住民の福利増進に寄與することとなつた

内、天皇陛下に拜謁仰せつけられ、所官事項特に科學振興並に教學制新につき奏上種々御下問に奉答して同三時退下

▲首相政務奏上【三二〇】近衛首相は廿八日の官吏制度改革に關する樞府審議會會後午前十一時四十分天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務につき委曲奏上種々御下問に奉答して御前退下

▲松岡外相參内【三二〇】松岡外相は廿日午後二時宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ一般外交事情につき奏上、種々御下問に奉答して同三時御前退下

内閣

▲年末年始の米不安無し【三二〇】廿四日の定例閣議は平沼内務、柳川司法の新聞傑出席して午前十時廿分首相官邸に開儀、橋田文相より開設される國民學校の趣旨につき説明あり最後の石黒農相より(一)政府は公定米價の値上げを行はぬ方針である従つて米穀の生産確保に必要な重要肥料の値上げも行はない、然しながら重要肥料の生産費値上りに對しては特府は特別施設として昨年同様特別助成金を交付する豫定である

(二)年末年始の米穀需給狀況は東京大阪等の大消費都市に於ては直ちに賣却し得る政府手持米が數十萬石以上あるから何等の不安はない旨を報告正午散會

▲納めの定例閣議【三二〇】廿七日納めの定例閣議は午前九時十五分開催野野企院總裁より昭和十五年第四四半期物動計畫の概要並に鐵鋼

生産力擴充計畫に關し詳細説明、次いで石黒農相より外米買付の進捗状況に國家管理米の蒐集狀態等に關し説明あり同十一時散會

▲定例參議會【三二〇】本年納めの定例參議會は廿四日正午首相官邸に開會大谷參議を除く各參議出席午餐をともしたる後伊藤情報局長總裁より最近の國際情勢、青木一男氏より國民政府の財政狀態に關する説明を聴取同三時十分散會

▲近衛閣僚更迭【三二〇】近衛内閣は大政翼賛運動の本格的展開と第七十六議會に對して是迄の進捗を以て内閣の飛躍的改造を斷行することに決定、近衛首相は廿日の平沼國務相並に木戸内府との個別的重要會談に引續き廿一日は午前八時首相官邸に東陸陸相、及川海相、安井内相、風見法相、松岡外相、橋田文相、石黒農相を除く閣僚會議を開き首相より安井内相、風見法相が内閣強化のため辭表を提出せる旨を報告した、かくて近衛首相は内閣改造の方途を決定するに至つたので午前十時五分平沼國務相の來訪を求めて右内閣改造の方策の經緯についで詳細説明、内相後任として擧起された旨を懇請正式法相就任更に柳川興亞院總務局長の法相就任受諾の回答を得た、依つて近衛首相は同十一時二十五分宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ前記二閣僚の辭表を内奏申上げその御聽許を乞ひ奉ると共にその後任二大臣を内奏申上げて御前退下引續き午後三時平沼、柳川兩相の親任式を舉行した

▲文官制度改正要綱(全文)【三二〇】近衛内閣は成立以來その基本國策要綱の一として官界新體勢の確立を公約し銳意之が實踐を急いでゐたがその基礎條件たる官吏制度の劃期的改正案は愈々廿一日の樞密院臨時本會議に於いて政府原案通り正式決定された、よつて政府は同案の御下渡を乞ひ直ちに同日の持廻り閣議で決定御裁可を仰ぎ午後四時之を發表した而して官吏制度改正に關する政府發表は(一)文官制度改正の主旨(二)文官制度改正要綱(三)文官制度改正關係勅令條文(四)文官制度改正の内容(五)今回の文官制度改正の經過(六)文官制度沿革(七)伊藤情報局長談話、これが關係勅令は一月四日頃の官報を以て公布實施され新春を期し官界新體制確立に邁進強力なる國家體制整備に即應することとなつた

▲文官制度改正要綱(全文)【三二〇】一、勅任文官の任用(一)勅任文官は現に自由任用たる官を除くの外、總て當該官の職務に必要な學識、技能及經驗を有する者より勅任文官銓衡委員會の銓衡を経て之を任用するを得ること(二)勅任文官銓衡委員會の組織左の如し(一)勅任文官銓衡委員會は會長一人及委員六人を以て之組織す(二)會長は内閣總理大臣を以て之に充つ委員は左に掲ぐる者とし(一)内閣書記官長(二)法制局長官(三)各省次官(四)文官任用令第二條の規定に依り任用せられたる勅任文官二人

(三)委員會に豫備委員を置く(四)委任文官の任用 一定の經歷を有する者を委任文官に特別任用し得るの途を擴めたる事、即ち(一)敬官技術官其の他特別の學識技能を要する委任文官として一定年限以上在職したる者を同系統の事務委任文官に任用し得るの途を開きたる事(二)列任以上の官歴に依り特殊の委任文官に特別任用せられたる者の中より適材を簡拔して途を開きたる事(三)地方待遇職員令の適用を受ける委任官待遇職員、委任官待遇の教育職員又は專門學校程度以上の私立學校職員として一定年限以上在職したる者を同系統の委任文官に特別任用し得るの途を開きたる事(四)北海道府縣、市町村等の地方自治團體の吏員として一定の年限以上在職したる者を地方事務官其の他の地方行政に關係深き委任文官に特別任用し得るの途を開きたる事

三、列任文官の任用 列任文官の任用資格の範圍を擴めたる事即ち待遇官吏の職に在りたる者及北海道、府縣、市町村等地方自治團體の有給吏員の職に在りたる者を列任文官に任用し得るの途を開きたる事

第二、文官分限制度に關する件 所謂文官身分保障制を撤廢したること即ち現行文官分限令に於ては官廳事務の都合に依り必要ある場合に文官に對し休職を命ずるには本人の同意ある場合を除くの外高等文官に在りては文官高等分限委員、列任文官に在りては文官普通分限委員會議の諮問を経ることを要するの制なりしも、此の際之を廢止したる事

第三、高等試驗制度に關する件 (一)從來の行政科試驗と外交科試驗とを合併して一の行政科試驗と爲し高等試驗は之を(新)行政科と司法科

の二科と爲したる事(二)試驗科目に於ては時代の要求に考へ從來の經驗に鑑み適當に整理改善を加へたる事

現内閣は成立早々官吏制度改革の急務たるを信じ去る八月基本國策の一つとしてこれを聲明した、思ふに現下世界の情勢に對應する如き國家新體制の整備は喫緊の要務であつてそれが爲には官界が率先して新體勢に適應するやうに行かばならず、顧みるに文官制度の改革は近時歴代の内閣が幾度か企てながら果し得なかつたことだけに現内閣としても慎重な考慮と検討を加へた次第である、その結果官吏任用に關しては廣く人材を集め得ること、官吏分限制度と試驗制度に關しては時代の要求に即應する如く諸制度を改正する處に目標を置いて進んだのである、右の如く官吏制度全般に亘る改革を企劃するに就ては内閣としては重大な決意を以て當つたのである、樞密院に於ても政府の意のある處を理解され且つ時代の要請を認識して協力されたことを多とする、紀元二千六百年の末日に於て多年の懸案たりし官吏制度改革問題が解決を見たることは誠に意味深いものがある、これで高度國防國家體制の整備に即應し且つ國家行政の複雑化に對處する如く官界革新が可能となつたわけだ此處に官界新體制の力強い第一歩が踏み出された次第である

▲翼賛會官廳部改選を嚴重取締【三二〇】政府は最近やゝもすれば表裏一體關係にある翼賛會の中央首腦部の個人的政變の形で、大政翼賛會運動の展開に水をさし、翼賛會を

の途を擴めたる事、即ち(一)敬官技術官其の他特別の學識技能を要する委任文官として一定年限以上在職したる者を同系統の事務委任文官に任用し得るの途を開きたる事(二)列任以上の官歴に依り特殊の委任文官に特別任用せられたる者の中より適材を簡拔して途を開きたる事(三)地方待遇職員令の適用を受ける委任官待遇職員、委任官待遇の教育職員又は專門學校程度以上の私立學校職員として一定年限以上在職したる者を同系統の委任文官に特別任用し得るの途を開きたる事(四)北海道府縣、市町村等の地方自治團體の吏員として一定の年限以上在職したる者を地方事務官其の他の地方行政に關係深き委任文官に特別任用し得るの途を開きたる事

三、列任文官の任用 列任文官の任用資格の範圍を擴めたる事即ち待遇官吏の職に在りたる者及北海道、府縣、市町村等地方自治團體の有給吏員の職に在りたる者を列任文官に任用し得るの途を開きたる事

第二、文官分限制度に關する件 所謂文官身分保障制を撤廢したること即ち現行文官分限令に於ては官廳事務の都合に依り必要ある場合に文官に對し休職を命ずるには本人の同意ある場合を除くの外高等文官に在りては文官高等分限委員、列任文官に在りては文官普通分限委員會議の諮問を経ることを要するの制なりしも、此の際之を廢止したる事

第三、高等試驗制度に關する件 (一)從來の行政科試驗と外交科試驗とを合併して一の行政科試驗と爲し高等試驗は之を(新)行政科と司法科

の二科と爲したる事(二)試驗科目に於ては時代の要求に考へ從來の經驗に鑑み適當に整理改善を加へたる事

現内閣は成立早々官吏制度改革の急務たるを信じ去る八月基本國策の一つとしてこれを聲明した、思ふに現下世界の情勢に對應する如き國家新體制の整備は喫緊の要務であつてそれが爲には官界が率先して新體勢に適應するやうに行かばならず、顧みるに文官制度の改革は近時歴代の内閣が幾度か企てながら果し得なかつたことだけに現内閣としても慎重な考慮と検討を加へた次第である、その結果官吏任用に關しては廣く人材を集め得ること、官吏分限制度と試驗制度に關しては時代の要求に即應する如く諸制度を改正する處に目標を置いて進んだのである、右の如く官吏制度全般に亘る改革を企劃するに就ては内閣としては重大な決意を以て當つたのである、樞密院に於ても政府の意のある處を理解され且つ時代の要請を認識して協力されたことを多とする、紀元二千六百年の末日に於て多年の懸案たりし官吏制度改革問題が解決を見たることは誠に意味深いものがある、これで高度國防國家體制の整備に即應し且つ國家行政の複雑化に對處する如く官界革新が可能となつたわけだ此處に官界新體制の力強い第一歩が踏み出された次第である

誹謗せんとするものあるやに受取れ
つた同運動に有害なる影響を及ぼす
ものとして、これを重視し、廿六日
富田内閣書記官長は山崎警視總監及
び三島特高部長を首相官邸に招致し
て、翼賛運動をめぐる各官邸の情勢
を詳細に聴取した上慎重協議の結果
翼賛運動の發展を阻害するが如き別
派の運動はもとより、翼賛會首腦部
に對する個人的攻撃による誹謗も斷
乎これを抑止することに方針を決定
今後嚴重なる取締を勵行することに
なつた

國有財産調査會近く廢止

【三二二】國有財産調査會第廿四回
會議は廿三日午後一時半蔵相官邸に
開催、從來未決のまゝとなつてゐた
國有財産整理案を可決し同三時散會
した、なほ同調査會は大正七年に設
置されて以來國有財産整理に盡力し
その結果今日に於ては既に國有財産
制度も大體整備し、また整理事業も
重要なものは略々具體案の作成を
み、同調査會設立の趣旨は大體達成
されるに至つたので同日の會議を最
後として本調査會は近く廢止される
筈である、なほ調査會に於て數次に
互り決議された國有財産整理案に基
き關係各省に於て大蔵省に引續い
て國有財産は本年六月末現在の坪數一
億四千二百七十餘萬坪、この裏帳價
格一億一千三百餘萬圓に達しこの
内既に資金化したものは五千七百
餘萬圓でこれに右國有財産整理案に
依らざる國有財産處分による収入金
を合計するときは一億三千二百三十
萬圓となる、而してこれ等の資金は
議院建築費の一部、内務省、警視廳
文部省、大蔵省、會計検査院、特許

局等の中央官衙建築費その他の管轄
費等の財源に充當されたものである
【三二三】基本國策要綱に明示せる
官界新體制の確立については政府は
すでに官吏制度の改革と官廳事務の
再編成に手を染めてゐるが、最近に
於て國內各方面に於ける要請に應
じて愈々根本的な官界新體制を確立
すべく決意し、近く政府内部に大規
模な「官界新體制調査會」（假稱）
を創設することになつた、即ち曩に
廟議決定せる經濟新體制確立要綱の
實施を始めその他新體制確立に要す
る諸施策の實施は官民の完全なる協
力によらねばならず、このためには
現在國家行政機構の改編に絶対條件
であり翼賛會の臨時中央協力會議に
おいても新體制に即應すべき官廳機
構の全面的改革が強く要請され、更
に三國同盟の締結を契機としてわが
國民經濟機構に激變を來し特に物動
計畫の完遂のためには從來の如き自
由主義的產業省の性格を清算し物資
動員計畫に即應する強力な統一的行
政機構を必要とするに至つた、従つ
て政府は官吏制度の改革による官僚
の質的改善のみならず新しき客觀情
勢に適應せる行政機構の根本的改革
を企圖するに至つたものである、而
してかかる官界の新體制を構想すべ
き調査會は權威ある強力なものとな
すべく會長には副總理格の平沼内相
が副會長には企畫院總裁が考慮され
てをり官界から富田書記官長、村瀨
法制局長官等、民間から官僚出身の
實業家學識經驗者を選ぶ方針である

定例次官會議

【三二六】廿六日の定例次官會議は

第七十六議會開院式舉行のため繰上
げて午前八時半首相官邸に開催各省
次官（富田書記官長、村瀨法制局長
官及び岸商工次官を除く）出席前同
に引續き重要物資需給對策につき協
議を行ひ更に今後の次官會議の運用
に就いて打合せた結果現在の毎木曜
日正午開催を今後毎週二回閣議の前
日即ち月木の兩日各午前八時より開
催する事に決定同十時散會

協議、要談、報告

▲太田氏 平沼國務相木戸内府と要
談【三二二】貴族院議員、翼賛會總
務太田耕造氏は廿一日午前六時西大
久保の私邸に平沼國務相を訪問第七
十六議會切掛けと戰時政策強行とを
目的とする内閣補強工作に就いて意
見を交換して同七時辭去、更に午前
八時三十分赤坂坂新町の私邸に木
戸内府を訪問、平沼國務相の意嚮を
傳達意見を交換

▲首相を中心と六閣僚重要會議【三
二二】内閣強化の態勢を整備して戰
時強力政策の實行に邁進せんと決意
せる近衛首相は廿一日午前八時首相
官邸日本間に小林商相、河田藏相、
金光厚相、秋田拓相、小川鐵相、村
田邊相六閣僚の參集を求め、これ
に富田内閣書記官長、村瀨法制局長
官を交へ重要協議した

▲首相は本多新駐華大使歡送午餐會後
首相官邸に於て松岡外相と會見、内
閣改造の經過につき要談

▲首相、外相と會見【三二三】近衛

▲首相を中心と六閣僚重要會議【三
二二】内閣強化の態勢を整備して戰
時強力政策の實行に邁進せんと決意
せる近衛首相は廿一日午前八時首相
官邸日本間に小林商相、河田藏相、
金光厚相、秋田拓相、小川鐵相、村
田邊相六閣僚の參集を求め、これ
に富田内閣書記官長、村瀨法制局長
官を交へ重要協議した

▲首相、外相と會見【三二三】近衛
▲首相を中心と六閣僚重要會議【三
二二】内閣強化の態勢を整備して戰
時強力政策の實行に邁進せんと決意
せる近衛首相は廿一日午前八時首相
官邸日本間に小林商相、河田藏相、
金光厚相、秋田拓相、小川鐵相、村
田邊相六閣僚の參集を求め、これ
に富田内閣書記官長、村瀨法制局長
官を交へ重要協議した

▲首相は本多新駐華大使歡送午餐會後
首相官邸に於て松岡外相と會見、内
閣改造の經過につき要談

▲首相、外相と會見【三二三】近衛

▲首相を中心と六閣僚重要會議【三
二二】内閣強化の態勢を整備して戰
時強力政策の實行に邁進せんと決意
せる近衛首相は廿一日午前八時首相
官邸日本間に小林商相、河田藏相、
金光厚相、秋田拓相、小川鐵相、村
田邊相六閣僚の參集を求め、これ
に富田内閣書記官長、村瀨法制局長
官を交へ重要協議した

▲首相、外相と會見【三二三】近衛
▲首相を中心と六閣僚重要會議【三
二二】内閣強化の態勢を整備して戰
時強力政策の實行に邁進せんと決意
せる近衛首相は廿一日午前八時首相
官邸日本間に小林商相、河田藏相、
金光厚相、秋田拓相、小川鐵相、村
田邊相六閣僚の參集を求め、これ
に富田内閣書記官長、村瀨法制局長
官を交へ重要協議した

▲首相は本多新駐華大使歡送午餐會後
首相官邸に於て松岡外相と會見、内
閣改造の經過につき要談

▲首相、外相と會見【三二三】近衛

▲首相を中心と六閣僚重要會議【三
二二】内閣強化の態勢を整備して戰
時強力政策の實行に邁進せんと決意
せる近衛首相は廿一日午前八時首相
官邸日本間に小林商相、河田藏相、
金光厚相、秋田拓相、小川鐵相、村
田邊相六閣僚の參集を求め、これ
に富田内閣書記官長、村瀨法制局長
官を交へ重要協議した

▲首相、外相と會見【三二三】近衛
▲首相を中心と六閣僚重要會議【三
二二】内閣強化の態勢を整備して戰
時強力政策の實行に邁進せんと決意
せる近衛首相は廿一日午前八時首相
官邸日本間に小林商相、河田藏相、
金光厚相、秋田拓相、小川鐵相、村
田邊相六閣僚の參集を求め、これ
に富田内閣書記官長、村瀨法制局長
官を交へ重要協議した

より拒否されて後定例閣議に臨み閣議散會後午後一時官邸に平沼内相を訪問同問題に付いて懇談、ついで同午後三時小林商相は鐵相官邸に元商相たりし小川鐵相を訪問約一時間互つて協議を重ねた上、同四時半再度平沼内相を西大久保の私邸に訪問三十分互つて同様懇談して自邸に落着いた

▲拓相首相と要談【三二七】 秋田拓相は廿七日の定例閣議散會後居残り午後二時近衛首相と會見當面の問題につき要談

▲原田男、近衛首相要談【三二七】 原田熊雄男は廿七日午後八時近衛首相を荻窪の私邸に訪問最近の重要問題を中心と要談

▲秋田拓相首相訪問【三二七】 岸商工次官より小林商相に對する辭表傳達方を依頼された秋田拓相は廿八日午後五時四十五分近衛首相並に富田内閣書記官長に對し岸次官の辭任決意までの事情並にその心境等につき報告すべく首相官邸を訪問したが、近衛首相富田局長とも所用のため會見せず電話を以て書記官長に對し一應の報告を行ひ同六時十五分辭去

▲前田議長會局長、首相要談【三二七】 前田議長會局長は、二十八日午後三時近衛首相を首相官邸に訪問、約二時間半に亘つて今議會の情勢並に見透しに關し報告すべく、政局一般の問題につき要談同五時半辭去

▲中島參議、首相訪問【三二七】 内閣參議中島和久氏は廿日午前十時荻窪の私邸に近衛首相を訪問要談

▲伊藤情報局長、首相訪問【三二七】 伊藤情報局長は三十日午前九時大久保の私邸に平沼内相を訪問要談

▲柳川法相、富田局長要談【三二七】 柳川法相は三十一日午前十一時四十分五分富田内閣書記官長を首相官邸に訪問要談

▲小川鐵相、首相訪問【三二七】 小川鐵相は三十一日午後五時首相官邸に訪問近衛首相を訪問年末鐵道輸送狀況に關し報告同六時半辭去

▲平沼新内相談【三二七】 平沼新内相は廿一日午後三時三十分親任式終了後、内相官邸に於て左の如く語つた

「自分は内務行政については全く素人であるから種々事務當局とも相談して今後の政策を行つて行くつもりである、選挙法改正その他歴案の諸問題については大體前大臣の方針を踏襲して行くつもりだが時勢の推移に伴ひ必要と認められる點については勿論改革を加へる、内務省の機能は總務廳的なものに高めることについては今具體的には考へてゐないが内務省は地方廳の人事を管掌してゐるといふ特殊な立場にあるからその點を注意して各省との間に摩擦のないやうにやつて行き度い、新體制運動には大いに協力して行くつもりだ

自分が新體制とは決して新しいものをつくるのではなくて在來あるものを時勢の推移に適應させて行くことだと思ふ、内務三役の人事については今の所言中談くなく

▲平沼内相中談【三二七】 親任奉告のため西下した平沼内相は二十八日午前九時九分山田驛直ちに伊勢神宮に參拜親任奉告を行ひ午後一時二十三分山田驛發歸京の途についたが、歸途左の如き車中談を行つた

一、革新は復古精神に則る 革新といふことは現在勿論必要である、併しその意味を取違へることはいけな

い、革新とは舊いものを破壊して新しいものを造ることではなく、在來のものをもよくして行くことだ、日本の大きな革新の行はれたのは近代では明治維新である、この時も大きな改革ではあつたが決して往々に舊いものを破壊したのではなく神武の古に歸るといふ目標の下に時代を新たにしたので、玉は元來光を放つものだが、その上に「ごみ」や「汚れ」が着くと曇りが来る、その「ごみ」や「汚れ」を除去することが革新である、日本の國體が萬邦無比であることは古往今來變りはないがそれ曇りを興へぬようにせねばならぬ

そのためには總て日本古來の傳統精神を昂揚することが必要だ、臣道實踐とはこのことだ、新體制の要諦はこの眞の意味の革新を實行して、「ごみ」や「汚れ」を拭ひ去ることだ、斯うすれば國家は常に若々しく潑刺として居り老衰することはない、自由主義、個人主義は皆「ごみ」だ、家族制度は昔からあるものだが之は尊重しなればならぬ

一、翼贊會の改組は必要 大政翼贊會の現在の機構とか人間とかに關する具體的な問題については今は何も言へぬが、今後考究の餘地はあらず、それは今言つた趣旨を思ひ、翼贊會の組織は勿論あつた方がよい、併し國家の大計は飽くまで内閣で樹立すべきものであつて翼贊會は之を翼贊する機關だ、從つて精神運動が中心とならう、但し意見を樹て、進言することは差支へるまい、世上種々取沙汰されてゐる翼贊會對す

の地方事情から云つて出来るだけ避けねばならない、今回の官吏制度改正によつて知事も民間人から任用し得る途が開けるわけであるが實際問題として適當な民間人を發見することはなかく困難なことだ

▲官界新體制特別委員會 臨時中央協力會議で審議された諸議案の中、官界新體制確立に關する別委員會を設置二十六日左の如く委員の額を決定

主査太田正孝、委員津島壽一、栗本勇太郎、高橋龜吉、黒崎定三、千石與次郎、寺井久信、砂田重政、大藏公望、堀井剛、瀧瀬一郎、松井春生、田中穂積、白鳥敏夫、蟻山政道、關口泰、唐澤俊樹、谷口吉彦、赤松克廣、本位田祥男、武内文彬、松前重義、船田中、岸田國士、小泉裕郎、清水重夫、(〇印幹專)

▲小委員會設置【三二七】 翼贊會の官界新體制特別委員會は二十七日午後二時十五分本部會議室に開催、民間側委員より栗本、高橋、黒崎、寺井、大藏、田中、白鳥、蟻山、唐澤大久保の三常在總務を始め主査太田政策局長以下赤松、武内、船田、松前、小泉各委員が出席、太田主査の挨拶後赤松幹事より同委員會設置の趣旨に關して説明、次いで各委員より、行政機構の整備改革二、官吏制度改正の必要に關して意見の開陳があり、結局左の九氏を小委員に選

一、戸主選挙制の確立 選挙法の改正については戸主選挙制度は現實の家族制度と一致しないと云ふ非難があるが、自分は民法を改正して分家制度に手をつけるように現實の世帯主と規定するようになる必要があると考へてゐる、戸主選挙制採用によつて從來の有権者が多數失權するやうに思はれてゐるが、實際はそれ程多くはあるまい、兵役終了者に選挙權を與へることについてはまだ「考慮する」ことになつてゐるだけで具體的には決定してゐない、議員の定數などについても未決定である

一、地方制度改正は考慮 懸案になつてゐる地方制度改正案や東京都制案を來議會に提出するかどうかと云ふ點もこれから考究するつもりだ

一、地方長官に民間人は困難 地方長官の異動については何とも云へないが、知事を頻々と動かすことは今

大政翼贊會

日

一、經濟新體制の運用 經濟新體制については先般の閣議で決定した趣旨によつてやつて行けばよい、その具體的な運用の問題については意見の對立があるかも知れないが之もさきに云つた「革新」の意味を正しく理解してゐるからなないによるのだと思ふ自分は先般獨逸の全體主義イデオロギーが何時迄つよく疑問だ

と人に語つたことがあるが、之は日本の皇道は未來永劫に續くものだ云ふことを云ふために云つたのだ

一、行政機構改革に着手 官吏制度の改正については既に閣議において決定して居り自分として今更異議を挟む氣持はない行政機構の改革については政府として調査に着手することになるかも知れぬ

一、戸主選挙制の確立 選挙法の改正については戸主選挙制度は現實の家族制度と一致しないと云ふ非難があるが、自分は民法を改正して分家制度に手をつけるように現實の世帯主と規定するようになる必要があると考へてゐる、戸主選挙制採用によつて從來の有権者が多數失權するやうに思はれてゐるが、實際はそれ程多くはあるまい、兵役終了者に選挙權を與へることについてはまだ「考慮する」ことになつてゐるだけで具體的には決定してゐない、議員の定數などについても未決定である

一、地方制度改正は考慮 懸案になつてゐる地方制度改正案や東京都制案を來議會に提出するかどうかと云ふ點もこれから考究するつもりだ

一、地方長官に民間人は困難 地方長官の異動については何とも云へないが、知事を頻々と動かすことは今

大政翼贊會

日

日

ととして同五時過ぎ散會

◇主査太田正孝、委員栗本勇之助、高橋龜吉、大藏公望、清瀨一郎、嶋山政道、赤松克廣、本位田祥男、松前重義

▲各省顧問制論擡頭【三二七】官界新體制特別委員會は廿七日午後二時五分本部會議に第一回會議を開き、臨時中央協力會議において審議された官界新體制確立の要望意見を取纏め翼賛會としての成案を決定して政府に進言を行ふ意味から協議を進めたが、同日の會議において中心議題となり意見の一致を見た點は

(一)經濟新體制の確立に併行し官界新體制の確立は絶対に必要である、これは從來の如く徒に行政機關の擴大、官吏の増加といふ形式を以つて達せられるものではない(二)政府は民間各經濟分野の活動に對して指導監督の立場に立つべきは勿論であるが、その具體的運営は經濟各分野の責任に委さるべきである、而して政府が具體的に指導監督するに當つては飽迄も民間のエキスパートの活ける經緯と知識を吸収活用すべきを絕對必要とするのであつて、この意味から各省に顧問制を創設し民間のエキスパートを現職のまま、拔擢、官民協力の實を擧げるを最も有効とする

等て、而も各省顧問の實踐によつて一應經驗済みであるから同問題の成行は俄然注目されて來た

審議第五分科會

【三二八】翼賛會の審議委員會第五分科會(内政財政關係)は廿八日午前十時本部に開催、太田政策局長以下一宮總務局長、船田、本位田、赤松、小泉、松前、清水、武内各部

長出席(一)翼賛會の憲法その他法規上の問題(二)轉失業對策問題(三)東京港開港問題(四)財政計畫擡立(五)稅制改革後に於ける地方財政運営の實情調査並にこれに對策の五件につき協議を行つたが何れも重要な問題であるので更に次回も審議を續けることとして正午散會

連絡部副部長に城戸氏決定

【三二六】大政翼賛會組織局連絡部副部長には廿六日法政大學教授城戸樞太郎氏が決定

明年度豫算五千萬圓

【三二五】二十六日の翼賛會常任總務會は午後二時半本部に開催、橋本氏を除く全常任總務及び風見新任總務、有馬事務局長以下太田、松前、本位田清水各局部長出席、翼賛會對する來年二月末までの政府補助金が九十三萬圓に決定した件に關し各常任總務より

翼賛會の來年度豫算及び本年三月分は何れ追加豫算として提出されるであらうが、少額補助では不足である、常任總務會は政府に對し所期の豫算を支出せしめるよう努力すべきであるとの意見を開陳され、結局翼賛會の事業を具體的に示した上、所要額の支出を求むる事を申合せて同時散會した、本部としては最近年額五千萬圓の豫算を確保したい意向である

審議會 局

審議部政府に進言

【三二四】翼賛會議會局審議部總會は廿四日午前十一時半衆議院内豫算委員會室に開會、砂田部長、宮澤、西方、肥田

河野(密)小畑各副部長、主査、理事以下部員三百餘名出席して全國移動調査班の調査報告を聴取、これに基き協議の結果左記三項目を政府に進言に決定、午後四時散會

一、高度國防國家建設に伴ふ生産力擴充計畫を速かに具體化し、且つ實行に移す事(この目的達成のためには重點主義による科學總動員體制に入る必要あり)二、食糧政策を速かに確立する事(外米依存排擊運動を起し、食糧の自給自足を圖る必要あり)三、轉失業對策を速かに講ずる事(その具體方法は各部門によりて異なるが應急適切な措置を速かに講ずる要あり)

【三二三】官界新體制並に行政機構改革問題に關しては目下各方面に於てこれが實現を要望されてゐるが、翼賛會議會局審査部に於ては全國移動調査班の報告に基き慎重に協議の結果本問題を重視し、特に、生産力擴充、食糧飼糧對策並に中小商工業者の轉失業對策の三項目に加へてこれを政府に進言することになつた、尤も官吏制度改革案は目下樞密院で審議中であり、又一方翼賛會本部に於ても臨時中央協力會議の結果委員會を設置して至急研究することになつてゐるので議會局としてはこれと充分連絡打合せを遂げた上審査部の意向を纏めて急速實現を政府に要望する筈

議會局の農林政策成る

【三二二】翼賛會議會局審査部第七

分科會(農林關係)では、かねて第一乃至第十三委員會を設置し農林政策全般に亘り分擔して調整立案中のところ成案を得たので廿七日主査助川啓四郎氏より前出議會局長に提出したが、同案は農林政策に關する議會局原案とも云ふべく、頗る重大性を有してゐるので慎重を期するため來春一月十日頃審査部役員會を開き正式に決定した上、前出局長の手を経て政府に進言することになつてゐる、注目される「農林政策」(議會局原案)は緒言、審査方針、審査分擔及び各特別委員會成案の四項目に大別されて居り委員會成案は(一)東亞に於ける農林、水産業の調整と共榮體制確立に關する件(二)農林文化の再建と生活一新に關する件(三)國土計畫の確立と農地制度の改新に關する件(四)農林團體の整理統合に關する件(五)農業生産計畫の徹底と生産増進に關する件(六)食糧の供給確保と配給の統制に關する件(七)農林、水産物の價格政策と配給の合理化に關する件(八)肥料、飼料其他農用生産資材の供給確保と配給の統制に關する件(九)山林政策に關する件(十)蠶糸政策の確立に關する件(十一)水産の維持振興に關する件(十二)畜産業の維持振興に關する件(十三)農林、水産業に關する試験研究機關の再建と生産技術の向上に關する件(十三)の具體的施策を明確にして居る、而して同審査部としてはこれが立案調整に際し飽迄各國は何れも農業國にして、共に小農國である、従つて共榮園の文化は農本文化を基底とすべき宿命を持つたから、政府が議會局の審査に對

して最も誠意ある態度を示すことを要望する旨政策原案の冒頭に明記してゐる、同原案の十三施策中主要な各政策内容要旨は左の如くである

△東亞農林水産業の調整と共榮體制確立の件(第一特別委員會)

(前文略)

一、基本方針 共榮園各國は、各々自國の繁榮と發展とを計りつゝ、更に相互經濟の緊密強化を計り相寄り相助け共榮の實を擧ぐると言ふのが所謂プロック經濟の一般概念である、然し八紘一宇の大理想からすれば、更に一步を進めて、共榮園各國の全體意思に基き共同の目的を持ち各國は一心一體となり、その共同目的達成に邁進すべき段階にまで進まねばならない、斯くて共榮園各國の農林政策があり、更に東亞共榮園の農林政策が樹立されねばならないのである、後者は前者に先行して定めらるる事が、理論的には當然とされるのである

二、東亞農林委員會の設置 共榮園各國の官民代表を以て委員會を設置し、統一的に依る東亞農林政策の樹立及び各國農林水産業の聯絡調整を計るものとする

三、國土計畫の樹立(略)

四、産業分布の統制(略)

五、吾が國農業の擔當實務 共榮園各國は何れも農業國にして、共に小農國である、従つて共榮園の文化は農本文化を基底とすべき宿命を持つたから、政府が議會局の審査に對

る東亞の民風を顯揚せねばならぬ、即ち①吾が國農業は、共榮團の指導の中核たるべき立場に於て、農村は農業人口の定有を確保し……皇道精神に徹したる中農を構成主體と爲す、家族的渾一生命體たらしめ……共榮團各國の師表たるべき實質を具五族協和の本旨に則り、開拓農民は中核として農民の協同體制を確立するものとする事③支那その他は、未開拓地に開拓農民を送り出して資源の開發を爲さしむるも、概ね原住農民の生産體制の整備を主眼とし基幹員を送り指導網を整備し農事の改善發達に貢獻せしむるものとす事

(以下略) 第三、米價の再検討 米價の割安が消費増加と生産増加を妨げつゝある要因であるから、二重價格又は出荷獎勵金の交付等の方策を講じ生産者に不滿ならしむる事 第四、消費の規正 節米餘地大なるものあるを以て米穀の國內自給量に基き消費量を定め消費の規正を計る事 第五、食糧に適する大根菜、木實、野菜等の廢棄されるものにつきこの食糧化を圖る事 第六、配給の統制 ①配給機構を整備する事②地方廳に責任保管制を設ける事③全面的に切符制を實施する事④貯藏倉庫の普及を計る事⑤政府買上げ米に對しては代金の支拂、荷引取りを敏捷ならしむる事⑥管理米は縣をして買上げしめ然らざる場合は金融の便を講じ金利倉敷、品傷の補償をなす事⑦生産者の割當て責任出荷量以外の供出に對しては特別獎勵の方法を講ずる事

保と配給の統制に關する件(第八特別委員會) (前文略) 「肥料對策」昨米穀年度の米作に肥料問題の重要性を雄辯に物語つてゐる、本年度に對し政府は速かに肥料對策を確立し左記數量の増産計畫を確立すべし 一、無機質肥料の供給確保 ①硫安及び石灰窒素 ②過燐酸石灰(噸數略) 右數量に達せざる時は輸入によつてこれを補填する事 二、無機質肥料の増産確保のため左の施策を講ずる事 ①工場設備の整備 ②化鋼の供給確保 ③日本肥料會社をして硫化銅の採集供給に進出せしむる事 ④硫化銅の價格を再検討する事 ⑤硫化銅の配給統制を行ふ事 ③統制方策の徹底 ⑦日本肥料會社と硫安製造業組合との連絡協力を緊密にする事 ⑧日本肥料、有機肥料、飼料肥料、農工品等の國策會社を合併し肥料、飼料の配給に關し綜合計畫を樹立する事 ②配給の一元統制を行ふ事 ③過燐酸及び加里に關し地方別必要度を重視する事 ④配合肥料製造案を一元的に統制する事 ⑤電力石灰及び資材の供給確保、過燐酸石灰、硫安工業に對し電力石灰等の動力資源を優先的に配給する事 ⑥綠肥の増産(飼料對策) 飼料の供給確保は畜産維持振興の前提條件でありこれが施策に要する事項左の如し 一、自給飼料の増産を計る事 二、滿洲國より濃厚飼料の對日供給を確保する事 三、大東亞共榮團内の飼料開發、飼料の一元的配給系統の整備

を講ずる事 ③系統農業團體は部落團體の前項事業に關し指導監督を爲す事 ④時々部落懇談會を開き上意の下達と増産方策の研究、技術の指導を爲し特に農業報國精神の涵養に努める事 ⑤政府は部落團體の事業に對し助成金を交付しその成績優秀なる團體及び個人を表彰する事 ⑥空地、休閑地の解消、二毛作の普及、間作の獎勵等により土地利用の高度化を計る事 ④特に無機質肥料の増産に萬全を期し供給増加に努める事 ⑤多收種主義を徹底せしめ適格品種の普及を計る事 ⑥農業技術員の充實を計りこの訓練を行ひ指導監督の徹底を計る

五、飼料、肥料の二重利用による物資活用の徹底 六、新たなる飼料資源の發見 七、飼料に關する試驗研究機關の設置 八、不正飼料の排除 九、飼料價格の適正化 「資材對策」必要最少限度の供給は飽達も確保すべくこれがため必要な施策左の如し 一、必要性を調査して計畫生産を行ふ 二、規則を整理する事 三、需要者側の一元的配給組織の確立 四、共同作業所の設置 五、資材の自給化を計る事 六、機械、器具の發明を獎勵する事

製糸は現状の制度とし組合員の供辦は之を統制する事、但し必要に應じ之を改組し蠶糸統制株式會社より原料繭を買入れ製糸の經營を爲し得るものとする事(九) 蠶糸統制株式會社は蠶種、繭及生糸を一手に買取り賣渡をなすものとする事(十) 政府は蠶種、繭及生糸に關し生産費を基準とし品位によりその買入、賣渡價格を決定する事(十一) 輸出生糸は蠶糸統制株式會社より輸出生糸に賣渡し又は依託による輸出をなさしむる事、但し會社は必要に應じ自ら輸出を爲し得るものとする事(十二) 國用生糸及繭織維は從來の用途の外更に新用途を求め各用途別に配給計畫を樹て必要に應じ強制使用を命じ得る方途を設くる事(十三) 國用生糸及繭織維は蠶糸統制株式會社より需要團體並に蠶糸商共同施設組合を通じ配給を爲すものとする事(十四) 政府は國用生糸の検査制度を設け之を強制する事(十五) 政府は繭檢定制を整備し之を國營とする事(十六) 政府は管理制度運用の適正を期する爲業者として企業者の合同又は設備の改善を爲さしめ且つ業者の團體を整備せしむる事 三、蠶糸統制株式會社 (一) 資本金は一億圓とし政府は半額出資し半額は民間各業者に於て出資するもの額を民間各業者に於て出資するものとする事(二) 會社は資本金の五倍を限度とし社債を發行し得るものとす

特別委員會) (前文略) 一、基本方針 一、生糸及繭織維に關する輸出並國用數量の用途別需要目標を設定する事(二) 生糸及繭織維を加へ織維の供給計畫を確立する事(三) 蠶糸業の全般に亘り管理制度を樹立する事 二、管理制度の樹立 (一) 政府は蠶種、繭(屑繭、玉繭を含む)及生糸(座繰糸及玉糸を含む)の生産並に桑園の登録並新設桑園の許可制度を樹立する事(二) 政府は蠶糸業審議會を設け統制事項を審議する事(四) 蠶糸統制株式會社を設立し統制の實行機關とする事(五) 副蠶糸統制株式會社及副蠶糸輸入株式會社(設立の場合)は蠶糸統制株式會社に統合する事(六) 政府は蠶種、繭及生糸の用途別生産數量を決定し之を生産者團體に割當つる事(七) 政府は輸出生糸に付て製糸工場を指定し割當及生糸の配給統制(八) 副蠶糸の輸入及買入、賣渡(九) その他會社の

第一、内閣に戰時食糧局を設置する事 内外地間食糧政策に關し歩調の一致を缺き全國的生産配給の統制に遺憾とすべきもの多く爲めに内外地離反の懸念さへ窺はれるので内外地一體となつて全國的施策と統制を圖るため内閣に強力なる機關を設ける事、而してこの機關は更に滿洲國、中華民國と聯携を計り食糧生産に密接なる關係を有する飼料、肥料、農作物の輸入に關する事項をも取扱ふ事 第二、増産施設の徹底 ①計畫生産の完遂 第五委員會案の實施(②) 食糧増産に關する實踐網の動員 ⑦農業生産の末端的實踐團體たる部落團體を整備する事 ⑩部落團體をして毎戸に就き生産實績の調査を爲さしむる事 ①低位生産者の收穫減少の理由を究め、増産に萬全を期する方途

責任出荷量以外の供出に對しては特別獎勵の方法を講ずる事 ①肥料對策 其の他生産資材の供給確保と配給の統制に關する件(第八特別委員會) (前文略) 「肥料對策」昨米穀年度の米作に肥料問題の重要性を雄辯に物語つてゐる、本年度に對し政府は速かに肥料對策を確立し左記數量の増産計畫を確立すべし 一、無機質肥料の供給確保 ①硫安及び石灰窒素 ②過燐酸石灰(噸數略) 右數量に達せざる時は輸入によつてこれを補填する事 二、無機質肥料の増産確保のため左の施策を講ずる事 ①工場設備の整備 ②化鋼の供給確保 ③日本肥料會社をして硫化銅の採集供給に進出せしむる事 ④硫化銅の價格を再検討する事 ⑤硫化銅の配給統制を行ふ事 ③統制方策の徹底 ⑦日本肥料會社と硫安製造業組合との連絡協力を緊密にする事 ⑧日本肥料、有機肥料、飼料肥料、農工品等の國策會社を合併し肥料、飼料の配給に關し綜合計畫を樹立する事 ②配給の一元統制を行ふ事 ③過燐酸及び加里に關し地方別必要度を重視する事 ④配合肥料製造案を一元的に統制する事 ⑤電力石灰及び資材の供給確保、過燐酸石灰、硫安工業に對し電力石灰等の動力資源を優先的に配給する事 ⑥綠肥の増産(飼料對策) 飼料の供給確保は畜産維持振興の前提條件でありこれが施策に要する事項左の如し 一、自給飼料の増産を計る事 二、滿洲國より濃厚飼料の對日供給を確保する事 三、大東亞共榮團内の飼料開發、飼料の一元的配給系統の整備

目的達成上必要なる事項(五)會社は蘭の集荷、乾燥及貯蔵に關し乾繭組合、繭市場、組合製糸及營業製糸の設備を利用し又は右事業の經營者に對し事業の一部を委託することを認むるものとする事

(四)蠶糸業審議會(一)審議會は農林大臣を會長とし委員若干名を以て組織する事、委員は主として民間の學識経験あるものより之を選任する事(二)審議すべき事項(イ)織維計畫に關する事項(ロ)蠶繭繭及生糸の價格に關する事項(ニ)桑園の管理に關する事項(ホ)内外地の蠶糸業調整に關する事項(ヘ)その他蠶糸業統制に關する事項

五、其他の事項(一)政府は蠶糸に關する各種試驗研究機關の聯絡調整を圖るとともにその整備充實に努め更に民間研究機關の利用につき善處する事(二)政府は蠶糸業管理に關する法律案を來るべき議會に提出し昭和十六年度春繭より管理制度を實施するものとする事

貴族院

貴族院部整備成る 【三二二】議會局貴族院部の部長副部長會は廿一日午前十時華族會館に開催、前田局長、大久保、黒田(利)大井、島津の三部長、各副部長等參集、左の如く貴族院三部の構成を決定正午散會

△第一部(總務部)部員三十名とし陳情、連絡、庶務、會計の四部に分ち、各係に有給の書記を置き、陳情連絡係には必要に依り囑託を置く、各係に理事一名短計四名を部員より出し殘餘の部員二十六名を十三名宛陳情、連絡及び庶務、會計の事務を分掌監督せしむ

△第二部(審査部)入會議員全部を部員とし部長直屬役員として理事、幹事四名を置き、書記二名、三名を置き、全部員を十三分科に配屬し調査分擔せしめ部員の各分科間の兼務を認め各分科間の兼務を認め各分科に理事二名宛置き内一名を主任理事とし外に調査員若干名を採用し調査立案に任せしむ

△第三部(制度部)議員五十名を以て部員とす、部長の下に理事、幹事四名を置き外に書記若干名を置く全部の部員を以て貴族院令改正及び議院法案議院選舉法改正の二特別別委員會を構成し各特別委員會に委員長を置く、部長と特別委員會との連絡のため更に理事四名を置く、今後貴族院關係事務打合せのため部長會を開き部長會に副部長も出席せしめ貴族院部構成當初の準備委員四十五名を以て協議員とし協議委員會の事務は第一部をして行はしむ

【三二二】翼贊會貴族院部第二部(審査部)副部長、長岡隆一郎氏は一身上の都合で辭任したのでこれが後任として交友俱樂部所屬内田重成氏が代つて就任

【三二二】近衛首相は午後二時四十分、同日逝去した湯淺倉平氏邸に赴き弔問の後藤翼贊會組織局長は北陸地區訓練講習會出席の爲午後八時半上野驛變金澤に向つた○滿洲國訪問を終へた星野企畫院總裁は夜關釜連絡船興安丸で下關濱、同夜八時三十分發特急富士で歸京

往來

【三二二】○宇垣一成大將は午後二時五十分東京驛着午後九時一十一時東京驛發發りて郷里山口に歸省福岡に立寄つて月末歸京の豫定

【三二二】○臺灣を視察してゐた元藏相石渡莊太郎氏は午後九時東京驛着車て歸京

法令公布

△廿一日 (一)内務省官制中改正の件(一)内務部内臨時職員設置制中改正の件(一)高等官官等俸給令中改正の件(一)臺灣總督府部内臨時職員設置制中改正の件(一)映畫法施行令中改正の件

八ヶ年義務教育國民學校令内容

【三二四】橋田文相は廿四日の閣議の席上、國民學校令制定に關し詳細なる説明を行つたが、その要旨左の如し(一)小學校の名稱を國民學校と改める(二)國民學校の課程を初等科及び高等科に分ちその修業年限を初等科六年、高等科二年とし、この兩課程を通じたる八年の教育を義務教育とする(三)國民學校の教育内容は初等科高等科の八年を通じてその内容を根本的刷新し、皇國の歴史的使命を負ふに足るべき第二國民的基礎的鍊成をなすに力を盡さんとす(四)新制度の精神を徹底するため國民教科書の改訂を徹底し、また師範學校教員並に現在の小學校教員に對し再教育を施す(五)兒童の就學を容易ならしめるため就學獎勵の施設を擴充すると共に貧困による就學の猶豫、免除はこれを廢止する(六)青年學校普通科は昭和十九年度に於いて第一學年を廢止する(七)國民學校教員の進退、待遇俸給及び分限に關する規定は他の公立學校職員と同様に取扱ふこととし(八)小學校の經費負擔のために設けられてある學區を廢止する(九)國民學校令に關し(昭和十六年一月一日)(一)神宮關係特別都市計畫法施行期日の件(二)米穀需給調節特別會計第四條の三に定める證券及借入金金の額を通ずる最高金額を増額するの件(一)昭和十四年勅令第三百三十七號金資金の運用に關する件(一)農村負債を整理組合規程八條の規定に依り同法第十八條の事業を行ふことを得る法人を定むるの件

大藏省會議提出法案

【三二二】大藏省では今議會に提出すべき所管の法律案件に關して研究を進めてゐるが目下のところ提出するものに方針を決定した法律案は左の如し(一)昭和十六年度一般會計歲出の財源に充つる爲公債發行に關する法律案(一)昭和十五年法律第七號(造幣局東京出張所の廳舎、工場其他の建物及其の附屬設備の新營擴張に要する經費に關する法律)中改正法律案(一)昭和十二年法律第八十四



號(支那事變に關する臨時軍事費支辨の爲公債發行に關する法律)中改正法律案(一)相續修正法律案(一)關稅定率法中改正法律案(一)昭和十二年法律第五十七號(鐵の輸入税免除に關する法律)中改正法律案(一)金資金特別會計法中改正法律案(一)兌換銀行券條例中改正法律案(一)日本勸業銀行法中改正法律案(一)北海道拓殖銀行法中改正法律案(一)農工銀行法中改正法律案(一)國民更生金庫法中改正法律案(一)外國爲替管理法中改正法律案(一)臨時資金調整法中改正法律案



寺院境内地處分審査會新設

【三三三】大藏省では昭和十四年法律第七十八號(寺院等に無償にて貸付しある國有財産の處分に關する法律)第一條第三項の規定に依る寺院境内地處分審査會を新に設置すべくこれに關する勅令案を二十四日の定例閣議に付議することとなつた

會社監査部新設

【三三六】大藏省では會社監理統制令の施行に伴ひきまに分課規程の改正を行つたが更に今後從來稅務監督局直稅部で取扱ひつゝあつた同令施行に關する事務を會社監査部を新設してこれに管掌せしめることとし、なほ稅務署直稅課所管事務の中に同令の施行に關することの一項を加へて分掌を明にし中央地方を通じて同令の圓滿適正なる施行を期することとなつた

内務省並に地方廳の機構改正

【三三二】内務省では地方稅制の改正に伴ひ地方團體の行政及び財政の方正並に圓滑なる運用を圖り一層地方自治の進展を期すると共に現下の新事態に應ずるため今内務省地方官の機構を改正し新たに監査官制度を設けて地方別に監査官を置くこととなつたこれは主として道府縣並に六大都市の行政監督を凡そ二年一回行はんとするものでこれに伴ひ從來の監督を廢し又地方分與稅配分の適確を期するため稅務課を新設したものである、而してこの監査官制度の趣旨は事後の指導、監督に重點を置き地方の實情と特殊性とを把握して道府縣市町村行政の全般に亘り綜合的且つ指導的に之を行ひ本省と地方廳間の連絡をとつて地方行政連絡會議と密接なる聯繫を當らんとするものであるなほ地方廳に於ても本省の機構改正に對應して總務部の機構を改組し時局下國家の要求に應ぜしむることとなり近く地方長官宛通牒を發することとなつた

岸次官辭表提出

【三三六】小林商相より廿七日辭任の要求を受け一應これを拒否した岸商工次官は慎重考慮の結果、四圍の事情に鑑み辭任することを決意し、廿八日朝來關係各方面の意向をきき、ついで辭表を提出することに決定し同日午後二時五十分秋田拓相を拓務省に訪問、拓相に對し、辭任を決意せる事情を述べて辭表の傳達方を求めた、拓相は岸次官の眞意を諒承して、廿一日歸京する小林商相に右辭表を傳達する旨を答へた、岸次官は拓相との會談後同三時二十分富田内閣書記官長を首相官邸に訪問し秋田拓相を通じて小林商相にその要求

する辭表を提出した旨を報告すると共に辭任決意迄の事情並に商工省内の情勢を詳細に説明諒解を求め午後四時十分辭去した

岸商工次官談

▲岸商工次官談【三三三】岸商工次官は秋田拓相並に富田内閣書記官長と會見後左の如く語つた

「廿七日朝突然小林商工大臣が來訪されましたが私は發熱臥床中のため面會を辭退いたしましたところ筆談を以て都合よき辭任して貰ひたいと要求されました、私としては戦時經濟の運営については信念と誠意を以て御奉公してゐるつもりですから突然の辭任の御要求の意味もわかりませんので一應拒絶いたしました、しかし更に熟考してみますと四圍の情勢上この際辭任いたすのが適當であるといふ結論に達しました」

松岡外相(外相)と次官とは伯父、甥の間柄からこの際辭めたらどうかとの話があつたので、辭任を決意いたしました、秋田拓相に辭表を托したのは拓相が私と大臣の問題についてかねていろいろお世話下さつてゐるからです、私が辭めたからといつて商工省内に自分が辭めるといふ者があればそれは絶対に私の本意ではありませんから身を以て慰留するつもりです、要するに私の今の心境は事變以來曲りなりに前進而來たわが戦時經濟が只一筋に高度國防國家完成に向つて力強く前進しても分の間休養して英氣を養ひたいと思つてゐます」

小林商相談

【三三六】岸次官辭任問題を後に西下した小林商相は廿八日午後九時二十分大飯驛着かもめで歸阪、直ちに池田市の自邸に入つたが車中左の如く語つた

「今度の歸阪は全く私用だ、岸次官が秋田拓相を通じて辭表を出したことは今車中で聞いたといふ話だつたのは自分では岸君を訪ねたところ斷られたので實は面喰つたやうな次第だ、新次官は省内から出すことにする、その人物もわしの肚では決つてゐるが、まあ廿一日の閣議で正式に辭任の話が決つた上ではなければ何とも申し上げられない、岸君が辭任したからわしは辭めないと云ふ噂があるつて冗談ぢやない、何處に次官が辭めたかと言つて大臣が辭める例があるからね、わしは斷じて辭めないよ、經濟新體制や中小商工業對策その他についても種々意見はあるがこの際申上げない方がよいと思ふ、次官問題の後始末については悠つくり考へる大飯では何處へも出かけず人にも會はない、明春五日頃にもう一度歸つて來る」

國民學校令閣議決定

【三三三】國民の基礎的鍊成を圖る初等國民教育の畫期的刷新を企圖して國民學校制は愈々明年度より實施されることとなり、文部省普通學務局を中心に國民學校令の制定について教育審議會の答申を基礎として鋭意準備を進めつゝあつたが成文を得たので法制局の審議を経て廿四日の定例閣議に附議その勅令案要綱を決定した

文部省體育局來春創設

【三三〇】文部省では體育と訓練の整備充實を圖るため大臣官房體育課を局に昇格せしめ體育行政の完壁を四ヶ月間は解の就航不可能であり、他面京濱國道の交通量も逐年増嵩し



外地・地方

東港開港決定

【三三二】東港開港に就いては既に内務、大藏、逓信各省を初め、陸海軍、鐵道、企業院等關係各當局の間で根本的諒解が成立して居るので政府は近く閣議に於いて一、開港の指定に關する件(大藏省所管)

現在の開港候補港を京濱港(假稱)に改稱する勅令案二、開港々則中改正の件(逓信省所管)

京濱港(假稱)の港域を擴張して現在の東京港を之に編入する勅令案の二件を決定、御裁可を仰ぎ船舶の入港指定に關する逓信省令其他施行諸規則の整備等所要の手續を完了して愈々其の實現を斷行することになつた、而して今回の東京開港の主要なる根據は(一)横濱港を經由し内地及び滿洲支(主に北支)間輸送貨物の輻輳狀況より見て、東京港の背後地關係の貨物は之を横濱港で陸揚げ又は積替へを行はず東京港に直接せしめ荷役、輸送燃料(小運送トラック及解用)及び保料等の節約を實現する(二)横濱港の荷役、京濱運河の解、京濱國道のトラックは濱間も不足の現状にあり又東京、横濱間の海路は時化勝つて一年のうち

緩和の必要がある事(三) 綜合的國土計畫の觀點から、東京港の背後地は東京港を通じて又横濱港の背後地は横濱港を通じてそれら貨物の輸送を行ふべきで現在の横濱港のみを唯一の中繼港として存置せしむることを不可とする事而して最近の實際の數字に徴するに、横濱港を經由して東京市内迄輸送される貨物數量は一ヶ年解運五萬二千五百トン、解七トラツク運送五十萬トんに上り、解七トラツク運送延毫數十八萬基がこれに從事し、曳舟用重油、トラツク用ガソリン合計一ヶ年百萬ガロンを消費し又その運賃は一トン當り解横濱永代間一圓七十二錢、トラツク横濱汐留間一圓四十錢であるが、解運送の場合には航路が時化勝ちの爲め保險料が非常に割高となる、此等の輸送上の不便是本船が東京港に直航すれば譯もなく解決するもので、現在では東京港入港の爲めには關稅規則第九十八條の規定により、バルキー、ガレージの認定を得なければならぬがその手續きが煩瑣に堪えないが今同の改正によれば京濱港(假稱)の港を本牧沖、十二天鼻から羽田沖を経て荒川放水路に至る水面となり、現在の東京港はその第五號、六號、七號八號の區域に編入され、入港船舶は内地、滿洲支間の五千トン級貨物船に限定される豫定で、これらの船舶が横濱港に入港することにより同港が得る利益は一年を通じて僅に二十四、五萬圓を出てず政府としては東京港の開港は事實上横濱港の港域擴張に過ぎず何等横濱港に打撃を與へるもので無いとの見解を持してゐる

東京市辭令

△廿四日
任市會事務局長 櫻井 敏雄
任市總務局勤務を命ず 千葉 胤次
任市會事務局長 齋場 順次
任市會事務局長 入江 操
任市會事務局長 本郷區長(本郷區長) 山根 幸八
任市會事務局長 城東區長(市會事務局庶務課長) 河原田覺次郎
任市會事務局長 深川區長(厚生局兒童課長) 栗田 敏
任市會事務局長 蒲田區長(日本橋區庶務課長) 刈宿 俊風
任市會事務局長 厚生局兒童課長(市民局記念事業課長) 西宮 要平
任市會事務局長 市民局記念事業課長(城東區庶務課長) 上田市長決定
任市會事務局長 井敬五氏(七一)は廿二日就任を受諾した
任市會事務局長 鈴木富士彌氏鎌倉市長に
任市會事務局長 鎌倉市長選舉市會は廿四日開かれ同市大町元内閣書記官長鈴木富士彌氏が市長に當選した
任市會事務局長 宇都宮市長決定
任市會事務局長 宇都宮市會は二十九日午後三時から開會後任市長選舉を行った結果滿場一致を以て東京市本郷區區長出井操氏が當選した

擯呈

【三〇四】 新任滿洲國特命全權大使李紹庚氏並に濠洲聯邦特命全權公使サー・ジョン・レヴィサム氏は廿四日午前十一時天皇陛下に謁見仰付けられ信任状を捧呈した、此日李大使は坊城式部官の迎引にて午前十時半参内レヴィサム公使も鍋島式部官の迎引にて参内、天皇陛下には、午前十一時鳳凰閣に出御松岡外相待立のもとに先づ李大使に謁見仰付けられ大使は恭しく信任状並に前任大使の解任状を捧呈、陛下には優渥なる勅語を賜り次いでレヴィサム公使に謁見仰付けられ信任状を捧呈すれば御同様に勅語を賜はつた、かくて大使は館員同伴レヴィサム公使も前後して皇后陛下に謁見仰付けられ恐懼して宮中を退下した

日泰新條約批准書交換

【三〇五】 去る六月十二日調印された日泰友好親善條約は去る十一日樞府本會議に於て可決され我が國內手續きを完了するに至つたので二十三日バンコックに於てルアン・ビアン泰國首相と二見駐泰帝國公使との間に批准書の交換を行ひ即日効力を發生效力に確立すべく新條約の成立を見、新條約は最初泰國がその中立政策堅持の建前なり英佛兩國と不可侵條約を締結するに當つて帝國に對しても同種の條約締結方を要請し来たのであるが我が方としては不可侵條約締結の如きは消極的であるとの見地に立ちそれより希望し當時の村井親條約の締結方を希望し當時の村井駐泰公使と泰國政府との間に種々折衝の結果去る六月十二日右條約の正式調印を了したものである右につき

情報局では廿四日正午別項の如き條約締結に對する伊藤情報局總裁談を發表すると共にこれが正文を左の如く發表した

△情報局發表

本年六月十二日東京に於て有田前外務大臣と在京泰國公使ピア・シー・セナ氏との間に調印せられた友好關係の存續及相互の領土尊重に關する日本國タイ國間條約は本月十六日御批准を経、二十三日バンコックに於て批准書交換を了した、從つて同條約は其の第五條の規定に基き同日より効力を發生した、同條約の内容概要は調印當時發表したが條文は左の通りである

友好關係の存續及相互の領土尊重に關する日本國「タイ」國間條約

第一條 締約國は相互に他方の領土を尊重すべく且兩國間に存在する永久の平和及無窮の友好關係を茲に再確認す
第二條 締約國は生ずることあるべき共通の利害問題に關し情報交換し及協議する爲互に友好的接觸を保つべし
第三條 締約國の一方か又は二以上第三國より攻撃を受くる場合には他方は攻撃せらるる締約國に反し右第三國を援助せざることを約す
第四條 本條約は批准せらるるべく且其の批准書は成るべく速にバンコックに於て交換せらるるべし
第五條 本條約は批准書交換の日より實施せらるるべく且同日より五年間引續き効力を有すべし
第六條 締約國の何れか一方も本條約を終了せしむるの意思を右五年の期間滿了の六月前に他方に通告せざる場合に

△伊藤情報局總裁談
本條約の趣旨は六月十二日調印當日外務省より發表せられたる通り一、締約國相互の領土尊重並に平和及び友好關係の確認二、兩國共通の利害問題に關する情報交換及び協議三、締約國の一方が第三國より攻撃せらるる場合に於ける右第三國に援助義務を負つたものであつて、本條約は有效期間は五ヶ年である、本條約は帝國が全力を擧げて大東亞共榮圈の確立に邁進しつゝある際、東亞の政治的進展に貴重なる貢獻をなすものであつて、日泰兩國が本條約を以て兩國親善關係の基礎となさんとするのであることは、本條約がその精神及び條文に於いて所謂單なる不侵略條約の如き消極的なものでなく、積極且つ進取的なることよりみて明らかであつて、本條約が茲に効力を發生效力に確立したことは同慶に堪へない

佛國使節團招待午餐會

【三〇六】 松岡外相の日佛東京會談出席の佛國使節團招待午餐會は廿八日午後零時半外相官邸に開催、佛國側よりアンリ大使を始め使節團長ロバン元佛印總督、副團長クルーザン佛印財務長官以下十名、外務省より白鳥顧問、大橋次官、松宮大使、水野通商局長、齋藤南洋局長、濫澤亞米利加局長、第二課長、鈴木通商局長、第六課長等が出席、午餐を共にしつゝ歡談午後二時散會した、松岡外相は右午餐會席上次の如き挨拶を述べ日佛印兩國經濟提携の急務を力説した△外相挨拶要旨

李大使、レヴィサム公使信任状

△廿四日
任市會事務局長 櫻井 敏雄
任市總務局勤務を命ず 千葉 胤次
任市會事務局長 齋場 順次
任市會事務局長 入江 操
任市會事務局長 本郷區長(本郷區長) 山根 幸八
任市會事務局長 城東區長(市會事務局庶務課長) 河原田覺次郎
任市會事務局長 深川區長(厚生局兒童課長) 栗田 敏
任市會事務局長 蒲田區長(日本橋區庶務課長) 刈宿 俊風
任市會事務局長 厚生局兒童課長(市民局記念事業課長) 西宮 要平
任市會事務局長 市民局記念事業課長(城東區庶務課長) 上田市長決定
任市會事務局長 井敬五氏(七一)は廿二日就任を受諾した
任市會事務局長 鈴木富士彌氏鎌倉市長に
任市會事務局長 鎌倉市長選舉市會は廿四日開かれ同市大町元内閣書記官長鈴木富士彌氏が市長に當選した
任市會事務局長 宇都宮市長決定
任市會事務局長 宇都宮市會は二十九日午後三時から開會後任市長選舉を行った結果滿場一致を以て東京市本郷區區長出井操氏が當選した



日佛兩國は今夏以來、印度支那に於て新たな友好的協力の向つて一歩を進めた、然るに我國と印度支那との經濟的提携の實現なくしては、此の日佛兩國の協力は全きをを得ないであつて是に付ては當初日佛兩國政府間に原則的一致を見今回の通り通商交渉が豫定せられたのである、畢竟するに我國の希ふところは、世界全人類の共存共榮であつて、印度支那も此の趣旨に協力せられ我國と公正にして緊密なる關係を樹立し、先づ以て東亞の安定と繁榮とに貢獻せられんことを熱望して止まぬ

日佛兩國は今夏以來、印度支那に於て新たな友好的協力の向つて一歩を進めた、然るに我國と印度支那との經濟的提携の實現なくしては、此の日佛兩國の協力は全きをを得ないであつて是に付ては當初日佛兩國政府間に原則的一致を見今回の通り通商交渉が豫定せられたのである、畢竟するに我國の希ふところは、世界全人類の共存共榮であつて、印度支那も此の趣旨に協力せられ我國と公正にして緊密なる關係を樹立し、先づ以て東亞の安定と繁榮とに貢獻せられんことを熱望して止まぬ

同日正午會談を終つた、而して右第一回會談に於ては主として會議の運用構成等につき協議研究を遂げ具體的問題を中心とする協議は明年一月早々開かるべき第二回會談以後に於て行はれるものと見られるが、右に關し情報局では廿日午後四時次の如く發表した

同日正午會談を終つた、而して右第一回會談に於ては主として會議の運用構成等につき協議研究を遂げ具體の問題を中心とする協議は明年一月早々開かるべき第二回會談以後に於て行はれるものと見られるが、右に關し情報局では廿日午後四時次の如く發表した

原神宮、桃山御陵、熱田神宮に大任を終了奉告の上廿四日午後五時廿分歸宮の旨
▲野村駐米大使浦支視察【三三三】
▲張臺北總領事續任【三三三】
▲中支より歸還の陸相談話發表【三三三】
▲東條陸相は赤松秘書官永井、西浦兩軍務課員を帶同去る十八日東京發空路中支に赴き親しく現地視察の上二十二日午前十時五十分M.C.のO型陸相機で上海より雁、巢飛行場着歸還小憩後午後一時同機で東京に赴き少憩中左の陸相談話を發表した
「私は就任以來一日も早く渡支の機會を得たいと思つてゐたが今回甚だ短時間とは云へ親しく現地に臨み總軍司令官、總參謀長等と共に充分懇談の機を得、派遣將兵が士氣極めて旺盛、團結ます／＼鞏固、上下一致して各々の任務に邁進するの實狀を見聞し洵に意を強うると共に將兵の非常な勞苦を對し萬陸の謝意を表する次第である、乃ち南京に於いて汪主席はじめ支那側要人と充分懇談し汪主席に對してその極めて強固なる信念と決意とをもつて日本と固く提携し、支那四億の民の幸福を目指して率先獻身的努力を傾注せられてゐる實情に對し感激を新たにするものがあつた、これに反し重慶側が國共の相絶經濟の窮迫等に於て一般の想像以上に深刻なる苦境に當面してゐる實情についても各方面の報

むにやまれぬ必要を持つてゐるのであるから、かうした日本の眞意を篤と諒解された上佛國代表が帝國代表と隔意なき討議を遂げられ、日佛兩國の全面的協力を進めんことを衷心より希望致す次第である

日佛印東京會談我方代表發表
【三三六】日佛印東京會談に關し帝國政府は佛本國より來京せるロバン特派使節團長、佛印よりのクーザン副團長以下各代表と準備折衝中であつたが第一回會談は廿日午前中我が松宮大使とロバン特派使節團長との間に一般問題につき開始されることとなつた、右につき外務省では廿八日午後五時日佛會談代表の構成その他に關し次の如く發表した
△佛印に於ける日佛東京會談に關する外務省發表 東京に於ける日佛會談はその後準備進捗し我方よりは松宮大使を代表とし水野通商局長、齋藤南洋局長、濠洲書記官、鈴木通商局長、第六課長廣田南洋局長第二課長その他關係官が松宮大使を輔佐して佛國代表との交渉に當ることとなり先づ廿日午前松宮大使とロバン特派使節團長との間に一般問題につき意見交換を開始することとなつた

日佛印東京會談開始
【三三〇】日、佛印問題を討議すべく第一回日佛東京會談は廿日午前十時外務次官々邸に於て開催、我方より代表たる松宮大使以下濠洲書記官、東光永井兩事務官、佛側よりロバン特派使節團長、クーザン副團長、マルチー佛印經濟局長、デュッフェル植民地監督官、ボンマル、デシャン通譯官出席の上、松宮大使とロバン團長との間に日佛印經濟問題に關する一般問題につき意見の交換を行ひ

日伯文化協定近く批准
【三三〇】廿八日樞府本會議で可決された日伯文化協定は去る九月廿八日ブラジル國首都リオ・デ・ジャネイロに於て當時の桑島大使とオスワルド・アラミア伯爵外相との間に署名調印了したものと近く御批准を経た上りオデジャネイロにて批准書を交換した後、效力を發生することとなつてゐるが米國の中南米制覇への動向顯著なる折柄本協定成立のもつ政治的意義は注目すべきものがある本協定の内容は從來ドイツ、イタリヤ、ハンガリー諸國と帝國との間に締結された文化協定と軌を一にするもので、日伯兩國は學術、美術、音樂、文學、劇演、映畫、寫眞、無線放送及び運動競技(日伊文化協定は此外に青少年運動も含む)を通じて日伯兩國間の文化關係の増進に努め以て兩國間の相互的理解並びに親善關係に寄與せんとするものである

▲阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

我々日本人は他人の弱味に云ふ様で何か自分の希望を遂げ様と云ふ様な了見は全然持ち合せぬ、日本は佛國の現在の苦境に對しては本當に同情してゐるものであつて、佛國の苦境につけ入つて仕事を仕様等と云ふ考へは毛頭ないのである、日本としては寧ろ佛國が強大な時代なら相當強いことを言つた筈である、然し今日の佛國の狀態に鑑み日本として無理難題をもちかける様なことはしない、然しながら日本としても眞に止

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

阿都大將西下【三三三】特派全權大使阿部信行大將は廿一日午後十時卅五分東京驛發西下、伊勢神宮、攝

株式會社日本勸業銀行理事を命ず
△廿八日

(總務課長)
營繕管財局書記官 塚越 虎男

任大藏書記官(三)
理財局國債課長兼理財局地方債課長
を命ず

(理財局國債課長兼地方債課長)
大藏書記官 山田 義見

中華民國駐在彼仰付
理財局國債課長兼理財局地方債課長
を免す

(銀行局) 銀行検査官
笹沼 朝榮

兼任大藏事務官(五)
理財局勤務を命ず

(爲替局外資課長)
大藏事務官兼大藏書記官
島 本 融

獨國駐在彼仰付
伊國駐在兼勸被仰付、爲替局外資課
長を免す

(爲替局總務課長)
大藏書記官 野田 卯一

爲替局外資課長兼務を命ず
(預金部資金局運用部資金課長)

預金部資金局書記官式村 義雄

預金部資金局運用部運用課長兼務を
命ず

(預金部資金局運用部運用課長)
預金部資金局書記官 大塚喜一

任營繕管財局書記官(三)
營繕管財局總務部總務課長を命ず
(爲替局)

大藏事務官 吉本 眞二

任稅務監督局書記官(四)
東京稅務監督局會社監督部を命ず
(名古屋新湯署長)

司稅官 花澤 亮一

任稅務監督局書記官(五)
補稅務監督局書記官

大阪稅務監督局會社監督部長を命ず
△二十八日

大藏事務官 內藤 敏男

依願免本官 渡邊喜久造

商工辭令
△廿三日

任鑛山監督局長(二)
補仙臺鑛山監督局長

仙臺鑛山監督局長事務取扱を
命ず

仙臺鑛山監督局總務部長事務取扱を
命ず

東京灣要塞司令官小林少將決定
【三二六】陸軍では曩に死去した鹽
田東京灣要塞司令官後任を小林恒一
少將に決定廿六日左の如く發表

陸軍省發表(二十六日)
陸軍少將 小林 恒一

補東京灣要塞司令官
在外武官異動
△廿三日附

陸軍少將 土橋 勇逸

中華民國在勤帝國大使館附武官兼勸
被仰付

陸軍少佐 尾形 健一

中華民國在勤帝國大使館附
武官輔佐官兼勸被仰付

司法辭令
▲司法官定期異動【三二四】司法官
の十二月定期異動は廿四日發令

名古屋控訴院檢察 原田 松雄

補安濃津地方檢察 石井 平雄

補京都地方部長 木村 幾太

補廣島地方部長 高野 正保

補神戶地方部長 高野 正保

京都地方部長 小山 慶作

大阪地方部長 平野 丹治

山口地方檢察 白石金五郎

大田原區檢察 舍川 軍藏

鳥取區檢察 西本 實

大阪控訴院判事 岡田 政司

大區判事 岡 利祐

安濃津地方檢察 正岡 正延

大區判事 吉田 正雄

神戶地方部長 窪田 武不

大阪控訴院判事 松本左右一

神戶地方部長 寺島 祐一

東京控訴院判事 宮本 増藏

東京刑事地方部長 森西 隆恒

廣島地方判事 佐瀨 政雄

大阪區判事 補尾道區判事

大阪地方部長 高田 喜雄

大阪地方部長 中島 實

大阪區判事 大野 美稻

大阪區判事 石神 武藏

大阪區判事 佐藤 菅人

補天草區檢察 井關 英一

大阪地方判事 補岸和田區判事

青森地方檢察 米重鐵次郎

仙臺區檢察 青井誠四良

大區判事 住原 覺

大阪控訴院判事 三吉 信隆

大區判事 吉田 準三

東京控訴院判事 重友 芳夫

東京刑事地方判事 巢山 末七

東京控訴院判事 八並 達雄

濱松區檢察 雪下陽三郎

岡山區判事 安田 慶嗣

尾道區判事 飯島 直一

天草區檢察 吉田助右衛門

宇和島區判事 石丸友二郎

小樽區判事 梶田 幸治

大阪區判事 花房多喜雄

岩國區判事 北村彌之助

熊本區檢察 納富 恒憲

長崎區檢察 井關 照夫

神戶地方判事 松尾 晋一

前橋區檢察 山本 彦助

大區判事 松本 一成

橫濱區檢察 吉井 武夫

福島區檢察 田邊 綠朗

千葉區檢察 箱崎 丈助

那霸區判事 野村 肇

松山地方判事 中村平四郎

高岡區判事 渡邊門偉男

久留米區檢察 唐津志都磨

浦和區判事 馬屋原成男

仙臺地方判事 岩崎 光次

宮崎區判事 山田 四郎

秋田區判事 石井 謙吾

佐世保區檢察 西山 義次

盛岡區判事 外山 俊男

福島區判事 古關 敏正

福島地方判事 宮川種一郎

小倉區判事 守谷 芳

岡山區判事 內田 八朔

札幌區判事 佐々木次雄

那霸地方判事

財 政 經 濟

旬 間 大 觀

二十七日鐵鋼生産力擴充要綱が決定されたが、アメリカの層鐵禁輸によつて困難な状態に達しつつあつたわが製鐵業は、茲に漸くその新しい發足を開始することになつたわけである。ところでわが國製鐵業の基本的な問題は平爐製鋼の壓倒的な比重をどうするかといふことであつたわけだが、歐洲大戰の勃發によりドイツからの製鐵機械輸入が不可能となり、他方アメリカからの輸入もまた諸般の事情によつて實現が困難であつたことが、銑鋼一貫體の整備を遅らせた理由であつたと解されてゐるやうである。しかし平爐製鋼そのものにしても、層鐵依存度の減少は技術的に可能であるばかりでなく、高周波電氣製鍊又は松川式直接製鋼のごとき、全く新しい技術的方法が成就されて來つたことにもつと多くの注意が拂はれても良いのではないだらうか。この際の問題は、製鐵業内部の一切の技術的セクト主義の完全な撤廢であり、辨明と責任回避と敵本主義的我田引水論を製鐵業から驅逐することとでなければならぬ。

般

内定してゐる、理事及監事の願願れ左の通り

全購販聯の合併認可
 【三二二】全購聯、全販聯、日柑聯の三聯合會合併は農林團體統合問題の控へ新團體の中樞部たる産業組合事業部門の擴充強化の推進力となるため各方面より多大の關心が寄せられてゐるが三聯合會では去る廿四日の合併委品會に於て定款並に役員を銓衡、農林省に設立認可申請中とのころ廿六日正式認可を見たので愈々明年一月一日より「全國購買販賣組合聯合會」が設立され同月四日より業務を開始する筈である而して會長並に専務、常務理事は追て理事會を開き決定するが會長には現産組中山理事越智太兵衛氏が就任することに

賀縣同 岩切正(宮崎縣同)

新物動計畫成案

【三二二】昭和十五年第四四半期(明年一月以限三月)の物動計畫は過般來企畫院に於て日獨伊三國同盟締結後の國際新情勢即ち米國の對日物資供給禁止の擴大、英領諸地方の對日貿易壓迫等に對應し從來の英米資材による生産力擴充方針を一擲し東亞共榮圈内に於ける自給經濟の確立に邁進する方針の下に既定方針を根本的に改編することとなりこれが成案を急ぎつゝあつたが漸く最後案を得るに至つたので星野企畫院總裁は二十七日の定例閣議に於て右物動計畫の内容に關し詳細説明、正式決定を見るに至つた、而して右物動計畫の根幹を爲すものは米國の層鐵輸出禁止に對應する鐵鋼生産力の劃期的擴充方針と今年度端境期に備へる持越れとしての外米買付手當については萬全を期してゐる點等である

經濟參謀本部をぞれ(商相談)

【三二二】歳末休暇を利用して歸省中の小林商相は二十九日阪急沿線池田の本邸雅俗山莊に於て岸次官に對する辭任要請の理由由其他一般商工行政等につき左の如く語つた

「岸君に辭任を求めた理由は別に自分と思想上の相格があるとかイデオロギーがどうのといふ譯ではない單なる事務運行上の問題である次官更迭後の商工行政の運営については勿論この間決まつた新經濟體制要綱を具體化して行く譯だがそれに漸次自分の新しい行へを織込んで行く積りだ、今後本當の國防經濟をやつて行くには陸海、大藏、商工を打つて一丸とした實行力のある經濟參謀本部を設置せねばならぬといふ意見が最近強くなつてゐるやうであるが自分も同感だ、又物動計畫の如きもこれからは一度決めたら動かぬ物をつくらねばならぬと思ふ、兎に角理論よりも實行が大事だ今後の貿易は關印に重點を置き更に關印を通じて印度、濠洲、アフリカとの貿易を盛んにする必要がありそのためには貿易局の擴充整備は必要であらう、鐵鋼については既に平生日鐵社長を指導者として着々準備中で日滿支を打つて一丸とした増産計畫に邁進する體制が出来たら次は石炭増産と向はねばならぬ、これには北海道、常盤、宇部、九州其他全國プロック別に分けてそれぞれ責任者を置きその上に強力な指導者を置いて同様に大增産をやりたいと思つてゐる」

☆ 財界人事

經濟團體人事
 ▲向井氏商組中央會入り【三二二】名古屋商工會議所理事を辭任した向井鹿松氏は今同商業組合中央會の囑託に近へられたが、同氏は來年五月の同中央會通常總會の議を経て専務理事に正式就任する筈

全購販聯、全販聯、日柑聯の三聯合會は今同合併して新たに「全國購買販賣組合聯合會」と改稱、明年一月一日より業務を開始する豫定であるが新聯合會では廿七日午後二時より産組中金ビルに理事會を開き、職制其他を協議互選の結果初代會長には現中金理事越智太兵衛、専務理事に倉繁良逸、柳川宗左衛門の二氏が選任された

▲上田氏留任【三二三】横濱生糸間屋組會長上田信弘氏は蠶糸一元統制問題に關する組合内意不一致の責を負ひ豫て辭表提出中であつたが岡田正金支配人その他の斡旋に依り讞意三十日組合役員會席上留任する旨報告した

銀行信託人事
 ▲北拓後任頭取【三二三】北海道拓殖銀行頭取岡田信氏は富田勇太郎氏辭任の後を受けて滿洲興業銀行總裁に就任することに決定したので廿二日午後四時半藏相官邸に河田藏相を訪問し右の旨諒解承認を求めた、岡田氏の後任には同行現取締役永田昌緯氏が昇格就任することに内定してゐる

▲三井信託總會【三二三】三井信託では廿四日三井本館で定時株主總會を開き當期利益金處分案(配當年七分据置)を附議承認、次いで取締役全員任期満了に付改選の結果三井高遂氏辭任に現監査役三井高篤氏が取締役に新任、その他何れも再選重任代表取締役に松井和宗、島田盛雄、竹内福藏の三氏重任と決定また監査役全員任期満了に付改選の件は樺山愛輔、本間謙郎兩氏再選重任(一名減)した

▲日興證券異動【三二三】日興證券では過般の常務取締役菊地鈴太郎氏の社長就任に伴ふ後任補充として廿七日付左の人事異動を發表した(括弧内舊職)
 ▲常務取締役兼總務部長(取締役) 大谷正博
 ▲常務取締役兼營業部長(取締役) 星野剛男
 ▲正金異動【三二三】横濱正金銀行では廿一日附左の人事異動を發表した(括弧内舊職)
 検査人(沙市支店支配人) 中村貫之

る、而して新機關の設立要綱は大體左の如くである

(一) 資本金五千萬圓、その内政府出資二千萬圓、東京市出資五百萬圓、民間出資二千五百萬圓で官、公並に民間折の半とする (二) 新機關は資本金の十倍以内の鐵道債券を發行し得る (三) 新機關は鐵道債券を發行して東京地下鐵道(資本金五千三百五十一萬九千圓) 東京高速鐵道(資本金三千萬圓) 京濱地下鐵道(資本金一千萬圓) の固定資産合計約一億二千萬圓を買収之を經營する (四) 新機關は民間出資に對し年六分の利息配當を附し、定期期間政府及び東京市出資には配當を行はず

而して鐵道當局は地下鐵の整備、擴充の喫緊性に鑑み、同法律案の議會通過と共に新機關の設立並に既存事業の買収手續を急ぎ、若し既存事業の買収が不可能な際には之を委託經營とする計畫で帝都地下鐵の整備、擴充を擔當とする新國策機關は明秋を期して誕生の豫定である

【三二四】 帝都交通調整の最後の檢討を行ふべき交通事業調整委員會第三回總會は二十四日午後二時半より總理大臣官邸に開催、會長近衛首相缺席の爲め小川鐵相が議長となり先づ特別委員(會我特別委員)病缺)より次別委員會(特別委員會)で可決の答申案につき八田、岡野兩委員から地下鐵の重要性、及各ブロック間の連絡に關し質問があり大山幹事の應答ののち滿場一致で原案を可決總理大臣の挨拶(小川鐵相代讀)があつて午後四時散會したかくて帝都交通調整の具體的方策は昭和十三年十一月以來二年有餘に亘り總會三回、特別委員會十一回小委員會十八回合計三十二回の會議を重ねこゝに原案の通り答申する事になつたものである

【三二七】 鐵道省では今事變以來軍需品其他大團向貨物の激増、生産力擴充資材の荷動き活潑に依つて貨車繰り其他に著し不足を來し國鐵各驛に於ける重要物資の滯貨は尙大な數字に上つてゐるので生産力擴充に即應して其輸送力擴充計畫を樹てることになり明年度豫算に車輛製作費として一億三千萬圓を計上、日滿支を運する鐵道輸送貨物の増大に對應して車輛の増備を圖り左の如く萬全の輸送對策を講ずることとなつた

(一) 大量貨物特に定量工業原料の定量輸送 石炭、鐵礦物、木材、肥料の如き定量貨物に對し鐵道省は荷主をして毎旬一月分の發送希望噸數を定め申出さしめこの發送希望量を基礎に最近の輸送実績又は貨車の配給狀態を斟酌して旬分の發送豫定噸數を定め旬間の綿密なる輸送計畫を樹立する (二) 特定重要物資に對する貨車の優先配給 (1) 御用物、軍需關係貨物 (2) 時局關係貨物にして急を要するもの (3) 急送品貨物 (4) 貨車運用上の必要に基くもの、其他 (三) 小口貨物の積合車輸送と持込統制 即ち先行先に發送又は持込日時を指定して輸送する (四) 海陸輸送分野の統制 青函關門間及宇高間を通過する大量にして遠距離行貨物に就て統制する

【三二八】 逓信省では電話統制規則の改正を斷行すべく電務局で立案中であつたが此程成案を得、近く發表

することとなつた、その骨子は (一) 個人讓渡の範圍を擴大する (二) 電話付家屋の讓渡、電話付營業權の讓渡を認める (三) 異つた電話局の管内に移住した場合に轉居前の電話は組合を通じて賣却させるが、新電話局管内の新規架設に優先權を認める (四) 料理屋、待合其他不用急の方面に對しては電話の購入を遠慮させる一方自發的に所管電話の賣却を慫慂する

等であつて一應從來の嚴格な統制を緩和する一方強權的な色彩を回避するが實質的には重財主義に基き不要不急方面への配給を抑制するものである

財政

藏相豫算說明要旨

【三三三】 廿三日の衆議院豫算内示會に於ける河田藏相の説明要旨は左の如くである

昭和十六年度一般會計豫算は歳入歳出共に六十八億六千餘萬圓でありまして前年度豫算額に比し七億六千餘萬圓の増加であります先づ歳入豫算の大體を御説明申し上げますれば歳入豫算總額六十八億六千餘萬圓のうち租税其の他の普通歳入は四十九億餘萬圓であり前年度剩餘金繰入は八千餘萬圓でありまして差引殘餘の十億八千餘萬圓が公債財源といふことになつて居ります

普通歳入中の大宗たる租税収入は經常臨時の各部を合せ其の總額廿六億九千餘萬圓でありまして之を前年度豫算額に比較すれば五億二千餘萬圓の増加となつて居りますが、租税収入の見積りに付きましては、大體從

來と同様最近の實績等を基礎とし、之に各般の經濟事情特に政府の財政經濟政策に基く經濟界の推移動向を考察勘案致し、之に相當の斟酌増減を加へ極力其の確實ならん事を期し居るのであります、其の見積り額は最近までの情勢に依り判斷した本年度の歳入実績に比し、特に多額なる増收を期待して居るものではありませぬ、租税収入以外に付きましては、森林收入に於て國有林の増伐、木材價格の騰貴等に依り四千餘萬圓專賣局益金に於て煙草賣上高の増加等に依り千餘萬圓、競馬會納付金に於て勝馬投票券賣得見込金額の増加に依り七百餘萬圓等の増收を見積計上致して居ります、次に公債發行豫定額の内譯は震災善後公債が三百餘萬圓、道路公債が千六百餘萬圓歳入補填公債が十八億六千餘萬圓であります、前年度に比し總額に於て二億餘萬圓の減少を示して居ります、次に歳出豫算の

大體を申し上げますれば、歳出豫算の總額は前に申述べました通り六十八億六千餘萬圓でありまして、前年度に比し七億六千餘萬圓の増加を示して居ります、抑々豫算の編成又は實行に際しましては物資、物價、資金努力等經濟界の趨勢に即應に、常に節約を旨とすべきは勿論、現下緊要なる戰時經濟の圓滑なる運営を圖る爲に、此の際政府支出の膨脹を能ふ限り抑制するの要ありと認められるのであります、他面國際情勢の推移に對處すると共に事變處理の完遂を期するが爲政府の施設すべき事項も亦極めて多いのであります、之が爲一般會計歳出豫算額が此の程

致しまして、關係當局とも緊密なる

次第と思料する次第であります、而して昭和十六年度豫算の新規増加に屬する經費として計上せらるることと相成りましたもの内主要なものは

△軍備の充實に關する經費四億餘萬圓 △軍人援護に關する經費一億餘萬圓 △民生力の振興に關する經費二千餘萬圓 △經濟統制に關する經費三千餘萬圓 △貿易の振興に關する經費千餘萬圓 △海運の振興に關する經費千餘萬圓 △民間航空に關する經費二千餘萬圓 △臨時軍事費特別會計への繰入六億七千餘萬圓 地方分稅分與金特別會計への繰入四千餘萬圓 等であります、次に既定經費の節約につきましては現有財政力の遺漏なき活用を期しまする爲にも將又戰時經濟運營の強化に資しまする爲にも極めて緊要と認められますので鋭意詳細なる檢討を遂ぐる事と致しまして官廳事務の再編成を圖り各種委員會の廢合整理等を行ひますと共に不急不要の經費又は緊要度の低き經費に付きましては勿論重要物資を需すべき經費に付きましては能ふ限りの節減繰延を行ひましたるのみならず陸海軍兩省所管の經費にして部隊艦船の出征に伴ひ不用となるべきもの又は其の他の各省相當に於ける所要求減額の如きも相當多額に達したるに於ける既定經費の減少は合計九億二千六百四十餘萬圓に達したるものであります、最後に豫算に伴ふ重要物資の需要に付きましては、從來に比し一層深甚なる注意を拂ふことと致しまして、關係當局とも緊密なる

連絡を遂げ萬遺憾なからんことを期して居る次第であります

十一月末國庫現計

【三二七】大藏省發表による十一月末現在昭和十五年年度國庫歳入歳出現計及び前年度現計比較は左の如し

(單位千圓)

△歳入 十五年 十四年 比較増
一、經常部 一、一〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇 △印減

一、臨時部 一、一〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、總計 二、二〇〇、〇〇〇 二、〇〇〇、〇〇〇

△歳出 一、一〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、經常部 一、〇〇〇、〇〇〇 九〇〇、〇〇〇

一、臨時部 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇
一、總計 二〇〇、〇〇〇 二〇〇、〇〇〇

△總計 一、一〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、經常部 一、〇〇〇、〇〇〇 九〇〇、〇〇〇

一、臨時部 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇
一、總計 二〇〇、〇〇〇 二〇〇、〇〇〇

△經常部 一、一〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、所得稅 一、〇〇〇、〇〇〇 九〇〇、〇〇〇

一、法人稅 一、〇〇〇、〇〇〇 九〇〇、〇〇〇
一、特別法人稅 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇

一、地租 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇
一、營業收益稅 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇

一、資本利子稅 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇
一、法人資本稅 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇

一、配當利子特別稅 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇
一、利益配當稅 一〇〇、〇〇〇 一〇〇、〇〇〇

一、公債及社債利子稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、外貨債特別稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、相續稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、建築稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、酒稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、清涼飲料稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、砂糖消費稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、織物消費稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、揮發油稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、物品稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、遊樂飲食稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、取引所稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、有價證券稅移轉稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、通行稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、入場稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、關稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、噸稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、營業稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公換銀行券發行稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、印紙收入 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、官業及官有財產收入 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、日本銀行納付金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、雜收入 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、臨時部 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、臨時利得稅 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、前年度剩餘金繰入 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
一、公債金 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

【三二七】政府は金の集中を圖る爲に必要な事業を行ふことを目的とする法人にして大藏大臣の指定するものに對し其の事業遂行上必要な資金を金資金より貸付するの途を開く爲近く昭和十四年勅令第三百七十七號(金資金運用に關する件)中改正を行ふこととなつた、本改正に依り大藏大臣の指定する法人は社團法人金銀製品商聯盟、財團法人戰時物資活用協會及朝鮮產金買入株式會社を豫定して居る

【三二七】大藏省では昨年十二月以降同省又は地方廳に於いて貯蓄銀行法又は有價證券割賦販賣法に違反するものと認め其の違法業務を廢止せしむることに決定し嚴重取締中のものを廿七日左の如く發表した

東北金庫 新潟縣新潟市上大川前
通五番町、小倉昌榮會 福岡縣小倉
市馬借町、共信商事組合 福岡縣八幡市黒崎ビル内 以上

【三二七】大藏省では臨時資金調整法第十六條の規定に基き昭和十六年度國內資金調査規則を制定し來年一月四日付を以て公布することとなつたが、今回は新たにこの第五條に於て十六年度中に社債發行を計畫する會社(銀行を除く)は當該社債の拂込豫定期日に屬する各四半期(四月一日より始まる會計年度に從ふ)の一ヶ月前までに社債發行計畫に關する報告を日銀を通じ大藏省に提出を要することになつた

【三二七】結城日銀總裁は歳末に當り二十八日日本金融界の回顧並に明年の見透に關し左の如き談を發表三國同盟成立後の現段階に於ける經濟政策の重點は東亜共榮圈内物資供給力の増強にあり、通貨金融政策に於ても必要な生産擴充資金の供給にその重點を置くべきで今後の金融情勢は一段と複雑化することを豫想されるが國民は我が國力に信頼し積極的にこれが克服に邁進することが肝要なる旨強調した

△金融界今後の問題 本年の金融界は最初は浮動購買力を吸收し、不要不急方面への資金の流入を阻止することが問題であつたがその後には如何にして必要な方面へ充分なる資金を供給して生産界の信用收縮を緩和し、延いて生産力の増強を期するかに主なる問題となつた、明年の金融界に於てもこの二つの要求が相交錯し、問題は極めて複雑なる様相を呈するであらう、既に發表された如く明年度豫算は更に一段の膨脹を示すと共に民間資金の需要もまた相當多額を豫想されるが、一面物資との關係を考慮する時は金融界は一層強度の計畫性を要望される

△公債消化 年初來の公債消化率は八〇%見當に止まり前年に比較して多少の鈍化傾向を示した、これは日銀が下期の金融引締情勢を考慮し公債賣却に無理のない様手心を加へた結果であつて、年が改まり歳末資金の還流を見ると共に公債消化は促進されるものと思ふ然しながら明年の公債發行は更に増大するものと思はれるから金融機關は勿論、國民各自が公債消化に一段の努力を拂はなければならぬ

△起債並に株式 最近の株式界並に起債界は内外情勢の見透難に加へ金融引締の影響もあつてかなりの沈滞を免れなかつたが、かゝる状態の持續は生産力擴充にも重大影響を生ずる恐れが少くない、日銀もこれに關しては深甚の關心を有してをり通貨金融政策を通じてこの情勢の改善に努めた、市場としても諸般の經濟新體制が現實に立脚して發展して行くべきものなる點を考慮し徒らに不安人氣に走る事の無意味なるを悟るべきであらう

償協定の締結等に努め、資金關係の圓滑をはかる一方國內貿易機構の整備につとめ多難なる内外情勢に善處する事が肝要である

△地銀合同問題 大藏省當局の勸奨により、最近地方銀行の合同が進行してゐる、現下の金融諸情勢を考慮すればこの際多少の無理は押しも地方銀行の整理合同を推進し金融機關の基礎の堅實化を圖る必要がある、而してその方針としては一縣一行主義といつた様な理論に走るよりは實情に即して一定の經濟區域に強力な銀行を作るといふ點に重心を置くべきである、しかもこの場合單に形式を整へるといふよりは合同後の新銀行の經營を如何に育成するかを考慮すべきで、特に適當なる經營首腦者を得る事が肝要であるまた合同に當ては不良資産は切捨て資産内容の堅實化を圖るべきであらう

△經濟 英米依存から脱却した我が經濟界の前途は産業、貿易、金融の凡ゆる分野に亘て更に複雑困難を加へる事と覺悟せねばならぬ、然し各種經濟統制の進展に伴ひ經濟界の動向は従來の景氣觀その儘を以てしては充分理解しきれない部分が存在するのであつて、前途の觀測に當り徒らに從來の尺度により悲觀的或は退嬰的の解釋に陥ることなく時局の趨向を明察し積極的に進んで行けば自ら解決し得る問題も多々存する事と思ふ、事變以來我國民は堅き決意と適切な對策によつて數年前には夢想だにも得なかつた成果を擧げてゐるのであつて、この事實を思ひ浮べれば自分は國民の覺悟と努力によつて明年もまたこれら幾多の難關を克服し得るであらう事を信じて疑はな

い

年末金融對策決定

【三・三】 大藏省では年末金融對策に關し過般來金融市場の推移を注視してゐたが最近政府支拂の進捗により市中大銀行の手許資金は頗る潤澤となり廿日現在の東京並に大阪市場に於ける短期資金は八億圓の巨額に上る情勢となつたので、一時警戒された年末金融も最早平穩に越年することが確實と視られるに至つた、しかしながら當局としても萬全を期するため次の如き對策を講ずることになつた

△預金部關係 (一) 既に運用委員會で決定した社債の前貸は逐次積極的に實施する (二) 興銀に對し短期專業資金として既に融資した二千萬元の他に更に三千萬元を一兩日中に融資する (三) 國策專業會社(特殊法人)に對する貸付の回收を差控える、例へば北支開發會社に對する貸付金一千五百萬圓の償還期限が本月中に到來するが、これが繰延べ償還を認めることにした

△銀行局關係 (一) 日銀貸出の積極化を促進し、また興銀を通ずる事業會社の社債前貸手形の再割引についても出來得る限り考慮せしむること (二) 事業會社の金融緩和を圖らしむ (三) 日銀貸出條件の緩和についで、貸出日歩の片落ち及び貸出期間の延長を實施せしむる

年末金融市場概況

【三・四】 兌換券發行高は大節季接近と共に累増の一途を辿り、卅日に繰越の日銀帳尻に於ては四十七億八千七百萬圓と前日比一億五百餘萬圓を増したが更に卅日は東京、大阪で七千五百萬圓、地方を含めて總額

約一億三千萬圓程度の膨脹を見た模様で結局本年に於ける最高發行高は四十九億二千萬圓見當、四十九億圓關門を突破するに至つた、而して之を昨年未最高卅八億一千七百萬圓(卅日)に比較すれば十一億三萬圓の著増に當り、昨年未最高の對前年末膨脹高九億五千九百萬圓を遙かに上廻り、年末兌換券膨脹は逐年累増を示しつゝある、最近に於ける各年末兌換券最高發行高(何れも卅日)の推移は次の如くである(單位百萬圓)

Table with columns: 昭和十二年, 十三年, 十四年, 十五年, 最高發行高, 對前年末最高比增加

△金融市場平穩 【三・五】 大節季三十一日の東京地資市場は過般來の政府支拂の浸潤により極めて平穩裡に越年したが、金融基調の軟化を反映して同日の日銀の公債賣却高は一億四千萬圓に上り、日銀貸出も亦早く約一億圓の回收を見、從て兌換券發行高も前日の四十九億三千萬圓を峠として約一億二千萬圓を收縮、かくて兌換券發行高は四十八億圓絡り、貸出殘高は八億四千五百萬圓程度を以て越年したわけである、尙十五年未現在に於ける日銀のバランス・シート中主なる變化は左の如くである

Table with columns: 十二月末, 一月以降累計, 消滅增加(新立), 普銀, 貯銀, 合計

資の増大等に對處して同行の資金調度部門は益々重大を加へつゝある爲從來の資金、預金、出納の三課を統合して新たに獨立の資金部を設けた(二)融資の事前鑑定と融資後の審査の連絡一元化を圖る爲從來の審査、審査課を設けた(四)各部門の横の連絡を圖る爲、部長會を每週一固定期的に開催する(五)新機構の運営に際し人事の重要性に鑑み人事部を新設した

等諸知、新機構による各部の構成は左の如くである(括弧は課又は係の數) 貸付(三)證券(三)查業(三)資金(三)中小工業(四)調査(四) 他に總裁直屬の臨時資金融通局、人事部、検査部、秘書課並に參事室を設ける

興銀更生金庫に融資 【三・六】 さきに設立せられた財團法人國民更生金庫が轉業又は廢業を爲す商工業者の營業務用の資産の管理處分を引受け右資産の引受評價額を限度として貸付を爲す爲必要な資金に付ては差當り二千萬圓程度を要するものと見込まれるので、同金庫に對し右資金を供給する爲政府は國家總動員法第十一條に基きききに制定公布せられた銀行等資金運用令第七條の規定に依り興銀に對し廿八日融資の命令を發し總額二千萬圓を限度として資金を融通せしむることとなつた

十五年度預金部資金對當 【三・七】 大藏省預金部では豫て公

共團體や各種組合等に對する本年度地方資金の融通を極力豊富迅速に實行する方針で、年度開始以來鋭意調査を進め就中、市町村からの借入申込に係る本年度分普通事業資金の如きは、去る七月以來十一月迄の間に既に三回に亘り合計六百二十一件、二千五百五十一萬餘圓の融通を行つたが、今更更に其の第四回分として上下水道路橋梁等の現下の時局に顧み特に緊要と認められるものに付左の九十五件、千二百十二萬餘圓の割當を終り、此の旨關係地方長官宛に通牒した、右の結果年度開始以來現在迄に市町村に對し融通した本年度普通事業資金の累計額は七百六十六件、千七百六十三萬餘圓に達するが、之に本年四月以降現在迄に融通した各種組合普通事業資金等のその他の資金の融通額を合はせると、結局、此の期間に融通した本年度地方資金の總額は左の如く一億三千三百二十四萬餘圓となる

△第四回分割當用途別件數割當額

上水道及下水道 三 五、九六五
道路橋梁及渡船場 三三 三、一八三
學校建設費 三三 一、三三三
公園及運動場 四四 七、六五五
港灣 四四 二、一七〇
病院 三三 六、四二二
其他 八 三、三三三
計 六五五 三三、三三三

△昭和十五年地方資金融通額

公共團體普通事業資金 千圓
市町村分 七、六三二
水利組合及土功組合分 一、五七六
公共團體 四八

會社事業資金 三、三三〇
各種組合普通事業資金 二、三三二
經濟更生資金 一、九四五
災害關係資金 一、三〇〇
勞務者住宅建設資金 三、七〇五
東北振興株式會社株式拂込資金 三、七〇五

中小商工業振興資金 二、一八〇
中小商工業轉換資金 四、二九六
自作農創設維持資金 三、〇〇〇
農村負債整理特別融通資金 四、八七〇
支那事變農村負債處理資金 七、七一一
肥料資金 三、七七一
高利債借換資金 九、七五五

合 計 一三、二四二
臺灣拂込徵收内定 一三、二四二

【三二〇】臺灣銀行は本年七月倍額増資したが今回増資新株に對し第二回拂込金一株に付二十五圓(四分の一)總額三百七十五萬圓を明春一月卅日を期日として徵收することに内定した

合併三信託設立委員
【三二一】關西共同鴻ノ池三信託では二十八日各本社に臨時株主總會を開催、三信託合併契約書を承認後左記新會社設立委員を選任した

△關西信託 山口謙四郎、小林儀三
△共同信託 菊池泰三、志波瀧治
△鴻ノ池信託 鴻ノ池善左衛門、前田忠

勸銀等明年上期貸付利率認可
【三二二】大藏省では明年上期の不動産特殊銀行貸付金利子を可及的に引下げる方針の下に左の如く認可最高歩合を決定廿八日發表した(單位分)

△勸業銀行 年賦 定期 備考
年賦 貸付 前期に同 各種組合 五、三 五、三 前期年賦 五、六

各種組合 五、三 五、三 前期年賦 五、六
土地區劃整理組合 六、二 六、二 前期 六、六
同聯合會 六、二 六、二 前期 六、六
宅地見込耕種地整理組合 六、二 六、二 前期 六、六
農、工、漁業者十人以上連帶 五、六 五、六 前期に同 五、六
田、畑、鹽田、山林等 五、六 五、六 前期に同 五、六
漁業財團 六、四 六、四 前期年賦 六、六
漁業權 六、四 六、四 前期に同 六、六
工場財團 六、六 六、六 前期年賦 六、六
工場財團 六、六 六、六 前期に同 六、六

不動產抵押當債權(抵當證券を含む) 該不動産を直に擔保とする 貸付の利率を適用す
△北海道拓殖銀行 五、一 前期に同 五、三 前期 五、六
公共團體 五、一 前期に同 五、三 前期 五、六
土地區劃整理組合 六、二 前期 六、三
合同聯合會宅地見込耕種地整理組合 六、二 前期に同 六、三
農、工、漁業者十人以上連帶 六、〇 前期に同 六、〇
田、畑、鹽田、山林等 六、〇 前期に同 六、〇
漁業財團 六、六 前期 六、六
工場財團 六、四 前期に同 六、四
鐵道軌道財團 六、五 前期に同 六、五
貸付は各種組合に對する利率を適用す

【三二六】大藏省發表十一月末現在に於ける全國市街地信用組合及信用組合聯合會主要勘定左の如し(單位千圓、△印減)

信組及信聯勘定 (十一月)

△市街地信用組合 種別 金額 前年 前年同 月比
拂込濟 六、三二九 七、八九九 六、四四九
出資金 六、三二九 七、八九九 六、四四九
貯金 六、三二九 七、八九九 六、四四九
借入金 一、九、三六六 二、一、四三三 一、四三三
貸出金 一、九、三六六 二、一、四三三 一、四三三
預ケ金 一、九、三六六 二、一、四三三 一、四三三
現金 一、九、三六六 二、一、四三三 一、四三三
有價證券 二、五、四六六 二、八、〇六六 二、〇六六
內國債 四、三、三三三 四、三、三三三 四、三、三三三
組合員數 (一、三、三三三) (一、三、三三三) (一、三、三三三)
△信用組合聯合會 金額 前月 前年同 月比
拂込濟 二、九、九二二 一、七〇 三、七三三
出資金 一、〇〇〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
借入金 一、〇〇〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
貸出金 一、〇〇〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
預ケ金 一、〇〇〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
現金 一、〇〇〇、〇〇〇 〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
有價證券 七、四、三三三 七、四、三三三 七、四、三三三
內國債 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
聯合會數 (四、三三三) (四、三三三) (四、三三三)
所屬會 (四、三三三) (四、三三三) (四、三三三)
「十月分訂正」誤 正
信用組合貯金 六、三三三、〇〇〇 六、三三三、〇〇〇
國債 四、三三三、〇〇〇 四、三三三、〇〇〇
組合員數 四、三三三、〇〇〇 四、三三三、〇〇〇

す(一)樺太に於ける各種組合及宅地建物に對する貸付は前記利率に二厘を増加す

十月内國民生保成績概況

【三三三】 生保協會調査本年十月中の内國三十二社生命保險會社事業成績概況左の通り

一、新契約高 同月の新契約は件数三十六萬八千五百六十七件、金額六億三千六百八十八萬六千四百圓にして純増加は件数二十六萬八千四百九十九件、金額四億八千三百二十一萬二千圓である而して十月末現在の總契約高は件数一千九百五十五萬二千六百二十二件、金額二百九十六億一千七十一萬六千圓を示した、尙その種類別契約高は左の通り(金額千圓)

△新契約 件数 金額
死亡保險 二六、一七七 五、四三三
生存保險 三三、三五五 三、九六六
年金保險 一、一〇九 〇、九八七

△月末現在 件数 金額
死亡保險 一四、八六六 三、三三三
生存保險 二〇、九〇三 二、三三三
年金保險 一、二〇九 〇、九八七

△收支概況 収入保險料は九千七百二十五萬圓にして前年比二千三百三十一萬圓の増加に當る、一方支拂保

險金、返戻金、確定配當金及生存分配金契約者配當金を合計したる總支出は三千三百三十九萬一千圓にして前年比二百七十三萬圓の増加を示した

一、内國生保會社月末契約高に簡易保險、郵便年金外國生命保險會社四社、朝鮮生命等の契約高を加へた十月末總契約高は件数六千七百四十四萬八千八百八十七億七千八百五十三萬一千圓である

【三三六】 保險院發表 本年十一月

末現在の簡易生命保險並に郵便年金事業成績左の通り

△簡易生命保險 一、月末現在 月末現在契約高は件数四千四百八十五萬二千五百一十一件、金額八十七億六千九百九十五萬四千圓なり、而して之を前年同月比件数八億五千三百四十四萬七千七百七十七件、金額二十二億五千六百二十一萬圓を増加せり

一、新契約 新契約高は件数百一十一萬五千五百四十四件、金額二億七千四百四十四萬四千圓にして之を前年同月比件数六十六萬九千四百四十五件、金額一億五千五百七十二萬六千圓を増加せり、而して平均保險料は一圓四錢五厘平均保險金額二百四十五圓七十錢なり

△郵便年金 一、月末現在 契約高は件数六十四萬七千六百九十二件にして年金額五千九百七十一萬一千圓なり、而してこれを前年同月に比すれば件数に於て十五萬五千三百五十一件、年金額千八百六十二萬九千圓を増加せり

一、新契約 新契約高は件数一萬二千八百八十二件、掛金額五百六十一萬二千圓にして之を年金額別に示せば即時年金は件数八百七十一件、掛金額二百三十萬一千圓、据置年金一時拂は件数九百四十六件、掛金額百二十三萬四千圓、同分割拂は件数八百三十三件、年掛々金額十一萬二千圓

同隨時拂は件数二千四百七十七件、掛金額二萬七千圓、定期年金一時拂は件数二千二百三十三件、掛金額百四十八萬八千圓、同分割拂は件數五千三百八十八件、年掛々金額三百十七萬五千圓なり

十五年東京手形交換高

【三三三】 東京手形交換所調査 昭和十五年中の東京手形交換高は枚數二千六十八萬七千餘枚、金額五百七十億二千九百餘萬圓、前年同期に比較すれば枚數廿五萬餘枚(一分二厘)金額は百一億六千二百餘萬圓(二分一分七厘)を各増加して枚數、金額共に既往の最高記録を更新而して之を上、下半年別に見れば左の如く

上半期に於ては第二次歐洲動亂の擴大、政府大豫算の遂行等の影響に基き取引總量並に取引單位の増大したのを主因として前年比枚數六十三萬九千餘枚金額七十億六千四百餘萬圓を著増したが下半年に於ては前年に比し枚數は却つて廿八萬八千餘枚を減少し、金額は卅億九千八百萬圓の増加に止まつた、右下半年に於ける増勢鈍化の原因としては對外的には國際情勢の深化に基き對外貿易の不振對內的には七・七禁令、銀行預金の増勢鈍化、貸出の停頓等により中小商工業を中心に金融梗塞状態を示し預金通貨回轉總量の減退傾向となつて現はれたことが指摘される、詳細左の如し(單位枚數千枚、金額百萬圓、△印減)

本年 前年比 上半期 前年同期比 下半年 前年同期比

枚數 金額

本年 前年比 上半期 前年同期比 下半年 前年同期比

本年 前年比 上半期 前年同期比 下半年 前年同期比

本年 前年比 上半期 前年同期比 下半年 前年同期比

本年 前年比 上半期 前年同期比 下半年 前年同期比

年初來公債發行額

【三三二】 政府は廿一日三分利國庫債券三億圓及び支那事變國庫債券二億圓合計五億圓を發行したが右は本年最終の發行分であつて、年初來の公債發行額は右の分を含めて總額六十三億六千七百五十萬圓に達し前年の五十二億八千八百萬圓に比較して十億八千

を示した

【三三三】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

六百萬圓の増加となつてゐる、

因みに四月以降の本年度發行累計額は五十億二百五十萬圓に上つてゐる

【三三六】 興銀調査によれば昭和十六年中に於て償還期限の到來すべき公債總額は六十一億、二億五千四百二十萬七千圓に達してゐるがこの内譯は左の如し(單位千圓、括弧内口數)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

十五年中の公債消化

【三三二】 昭和十五年中の公債消化状況は左の如く、發行額六十六億六千七百萬圓に對し消化總額は五十二億三千七百萬圓、消化率は七割八分五厘に止まり、前年の消化率八割九分一厘に比し公債消化は相當鈍化を示した、而して之を上、下半年別に

見れば左の如く上期に於てはインフレーション抑制策として公債消化が特に推進された爲消化率は九割六分八厘と大體顯著的な推移を示したが、下期に入ると共に金融梗塞が全面化して公債消化力は頼みに減退した、即ち十月五割二分二厘、十一月六割六分九厘と消化率は減退、特に十二月の如きは發行高十三億圓に對し消化率は五億六千百萬圓、消化率四割三分一厘

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

【三三二】 興銀調査 明年中に据置期限の超過すべき公債は總額二百十四圓、二十一億二千九百餘萬圓に上るが、その内譯は左の如くである(單位千圓)

と事變勃發以來の不成績を示し、下期累計に於ても消化率は六割七分八厘に止まり昨下期の七割七分八厘を下廻るに至つた(單位百萬圓)

發行高消化高消化率

Table with columns for years (15, 14, 13), periods (upper/lower), and values for total, upper, and lower periods.

發行高

市中賣却 六六六七

官廳賣却 六六六七

郵便局賣出 六六六七

預金部引受 六六六七

合計 六六六七

消化率(%) 六六六七

英貨公債銷却 六六六七

倫敦に於て買入れに係る五分半利付英貨公債を明年一月一日、六分利付英貨公債を同一月十日銷却すること

に決定した、其の額面及買入代金は左記の通り

(一)五分半利付英貨公債額面 一六

二、一九〇磅、此買入代金一、二五

五九三圓九四一(純分計算)(一)六

分利付英貨公債額面 二九三、七八

五磅、此買入代金二、〇〇一、〇六

三圓六九四(純分計算) 起債決定(春)持越

四起債計畫委員會を開き二十七日第一

企畫院、並に簡保各當局並に廣瀨次

官以下關係官出席、明年第一四半期

の事業會社起債額につき協議したが

同日は意見の一致を見るに至らず明

春早々更めて委員會を開會決定する

ことになつた、而して明年第一四半

期に於ける各事業會社の起債要求額

は大體十億圓近い巨額に上つたので

これに第一次査定を加へ一應九億五

六千萬圓程度に壓縮したが、最近の

官廳資金の増勢鈍化に對應して再調

整の必要を認めるに至つたものであ

る、かくて明年第一四半期の起債計

畫は新春 持越されたが、本年第一

四半期の起債実績三億二千五百萬圓

も此れに尙相當の増加を必要とす

ると見られる

十五年公社債發行額

(三三三) 興銀調査昭和十一年中

公社債發行額概算は九百四十七口、

百二億二千餘圓と遂に百億圓關門

を突破し前年に比し口数は九十一口

の減少ながら金額に於ては二十一億八

千百萬圓の著増に當る、右の如き發

行額の著増は主として國債發行の累

増に基くもので、國債發行總額は六

十七億三千七百萬圓と前年比十四億

一千八百萬圓を膨脹したが、生産擴

充の進行に伴ひ國債を除く一般公社

債も逐年膨脹を示して居る、即ち銀

行債は十三億八千七百萬圓と前年比

比し一舉八億四千八百萬圓を著増、

し地方債發行は依然壓縮せられて不振であつた、詳細左の如し(單位千圓、△印減、括弧内口數)

總計

Table with columns for years (15, 14, 13), periods (upper/lower), and values for total, upper, and lower periods.

總計

總計 一七、七、四一、七、一〇八

國債 一、〇〇〇、〇〇〇、五、七九、九、一七五

地方債 一、〇〇〇、〇〇〇、一、〇〇〇、〇〇〇

銀行債 一、〇〇〇、〇〇〇、一、〇〇〇、〇〇〇

會社債 一、〇〇〇、〇〇〇、一、〇〇〇、〇〇〇

滿支關 一、〇〇〇、〇〇〇、一、〇〇〇、〇〇〇

係債 一、〇〇〇、〇〇〇、一、〇〇〇、〇〇〇

國債を除く合計 一、〇〇〇、〇〇〇、一、〇〇〇、〇〇〇

國債發行

(三三三) 大藏省發表政府は廿一

日三分半利國庫債券三億圓及支那事

變國庫債券二億圓合計五億圓を左記

要項の通り發行した

(一)三分半利國庫債券

△國債名稱 三分半利國庫債券(え

號)△發行額 額面三億圓内歳入補填

公債二億八千二百萬圓、政府出資公

初期利子(昭和十六年三月一日渡) 額面百圓に付六十七錢)△發行方法 日本銀行引受△利廻歩合 覆利三分六厘五毛、單利三分六厘八毛

(一)支那事變國庫債券

△國債名稱 支那事變國庫債券、む

△發行額 額面二億圓△發行價格

額面百圓に付九十八圓△利率 年

三分五厘△初期利子(昭和十六年三

月一日渡)額面百圓に付六十七錢)

△發行方法 日本銀行引受△利廻歩

合 覆利三分六厘五毛、單利三分六

厘八毛

大藏省發表政府は廿八

日支那事變公債三億圓を左記要項の

通り發行した

△國債名稱 支那事變國庫債券(む

號)△發行額 額面三億圓△發行價格

額面百圓に付九十八圓△利率 年

三分五厘△初期利子(昭和十六年三

月一日渡)額面百圓に付六十七錢)

△發行方法 日本銀行引受△利廻歩

合 覆利三分六厘五毛、單利三分六

厘八毛

爲 磅建輸出爲替の豫約

買戻し再延期

不振に伴ふ磅建輸出爲替の

先物豫約については之が買戻し決済

期限たる年末を控え、主として關西

側輸出業者方面より大藏省當局に對

し過般來之が經濟延期の猛運動を行

つて來たが、爲替銀行筋としてもこ

の間の事情を諒解し二十六日正金銀

行東京支店に東京爲替會を開催、協

議の結果之が決済を明年二月二十八

物豫約が爲替銀行に殺到したが其後歐洲大戰の擴大に伴ひ磅圓に對する輸出は減退し、輸出業者としては輸出不能に陥つた豫約については買戻し決済の必要に迫られた、然るに我が對英レレは五月の一志五片1316を高値として六月には一舉一五二片丁度に急反落するに至り輸出業者はこの大中の爲替差損の負擔を要する事となつた爲め東京爲替會は去る九月八日の會合に於て爲替取引の狀態を四月一日現在に於て爲替取引と共に月別の鞘並びに乘換に際してペナルティを免除する臨時措置を講じ、之が決済を本年年末迄無條件に延期す 旨を申合せた、然し乍ら行に該當する輸出爲替の買戻約は總額百四、五十萬磅(圓貨換算約二千五百萬圓)程度に上り、爲替差損のみでも約四百萬圓程度の巨額に達するものと推定される爲め輸出不振に悩む輸出業者としては年末を控え、決済に困難を伴ふ爲め之が決済を越年度の二月末迄再延期するに至つたものである

生 産

☆ 産 業

電力國家管理の非難に日發

聯して日本發送電の再建が問題視せられ殊に電氣協會が配電管理には日本發送電の整備を先決とす

の旨の決議を行ふ等日本發送電の再建又は整備が種々論議されてあるが

同社増田總裁は之等の論議に於て多く

の認識不足又は誤解に基くところが

電力國家管理の再強化に關

聯して日本發送電の再建が

問題視せられ殊に電氣協會が配電

管理には日本發送電の整備を先決と

すの旨の決議を行ふ等日本發送電の

再建又は整備が種々論議されてある

が同社増田總裁は之等の論議に於て

多く認識不足又は誤解に基くところが

電力國家管理の再強化に關

聯して日本發送電の再建が

問題視せられ殊に電氣協會が配電

管理には日本發送電の整備を先決と

すの旨の決議を行ふ等日本發送電の

再建又は整備が種々論議されてある

が同社増田總裁は之等の論議に於て

多く認識不足又は誤解に基くところが

電力國家管理の再強化に關

聯して日本發送電の再建が

問題視せられ殊に電氣協會が配電

管理には日本發送電の整備を先決と

すの旨の決議を行ふ等日本發送電の

再建又は整備が種々論議されてある

が同社増田總裁は之等の論議に於て

のがあるが此の時期に前述の様な大
事業を行ふことは一時的には負擔の
加重であり従つて過渡的には爾他の
各需要部門に相當強度の削減も亦已
むを得ない、併し乍らこの外國屑鐵
も依存よりの離脱は從來の計畫に於い
ても最優先的に考慮して居たので其
の設備も今日相當に進捗して居り更
に政府に兼てから今日の事態を豫想
し相當多額の資材の準備もあるの
之等の點を有効に利用することに依
り、輸入屑鐵社絶の今日、この鐵鋼
案の大變革を敢行することの出来る
のは誠に國家の爲幸と謂はねばから
ぬ、尙この非常重大時局に際し一應
でも多くの鐵材を供給することは非
常に必要であるので來年度はこの意
味に於て官民總力を擧げて屑鐵の國
内蒐集に當り以て過渡的期間の供給
確保に努力する考てこの點に關して
は特に國民各位の御協力を望んで止
まない

【三二】 部落會と部落農
業團體の取扱をめぐり内務
農林兩省の見解の相違並に産組事業
中央機關と國策統制會社の取扱問題
等を繞つて難航を續けてゐる農林漁
業團體統制問題については廿一日午
前十時より農相官邸に農林計畫委員
會團體部會特別委員會の小委員上、千
石、助川氏等各委員出席、前同に引
續き農林省幹事私案を基礎とし之に
小委員の意見を加へて一應小委員會
原案を作成した、なほ部落團體問題
をめぐり内務、農林兩省間の事務折
衝が残されてゐるが可及的速かに委
員會總會を開き多數決を以て最後の

決定を行ふ豫定である、成案を得た
小委員會案に於ける問題點の骨子は
次の如くである
(一) 中央農林漁業團體内に於ける
經濟事業部門の取扱については、そ
の機構を他の部門のそれと殊別し經
濟事業遂行の機能を發揮するに特に
適切なるものとする(二) 新團體の
經濟事業部門と國策會社との事業分
野(取扱品目)を明確に規定する爲
め右に關する附帶決議を附した
之によつて産組事業中央機關の存立
性を明瞭ならしめ産組側の不安を極
力除去すべく努めたが、なほ産組側
委員の意向とは相當の懸隔があり
従つて次回の特別委員會並に總會に
於ては千石、助川氏外二、三の産組
側委員から反對論が行はるものと見
られる、然し乍ら他の諸委員は小委
員會案に大體賛意を表してゐるので
多數決を以て一氣に押切り、農林省
は直ちに農林團體統制法案(假稱)
作成にとりかゝり、議會提出準備を
急ぐこととなり、尙經濟事業部門
と國策會社との事業分野に關する附
帶決議は左の如くである

(一) 關係國策會社についても充分
の考慮を加へ適當に整理統合を圖り
その事業中新團體に移すを適當とす
るものは之を移し、その他に就ても
運営に於て新團體と一元的實績を舉
げ得るやう最善の考慮を加へる(二)
支部長は當該區域内の市町村團體に
於て之を選ぶこと、支部の組織運営
については從來の特殊性を尊重する
(三) 農業保險等の保險事業は團體
の整備強化と共に之を新團體に移す
の整備強化と共に之を新團體に移す
の整備強化と共に之を新團體に移す
の整備強化と共に之を新團體に移す

【三三】 農林省間の
事務折衝
計畫委員會團體部會の特別委員會は
廿七日午後二時半より農相官邸に開
催、さきに助川、村上、河野、金森
の四委員より成る小委員會に於て作
成された小委員會試案を中心として
討議を重ねたが、助川啓四郎委員よ
り翼贊會議會局審査部試案を骨子と
する大要左の如き之に對する修正意
見が提示された
(一) 中央農林漁業團體内に於ける
指導統制部門を經濟事業部門の優位
に置く(二) 郡單位の團體を中央團
體の支部とせず獨立せしめる
よつて右修正案並に小委員會案につ
いて夫々賛否を問ふた結果、修正案
については千石、助川、荷見委員等
の賛成を得たるのみで否決され、結
局小委員會案が反對四(留岡内務省
地方局長外修正案賛成者三名)留保
二を除き十三名の多數決を以て可決
茲に農林省幹事私案を骨子として若
干の修正を加へた小委員會案が前後
數回に亘る委員會討議の末、漸く特
別委員會の通過を見るに至つたので
目下農林、内務兩省間に於て折衝中
の部落團體に關する取扱方針の決定
次第明春早々農林水産團體部會總會
を開催、右の特別委員會案を正式決
定する筈である、特別委員會案の農
林省幹事私案と異なる點は次の通り
である

(一) 中央農林漁業團體内の經濟事
業部は其の機構を他の部のそれと殊
別し經濟事業遂行の機能を發揮する
に特に適切なるものとする(二) 左
の事項につき附帶決議を附す
△附帶決議
(一) 關係國策會社についても充分
の考慮を加へ適當に整理統合を圖り、
その事業中新團體に移すを適當とす
るものは之を移し、其他については
運営に於て新團體と一元的實績を舉

げ得るやう最善の考慮を加ふ(二)
支部長は當該區域内の市町村團體に
於て之を選ぶ(三) 支部の組織運営
については從來の特殊性を尊重する
(四) 農業保險等の保險事業は團體
の整備強化と共に之を新團體に移し
て整備強化と共に之を新團體に移し
て整備強化と共に之を新團體に移し

【三四】 目下農林省農林計畫委員
會に於て審議中の農林漁業團體統合
案に關しては内務省では同委員會に
於ける審議の基礎となつてゐる農林
省幹事案の内容は地方行政の一元化
を案するものとして先般來修正を要
してゐるが廿四日局議を開いて正式
に修正意見を決定したので、一兩日
中に右修正案を農林省に通告し來る
廿七日の農林計畫委員會團體部會小
委員會で留岡地方局長より説明し原
案の修正を要望する筈である、而し
て内務省の修正の要點は次の三點で
ある
(一) 地方長官の農林漁業團體に對
する監督權を強化し地方長官をして
農林團體の事業内容に或る程度まで
タッチする權限を與へる(二) 町村
長の農林漁業團體に對する綜合性を
認め、町村長は町村内の農林團體の
事業内容に關して報告を徴し且つ必
要なる資材の配給、勞働力の供給等
をなす權限を有する(三) 町村行政
の下部組織たる部落と農林團體下部
組織たる農漁組合との連繫を可及的
に緊密ならしめる
要するに地方長官及び町村長の權限
として農漁團體に對する或る程度ま
での統制權を認め農林行政の系統
と地方行政機構とを緊密に併行せし
めようとするものであつて内務省と
しては右の趣旨を、農林漁業團體統

合に關する法律に織り込むとともに
來議會に提出する豫定の町村制改正
案にも此の方針を生かし又必要があ
れば右の趣旨を徹底せしめる爲の訓
令を發して地方行政機構を通する産
業政策の積極的指導に努力する意向
である
【三五】 内務、農林兩省間の意見
陳隔並に産組側の根強い反對氣勢に
よつて暗礁に乘上げた農林漁業團體
統合問題は一應去る廿一日の農林計
畫委員會小委員會で農林省幹事私案
と産組案との妥協案として小委員會
原案を作成、一氣にこれを押切らん
としたが、今回の内閣改造に伴ふ内
務省の人事異動によりその當事者た
る抜内務次官並に村田振興課長等
が轉出したため再び内務、農林兩省
折衝は一頓挫を來し、よつて農林省
としては對内務省問題を一應後廻し
とし取敢へず來る廿七日農林計畫委
員會の特別委員會を開き、小委員會
原案を中心として對産組問題を解決
し、農林團體法案の議會提出準備を
促進する肚を決めてゐるので、結局
内務省との折衝は明春まで持越され
ることとなり従つてこの問題に關し
て最後の結論を得る計畫委員會總會
も明春に引延ばされるに至つた

【三六】 農林團體統合問題に關し
大政翼贊會議會局審査部では農林省
幹事私案とは別個に獨自の立場に於
て審議中であつたが産組關係議員た
る助川啓四郎、馬岡次郎、村上國吉
石井徳久次各委員より成る同審査
部第四特別委員會に於てこの程の私
成案を得るに至つたが農林省幹事私

案
【三七】 農林省間の
事務折衝
計畫委員會團體部會の特別委員會は
廿七日午後二時半より農相官邸に開
催、さきに助川、村上、河野、金森
の四委員より成る小委員會に於て作
成された小委員會試案を中心として
討議を重ねたが、助川啓四郎委員よ
り翼贊會議會局審査部試案を骨子と
する大要左の如き之に對する修正意
見が提示された
(一) 中央農林漁業團體内に於ける
指導統制部門を經濟事業部門の優位
に置く(二) 郡單位の團體を中央團
體の支部とせず獨立せしめる
よつて右修正案並に小委員會案につ
いて夫々賛否を問ふた結果、修正案
については千石、助川、荷見委員等
の賛成を得たるのみで否決され、結
局小委員會案が反對四(留岡内務省
地方局長外修正案賛成者三名)留保
二を除き十三名の多數決を以て可決
茲に農林省幹事私案を骨子として若
干の修正を加へた小委員會案が前後
數回に亘る委員會討議の末、漸く特
別委員會の通過を見るに至つたので
目下農林、内務兩省間に於て折衝中
の部落團體に關する取扱方針の決定
次第明春早々農林水産團體部會總會
を開催、右の特別委員會案を正式決
定する筈である、特別委員會案の農
林省幹事私案と異なる點は次の通り
である

(一) 關係國策會社についても充分
の考慮を加へ適當に整理統合を圖り、
その事業中新團體に移すを適當とす
るものは之を移し、其他については
運営に於て新團體と一元的實績を舉

【三八】 農林省間の
事務折衝
計畫委員會團體部會の特別委員會は
廿七日午後二時半より農相官邸に開
催、さきに助川、村上、河野、金森
の四委員より成る小委員會に於て作
成された小委員會試案を中心として
討議を重ねたが、助川啓四郎委員よ
り翼贊會議會局審査部試案を骨子と
する大要左の如き之に對する修正意
見が提示された
(一) 中央農林漁業團體内に於ける
指導統制部門を經濟事業部門の優位
に置く(二) 郡單位の團體を中央團
體の支部とせず獨立せしめる
よつて右修正案並に小委員會案につ
いて夫々賛否を問ふた結果、修正案
については千石、助川、荷見委員等
の賛成を得たるのみで否決され、結
局小委員會案が反對四(留岡内務省
地方局長外修正案賛成者三名)留保
二を除き十三名の多數決を以て可決
茲に農林省幹事私案を骨子として若
干の修正を加へた小委員會案が前後
數回に亘る委員會討議の末、漸く特
別委員會の通過を見るに至つたので
目下農林、内務兩省間に於て折衝中
の部落團體に關する取扱方針の決定
次第明春早々農林水産團體部會總會
を開催、右の特別委員會案を正式決
定する筈である、特別委員會案の農
林省幹事私案と異なる點は次の通り
である

(一) 關係國策會社についても充分
の考慮を加へ適當に整理統合を圖り、
その事業中新團體に移すを適當とす
るものは之を移し、其他については
運営に於て新團體と一元的實績を舉

【三九】 農林省間の
事務折衝
計畫委員會團體部會の特別委員會は
廿七日午後二時半より農相官邸に開
催、さきに助川、村上、河野、金森
の四委員より成る小委員會に於て作
成された小委員會試案を中心として
討議を重ねたが、助川啓四郎委員よ
り翼贊會議會局審査部試案を骨子と
する大要左の如き之に對する修正意
見が提示された
(一) 中央農林漁業團體内に於ける
指導統制部門を經濟事業部門の優位
に置く(二) 郡單位の團體を中央團
體の支部とせず獨立せしめる
よつて右修正案並に小委員會案につ
いて夫々賛否を問ふた結果、修正案
については千石、助川、荷見委員等
の賛成を得たるのみで否決され、結
局小委員會案が反對四(留岡内務省
地方局長外修正案賛成者三名)留保
二を除き十三名の多數決を以て可決
茲に農林省幹事私案を骨子として若
干の修正を加へた小委員會案が前後
數回に亘る委員會討議の末、漸く特
別委員會の通過を見るに至つたので
目下農林、内務兩省間に於て折衝中
の部落團體に關する取扱方針の決定
次第明春早々農林水産團體部會總會
を開催、右の特別委員會案を正式決
定する筈である、特別委員會案の農
林省幹事私案と異なる點は次の通り
である

低下、輸送力の不足等による深刻なる原料入手難に加へて資材、設備、労働力等に種々の制約を受けつゝ、現狀を以ては質的にも量的にも生産の飛躍的増大を期待する最とは頗る困難な状態である、他方鐵鋼の需要は今後軍需と民需とを問はず益々増大し、生産と需要の著しき不均衡を招來する虞れなしとしないのである、斯る當面の難關を克服するのみならず、聖戰の完遂と、之に伴ふ東亞共榮國の建設、更に進んできた世界大戦終結後に豫見せらるべき世界經濟瀾戰に對處せんがために、此際從來の英米依存より脱離し日滿支を綜合する鐵鋼自給の一大政策を確立し、之に適應すべき鐵鋼業の再編成を斷行して斯業の基礎を確立すると共に次の飛躍的發展を期すべからざる體制を整備しなければならぬと考へるのである、吾々役員は今日の如く内外情勢の急變を見ざる所謂舊體制時代に選任せられたるものであり、此際余役員は辭職して新體制應臨の途を開き、改めて政府の御指示を仰ぎ更始一新を圖ることが至當であると考へ、本月六日の重役會に於て余役員は總辭職を決議し、商工大臣の御指示を仰いだのである、吾々は徒に新奇を衒ふものに非ず、況や責任を回避するものに非ず、一に前述の理由により總辭職を執行したものである、尙當社の第三次擴張に關する輪西製鐵所新工場の第二塔鐵爐は去る十一月十五日を以て操業を開始し、第三塔鐵爐も大部分完成の域に近づいて居る、又四次擴張に關する廣畑製鐵所の第二塔鐵爐の方も去る十月廿七日に作業を開始し、更に第五次擴張に關す

る清津製鐵所の第一塔鐵爐も本後半に支柱の工事を了へ其後引續き工事進捗中である、又釜石製鐵所も製鋼工場は殆んど完成を見、大型工場も近く作業を開始する豫定である、又八幡製鐵所の各製鋼工場、壓延工場の設備増設も逐次竣工、尙兼二浦製鐵所の三號低快鐵爐は作業を開始するに至つたのである、併しながら資材、勞力の獲得が是以上に困難となるに於ては折角着手した當社の生産力擴充計畫も相當遲延するのではないかと思はれ憂慮して居る、尙前に述べた如く、米國の對日屑鐵輸出禁止に伴ひ、鐵礦、石炭其他製鐵用原料資源の開發獲得に付いては愈々必要となるの對しては曩に設立した日鐵鐵業株式會社及茂山鐵礦開發株式會社等を奮勵して原料の確保に一層努力する覚悟である、**【三二六】** 三重役生産第一線に進出 別項の如く新生日鐵の初人事異動は平生社長長の創意により生産第一主義を目標に入籍廣畑、輪西、清津の各製鐵社長には常務取締役乃至取締役を以つてこれに充て重役の生産第一線への進出を斷行、更に社内多數の人材を拔擢する方針をもつて本店部長の銜銜を行つたが、引續き各製鐵所長並びに部長は自己の責任に於て更に下部職員的人事を行ふ豫定である、また明年一月には社内職制改革を斷行、空前の大異動を行ひ以て清新の氣を注入すべく鋭意準備を進めてある、總會當日決定した三重役第一線進出事情は左の通りである、**【三二七】** 濠澤新八幡所長は石川島造船

日本鋼鐵、富士製鐵社長を経て今年九月日鐵に入社、購買事務を擔當今日に至つたが、過去の工場經營の閱歴を生かすと同時に、更に大工場の經驗を積み將來の大成を期待される、**【三二八】** 田尻新廣畑所長は元八幡勞務部長として、廣畑製鐵所に現在尙建設中である、廣畑製鐵所に研鑽を積んだ工事進行中であるが近く完成し全面的に操業する豫定であり、經綸豐富にして勞働問題に明るい點が買はれた**【三二九】** 進來新輪西所長は生粹の技術人で温厚且つ公平な人柄が平生社長の信頼を賜へ本店部長より一擧職を縮役作業所長に拔擢されたものであつては明春の職制改革と同時に決定する筈であるが大體に於て總務、企畫は渡邊義介、技術工務は景山齊、經理は原邦道の諸氏が夫々擔當、陸軍側代表の永持源治、海軍代表の星壘守一兩氏は職制改革により新設されるべき運輸部、能率監査部並に軍部との聯絡を受持つものと見られる、**【三三〇】** 新潟鐵工増資 新潟鐵工所では今回所屬各工場の擴張のため左記要項に依り増資を行ふことになり、明年一月十日臨時株主總會を開き附議する、**【三三一】** 一千五百萬圓を増資し、現在の資本二千萬圓を三千五百萬圓とする、**【三三二】** 増資新株三十萬株は舊株主に對し、一株に付〇・七五株の割合を以て割當その第一回拂込は一株に付二十圓(總額六百萬圓)とする、**【三三三】** 増資新株の割當期日及び第一回拂込期日の決定、端數株並に引受なき新株に對する處置、其他増資に關する一切の事項は取締役會に一任する、**【三三四】** 東北亞鉛鑛業創設

田縣小坂鐵山の黑鐵製鍊の再製煉による亞鉛及鉛の増産に邁進すべく東北亞鉛鑛業株式會社(假稱資本金四百萬圓)を設立することとなり創立事務所を帝國鑛發社内に置き準備を進めてゐる、重役陣には帝國鑛發社長古河六三男、東北鑛業理事龍野昌之氏のほか藤田組より代表重役が入社する筈で、創立後秋田縣大館小坂線野野驛前に製鍊所を建設、ウエルツ式亞鉛揮發機轉爐による製鍊法をもつて亞鉛、鉛を採取し副産物として粒鐵を回收する豫定である、**【三三五】** 三井、古河合名等の大財閥の相次ぐ改組は我國經濟界に於ける企業體系の轉換を象徴するものと見て、爾餘の財閥の動向が注目されてゐる折柄、淺野財閥でもその中樞的投資機關たる淺野同族株式會社(資本金三千五百萬圓全額拂込)の改組問題が具體化しつつある、即ち淺野財閥がその系統事業への投資は殆んど淺野同族會社を通じて行ひ、その支配産業網は直系、傍系關係の會社を總計すれば八十七社、公稱資本金は五億圓に上り、事業系統はセメント、鐵鋼、土地建物、理立、鑛業、運輸、電力燃料、商事の廣汎なる部門に進出してゐる而して淺野同族會社に入をもつて同社の主要収益として經營を行つてゐるが、今後の經營體制の推進機關としては右の如き持株會社組織は各種の不便があり過般來同財閥首領部はこれを打開する方策として傘下の系統會社を統合する大事業會社を新に創出し、これに淺野同族會社を吸收合併せしめることに決定し目下大藏省と折衝中の模様である、**【三三六】** 日滿アルミ總會紛糾

日滿アルミ總會紛糾 **【三三六】** 日滿アルミニウムでは廿八日定時株主總會を開き當期利益金處分案(配當年八分据置)を附議承認したが政府役會長古田忠徳氏は新製法の成功、政府補助金の決定及び東北振興アルミとの合併問題に關する經過報告後突如辭意を表明次いで總會は取締役井上匡四郎、林好文、高橋守、八卷彌一、古田忠徳、廣山信夫、森谷一郎七氏並に監査役齋藤茂一郎氏に對し同社内紛の責を負ひ速かに善處すべしとの附帶決議を行つたので俄然緊張し、結局今後の同社首領部の改組問題は川越東北振興總裁に白紙一任するに決定、明年一月下旬頃開催豫定の臨時總會までに會長以下新重役陣の銜銜を行ふこととなつたなほ重役陣異動により日滿アルミ並に東北振興アルミの合併問題は一應白紙状態に還元した譯である、**【三三七】** 富士瓦斯紡、明正を賣收 富士紡明正紡織は双方の意見一致を見たので廿七日合併假契約の調印を行ひ一月下旬か二月早々合併總會を開き五月一日合併を實行することとなつた、合併後は富士瓦斯紡は存続し明正紡は解散する筈で合併比率は一對一、兩社の配當率の相違については適當の措置が講ぜられる筈である、合併後の總資本金は六千九百廿五萬圓(内拂込五千五百萬圓)で諸積立金及び繰越金二千三百九十九萬となり、工場敷二十、總生産設備は次の如くである、**【三三八】** 綿紡機數一、〇〇二、九九二、**【三三九】** 絹紡機及紡毛機數八五、四二

二△撥糸機數七一七七、二八〇△
織機數數人絹織機六、九八一を
含む△人絹及び人織日産能力五一
晒△晒加工設備十八萬反
吳羽紡二會社を合併

【三二】かねて交渉中の吳羽紡(資
本金三千八百五十萬圓全額拂込済)
と濱名紡(資本金五百二十萬圓、内
拂込三百十二萬圓)及び大阪織物(資
本金三百萬圓全額拂込済)の三社合
併はこの程成立假調印了した、こ
の結果吳羽紡を存続大織濱名の兩社
を解散することに決定一月二十日夫
々臨時總會を開き附議する、合併條
件は濱名株十株に對し吳羽株五、四
株大織株十株に對し吳羽株八株の割
合で合併實行期日は四月廿一日に決
定してゐる、合併後の吳羽紡の資本
金は四千二百七十七萬圓となるが合
併手續完了後更に二千七百七十三萬圓
を増加し資本金額を六千四百五十萬
圓とする豫定である

配給

☆物資需給

必 需 品
【三二】政府の木炭買上
げは目下のところ順調に進
行し消費都市に於ける配給
數量も十二月分と同様に三月分迄も
配給し得る見込みであるがこれに反
し配給面の不圓滑のため帝都を始め
主要都市の配給未済分は相當の數量
に達してゐる、殊に業務用木炭は十
一月分がいまは政府の倉庫にある
現狀で、これは各府縣市當局並に町
會等切符制の不慣れと荷受統制組合
卸商組合、小賣商業組合等の營利性

が然らしめてゐるものとされ配給機
構の検討が再び問題となりつゝある
が、これは消費組合を扶殺し劃一的
に商人機構の再編成を行つたところ
に多分の無理を生じたのであり當局
としてもかゝる事態が改善されない
限り木炭の專賣制度斷行の意向を仄
かし米穀の國家管理について木炭の
專賣制度の確立は各方面から注視さ
れて居る

【三二】東京府で米穀の圓滑なる
配給と消費規正の徹底とを期するた
め卸賣業組合と小賣商業組合の合併
を促進徳徳し兩組合から委員を擧げ
去る十月一日の第一回委員會に引續
き數次に亘つて共精共配案の對議を
重ねて來たが去る十六日府では單一
組合設立案を委員會に内示し廿一日
午前十時から府廳で並川經濟部長、
成田卸商理事長、三木小賣商理事長
等協議の結果、府案に基いて兩者合
併と決定、兩組合から發起人を擧げ
廿五日發起人總會を開き七名宛十四
名の小委員を選び、小委員會で具體
案を練り明年二月から各警察署單位
に支所を設けその下に共精共配、共
所を配置し見在の府下四十五組合、
約一萬の小賣業者を廢合統一して共
精共配を實施することになつたが同
案に依ると新設組合の總出資額は一
千萬圓程度で卸賣業者四百萬圓、小
賣業者六百萬圓となり出資一口の金
額は百五十圓で小賣業者の過去の販
賣実績一俵を出資一口に評價しこれ
に對して補償配分がなされることになつた

法第四條の三に規定された證券及
借入金圓の合計最高金額を現在の八億
五千萬圓より三億圓増額し十一億五
千萬圓となすことになり右に關する
勅令を制定、二十四日の閣議に附議
する事となつた、尙本令は公布の日
より施行されるが施行期日は明春と
なるものと見られる

【三二】最近大消費地の一部に現
はれた米不足現象を契機として食糧
問題は國民の關心を喚び起してゐる
が廿八日石黒農相は最近における米
の不圓滑の原因並に本米穀年度に於
ける食糧の需給狀況及び之に對する
食糧政策に關し大要左の如く語つた
「最近大都市の一部に表はれた米不
足の現象は政府の買上が目下のところ
順調に行はれてゐるところから見
て、決して供給不足に原因があるの
ではなく、之は全く整備過程にある
米穀配給機構から來てゐること、思
はれる、即ち大消費都市の米穀商業
機構は従来の自由商業形態から共精
共販の統制形態へ移行しつゝあるの
と、配給の過渡的便法として従来の
實業主義による配給方法とつた爲
め一時的に斯かる現象が生じたので
あらう、之が根本的對策としては
政府に於けるこれ等商業機構指導監
督政策を一元化することが必要であ
りこれによつて過剩部分を漸次に淘
汰することが必要である、又これが
應急對策として米の家庭消費切符制
等の方法が考へられる場合によつ
ては斯かる強度の消費規正を行ふ必
要もあらうが大體に於て國民の道義
に訴へ政府の節米方針に協力して費
ふ積りである、本米穀年度の食糧需
給狀況は米實收高の調査結果を見ね

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】中央鐵系會では二十一日
午後一時より丸の内鐵系會館に時局
對策委員會有志懇談會(製糸輸出、
問屋)を開催、去る十八日の委員會
に於て懸案となつてゐた鐵系業統制
に關する政府案中新統制會社の輸出
向生系買上問題を中心として協議した結
果、政府案が國用向生系は統制會社
にして強制的に買上せしむると共に
輸出向生系は貿易政策上並に生糸の
輸出低下防止等の見地より製糸業者
と輸出業者との直接取引を認めてゐ
るが、これでは輸出向製糸業者は安
定せず、眞の鐵系業政策は確立され
ない、との意見に一致を見たが統制
會社の機能如何に定むべきかに就
て何等の結論を得るに至らず六時
散會した、而して輸出業者、問屋方
面に於ては政府案絕對支持の態度を
表明して居り、一方全製鋼、全系聯
等の生産者團體では輸出向生系も統
制會社をして一手に強制買上げ販賣
を主張して居るのて本問題の成行は
相當迂曲曲折を辿るものと豫想され
る

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

【三二】日本鐵鋼聯合會
では製鋼用原材料の昂騰對
策として配給機關の手數料の削減と鋼
材品種別價格の調整を行ひ以て鋼材
最終販賣價格を變更しない範圍に於
て生産者の手取り増加を企圖し、去
る六月以來商工省と折衝を續けてゐ
るが物價局では現狀の儘で生産者の
手取りを増加することは九・一八停止
令に抵觸することの見解よりこれに反
對、今日まで未解決の狀態にある總
對、配給令は最近濫溢し、各方面に
支障を來しつゝあるため濫溢日鐵常
務(日本鐵鋼聯合會副會長)は二十
一日商工省に岸次官を訪問、鐵鋼増
産と配給の圓滑を期するため速かに
これが解決方法を講ぜられ度き旨要
談した、聯合會側の主張する原案肯
子は大要左の如くである

するため廿四日自轉車並に同部分品及び附屬品配給統制規則を改正公布することとなつた、右に依り部分品及び附屬品として新にランプ掛以下廿二品目を追加したほか、再牛加工品に對しても統制を加へまた自下聯所屬組合員以外の者は自轉車並に同部分品及び附屬品の製造、再生加工をなし得ない様に規定したものである

洋紙配給統制規則公布

【三二七】 商工省では新聞用紙を除き印刷用紙、筆記用紙、圖書用紙等の洋紙配給統制を實施することとなつた、廿九日付洋紙配給統制規則を公布明春一月廿一日より實施することとなつた、本統制の骨子とするところは去る十一月卅日設立した洋紙共販會社にメーカー及び輸入業者の全部を集中せしめ、これを日本洋紙元賣商組、道府縣單位商組を通じて(大口消費は例外的に元賣から直接購入する)需要者に配給する仕組になつて居る、なほ雜誌、書籍等に對する配給制當は日本出版文化協會と洋紙共販と協議の上決定せしめると共に印刷業者、製袋業者等については需要者の團體を組織せしめてこれに對し一括的に配給するものである

カーバイト共販會社認可申請

【三二七】 カーバイトの一元配給を企圖するカーバイト共販會社設立に關しては發起人會に於て左の設立要綱を決定し二十七日當局に認可申請を行つた、なほ創立總會は明年一月三十日に開催の豫定である

△資本金百萬圓(四分一拂込) 拂込期日一月中旬△株式割當 カーバイト工組並に關り二十五社に最低二百株を割當て餘餘は出荷實績に基き

按分して割當てる△事業 日本カーバイト工業組合より配給部門を分離して新會社に移管し配給の一元化を計る

ソーダ工業藥品團體切符制

【三二八】 商工省ではソーダ工業藥品の小口需要者に對する配給の簡易化を期するため今回ソーダ工業藥品配給統制規則を一部改正し從來個人に對し割當り明書を交付してゐたのを改め需要者の組織する團體に切符を交付し當該團體が組合員に對して切符を用ひることと指定團體となつた、右に伴ひ指定團體として鍍金、製紙、味噌醬油、ゴム、皮革織物等の工業組合四百五十九團體を指定することになり右の旨二十八日地方長官宛宛化學局長通牒を發し近く實施することになつた

物價指數

▲十一月、卸賣物價指數【三二九】 (商一省調査) 十月の全國卸賣物價指數(昭和四年十二月基準、東京以下十三都市調査)は一六六・七にして前月比〇・九の微騰を示し、前年同月比五・〇又事變前たる昭和十二年六月比比較すれば三六・九の夫々騰貴に當る類別指數左の通り(△印低落、比較%)

十一月指數	前月	前年同月	昭和十二年六月
食料品 一三五・五	0	七九・五	七
纖維品 三二一・一	〇・九	△一七・七	二五・一
金屬品 三〇一・一	〇・五	△一四・七	二六・六
建築材料 一七二・七	〇・五	一五二・三	四
工業藥品 三三二・二	〇・三	△三三・五	四
肥料 二六・五	△〇・二	〇七・四	六・一

燃料 一〇七・二 △二・三 四二・八
雜品 一七二・一 〇・八 四一・七
總平均 一六七・〇 〇・九 五〇・五

▲十一月内外物價軒並高【三三〇】 日銀調査十一月中外内外卸賣物價指數は左の如く各國共軒並の昂騰を示したが特に米國は英國からの軍需品註文の殺到に伴ひ物價趨勢は再び顯著な騰勢を開始し、又前月久しぶりに大中低落を示した滿洲國物價は本月又々反騰に轉じた、詳細左の如し(昭和八年基準、括弧内騰貴率)

十一月	前月	前月比騰貴率
日本	一三六・六	〇・六〇
滿洲國	二四・三	三・二
英國	一五八・四	一・四〇
米國	三〇・九	一・六
獨逸	一八八・〇	〇・三

▲東京市統計課廿二日發表【三三一】 東京市統計課廿二日發表十二月の生活用品小賣價格指數は僅かながら前月に引續き下落を示した、即ち昭和十二年七月を一〇〇とする十二月の總均指數は一八〇・六で、これを五大品目別に見れば、飲食料品一六八・六、住居用品一八九・六、光熱材料品一五八・八、被服身裝品二四一・六、其他一三八・二で、前月に比較すれば總平均で一厘の下落を示し、類別では飲食料品一厘、住居用品五厘、光熱材料品五厘、被服身裝品一厘を夫々下落し、僅かに其他(保健衛生材料、文房具等)に於いて一厘の上昇を示してゐる、調査品目一四品中前月に比し騰貴したものは三七品(二七%)、下落したものは四四品(三二%)、保合のもの五七品(四一%)、他に取引なく調査不能のもの三品で、比較的騰落の著しきものは次の通り

△騰貴 馬鈴薯、茶、林檎△下落 目刺、人参、葱、木炭
十五年米最高價格設置
【三三二】 昭和十五年産米の標準最低販賣價格を決定すべき米穀統制委員會は廿三日午前九時半より農相官邸に開催、政府側より石黒農相、井野次官、湯河米穀局長外關係各省官、民間側より松村真一郎、佐藤寛次、東郷貞、橋本圭三郎、紫安新九郎、稻田昌雄、高野兼次郎、村松久義、山田敏(郷談之助男、津島壽一、片柳貞史の三氏缺)の各委員出席、農相より挨拶の後、昭和十五年産米に對する標準最高最低價格に關する件を附議審議の結果、肥料、勞賃等の生産費並に一般物價參酌値の昂騰を見た今日最高最低價格は當然引上げらるべきであるが米價騰貴の國民生活に於ては再び最高標準價格を前年度同様四三圓に据置くこととし、最低標準價格については廿九圓と前年度の卅二圓五十錢に比し六圓五十錢の引上を行ふことに決定、之に伴つて等別銘柄別の最低價格も夫々引上げることと決定した、現在米價は既に四十三圓の最高價格に引付されてゐるので最低價格を引上げるも生産者及び消費者に對しては何等の影響をも與へるものでなく、單に名目價格を引上げたに過ぎない事となつた

肥料生産助成金増額
【三三四】 廿四日の定例閣議席上石黒農相より本年度産米に對する最高價格据置並に最近に於ける米穀供給事情に對して報告し、十六米穀年度の公定米價は据置きとした、從つて米穀生産重要資材

たる硫酸、過磷酸石灰窒素、加里等肥料の公定價格も引上げざる方針である、これがため肥料に對しては特別の措置(生産助成金等)を講ずることになつてゐる

次期重要肥料價格据置

【三三三】 重要肥料の次期(昭和十六年一月以降)の公定價格を決定すべき重要肥料統制委員會は廿六日午後一時より農相官邸に開催、石黒農相より挨拶の後重政臨時農村策部長より諮問事項に關し説明し、質疑應答の結果次の如く決定した

一、硫酸	石炭窒素、過磷酸の公定價格は左の如く現行公定價格を据置く(適當、圓)	九、四七〇
二、硫酸	安	八、三三三
三、石灰窒素	安	五、八〇〇
四、過磷酸	酸六%	五、八〇〇
五、同	九%	五、八〇〇
六、同	十七%	五、八〇〇

資材	公定價格	差額
硫酸	三三、六〇	二、一〇〇
石灰窒素	九、五〇〇	一、七三三
過磷酸	一七、三三三	一、七三三
十六%物	六六、二五	三、四二五
十九・七%物	七五、〇〇	四、七三三

ある、右設立機運は年明けと共に漸次醸成せられるものと見られるが、右實現の暁には株式市場は新體制に即應して長期安定資金調達の本來の使命に立歸るものとして期待される

證券投資會社積極方針

【三二六】日本證券投資會社は曩に株價安定の處置として市場に挺入れ買ひを行つた買玉の中約六萬株を當限で受株したが之が受株資金の不足分については與銀よりの融資に依つて充當したが今後引續き必要なる挺入資金は與銀より借入れて差支なき旨大藏省よりの諒解を與へられたので二十六日役員會を開き今後も生保證券に協力し株價低落に對して積極的に買出動の方針を決定した

貿易

輸出品配給統制規則公布

【三二五】商工省では貿易振興對策として去る七月二日の閣議で決定した(一)戰時貿易振興對策要綱(二)輸出品用原材料確保方策要綱につき輸出品等に關する臨時措置法第一、二及び第三條の規定に基いて、來る廿三日輸出品及輸出品用原材料配給規則を公布し一月廿日實施することとなつた、右規則の要點は自由競争による輸出品の價格低落の防止、並に計畫貿易實施のたため日本貿易振興會社外各品種別の統制會社を設立して輸出品製造業者より買取りを行はしめて更に輸出業者に輸出條件、價格その他の條件を指定して販賣するほか、東京、横濱、静岡、中國、西部の各輸出振興會社並に中部貿易振興會社、神戸輸出品原料會社等を日本貿易振興會社に一元化して輸出品

原材料の配給統制を行ふものである右規則要綱は左の如し

一、輸出品に關する統制要綱 ①商工大臣は輸出品配給機構の整備、輸出品の内地流用阻止を圖る爲統制機關及輸出品を指定し得る ②統制機關は指定輸出品を製造業者より買受けたる上之を輸出品業者に販賣し又は輸出の委託を爲す ③統制機關は指定輸出品の買受、販賣及輸出の委託に關する規程並に計畫を定め豫め商工大臣の承認を受けしむることとし商工大臣必要ありと認むるときは之を變更することを命じ得る ④統制機關は事業開始の準備進捗に伴ひ漸次左の通指定する豫定、尙陶磁器、人絹織物、化學製品、機械等に付ては右統制機關は目下設立準備中又は計畫中なるを以て右統制機關の設立に伴ひ之を指定する豫定なり

- ⑦雜貨 日本貿易振興株式會社 ⑧織維製品 織維製品輸出振興株式會社 ⑨セルロイド製品 セルロイド製品輸出振興株式會社 ⑩硝子製品 硝子製品輸出振興株式會社 ⑪ゴム製品 硝子製品輸出振興株式會社 ⑫自動車 及部品 日本輸出自動車販賣株式會社 ⑬スライドフラスナー 日本スライドフラスナー輸出振興株式會社 ⑭木箱 日本輸出木箱統制株式會社

輸出品用原材料の配給を爲し得る場合は原則として左の場合の一に限る ⑦統制機關より注文を受け指定輸出品の製造(加工を含む)を爲さんとする者に販賣するとき、⑧輸出注文(關東州、滿洲、支那外のものを除く)を受け指定輸出品以外の輸出品の製造を爲さんとする者に販賣するとき、⑨輸出注文(關東州、滿洲、支那外のものを除く)を受け指定輸出品以外の輸出品の製造を爲さんとする者に販賣するとき、⑩輸出注文(關東州、滿洲、支那外のものを除く)を受け指定輸出品以外の輸出品の製造を爲さんとする者に販賣するとき

【三二五】廿三日公布の輸出品及同材料配給統制規則に基き輸出品原料の配給統制機關として指定された日本貿易振興會社の創立總會は同日午後二時より東京商工會議所に開催左記の取締役及監査役を選任、更に取締役互選により社長に南郷三郎氏が就任した

棉花輸入統制會社の設立決定

【三二六】棉花同業會では廿六日甲種會員委員會を開き主務省側の從添種會員委員會として日本棉花輸入統制株式會社(資本金一千萬圓)の設立を決定した、右會社は本年八月三十一日現在に於ける同會甲種會員を株主とし棉花の一元の輸入、移入買入れ及び販賣を主たる業務とし代行會社を指定する、指定されない會社に對しては昭和十二年九月一日より、同十五年八月廿一日に至る三ヶ年間の棉花輸入実績(但し支那棉を除く)を基準とする特殊措置を採用することとなつた

【三二七】大藏省では廿八日本年貿易概況並にその概況を發表した、それによれば内外地を合せて輸出は廿六億一千七百萬圓、輸入は廿三億二千八百萬圓、差引二億八千九百萬圓の出超であつて、これを前年同期に比すれば輸出は一億五千八百萬圓(四・五%)、輸入五億三千三百萬圓(一九・一%)を夫々増加し、輸出入合計に於ては六億九千二百萬圓(一一・一%)の増加となつた、而して最近までの貿易概況は次の通り(大藏省發表)本年一月以降十一月迄の輸出に關しては滿洲支向輸出は前年同期に比し相當の増加を示し其他地域向の輸出も亦前年同期に比し若干の増加を見た、滿洲支を除く地域に對する輸出に付ては歐洲戰亂の影響等に因り歐洲及阿弗利加方面向輸出は前年同期に比し減少を見、又北中米向の輸出は大體前年同期と同程度に止りたるも南米及南米方面への輸出が前年同期に比し相當増

加を示せる結果、之等の地域を通じ前年同期に比し若干の輸出増加を見たる次第なり、輸出品中織物、人造絹糸等は前年に比し輸出價額増加せるも生糸は大體前年同期、罐頭詰食料品等は前年に比し若干減少を示せり、又輸入品中棉花、羊毛其他の重要品は大體に於て前年に比し輸入價額増加せるも豆類等は前年に比し若干の減少を見た、以上の狀況を通じ本年一月以降十一月迄の外國貿易の實績を顧るに滿洲支方面との貿易は輸出入共益々増加の傾向に在り、順調なる發展を示せり、又右以外地域との貿易に付ては歐洲戰亂の影響からざるものあるに拘らず前年同期に比し若干の輸出増加を示し、輸入に於ても前年に比し増加を示し、之亦大體順調に推移せりと謂ふべし

對南洋貿易調整令公布 【三二八】大東亞共榮圈確立の國策に順應し南洋諸國との貿易の増進調整を圖ることは緊急の要務とされるので商工省では今臨時措置法に基いて「南洋に對する貿易調整に關する件」(省令)を制定、差當つて佛領印度支那を指定地域とし同方面の貿易に關し實情に即應した調整措置を實施することになり廿九日公布と同時に地域について同日の官報に告示される、同令の施行は一月十五日となつて居り同日までに輸出品並に輸出調整機關が指定されるが調整機關としては現行の商品別買取會社或は關係貿易組合が指定されることになつてゐる、なほ今回は取敢ず輸出だけに適用し輸入については今後情勢に應じて適用される筈である

社會・文化・教育

☆ 學術・文化

社會事業文獻賞

【三三二】 中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の進展に資する目的を以て社會事業文獻賞に賞額を設け本年度發行の單行本、新聞雜誌等から第二同文獻賞候補文獻を選定するためこの程審査委員會を組織し結果左の當選者を決定、來る廿七日午前十一時半から丸の内日本俱樂部で賞状授與式を舉行することになった。

△みかへりの塔（熊野龍治、豊島與志雄）△乳幼児死亡改善の重要性（安田生命醫長渡邊定）△出稼群の諸形相（協調會、池田善良）

佛教の大同團結成る

【三三三】 佛教界の新體制として各方面の注目を浴びてゐた大日本佛教聯合會と興亞佛教協會との合同問題を議する各宗派合同委員會は廿二日午前十時から築地本願寺會議室に開かれ、佛聯側から眞言宗智山派會持秀峰師眞宗本願寺派朝倉曉瑞師、協會側から天台宗淺草寺大森亮眞貫主日蓮宗前教務部長馬田行啓師等委員八名が參會して最後の協議を行った結果佛教界を二分してゐた二團體は圓滿合同する事に決定した、その要項は五號地安養寺内に置き從來の大日本佛教聯合會の本建てとし、聯合會内に興亞局を設けて從來の興亞佛教協會の仕事をこゝに移し佛聯の對支布教の若干の事業をもこゝに合流させる、會長及理事長を置いて事

成果を収めた藝能祭

【三三四】 紀元二千六百年奉祝の爲め、日本文化中央聯盟が此の一年間

業の圓滿な運行を圖ること會長その他の人選は來る二十六日の委員會で改めて行ふことにつた、從來十三宗五十六派の聯絡機關として存在し四十有餘年の鞏固な基礎を有する佛聯と、昭和九年佛教盟和會として誕生しその後更に僧侶を中心に軍人、官吏、實業家等各方面の革新人材を網羅して興亞佛教協會と改め大陸海外に大きな活動力を持つ協會とが大同團結された事は新東亞建設の第一線に活躍する佛教徒の養成、開教運動等に活潑な今後の活動が期待される

▲眞言八宗合同案成る【三三六】 眞言宗八宗合同問題協議會は二十六日午後三時から京都智積院で開催關總務（古義眞言）各宗務長出席協議の結果（一）管長（一名）は推薦により決定すること（二）宗務所は東京或は京都に置くこと（三）各總本山は現状のままとする（四）宗務局長は管長の特任の特任とする（五）宗會議員は推薦とすること（六）宗務所は管長の推薦に付ては初代は現在の八管長の互選によることとし次期管長からは推薦機關を設けて行ふこととなる模様で宗務所の位置は宗務機關の機構、教育機關の統合その他具體的問題に關しては更に明春一月十三日午前十時から智積院に於て會合引續き協議を行ふこととなつた

に主催し來つた藝能祭は、制定作品として洋樂十二、新日本音樂二、長唄五、新舞樂一、新古典舞踊四、現代舞踊三、洋舞踊三、國民舞踊二、新歌舞伎一、新派一、獨立職業劇團四、新劇三、レヂューウ、劇映畫コンクール作品六、文化映畫コンクール作品四、計五十二、指定作品として洋樂三、古典歌舞伎九、人形淨瑠璃五、懸賞入選劇本七計四十四參加作品は、舞踊四、演劇八、レヂューウ一、人形淨瑠璃三、計十七、總數九十三に及び、その上演、上映によつて集つた觀衆は五千萬を數へ藝能史に華かな一頁を加へ、劃期的成功を収めたので、同聯盟では、廿四日午後一時から丸の内會館に關係者を招待、會長島津忠重公から藝能祭多幕の挨拶があつた、出席者は松本幸四郎、山田耕稼、北原白秋、宮城道雄、乗松東音校長はじめ藝界代表者百數十名

雜誌の眞實體制を協議

【三三五】 翼贊運動に言論機關としての雜誌を如何に動員すべきかと翼贊會宣傳部では第一日（廿日）綜合經濟雜誌十種、第二日（廿一日）婦人雜誌八種、第三日（廿三日）少女幼年雜誌十一種、第四日（廿四日）大衆娛樂雜誌十四種の雜誌代表者と四日間互に互に分類別に翼贊運動と雜誌との關聯性に就いて懇談を進め意見を求めたところ一致した意見は、所謂「涙の十字星」的な明治、大正に横行したやうな感傷文學を排除して健康美を謳歌するといつた編輯方針を樹てる

兒童文化協會を設立

【三三六】 次代の小國民に新しい翼贊文化を育成するため從來まち／＼であつた三百餘の兒童文化團體を統一して確固たる指導方針を樹立しようとして翼贊會文化部では廿四日午後二時から三階會議室で官民合同の懇談會を開催した、山本有三、百田宗治、坪田讓治、小川未明、岸部福雄、小寺融吉、羽仁說子、村岡花子、岡本一平、城戸幡太郎氏等兒童文化に深い關心を持つ作家、畫家、教育家、業者代表等五十二名、文部、内務、商工、厚生、各官、情報局、企畫院軍事保護院、警視廳の各關係官十六名、本部側から上泉、菅井兩文化部副部長等十六名がそれぞれ出席菅井副部長が議長となつて協議を進めた結果、個人主義的、自由主義的なものを

排除して日本の文化と科學的要素とを兒童文化領域に多分に注入する、魅力のあるファンタジーに富んだものを大國民たるべき少年には大いに與へなければならぬ、出版、玩具製造等には在來の營利主義に立脚した方針を放棄しなければならぬ、兒童教育の前に先づ家庭の母の教育をしなければならぬ

と云ふに意見一致兒童文化を指導する統一團體として大日本兒童文化協會（假稱）を設立することに決定、設立準備小委員として城戸幡太郎、波多野完治、百田宗治、吉田甲子太郎、藤田圭雄、濱川道夫、武井武雄、酒井朝彦、稻田達雄、金井英一、羽仁說子の諸氏、上泉、菅井兩副部長官廳側代表（六名）等を舉げ第一回委員會を今年中か一月早々に開催、一月中には協會を設立することになった

【三三七】 幾多の同人雜誌に籠つて互に相容れなかつた新短歌壇の人々が新體制に即應舊來の行きがかりをサツパリ捨て、大同團結しようといふ打合せ會が關係者百餘名を集めて廿四日午後六時半から新宿オリンピックで開催された

新短歌壇の大同團結

【三三八】 幾多の同人雜誌に籠つて互に相容れなかつた新短歌壇の人々が新體制に即應舊來の行きがかりをサツパリ捨て、大同團結しようといふ打合せ會が關係者百餘名を集めて廿四日午後六時半から新宿オリンピックで開催された

兒童文化協會を設立

【三三六】 次代の小國民に新しい翼贊文化を育成するため從來まち／＼であつた三百餘の兒童文化團體を統一して確固たる指導方針を樹立しようとして翼贊會文化部では廿四日午後二時から三階會議室で官民合同の懇談會を開催した、山本有三、百田宗治、坪田讓治、小川未明、岸部福雄、小寺融吉、羽仁說子、村岡花子、岡本一平、城戸幡太郎氏等兒童文化に深い關心を持つ作家、畫家、教育家、業者代表等五十二名、文部、内務、商工、厚生、各官、情報局、企畫院軍事保護院、警視廳の各關係官十六名、本部側から上泉、菅井兩文化部副部長等十六名がそれぞれ出席菅井副部長が議長となつて協議を進めた結果、個人主義的、自由主義的なものを

育に遺憾なからしめる
△家庭的教育の重要性を再認識する
△少年少女に對して（十歳から十二歳位迄）解りやすく翼贊精神を浸透させる
△大衆層にもつと翼贊精神を徹底させる
△浪花節、講談の中にある義理人情の世界を生かして大衆層に翼贊精神を徹底させる
△綜合經濟雜誌は特に政治經濟記事に於ける協力を徹底する
△この結果として雜誌を通じて全幅的に翼贊運動との協力をなす方法として各雜誌の編輯者は毎月例會の議題連絡を處理する當番幹事を分類別の一名乃至數名置くことを決定し今後翼贊に邁進することを申合せ

げ同十時近く解散した

藝能文化聯盟發會式

【三二六】新體制下に慰樂の健全な向上發展と藝能報國を目指して東京興行者協會及び俳優、舞師、邦樂演奏家、落語、漫才等あらゆる技藝者を網羅する十二團體を打つて一九とよる藝能文化聯盟が警視廳の幹旋により内務、文部兩大臣、視聽局總裁警視總監、東京府知事、東京市長等を顧問として結成され廿六日午前十時から歌舞伎座で關係者並に來賓二千余名出席の下に創立總會が開催された、松竹社長大谷竹次郎氏議長席につき経過報告、規約審議に次いで會長に酒井忠正伯を推薦理事四十七名選任のうら副會長に大倉喜七郎男大谷竹次郎、濹澤秀雄の三氏、常務理事に山田耕輔、小林喜三郎、市川猿之助、城戸四郎、一龍齋貞山、秦豊吉、中塚種夫の八氏、監事は井上伊三郎、植村泰二、岸屋佐吉の三氏と夫々決定の後、發會式に移り宮城造拜、国歌奉唱、皇軍の武運長久と戦歿將士へ感謝の黙禱後酒井會長の挨拶、内務、文部兩大臣(代讀)警視總監、情報局總裁、大本營陸海軍情報部長、府知事市長の他大政翼賛會日本放送協會、日本文化中央聯盟、日本文化協會等各方面からの祝辭があり、會長の發聲で聖壽萬歳を三唱し十二時半散會した

をモットーとする翼賛會が、從來の官廳並に法令公文書等を真似て、難解な文書を出すことは諒解に苦しむ須らく次の三ヶ條の原則に基いてやつてもらひたいと云ふのである(一)文體はすべて國語體にすること(二)用語は一般的なやさしい通用語を用ひる(三)文字は特別の必要ない限り國民普通教育を卒へた者が讀み得る範圍内であること

【三二七】明治の浪曼主義作家北村透谷を記念する第四回透谷賞の授賞者は廿七日帝國ホテルに開かれた詮衡委員會で萩原朔太郎氏の「歸郷者」と決定、尙副賞として大宰治氏の「女生徒」赤木健介氏の「在りし日の東洋の詩人達」にも夫々賞牌が贈られることになった

【三二八】翼賛會東京市立學校長會は二十四日午後二時から九段の市立一中で市立中小青年學校長約一千名が出席して舉行、皆川教育局長の講演があつて後石胡青山小學校長座長となり次の如き決議文を議決帝都教育界を擧げて翼賛運動に邁進することになった

【三二九】全國の各大學、高等學校専門學校を一元的翼賛體制に組織づける「教育翼賛委員會」は翼賛會青年部と文部省當局との間に設けることになり、その第一回幹事會を廿七日午前九時から翼賛會側から雨谷留岡青年部副部長をはじめ部員と各副副部長等十二名、文部省側から有光専門學務局學務課長、高瀬社會教育局青年教育課長、鈴木實業學務局農業教育課長等七名が出席翼賛會々議室で開催された、當日幹事會に提出される翼賛會側の學校翼賛組織試案として各學校の修練組織を基礎としてこれを當該學校の翼賛組織たらしめようと云ふので

☆ 教 育

各大學へ教學一體の訓令

【三三〇】筆に舌に教學一體を唱へる橋本文相は、先日の各大學總長會議の席上「大學教授は各大學總長會あつてはならぬ、より進んでよき教育者としての責任を果さねばならぬ」と學園の新體制を諄々といひながら、二十一日各帝大を始め官公私立大學總長に對して左の如き訓令を發し教育者としての責任を強調した

【三三一】東京府の十六年度中等學校入學者選抜期日はききに發表されたり二回に分けて實施することに

【三三二】東京府の十六年度中等學校入學者選抜期日はききに發表されたり二回に分けて實施することに

【三三三】東京府の十六年度中等學校入學者選抜期日はききに發表されたり二回に分けて實施することに

「文書の書き方」を具申

【三三六】國語の純化を目指し政界學界の諸名士を理事に擁して活動してある國語協會では、新體制は文書の書き方からの建前から二十八日翼賛會有馬事務總長の手許にその意見書を差出した

【三三六】國語の純化を目指し政界學界の諸名士を理事に擁して活動してある國語協會では、新體制は文書の書き方からの建前から二十八日翼賛會有馬事務總長の手許にその意見書を差出した

【三三六】國語の純化を目指し政界學界の諸名士を理事に擁して活動してある國語協會では、新體制は文書の書き方からの建前から二十八日翼賛會有馬事務總長の手許にその意見書を差出した

【三三六】國語の純化を目指し政界學界の諸名士を理事に擁して活動してある國語協會では、新體制は文書の書き方からの建前から二十八日翼賛會有馬事務總長の手許にその意見書を差出した

【三三六】國語の純化を目指し政界學界の諸名士を理事に擁して活動してある國語協會では、新體制は文書の書き方からの建前から二十八日翼賛會有馬事務總長の手許にその意見書を差出した

けた結果明春一月八日文相官邸で連絡委員會を開くことに決し改めて學園翼賛組織の問題を討議すること、なつた、栗原青年部長は次の如く語つた、

翼賛會では最初の申合せに従つて特別な秩序は築きやうに注意しあつたものでもなく幹事會から委員會へと修正され得るものなです、手續の問題で突然出席を拒否したりする態度は却つて翼賛會の道ではないとせう、あの試案が學生を惑はすものとは心外です、しかし翼賛會としては飽くまでも文部當局とは表裏一體の關係で進みこの際些少な誤解は棄て、大乗の態度で來春の委員會にはゆつくり懇談する考へです

一、學園翼賛組織に文部省難色
二、學園に大きな波紋を投げかけた
三、學園と翼賛の問題は文部當局と翼賛會青年部との間に連絡委員會を設け其第一回幹事會を廿七日午前九時から翼賛會々講室で開催する豫定であつたが翼賛會側ではこれに先立ち昨廿六日單獨「大日本學校翼賛會」の組織大綱を発表すると同時に文部省へ回附したが、文部當局は翼賛會の議案が餘りに唐突で何分檢討の暇がないのと試案内容が教育一元化を破壊するの虞れあり、學生訓育上重大なりと慎重の態度を持し本日「幹事會」は停止、來春改めて兩者懇談の上細目を協議することになつた、今回翼賛會が示した試案については過日の星ヶ岡茶寮での第一回懇談會以來兩者の間は何等の打合せもなかつたので文部省側では廿七日朝來菊池次官、藤野教學局長

官、永井専門局長等がその取扱ひについて協議したが、翼賛會の試案は學生、生徒の訓育機關や系統が二元化される傾けなしとしない、よつて全面的に檢討を要すると同日の幹事會を延期慎重に對案を練つた上で明春改めて翼賛會側と懇談、その上で幹事會を開くことになつたが、右に就いて菊池文部次官は次の如く語る

昨夕突然試案を提示されたが、いろいろ考慮を要する點があるのだから、手續の問題で突然出席を拒否したりする態度は却つて翼賛會の道ではないとせう、あの試案が學生を惑はすものとは心外です、しかし翼賛會としては飽くまでも文部當局とは表裏一體大いにして、專事に續々報國團が結成されてある折柄、修練期間と系統を別個にする「大日本學校翼賛會」をつくるのは考慮を要するので、この試案は一應白紙に戻して貰つて更に懇談の上話を進めたいと思ひます

學校法人法と提案
【三二九】學園新體制 呼應する學校企業の清算を、教育に於ける公益優先の一課題として取 げた文部省では愈々懸案の「學校法人案」を今第七十六議會に提出すべく準備を整へてゐるが、同法案の内容は全國の大學、高、專、實業、中等學校私立學校の企業的性格とこれに對する監督規定の不備を改め、當局の監督權限を經營主體にまで及ぼし動もすれば毒され勝ちな教育方針を財政的學校經營事業から救ひ、教育者と經營者との區分を明かにする一方國家の代つて國民練成に任ずる私立學校の教職員をして官立程度の地位にまで引上げるため特殊な法人として規定し

從來私立學校の悲劇として幾多の紛擾を捲き起した矛盾、企業する心と教育する心を解決せんとするものや國家目的に合した教學刷新が強く呼ばれてある折柄文部省では二回に亘る省議の結果「演劇法案」とともに同法案を「時局法」として今議會に提出の決意を固めたものである

「學校法人法」が設立された曉には省内に學校經營の監察機關も設けられ學校理事者の手に躍らされる不合理な校長、教職員の誠首や學校騒動もなくなり、その教育内容にも一層責任をとりしめ得る譯で其の他いま迄經營難に喘いでゐた各種私立學校も助成され又官吏の恩給制度にも準ずべき退職金制度の確立等も實現することになり同法案の登場こそ國民指導層の養成機關として重大な使命を持つ私大を初め各種學校の學園新體制運動に拍車をかけるものとして廣く教育界から期待されてゐる

惡家主に罰金
【三三〇】家賃統制令に反し家賃値上げやアパート室料値上げの惡家主が依然と跋扈してゐるのを探知した東京區稅務局では警視廳を警動した市内一齊調査を行ひ摘發に努めた結果二十一日三十七件四十一名 惡家主アパート管理人等を池田檢事から國家總動員法違反(地代家賃統制令)で起訴、略式で各罰金を求刑したが千圓以上の罰金求刑者は左の三名である△罰金千八百圓、澁谷區下通五ノ三五田村たな(一五二)△同千圓、世田谷區太子堂(一五〇)山田末松(五八)△同上、中野區昭和通三ノ四七飯田知嘉藏(五七)

縣稅取消訴訟に放送協會勝訴
【三三一】日本放送協會の埼玉縣下の第一放送所(川口市)第二放送所(北足立郡鳩ヶ谷町)新郷放送所(那野村)の各建物に對し一昨年それぞれの地元市町村長が縣稅家屋稅縣稅不動産取得稅を賦課したが放送協會ではこれは放送事業の公共性を無視したもので縣の縣稅賦課條例にも違反するとの理由から縣參事會に異議申立を行つたところ參事會は昨年六月二十二日附決定を以てこれを却下した、よつて同協會では更に同年七月十二日公証辯護士を代理人に縣參事會を相手取り行政訴訟を提起爾來この家屋稅及び不動産取得稅課長係りに實地檢査まで行ひ慎重審理申付たが廿四日縣參事會が行つた昨年六月二十二日の却下決定は何れも之を取消す旨の判決言渡しがあり放送協會側の勝訴となつた

縣境争ひ名辭判で解決
【三三二】縣の境界線を争ふこと半世紀といふ行政訴訟が廿七日圓滿解決した、争ひの元は新潟と山形兩縣之境、山形縣西置賜郡と新潟縣岩船郡の山中、語は元祿十二年の水澤、越前相當古い、その昔羽前の米澤、越後の村上兩藩が墨で描いた繪のやうな國境覺書書の鷹揚から世間がセチ辛くなつた明治廿二年(五十二年前)新潟縣の女川村氏が伐木したことから争ひとなり爾來兩縣の間に緊争途中内務大臣や帝大の教授までも仲裁を買つて出たが一向眠みがきかず遂に昭和六年正式な行政訴訟となつたものだが、この間陸軍陸地測量部さへも手を焼いて地圖もこだければ縣境の線を劃するのを避けてゐた

芝の業火、行方不明多数
【三三三】廿四日午前一時十三分頃芝區南佐久間町二、一カフエー小澤こと小澤六郎方から發火、同家三階建一棟四十坪を全焼、隣家の牛乳店福島榮吉方を半焼、同四十分鐘火した、發火に際して負傷者六名を出ると同時に寝てゐた六郎妻さよ他七人は三階から飛降り重傷、芝署消防手川名益太郎(三六)も右手に全治一週間の負傷で何れも虎ノ門外病院に收容され、また盲腸炎で退院後の六郎長男正俊他八名は行方不明である

竊道内停車で乗務員窒息
【三三四】二十一日午後〇時六分下り關行九六九貨物列車が山陽本線玖珂、柱野兩驛間欽明トンネル内で機關車に故障を起し停車したため隣り間にトンネル内は煤煙充滿し機關手山本清、助手生田吉右衛門、車掌入舟義雄等乗務員は窒息、急報により出動した麻里布及廣島機關車の救援列車に救助され玖珂病院に收容された、この騒ぎのため下り一〇四、一一二各客車は約二時間現場に立往生した

九名無慘な燒死體
【三三五】芝區南佐久間町二、一肉商兼カフエー小澤六郎方火災の現場は愛宕消防署芝區在郷軍人分會、愛宕警防團員等が出動して今曉來引續き死體掘出作業を行つてゐるが安否を氣づか

ほどだつたが、關口裁判長に双方の争ひの地點のまん中に新境界線を引いて天晴れ名行司ぶりを示したのであつた

てゐた主人六郎の長男小澤正俊(三二)妻多嘉子(二五)正俊の長男俊男(六)繁男(三)紀榮子(一)主人の甥小澤弘(一九)女給山岸よし子(二〇)同爵枝(一八)の姉妹、コック朝倉勝正(一七)の九名は正午いづれも無惨な焼死體となつて発見された

試験機海中へ墜落

【三二】二十八日午後五時五十分(航空局発表)航空局航空官山川鹿三郎外十三名は大日本航空會社機の試験飛行の爲め、羽田飛行場を出發せるが千葉縣姉ヶ崎海岸沖合四料の海中に墜落し二十八日殉職せり

空の殉職十三氏の合同葬

【三〇】去る廿八日千葉縣姉ヶ崎飛行練習場外殉職した航空局航空官山川鹿三郎氏外十二名の空の犠牲者合同選信葬は廿日午後一時から青山齋場で神式に依り厳かに執り行はれた、式場には故山川氏長男神奈縣立一中四年生敏哉君(一六)始め各遺族代表及び陸相、參謀總長、教育總監(各代理)村田通恒、藤原航空局長官、中川日航總裁他關係者多数參列、式は神田明神宮司の玉串奉奠に始まり獻饌に次いで村田通恒、日航中川總裁等の弔辭あり、遺族並びに參列者次々に玉串を奉奠、葬儀委員長藤原長官の挨拶があつて二時二十分に一般告別式に移り、同三時半悲しみの裡にも感銘深い盛儀を終つた

☆ 雜

皇太子凌御誕辰奉祝會

【三三】皇太子様の第七回の御誕辰を奉祝申上げるため東京府養正館では廿二日府内青少年教育者廿三日府内各中小學校生徒代表の各記念奉

祝會を開催するがその第一日目府内青少年教育者たる各中小學校代表者東京府市學務關係者、文部省、養正館關係者等五百名の大人数ばかりの奉祝會が午後一時半から同館で舉行され、先づ宮城遙拜、國歌齊唱の後内府學務課長から皇太子殿下の御近狀についての謹語、平泉博士から記念講演があり次いで宮内省樂部員が舞樂「浦安舞」、「陵王」、舞樂管絃「起天樂」、「陪賦」、舞樂「懷古」等をなぶり豊かに演出、出席者一同大々々感銘のうちに三時半過ぎ意義深い第一日の幕を閉じたが第二日目は岡田府知事も出席、小國民による純真で賑やかな奉祝會が開かれる

御誕生を壽ぐ集ひ

【三三】皇太子さま御誕生の佳き日廿三日全國津々浦々に揚る歡喜の聲に應へてこの日どんよりと響る帝都の朝露を衝いて二重橋前廣場には市内小學生の奉祝部隊が早朝から大内山の御輿にも響けとはかりに「皇太子様萬歳を叫ぶ姿が見られたが都大路にも慶祝の日の丸が軒毎に掲げられて日の御子の七度目の御誕辰と御健かなる御成長をお祝ひ申上げたが、今日の佳き日に因んで市内各所にもさまざま奉祝の集りが行はれた

愛國婦人會と恩賜財團愛育會とが主催して正午から日比谷公會堂に、「奉祝與亞兒童大會」が開かれた集まつたのは愛國幼稚園、下谷龍泉寺方面館本所猿江隣保館などの托兒所にある子供達、多くはお父さん、お兄さん、中には大陸に送つてゐる勇士の子供達、中には聖戦に捧げられた遺児達もまちり約二千餘名、托兒所の保母さんにも附添はれて參會、一同敬禮、愛

愛い、聲で「君が代」を合唱してから喜び覺えた可愛い、遊戯を演じて漫畫書き、紙芝居などの餘興があつて最後に「皇太子さま萬歳」を叫んで楽しい半日を過ぎ同四時過ぎ散會した

△麻布養正館では午後一時から市内府下各小學校の生徒六年生ばかり六百名が集まり宮城遙拜、君が代齊唱の後岡田府知事から「皇太子殿下の御近狀」と題する謹語を聴き引續き淺野兒童劇學校奉仕の「驛國」映畫等の餘興を楽しんで佳き日の喜びを奉祝した

松崎同盟社員外三柱長崎市葬

【三三】同盟通信社々員軍屬松崎敷義氏ほか三柱の長崎市葬は廿二日午後二時より陸軍三長官をはじめ各方面から贈られた花輪に飾られた長崎市勝山小學校々庭に於て遺族はじつ長崎市長井野次郎氏ほか朝野の名士參列の下に神式により厳かに執行され午後三時閉式した

興行界翼運動第一聲

【三三】藝能報國が叫ばれてゐる折柄、興行界翼運動の第一聲が放たれた、これは過去の大放翼會臨時中央協力社に與行代表として出席した松竹社長大谷次郎氏が興行界に於ける翼運動の重要性を痛感しこれが徹底を期す爲め翼贊會の協力を得て廿四日午前九時から松竹全社員に專屬俳優羽左衛門、菊五郎、三津五郎、猿之助、前進座千八百名を歌舞伎座に召集し「翼贊する心」を歌舞伎座に召集し「翼贊する心」

の結果我が海外放送陣は西南亞細亞、近東、歐羅巴、中米、南米、北米東部、北美西部、布哇、南米、皇太子向、濠洲ニュージランド、支那、南洋の十二方向三十四時間となつて毎日十五種類の異つた番組を放送することとなつた、この海外放送に

長の「演劇新體制の心構へ」小畑同企畫局長の「東亞新秩序の覺悟」等の講演があり次いで城戸松竹専務と尾上菊五郎の挨拶、小畑氏の發聲で聖壽萬歳を三唱し十一時十五分終了した

使用される國語は日本語を始めとして、獨、伊、英、佛、スペイン、ポルトガル、オランダの各國語の他アラビア語、ビルマ語、ヒンズー語、タイ語、マレー語、支那標準語、廣東語、福建語の十六ヶ國語に及び海外に活躍する百五十萬の海外同胞を始め各國に對し生きたニュースを時々刻々に送り更に音楽や演藝も放送する、尙この外海放送が毎日十六時間に爲めの外地放送が毎日十六時間に擴充されたので、これを加へると海外放送は實に毎日五十時間に及び、日本の聲は電波に乗つて、文字通り五大洲七ツの海を蔽ふ譯である

△本放送時間表 △西南亞細亞向放送—午前零時から一時五十分まで △近東向放送—午前二時から同三時卅分まで △歐羅巴向放送—午前四時から同七時卅分まで △中米、南米向放送—午前八時から同九時卅分まで △北米東部向放送—午前十時から同十二時まで △北米西部向放送—午後零時半から同三時まで △布哇向放送—午後三時卅分から同五時卅分まで △南米向放送—午後六時から同七時まで △皇軍將士向放送—午後六時から同八時まで △濠洲ニュージランド向放送—午後七時卅分から同八時卅五分まで △支那向放送—午後八時から同十時まで △南洋向放送—午後八時卅分から同十一時卅分まで △南洋向放送—午後十時卅分まで △支那、南洋向放送—午後十時卅五分から十一時卅分まで

▲湯淺倉平氏逝去【三四】前内大



計

スポーツ

大阪體協新發足

臣前官禮過湯淺倉平氏は退官以來牛込仲町の自邸で病氣療養中であつたが廿四日午後二時薨去した、享年六十七、同氏は山口縣士族醫師湯淺氏の二男として同縣豐浦郡に生れ、明治三十一年東京帝大法科政治科を卒業、同年内務省として滋賀縣を振出しに兵庫、愛媛、長崎、内務省、香川の參事官、警察部長、内務省、岡山、靜岡兩縣知事、内務省、地方局長、警保局長、次官、警視總監、朝鮮總督府政務總監、會計検査院長に歴任、昭和八年二月には宮内大臣、同十一年三月には内大臣と夫々親任せられ、同十五年六月健康がすぐれぬため内大臣の重責を辭し、特に前官の禮遇を賜はつた

▲小林嘉平次氏【三三三】 貴族院議員勳三等小林嘉平次氏は三重縣一志郡雲出村自邸で廿八日午前六時急性肺炎で逝去した、享年六十五、氏は大正四年同六年の二回に衆議院議員に當選、同十四年九月以來貴族院多額納税議員に三選今日に至つた

▲鈴木米次郎氏【三三三】 東洋音樂學校校長鈴木米次郎氏は風邪の爲め臥床中の處、廿八日午前四時廿分豊島區雜司ヶ谷四ノ五九九の自宅に於て死去した、享年七十三、同氏は東京音樂學校の前身音樂取調掛全科の出身東京高等師範の教授を経て明治四十年東洋音樂學校創立、以來校長として音樂育英に獻身的努力を續けられて來たもので、最近大日本音樂協會の幹事、樂壇の長老として樂人長敬の的とされてゐた

【三三二】 大阪市體育課の主管になつた大阪體育協會は大々的に組織の擴充を行ふべくかねて市體育課が中心となり各競技團體と協議し所期の目的達成を實現すべく活潑な働きを見てゐたがこの程機構の決定を見たので二十一日午後七時から日清生命ビル六階の關西運動人クラブ事務所において大阪市當局者及び春日氏を始めとする大阪競技團體代表者五十餘名が參集舊體協の發展的解消をかねて新體協の發會式をあげた、會長には坂間市長副會長に森下助役、春日陸聯副會長を推薦更に顧問、總務幹事、評議員の人選も決定した

西日本登山聯盟發會式

【三三三】 新體制下登山界にも統合結盟の氣運熱していよいよ明春一月中旬には全日本山岳聯盟結成の運びとなつたがこれに先立ち廿二日夜大阪中ノ島中央公會堂に於て西日本登山聯盟の發會式が舉行された

全日本劍道聯盟結成

全日本劍道界の大團結を目指して右武會、全日本學生劍道聯盟、全日本官廳實業團劍道聯盟、學聯劍友會の四團體では豫ねて合同案について協議中であつたが去る廿二日右武會長長荒木貞夫大將、全日本劍道聯盟會長菱刈隆大將、全日本官廳實業團劍道聯盟會長八田嘉明氏、學聯劍友會々長大塚惟精の四氏が會見正式に大同團結を行ふことに決定し廿七日午後五時半から丸の内俱樂部で、第一回準備委員會を開き、各團體代表準備委員の初顔合せを行ひ結成要綱を作成し愈よ日本劍道聯盟(假稱)結成への第一歩を踏み出した、

鶴田、中原兩選手盤着

パンロック【三三三】 日泰國際庭球

戦に出場する我が鶴田安雄、中原資捷兩選手は二十五日朝入港のばんこつく丸で到着した、

日泰對抗庭球試合

▲第一日パンロック【三三三】 日泰庭球第一日は廿六日午後四時半からシロム俱樂部コートに於てアヂヤ泰國攝政殿下台臨の下に單二試合を舉行、中原對サアノホの試合は日没中止となつた、成績左の通り

○鶴田 6-1-3 ムアングランマ

○中原 6-1-4 サアノホ 日没

▲第二日パンロック【三三三】 日泰國際庭球第二日は廿八日午後四時からシロムコートで第一日日没中止となつた中原對サアノホの繼續戦及鶴田、中原對アングラング、サアノホのダブルス戦を舉行、ダブルス戦に於ける泰組の勝因は徹頭徹尾中原に球を集中した事と、サアノホが見違へる程の當りを示したことにあつた

日本：(單2-1-0) 1 泰 (複0-1-1)

△シングルス

○中原 6-1-4 サアノホ

△ダブルス

鶴田 9-1-11 ムアングラング

中原 6-1-1 サアノホ

4-0-6 サアノホ

▲第三日パンロック【三三三】 日泰國際庭球第三日は引續きシングルス二試合が行はれたが、中原、鶴田共にストレイトで勝ち四一で日本優勝した、

日本 4 (單4-1-0) 1 泰 (複0-1-1)

「シングルス」

中原 6-1-2 ムアングラング

鶴田 6-1-1 カサノト

東西大學對抗ラグビー

▲京大對東大【三三三】 花園

京大 2-2-1-0-0-1-0 14 6 20

東大 1-1-1-0-0-0-2 3 9 16

△慶應對立命【三三三】 花園

慶應 3-2-2-4-1-1-1 22 29 51

立命 0-0-0-0-0-0-1-0 0 0 0

一高ラグビー優勝

【三三三】 一高對三高ラグビー戦は三十一日三高グラウンドで舉行

一高 6(3-1-0) 5 三高

三地域對抗蹴球戦

【三三三】 第二回三地域對抗蹴球關東對朝鮮戦は廿二日午後二時から神宮野球場で舉行

關東 3(2-1-0) 1 朝鮮

【三三三】 第二回三地域對抗蹴球關西對朝鮮の試合は廿五日甲子園南運動場で舉行、朝鮮の制勝となつた

朝鮮 5(2-1-3) 4 關西

東西四大學蹴球

【三三三】 早慶明關大の東西四大學蹴球戦は廿二日午後零時半から甲子園南運動場で關大對明大、早大對慶大の二試合を舉行、

關大對明大

關大 12 明大 7

早大對慶大

慶大 19 早大 0

會は廿一、廿二兩日陸士豫科馬場で舉行第二日には長くも三笠宮殿下の台臨を仰いだ

△全國乘馬團對抗

1 中村照(名古屋) (減點0、時間1分15秒)

2 石崎(東京馬) (減點0、時間1分16秒)

3 佐久間(慶商工)減點3、時間1分10秒)

4 平林(清交)5 信澤(松田馬)

△自馬中障碍

1 伊藤房男(普及會)(減點0、時間1分17秒)

2 藤村(慶大)3 福原(普及會)

△自馬六段障碍

1 星野與五郎(東京乘馬)(減點0)

2 三坂(大森乘馬)(減6)3 相川(城東乘馬)(減8)

△騎馬戰決勝

「甲組」中大一立大「乙組」慶醫一東高慶

△準士官、下士官障碍(減點)

1 長谷川曹長(減0、時間8分22秒)

2 河住曹長、3 大栗曹長、3 中村曹長

籠球男子東京豫選

【三三三】 全日本綜合籠球選手権東京豫選最終日は廿三日午後四時半から國民體育館で男子代表決定二試合を舉行

△代表決定戦

東大 50 (29363327) 40 商大 (25102218) 35 柏葉會

學生B 65 (29363327) 40 商大 (25102218) 35 柏葉會

籠球女子東京豫選

【三三三】 全日本綜合籠球東京豫選女子最終日は廿五日午前十時から女子師範コートで準決勝決、勝を舉行

△決勝

東高師附女 39 (2217-1121) 32 簡保

滿洲國

徐特使に勅使御差遣

新京【三三三】滿洲國皇帝陛下には目下滯京中の中華民國國政府特使徐長氏に對し日滿華三國修交成立の趣を嘉せられ廿三日午後三時軍人會館に勅使張官内府掌禮處長を御差遣になり徐特使には御親書を、汪主席には同時特使を通じて御親書を賜つたが光榮に恐慄感激した徐特使は軍人會館貴賓室に勅使を恭々しく迎へ謹んで御影を拜受すると共に御親書の傳達方を奉答申し上げた

滿洲弘報協同解散

新京【三三三】滿洲國政府は内外情勢の緊迫に對應する弘報宣傳業務の重要性に鑑み曩に弘報處の擴充を斷行したが、之と併行し政府が直接通信新聞を監督する爲、今回滿洲弘報協會を解散せしめるに決し二十一日公布、即日施行された、創立以來四年半に亘り滿洲言論界に功績を収めた弘報協會は解散となつた

國民隣保組織實施

新京【三三三】滿洲國政府並に協和會は隣保互助の國民生活組織を確立して國民生活の自力向上と國策の完遂を期するため國民隣保組織要綱を決定明年一月一日より實施する事となつた、その要綱は次の如くである

(一)國民隣保組織の構成 國民隣保組織は地域的實情に即應して一定地域内の全住民を以てこれを構成協和會員の中核となす(二)國民隣保組織の使命 國民隣保組織の使命は隣保互助生活協同の實體を尊重し建國精神を基調とし國家の諸政に即應すべき國民生活の強力實踐體制を具現し協和

會分會の指導下に一致團結積極的の國民運動を展開し、自發的に日常生

活より協同性を促進し郷土自治の實績をあげ國政の諸施策を徹底し健全なる國民生活を確保するにあり

▲國兵恩給法公布 滿洲國政府は廿四日國兵恩給法を公布、明年一月一日より施行する事となつた、右は國兵が國務により不具廢疾となつて兵籍を離れた時、或ひは職に殉じた時本人又はその遺家族に對し一時金たる恩給を支給するものである

總人口四千三百萬

新京【三三三】今秋十月實施された滿洲國臨時國勢調査の結果による人口の通り

△人口 四三三、二二三、九五四△密度 一平方キロにつき三三三△各省人口 (奉天省)一〇、三二五、三三三 (吉林省)五、八六五、〇二四 (熱河省)四、五五七、六七六 (錦州省)四、三三三、二九九 (賓江省)四、二二六、四一〇その他二百萬以上の上省、北安省、安東省、龍江省百萬以上の省、三省、興安南省△都市人口 奉天市、一三五、八〇一 哈爾濱市六六一、九八四、新京市五五四、二〇二

駐滿大使呂榮實氏に決定

▲人事往來 華大使として民生部大臣呂榮實氏を起用することに内定し中華民國政府に對しアグレマンを求めてゐるが廿七日アグレマンが到着したので來奉早々走任することとなつた

▲司法次長更迭 新京【三三三】及川 德助 前任司法次長は今回大審院判事として日本に復歸する事となつたのでこれに伴ふ入府を十八日の國務院會議に於て決定御裁可を仰ぎ廿三日左の如く發令された

▲司法部次長 及川 德助 依願免官

▲總務廳人事處長 前野 茂 前任司法部次長

▲總務廳參事官 星子 敏雄 前任總務廳參事官

▲新駐伊滿洲國公使赴任【三三三】 哈爾濱新任駐伊滿洲國公使羅振邦氏は廿一日午後十一時發シベリヤ經由赴任した

▲阮振譯氏新京着【三三三】 新交通部大臣前駐日大使阮振譯氏は二十一日午後二時二十分「のぞみ」で咸參議府議長以下官民多數の出迎裡に着京した

▲星野國務相歸京 新京【三三三】 滯京四日間滿洲國各方面と懇談を遂げた星野國務相は二十三日西飛行場發空路歸京の途に新京

▲徐特使歸國の途へ 新京【三三三】 滿華親善の大使命を果した國民政府特使徐長氏外務部長一行は二十四日午前九時四十分日滿官民多數の見送りを受けて新京飛行場發ダグラス機で歸國の途に就いた

▲山下中將、梅津司令官訪問 新京【三三三】 渡歐の途次二十六日夜新京に立寄つた獨伊派遣團團長山下奉文中將一行は廿七日午前十時關東軍司令部に梅津軍司令官を訪問挨拶をなした後正午司令官官邸に於ける招宴に臨んだ、一行は同日午後六時發の「あじあ」で哈爾濱に向ふ

▲野村大使勸辭 新京【三三三】 駐米大使野村吉三郎大將は廿七日午後空路新京に到着した、軍、大使館、滿洲國關係方面を歴訪視察懇談を行ひ廿九日午後六時四十五分發列車で北京に向ふ

▲宇佐美總裁東上 大連【三三三】 宇佐美華北交通總裁は事務打合のため二十八日出帆の日滿連絡船吉林丸で東上した

☆財政經濟

財政

▲康德八年度特別會計豫算公布 新京【三三三】滿洲國康德八年度各種特別會計豫算は二十六日左の如く公布された(單位千圓)

▲各種特別會計

▲歲出總計 一、八七五、六三三

▲歲入總計 一、七七五、六三三

▲內譯

▲總務廳 歲出 二、三八八、二七〇 歲入 二、三八八、二七〇

▲治安部 歲出 二、六〇〇、〇〇〇 歲入 二、六〇〇、〇〇〇

▲司法部 歲出 一、〇〇〇、〇〇〇 歲入 一、〇〇〇、〇〇〇

▲農政部 歲出 一、〇〇〇、〇〇〇 歲入 一、〇〇〇、〇〇〇

▲經濟部 歲出 一、〇〇〇、〇〇〇 歲入 一、〇〇〇、〇〇〇

▲交通部 歲出 一、〇〇〇、〇〇〇 歲入 一、〇〇〇、〇〇〇

▲北邊振興特別會計八五、〇〇〇△

▲開拓事業特別會計七三、三六八△

▲債整理基金特別會計二〇、六二〇△

▲投資特別會計二一、九八二△

▲力電氣建設事業特別會計三九、七三三△

預金・利協定實施

▲預金・利協定實施 新京【三三三】預金金利協定要綱に基く新京銀行團の協定締結については去る十三日の會々において協定金利、協定加盟金融機關並びに協定規約等諸般の審議を了した、實行委員に附託された協定期約附帶事項たる加盟金融機關相互の特殊性認定の事務的申合決定を殘すのみとなつたのであるこの協定期約の細部に各金融機關持廻りの上可及的速かにこれを終へ經濟部大臣宛認可申請の手續をとり明年一月一日から實施することとなつた

滿洲中銀職制改革

▲滿洲中銀職制改革 新京【三三三】滿洲中銀の職制改革案は此の程決定愈も明年一月一日を期し實施することとなつた、財政の膨脹による國庫事務の繁忙と資金統制の重要性増大に鑑み總行に於ける

稅制改革實施

▲稅制改革實施 滿洲國政府は國庫の増收を期するため一部國稅の増徴を行ふべく右關係法規を二十八日公布する、稅制改革内容左の通り

(一)事業所得稅の創設 従来の營業所得稅と自由職業稅を廢し之に代るに事業所得稅を創設(二)家屋稅の改正 從來免稅制度がなかつたが今回免稅點を置いた(三)砂糖稅法の創設 砂糖糖蜜及び糖水に課稅すると共に輸入品には關稅以外に本稅を課す、尙右に伴ひ製造業者と輸入業者の許可制を敷いた(四)煙草稅法の改正 國內製造のものに對しては小賣價の百分の五十(從來は百分の四十四)輸入せられるものに對しては關稅の他に小賣定價の百分の四十(從來は百分の三十三)に引上げた(五)酒稅法の改正 各種酒類に對する稅率を夫々引上げると共に酒類販賣業を許可制とした

預金・利協定實施

▲預金・利協定實施 新京【三三三】預金金利協定要綱に基く新京銀行團の協定締結については去る十三日の會々において協定金利、協定加盟金融機關並びに協定規約等諸般の審議を了した、實行委員に附託された協定期約附帶事項たる加盟金融機關相互の特殊性認定の事務的申合決定を殘すのみとなつたのであるこの協定期約の細部に各金融機關持廻りの上可及的速かにこれを終へ經濟部大臣宛認可申請の手續をとり明年一月一日から實施することとなつた

業務分 再編成することを主眼としたものであるが右につき大澤副總裁は左の如く語つた

「改革の眼目は、中銀をして中央銀行本來の業務に専念せしめるため業務課で從來扱つた一般金融業務を同課より分離したこと、非常時金融統制の重要性増大に備へて從來考査課の扱つてゐた資金統制事務を獨立せしめ資金統制課を設置したことによりこの新配置により中銀の面目は大いに刷新されるであらう」

對滿投資會社設立決定

新東京(三三三)從來對滿投資の大部分は日本の有力銀行を主體とするシソケット及預金部簡保等の生保資金によつて賄はれて來たが、最近の日本に於ける金融情勢は公債消化と生産力擴充資金の需要増を主因に對滿投資も兎角圓滑を缺く憾みがある

滿洲銀行の整理統合研究

新東京(三三三)特産收買資金並びに年末決済資金需要により中銀の貨幣發行額は十億圓臺に達しやうとしてる折柄最近滿洲銀行筋から中銀への預金が増加し注目されてゐる、即ち功成銀行は從來預金を一文も持たなかつた双城及び綏化の二分行に於いて最近それ〇百三十萬圓又奉天に於て百萬圓の預金を集めた、又益發銀行は奉天及新京で夫々百萬圓乃至百二十萬圓、益通銀行は奉天で五十萬圓、ハルビンで三十萬圓の預金を吸収してゐるかゝる遊資は全滿で三千萬圓以上に上るものと見られ目下糧穀收買資金に充てられその金利も日歩一錢六厘五毛で滿洲銀行の貸付金利としては相當低率である、整理統合せしめ高金利、小資本の銀行は大銀行に合併せしめ大銀行の支店網を擴充して滿人層の預金吸收に當らしむべきであるとし目下對策を

研究中である
獎勵金附定期預金募集好成绩
新東京(三三三)中銀を中心とする在新京各金融機關で去る十一月から明年一月十日迄一ヶ月間獎勵金附定期預金の募集を行ひ二ヶ年の定期預金百圓に對し抽籤券一枚とし一等千圓一本、二等百圓、五百口につき一本の獎勵金を與へることになつた、十一月より二十日に至る十日間に約三百萬圓の定期預金を吸収して居りこの調子で進めば期間内に預金額は一千萬圓を突破するものとみられてゐる、尙新京地區の好成绩に鑑み中銀では全滿の分支行を動員して明年度は獎勵金附定期預金募集を本格的に展開する筈である

滿洲中銀券十億突破必至

新東京(三三三)滿洲中銀券の發行高は去る十一月發貨四、三〇〇萬圓を含めて九億圓を突破、引續き政府貸金及び公債抱込み、滿業、滿拓關係資金放出、糧穀會社貸付その他中小商工業關係決済資金手當等の授信發行を入れて隨時發行高の膨脹を續けつゝあつたが廿六日帳尻に於て資本九〇八九萬圓發貨四、四二一萬圓で計通貨發行高は遂に九億、五一萬圓と當初の計畫豫定高九億九千九萬圓を抜いて十億圓に僅か四百萬圓を餘すのみとなり、中銀開設以來の最高記録を示現した、これを前月に比すれば一億二百餘萬圓増前年末に比すれば三億四千八百萬圓の増でその増加率は四割九分の著増ぶりを示し開發計畫實施前の康德三年の通貨平均發行額二七、四九萬圓に比すれば實に六割二分の飛躍的高位に當つてゐる、前月末以降の貸出は政府關係約八千萬圓、糧穀會社約五千萬圓滿拓契約八千萬圓その他一般決済關係手當分を含めて約三億圓に上り一億二千萬圓預金増加約七千萬圓で結局貨幣發行高に於て一億圓餘の増發を示すに至つたものであるが年末までは尙決済資金の需要を入れて引續き通貨の膨脹を見込まれるので通貨發行高は鑄貨を含めて十億圓の關門を突破し十億二千萬圓程度に上るものと觀測される

糧穀會社への融資限度引上げ

新東京(三三三)滿洲中銀ではききに本年度農產物收買資金として糧穀會社に對し融資すべき一億五千萬圓中三千萬圓は地場銀行の餘剩預金を充當することになつたが、頗る良好なる成績のためこの程三千萬圓を四千萬圓に貸付限度の引上げを行つた、而して十二月二十日現在に於ける地場銀行筋の融資總額は既に三千三百八十五萬圓に達し目標迄にあつた六、二十萬圓を餘すのみとなつてゐる、この内五百萬圓は金融合作社、功成銀行の三百八十萬圓等である

苦力の北支歸還漸增

奉天(三三三)入滿工人に對する北支送金並に持歸金制限緩和にも拘らず山海關和紡工業の勃興に對し原料の供給が妨に伴はない状態に鑑み經濟部では企業の調整による生産の向上を圖るとともに生産配給の一元的統制を企圖するため近く全滿の和紡紡織業者をして滿洲和紡統制組合を結成せしめることに決定準備中である、しかるに對し本年は六十七萬人といふ激増で入滿數に對する割合は昨年三割程度であつたものが本年は五割に増加してゐる、出滿増加の主なる原因としては爲替管理の強化による工人の送金並に持歸金の制限その他であるが入滿數が前年度に比し四割近く増加し十一月末迄に百二十五萬三千餘名(豫定九三%)に達してゐるのでこれに比例して出滿數が増加した事も考へられる、尙出滿經路としては山海關が最も多く五七%を占め大連經由が三六%である

明年度の石炭増産計畫審議

新東京(三三三)滿洲國政府は去る十七日より一ヶ月間の豫定で滿蒙、滿鐵、東邊道、本溪湖以下全滿主要炭礦、當事者を新京に招集し明年度出炭計畫に關し各炭礦別に細密な審議を行ひ右審議の結果を目下取纏めつゝあ計畫が確定することになつてゐる、現在の所明年度の出炭目標は大體本年度実績に比し二〇パーセントの増産が見込まれてゐる模様であるが並びに開發條件を考慮して増産の最重點を阜新、鶴岡及び密山の三大炭礦に置いて居りその他の炭礦はそれ〇〇の條件に應じて出来るだけの増産が期待されてゐる

和紡統制組合近く結成

新東京(三三三)最近滿洲における和紡工業の勃興に對し原料の供給が妨に伴はない状態に鑑み經濟部では企業の調整による生産の向上を圖るとともに生産配給の一元的統制を企圖するため近く全滿の和紡紡織業者をして滿洲和紡統制組合を結成せしめることに決定準備中である、しかるに對し本年は六十七萬人といふ激増で入滿數に對する割合は昨年三割程度であつたものが本年は五割に増加してゐる、出滿増加の主なる原因としては爲替管理の強化による工人の送金並に持歸金の制限その他であるが入滿數が前年度に比し四割近く増加し十一月末迄に百二十五萬三千餘名(豫定九三%)に達してゐるのでこれに比例して出滿數が増加した事も考へられる、尙出滿經路としては山海關が最も多く五七%を占め大連經由が三六%である

業

大連その他を經由歸國する工人の出紡工業の勃興に對し原料の供給が妨に伴はない状態に鑑み經濟部では企業の調整による生産の向上を圖るとともに生産配給の一元的統制を企圖するため近く全滿の和紡紡織業者をして滿洲和紡統制組合を結成せしめることに決定準備中である、しかるに對し本年は六十七萬人といふ激増で入滿數に對する割合は昨年三割程度であつたものが本年は五割に増加してゐる、出滿増加の主なる原因としては爲替管理の強化による工人の送金並に持歸金の制限その他であるが入滿數が前年度に比し四割近く増加し十一月末迄に百二十五萬三千餘名(豫定九三%)に達してゐるのでこれに比例して出滿數が増加した事も考へられる、尙出滿經路としては山海關が最も多く五七%を占め大連經由が三六%である

大連その他を經由歸國する工人の出紡工業の勃興に對し原料の供給が妨に伴はない状態に鑑み經濟部では企業の調整による生産の向上を圖るとともに生産配給の一元的統制を企圖するため近く全滿の和紡紡織業者をして滿洲和紡統制組合を結成せしめることに決定準備中である、しかるに對し本年は六十七萬人といふ激増で入滿數に對する割合は昨年三割程度であつたものが本年は五割に増加してゐる、出滿増加の主なる原因としては爲替管理の強化による工人の送金並に持歸金の制限その他であるが入滿數が前年度に比し四割近く増加し十一月末迄に百二十五萬三千餘名(豫定九三%)に達してゐるのでこれに比例して出滿數が増加した事も考へられる、尙出滿經路としては山海關が最も多く五七%を占め大連經由が三六%である

大連その他を經由歸國する工人の出紡工業の勃興に對し原料の供給が妨に伴はない状態に鑑み經濟部では企業の調整による生産の向上を圖るとともに生産配給の一元的統制を企圖するため近く全滿の和紡紡織業者をして滿洲和紡統制組合を結成せしめることに決定準備中である、しかるに對し本年は六十七萬人といふ激増で入滿數に對する割合は昨年三割程度であつたものが本年は五割に増加してゐる、出滿増加の主なる原因としては爲替管理の強化による工人の送金並に持歸金の制限その他であるが入滿數が前年度に比し四割近く増加し十一月末迄に百二十五萬三千餘名(豫定九三%)に達してゐるのでこれに比例して出滿數が増加した事も考へられる、尙出滿經路としては山海關が最も多く五七%を占め大連經由が三六%である

主要製品たる下級綿毛布の帶給調整
適正價格の維持に努めんとするもの
である、組合員は重要産業統制法
による綿糸、綿織物許可業者をもつ
て組織各組合員は組合資金として一
萬五千圓を出資せしめることに決定
事務所は奉天に置かれる模様である

電力統制計畫進捗

新京【三二五】滿洲國に於ける水力
電氣開發に伴ふ水力發電の有機的
綜合經營問題は産業開發計畫に至大
な關係を有するものとして各方面よ
り重視されてゐるが滿洲電業では明
春發電開始豫定の鴨綠江、水豊並び
に明年末開始豫定の鏡泊湖の發電開
始水力電氣の經營につき

(一)鴨綠江本流を除き政府が直接建
設に當つてゐる凡ての發送電力の委
託經營(一)鴨綠江水力發電の滿洲
國側全發送電力の諸配電を行ふ事と
なり今後共水電建設局は建設部門の
みを擔當する事となつた

而して火力發電については現在全滿
總發電力の半數を占むる撫順、本溪
湖、昭和の三大自家發電の統制が殘
されてゐるが之等は各社が永年の苦
心經營によつて築き上げたもので急
速なる解決は困難視されてゐる併
な電氣事業統制要綱によつて水力
統制方針が既に開明されてゐるので
近き將來に如何等の形で解決が豫
想され全滿水力發電の有機的綜合
經營の成否如何は産業開發の將來を
左右するものとして極めて注目され
てゐる

明年産業計畫要點

新京【三二六】明年度は滿洲國第一
次産業五ヶ年計畫最最終年度に當るが
同年度計畫策定の重心は大體次の三
點に置かれてゐるものと見られる

△産業部門の跛行性は正 本年度産
業諸部門の中最も顯著なる跛行状態
を提出したものは勞働力石炭の不足
であり、之に對し滿洲國政府は重點
再強化により是正を圖つたが明年
は引續きこれを踏襲する△品質向上
對策 統制進行の結果生ずる生産品
の品質低下については政府より配給
統制機關に對し納入物品に對する
鑑定検査の勵行④商品の検査格付け
の實施⑤銘柄、製造者名標示の勵行
を行はしめる△特殊會社機能刷新
特殊會社機能刷新は既に成案を得て
居り易きものより逐次實施する事と
なつてゐるが、政府としては①政府
が當然策定すべきものと各社共通の
もの②政府が當然策定すべきもので
各社共通ならざるもの③各社自體に
於て策定すべきものの三種に分け策
定を急いでゐる

産業五ヶ年計畫本年度の實績

新京【三二七】康徳四年を第一年と
する滿洲産業開發五ヶ年計畫は幾多
の困難に逢着しながら着々完成し
愈々明年最終年度を迎へる事になつ
た、本年度は資材努力とも豫定量確
保に困難を生じたがこれをよく克服
全計畫を通じて極めて良好な實績を
収めるに至つた各部門の本年度實績
概要は左の通りである

△鑛業部門

昭和製鋼の増産及び本
溪湖の運轉により昨年度實績に比し
二十パーセント以上の生産増を示し
本溪湖は第一期増産計畫のうち一鑛
爐を完成更に明年中に第二鑛爐を完成
する、昭和製鋼は石炭配給不圓滑の
爲所期の成績を収める迄には至らな
かつた、又東邊道は七道溝、大栗子
共に鐵礦石の増産に好成績を示した
△石炭部門 勞力不足による上半期

の出炭減に鑑み下半期は勞力確保に
萬全の措置を講じた結果漸次好轉し
昨年度實績に比し約二十パーセントの
増産で、密山、鶴岡等も本年度より
格別の採炭に入り撫順も他滿鐵より
は依然全滿鐵出炭の過半を占めたが、
撫順は昨年度に比し稍々減産した、
東邊道の煙筒溝三岔子兩炭礦も明年
中に出炭を見る

△非鐵金屬部門

産金量は昨年度よ
り増加し亞鉛、鉛は殆ど自給状態に
達した、銅も基礎調査が完了し明年
以降の大増産計畫の遂行の見透を得
又アルミニウムは第二期増産計畫
が完成し所期に近い實績を収め第三
期増産計畫を準備中である、マグネ
シウムは管口の滿洲マグネ工場が
本年中に完成明年三月より操業開始
の豫定である、モリブデンは自給の
域に入つた、又錦州省瓦房子のマン
ガンも積極的開發が計畫されてゐる
熱河省に發見されたバナジウム鑛
開發の爲本年十月初め滿洲特種鐵鑛
が設立された

△電力部門

本溪湖、鶴岡等各地の
火力發電所の増新設工事が完成、又
水力電氣の建設は松花江、鴨綠江、
鏡泊湖三大水電とも資材難を克服し
建設工事が進められ明年四月には
鴨綠江の一部發電開始を見るべく之
等に併ふ龐大な送配電計畫も着々進
捗中である

△石油部門

本年五月阜新の出油以
來引續き調査を進めつつある
△化學工業部門 カーバイト生産の
滿洲電化は試驗工場が明年六月から
操業開始するほか本工場の工事も進
められ石炭液化は撫順始め合成燃料
滿洲油化、吉林人石等順調に推移を
示してゐる

△機械工業部門 滿洲飛行機、滿洲
自動車、同和自動車等生産擴充を見
重機の自給自足を使命とする滿洲重
機製造會社が滿洲子會社として誕生
した、又各種機械製造を目的として
滿洲重機の子會社に滿洲機械製造株
式會社が設立された

開拓新方針明年計畫要綱

新京【三三二】二十ヶ年百萬戸計畫
の第一期五ヶ年計畫は明年最終年度
に當り入植開拓民は既に豫定計畫を
凌駕すること確實と見られてゐるが
開拓總局では左の如き新方針の下に
計畫完遂に努力することとなつた
(一)開拓増産一元化運動の展開(二)
北海道農法の採用と普及(三)轉業
開拓民の入植には農産物増産第一主
義を採る(四)青年義勇隊訓練も増
産に即應する如く訓練體制を改革す
る(五)開拓民による米、木炭の増
産を圖りこれを日本に供給する

來年度は麻資源自給か

新京【三三三】滿洲の大豆その他の
包裝材料として重要視される麻袋の
材料たる洋麻青麻は年々増産の一途
を辿り來年度に於いてはほぼ自給自
足の状態となる見込みは確實となつ
た、即ち明年年度洋麻は面積五萬陌、
生産四萬トンを目標として居り本年
度の結果より見ればその増産は殆ん
ど確實視されてゐる、その方法は殆ん
ど未耕地の復興、作物轉換による面
積の確保、指導網の擴充等が擧げら
れるが良民は好んで政府の助成策に
より耕作する傾向にあり同數量の確
保は間違ひないと豫想されてゐる

開拓農具の自給を確保

新京【三三三】開拓總局では北海道
農法導入を圖り農具の改良のため本
年度齊々哈爾、北安ほか九ヶ所に農
具修理小工場、奉天ほか四ヶ所に製
造中工場の移駐を試み一部移駐を完
了して農機具製造に着手してゐるが
明年度はさらに要轉業者の滿洲移駐
計畫により農鍛冶三十工場、馬具十
工場、農機具製造中工場四十二、生
必需品工場八をまた轉業問題と切離し
て修理工場五十、製造工場若干をも
計畫して開拓地改良農具の自給自足
を圖ることとなつた

滿鐵の對日輸入確保策

奉天【三三三】大連ほか滿
鐵所管港灣の對日輸入數量
輸出統制品目の擴張によつて九月
の商工省令による圓域貿易の價格調
整の深刻な影響を受けて八、九月以
來急激な減少を示し十月は遂に最近
に於ける最低記録を示現、十一月に
入つて稍増勢に轉じたが前年に比較
するとなほ大巾の減少で木材、麥粉
鐵鋼とその製品及工業品雜貨類の輸
入減は特に顯著である、このまま推
移すれば本年度對日輸入は計畫數量
に對して可成りの減少となるは勿論
明年年度輸入は更に激減を豫想され、
輸入貨物の激減は鐵道收入の増勢鈍
化に悩む滿鐵にとつては相當の痛手
を與へることとなつた、しかしして十
一月や取戻した一原因として、は取
扱業者が貿易調整命令の煩瑣な手續に
幾分馴れて來たことが擧げられ輸出
入手續をより簡易化すれば或る程度
の輸入増加を期待出來ると見られる
ので滿鐵では東京支社その他を通じて
輸出滞滯の原因を究明、經濟部に
協力對日輸入確保に努めることとな
つた

州内滞貨の内地逆送要望

大連【三三三】金融梗塞によつてい

よい窮地に立ち至つた關東州スト
ツク處理問題について業者は滿洲國
並に北支方面への再輸出も當分見込
なく地場消費乃至轉賣の途全く封ぜ
られた現在では一定の損失を覺悟の
上、内地へ逆輸出するよりほかに難
局を切抜ける手段なしと木材には
じめ數種商品を取扱ふ業者はこゝに
活路を見出さんとしてゐるが州廳當
局は原則として逆送は許可しない方
針をとることとなつた、州廳當局の
見解は當然であるが業者救済の必要
が解消するに至らぬ以上對策考究は
慎重に行はねばならず州廳經濟部
では實情の具申を希望してゐる

大豆船積輸送滞滯

大連【三二六】内地渡し大渡連して
採扱いた特産大豆の内地送貨は
十二月月上旬大連特産輸送同盟にお
いて大體の各船腹割當を決定、活潑な
輸送ぶりを見せてゐるが其後第二回
の大豆船腹決定をみるに至らず廿一
日以後はハタと豆の船積申込が止ま
つてゐる、但し豆粕の動きは活潑で
豆粕滿載船の賑やかな出港風景を描
いてゐる

銀行會社

鴨綠江水電第二次開發計畫

新京【三二二】鴨綠江水電では目下
建設中の第一次水力電氣開發計畫た
る水豐發電所が明春五月頃には一部
正式發電を開始明年末までには略々
完成の見込が立つに至つたので更に
第二次開發計畫として明年度より四
ヶ年計畫を以て現在建設中の水豐ダ
ム上流の涇源及び下流義州二ヶ所の
開發計畫を樹て日滿兩國に對して折
衝を進めることになつた

滿洲興銀新監事選任
新京【三二二】滿洲興銀では廿三日
午後本店に臨時株主總會を開催新監
事として前理事松田義雄魏宗蓮兩氏
を選任した

本溪湖煤鐵塔鑛爐仕上運延

本溪湖【三二六】本溪湖煤鐵公司第
一期擴張計畫に基き官原に建設中の
塔鑛爐のうち一基は本月初火入式を行
ふ豫定の所諸種の都合により仕上工
事が遅延明春適當な時期まで延期す
ることとなつた

滿炭出炭獎勵金を設定

新京【三二二】政府は石炭の増産を
期するため過般出炭獎勵金制度を設
定各炭礦の豫定出炭量が超過した場
合適當の一圓程度の獎勵金を増炭に
貢獻した従事員に交付することにし
たが滿炭ではこれは別個に同社内
部において出炭獎勵金を設けること
となり明年度豫算に千二百萬圓を計
上この程同社理事會において承認さ
れた右獎勵金は政府のそれと異り、
滿炭の豫定出炭量確保のため従事員
の奮起能率増進を圖るを目的とし、
月額百萬圓を本年十一月より明年十
二月迄交付する筈である

低溫タールの代用品發見

撫順【三二七】今春石炭炭灰化工場の
高級カソリン採油の完成で人造石油
に一時期を畫した滿鐵撫順炭礦では
その後の研究によつて同炭礦の大事
業であるオイルシニール工場(油母
頁岩採油)に於ける頁岩重油精製の
際に生ずる殘滓が石炭炭灰に必要な
低溫タールの代用品として適せると
を發見既に實用的に利用し得る途
を得るに至つた、石炭炭灰とオイル
シニール兩事業はこゝに初めて固く
結び着けられることとなり、撫順の

石炭炭灰は低溫乾溜してコライイト
低溫タールを作りこのタールと石炭
粉末を乾溜して液化し水素を添加す
るのであるが、オイルシニール工場
の生産する頁岩重油を精製して更に
高級デイズル油を製造する際滓とし
て殘る殘油分(ストラツヂ)を低溫タ
ルの代用品として利用するものであ
つて、このストラツヂの利用によつて低
溫乾溜に用ひられる石炭炭灰はコー
ライトから作る水素瓦斯に必要なだけ
を節約せられることとなり、假に十
萬噸利用すれば低溫乾溜用石炭は約
三十五萬噸節約出來るとも乾溜處
置を省くことが出來る譯である

滿鐵本年度輸送増加

奉天【三二二】滿鐵所管社、國、北
鮮全線の本年度貨物輸送數量は十一
月末現在において前年度実績に比し
一割増を示してゐるが年度末には前
年比一割八分増の輸送量を確保すべ
く努めてゐる、主なる品目の十一月
迄の輸送実績と年度末における見込
量は左の通りである(單位千噸)

農産物	二,三〇六	年度末	見込
鑛産物(石炭鑛石類)	三,一〇一	一九三三	
林産物	一,七七一	一九三三	
畜産物	一,三三三	一九三三	
鐵並同製品	一,三三三	一九三三	
社用品	二,〇〇〇	一九三三	

密山炭礦近く創設

新京【三二〇】滿業改組に關聯し結
川總裁並に政府首腦部間には日滿商
事に於ける配給機構問題並に滿炭系
各炭礦の獨立が重要題目として論議
された模様であるが配給機構の改善

については經濟部物資調查科を擴張
強化して重要物資の配給計畫を之に
一元化することに略々意見の一致を
見、また滿炭問題については結川氏
の提案に對し政府側は同意を示した
ので既定計畫通り密山炭礦が日鐵そ
の他の提議により近く設立を見る他
北票炭礦は昭和製鋼原料炭確保の見
地より、密山の運賃下に置かれる事と
なつた、密山炭礦創立については一
時日鐵との交渉が断絶せんかの如く
傳へられたがその後松村茂氏の滿炭
副理事長就任等を好感して交渉は漸
次進捗するに至り社長の決定を待ち
近く正式設立の運となつてゐる他方
北票炭、礦を昭和製鋼の經營下に置
くことは昭和が同社の原料炭固定化
を圖る意味から同社の豫てよりの主
張であり本溪湖煤鐵公司に於ける本
溪湖炭田と同様昭和製鋼が自家用炭
田を獲得したことは同社原料炭の供
給を固定化する上から妥當の措置と
見られ密山炭礦の創立と相俟つて同
社出銑能率の向上に多大の効果が期
待されるに至つた

滿業新體制實施

新京【三二〇】東亞アウタルキの
新段階に對處する滿洲重化學工業を
指揮統制する滿業の改組充實は必至
の勢と見られさきに決定を見た特殊
會社の機能刷新方針にも關聯して過
般來結川滿業總裁並に政府首腦部間
に於て數度に亘り同社改組に關する
提議が重ねられたがその結果結川氏
が提起せる滿業改組案に對し大體兩
者間に基本的意見の一致を見るに至
つたので愈明春一月を期し滿業新體
制の實施を見る運びとなつた、即ち
滿業改組の核心をなすものは同社の
各子會社に對する統制力強化である

が從來各子會社に對する指揮監督は
政府及滿業の二本建であつたのを今
後は親會社たる滿業の手に一元化し
政府は各子會社に對する政策の大綱
を決定するに止めて實際の經營につ
いては滿業の責任に於て同社の一元
的統制に委せられる方針と見られる
従つて斯る根本方針に即應するため
まづ滿業自身が在滿子會社の綜合運
營に専念することゝ絕對必要條件と
見られるので本社の機構改正とも
に東京支社を改組し東京支社より在
日關係子會社の運營業部門を切離すこ
とによつて東京支社を名實ともに滿
業の事務連絡機關となし在日關係子
會社の運營業は擧げて日産の統制下に
委任するとともにこれ等各子會社の
滿業持株は日産を通じて漸次開放し
それにより得たる資金を在滿子會社
の運營業に投じこれが育成發展に
徹底的に主力を集中するものと見ら
れる

滿業機構改革の方向

新京【三二〇】滿業改組の基本方針決定に伴ひ
滿業自體の機構改革及これに伴ふ陣
容整備は漸次具體化を見つゝあるが
大體の方向は現在の鐵鑛石炭兩部を
擴充すると共に非鐵金屬及機械工業
の二部を新設して輕金屬、自動車飛
行機の二部を統合、從來電力部に於
て行ひつゝあつた各部門の企畫連絡
及他部門との調整等の事務をそれぞ
れ右の四部門に移し、各部長には子
會社並に關係各方面より拔擢してエ
キスパートを副總裁格で推挙せしめ
各部は名實とも子會社の指導監督並
に企畫連絡等をなすその他總務、財
務、連絡、監査の各部門は機構の上で
縮少し總裁室もしくは總務部に統合
することになる模様である

世界情勢

旬間大觀

ドイツ外務省の責任あるスポークスマンは米國の露骨な援英政策を以てドイツに對する重大な挑戦行爲とし、ドイツは今やこれを忍び得ないとまで極言した。それにも拘らずルーズヴェルト大統領は爐邊閑談において更に挑戦的言辭を弄して日獨伊の三國を攻撃するとともに米國は民主主義のための最大の兵器廠であると言明した。一方英國は頻りに在米第三國船の引渡しを要請し、ハリファツクス外相を新駐米大使に轉出せしめて米國の援助強化を催促する。これでは米國の「戰爭に到らざる範圍の最大限の對英援助」といふ言葉の假面が剥がれる日も遠くはあまい。

ドイツは更に大軍をルーマニアに進駐せしめるとともに他方一部の精銳をイタリヤに送つてゐるとのことであるからバルカン、地中海の戰況は刮目すべき發展を示し、次いで近東が爭奪の焦點とならう。

歐洲戰況

歐洲戰は長期化(ソ聯紙)

モスクワ【二三】歐洲戰爭が来るべき四年に如何に持越されるか諸説紛々としてゐるがモスクワ各紙はいづれも戰爭の長期化を豫想する記事を掲げてゐる、その理由とするところを要約すれば次の通りである

「ドイツは英空軍を徹底に粉砕することも英國の轉送路を遮断することも出来ない、成程英國側の船舶喪失量は大きいには違ひないが、英國は最少限九百萬噸の艦船を依然として確保して居る航空機の損失についても自國資源及び米國よりの輸入により、着々これを補充してゐる結局ドイツが英國を決定的に負すことは出

ン市に爆彈二個を投下、停車場を破壊した(一)更に同日午前八時モナガン地方のシャントナー、キャリツクマク羅斯に數ケの爆彈を投下附近の農民に負傷者を出した

られず久し振りに飛行機の爆音も高射砲の砲聲も聞かない静かな晝夜を迎へたと報ぜられる、之に對して英空軍機も全部各基地に機翼を休めたらしくベルリンを始め昨週以來反覆爆撃されて来たフランス海岸地帯も空爆無しで平穩なクリスマスを迎へる事が出来たと云はれる但し英空軍偵察機の報告に依れば過去數日間北佛沿岸諸港には再び獨軍の集結が認められるので英國の一部ではこの「空中休戦」の結果之等諸港が九二日空爆を免れ、ドイツは英本土襲撃の準備期間を與へられた事となりクリスマス休戦後は愈々獨軍の對英上陸作戰敢行されるのではないかと警戒する向もある

我が重要軍事施設は一弾も受けなかつた(一)同日敵二機を撃墜したが我方も一機を失つた

英最大のアルミニウム工場爆撃

【二三】獨戰司令部發表(一)廿二日に於ける我が空軍の活動は主として武裝偵察機に依るものであつた、即ち我が偵察機は遠くスコットランド北部フォートウィリアムに對して長距離偵察を敢行、猛烈な高射砲火を冒して同地にある英國最大のアルミニウム工場を襲ひ最重要施設に對して低空爆撃を行つて大損害を與へた(一)我が強力爆撃編隊は廿二日夜マンチエスタールの重要工業施設を成功裡に爆撃、諸工場に大火災を生ぜしめ、更にロンドン、ブリッセル、リヴァプール、ザンクトン、パーツマスその他各地の重要軍事施設をも爆撃した(一)敵空軍は西獨の若干地點に少量の燒夷彈を投下したが損害死傷共に輕微(一)フォート、ウィリアム攻撃に於けるフィドラ大尉指揮爆撃偵察機の活躍は特に顯著なものがあつた

獨英戰線

クリスマスは空中休戦

【二三】ドイツ側報ニューヨーク【二三】ドイツ側報道により傳へられた「クリスマス空中休戦」は何等公式に提案されたものではなく英獨官邊では之に關し一切音明を避けてゐるがこの「クリスマス空中休戦」の精神は英獨双方共暗黙裡に尊重するところとなり兩國の關する限り空軍の活動はクリスマス・イヴ以來事實上停止されるに至つたと云はれる、即ち英獨兩國よりの報道によれば廿四日夜以來兩國間には全く空襲の應酬はなく英國ではロンドン始め各地共廿四日夕刻から廿五日夜にかけて獨機の姿は一機も認め

獨軍の對英攻撃

獨機又もリヴァプール猛爆

【二三】獨軍司令部發表(一)我強力なる重爆撃機編隊は廿二日夜再度リヴァプールを大舉空襲しこれに猛爆を加へた、此ため軍事目標の所在地地區一帯は大火災を起し特に各船渠に猛火の發生するのが認められた、他の編隊は英本土各地飛行場の他ロンドン、ブリッセル、ザンクトン等の重要軍事目標をも空爆した(一)イタリヤ爆撃隊も同夜諸施設に對して参加しハリツツの港灣の對英攻撃に有效なる爆撃を加へた(一)同日晝間我空軍一編隊は英本土沿岸航行中の敵商船三隻一萬五千噸を撃沈した他、海軍の長距離砲もドーヴァー附近沿岸航行中の敵一商船に砲撃を加へた(一)英機は廿一日英本土各地に高性能爆彈及び誘導彈を投下し西部の三ヶ村に於て家屋が破壊され其他に若干の死傷者を出し

マンチエスタールを猛爆

【二三】マンチエスタールは廿二日夜開戦以來最も猛烈且長時間に及び空襲を受けた、即ち間迫る頃數百機の獨爆撃機は數編隊に分れて來襲、例の如く照明彈燒夷彈高性能破壞爆彈の順序で爆撃を開始忽ち全市を火の海と化した、損害程度は未だ發表されないが、火災は廿三日朝迄燃え續け十數軒遠方からもその火焔が認められた

英の西北工業地帯を續襲

【二三】獨空軍の空襲は依然としてイングラッド西北部

來ない」全聯邦勞動組合中央評議會機關トルード紙の如きも獨軍の英本土上陸作戰の可能性につきドイツが上陸作戰を成功せしめる爲には英國の保有すると傳へられる四十萬乃至五十萬の兵力と同量の兵力を送らねばならないと述べてその成功の可能性を暗に否定してゐる

國籍不明機エール爆撃

【二三】ダブリンを中心とするエール地方は廿日夜から廿一日にかけて國籍不明の飛行機によつて爆撃を受けた旨エール政府は次の如く發表した

(一)廿日夜から廿一日拂曉にかけて國籍不明の飛行機がエールの二地方に爆撃を投下したが大なる被害はなかつた(一)敵機は廿一日午前七時三十分ダブリン東南方キングスタウ

獨機又もリヴァプール猛爆

【二三】獨軍司令部發表(一)我強力なる重爆撃機編隊は廿二日夜再度リヴァプールを大舉空襲しこれに猛爆を加へた、此ため軍事目標の所在地地區一帯は大火災を起し特に各船渠に猛火の發生するのが認められた、他の編隊は英本土各地飛行場の他ロンドン、ブリッセル、ザンクトン等の重要軍事目標をも空爆した(一)イタリヤ爆撃隊も同夜諸施設に對して参加しハリツツの港灣の對英攻撃に有效なる爆撃を加へた(一)同日晝間我空軍一編隊は英本土沿岸航行中の敵商船三隻一萬五千噸を撃沈した他、海軍の長距離砲もドーヴァー附近沿岸航行中の敵一商船に砲撃を加へた(一)英機は廿一日英本土各地に高性能爆彈及び誘導彈を投下し西部の三ヶ村に於て家屋が破壊され其他に若干の死傷者を出し

マンチエスタールを猛爆

【二三】マンチエスタールは廿二日夜開戦以來最も猛烈且長時間に及び空襲を受けた、即ち間迫る頃數百機の獨爆撃機は數編隊に分れて來襲、例の如く照明彈燒夷彈高性能破壞爆彈の順序で爆撃を開始忽ち全市を火の海と化した、損害程度は未だ發表されないが、火災は廿三日朝迄燃え續け十數軒遠方からもその火焔が認められた

英の西北工業地帯を續襲

【二三】獨空軍の空襲は依然としてイングラッド西北部

ロンドン情報によれば前日に引續き廿三日夜も獨機は同方面各地に猛威を揮つた、マンチエスターの被害はすこぶる甚大で多数の公私建築物が破壊されまた死傷者多数を出したといはれる

獨艦、機英船を攻撃

ベルリン【三二四】獨軍司令部發表(一)獨快速艇隊は廿三日英國東方海上に於て一萬噸級油槽船及び六千噸貨物船各一隻を撃沈した(二)同日獨戰艦隊はスコットランド西北岸

英船船隻再閉

ベルリン【三二五】クリスマス休暇明け反撃に立ち上つた獨空軍爆撃機編隊は廿七日イングランド東海岸の船隻に活動を開始した、チームス河口の東方海上に於て八千噸乃至一萬噸級の汽船を襲撃、同船中央部に中型二個を命中せしめ猛烈な爆

倫敦空襲を再開

ロンドン【三二六】ロンドン市民はクリスマス空軍休戦の御蔭で三十八時間を憂鬱な空襲警報から解放され、サンタクロースのプレゼントを受けつたが、獨空軍は廿七日夕刻から約四時間餘に亘りまた大舉

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三二七】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英首相跡跡を視察

ロンドン【三二八】廿九日夜の獨空軍の猛爆によりロンドンには未曾有の劫火に見舞はれ廿九日夜から卅日にかけ數千の消防夫を始め軍隊市民等も必死の消火に努め午後に至つて漸く鎮火した、獨空軍は大體百五十機

英軍の對獨反撃

ベルリン【三二九】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三三〇】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三三一】獨英兩軍は暗黙裡に「クリスマス休戦」を尊重し兩軍の活動はクリスマス・イーヴより廿五日にかけ殆んど停止されたと傳へられたが、獨軍司令部は廿六日左

の如く發表した廿四日夜及廿五日は戦況に特記すべき事はない

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三三二】獨軍司令部發表(一)我が潜水艦の活躍は引續き猛烈に行はれてをり一潜水艦は敵武裝商船四隻、二四、三四〇噸を撃沈、他の一潜水艦は二、八二三噸の英商船一隻を撃沈した(二)クリスマス休暇終了後廿七日我が偵察及び戰艦隊は再び活動を開始、一偵察艦はチームス河口東方に於て八千乃至一萬噸の商船一隻を爆撃、之に大型爆彈を命中せしめた(三)七日夜より廿八日にかけて我が強力爆撃機編隊はロンドンを強襲、強力爆弾、焼夷弾を雨下、市の中央部及び東郊に強烈な爆發及び大火災を生ぜしめた(四)我が長距離砲隊は廿七日夜ダケルクに近接せしめた敵艦艇に猛砲火を浴びせ、之を北方に遁走せしめた(五)敵空軍數機は我が占領地域沿岸に飛來したが獨領内には爆彈は投下しなかつた(六)敵電撃機隊は北海に於て我が巡邏船及び護衛船を攻撃し來つたが不成功に終り中三機は撃墜された、我が方一機歸還せず

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三三三】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三三四】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三三五】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三三六】獨英兩軍は暗黙裡に「クリスマス休戦」を尊重し兩軍の活動はクリスマス・イーヴより廿五日にかけ殆んど停止されたと傳へられたが、獨軍司令部は廿六日左

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三三七】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三三八】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三三九】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四〇】獨英兩軍は暗黙裡に「クリスマス休戦」を尊重し兩軍の活動はクリスマス・イーヴより廿五日にかけ殆んど停止されたと傳へられたが、獨軍司令部は廿六日左

獨艦小編隊は英佛海峽の港町を襲撃した(一)廿八日夜獨占領地區に若干敵襲を受けたが大なる損害はなく反つて敵機一機が撃墜された

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四一】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四二】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四三】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四四】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四五】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四六】獨英兩軍は暗黙裡に「クリスマス休戦」を尊重し兩軍の活動はクリスマス・イーヴより廿五日にかけ殆んど停止されたと傳へられたが、獨軍司令部は廿六日左

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四七】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四八】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四九】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

獨艦小編隊は英佛海峽の港町を襲撃した(一)廿八日夜獨占領地區に若干敵襲を受けたが大なる損害はなく反つて敵機一機が撃墜された

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四〇】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四一】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四二】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四三】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四四】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四五】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四六】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三四七】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四八】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦小編隊は英佛海峽の港町を襲撃した(一)廿八日夜獨占領地區に若干敵襲を受けたが大なる損害はなく反つて敵機一機が撃墜された

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三四九】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三五十】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三五二】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三五三】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三五四】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三五五】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三五六】獨軍司令部發表(一)獨海軍は引續き北大西洋に於ける強大護送船團を攻撃戦果を収めつつある、即ち備砲並びに魚雷によつて六千噸級汽船一隻を撃沈他の一隻に重大損傷を與へ更に敵大型巡洋艦に命中弾數發を與へた(二)フオ

英軍の對獨反撃

ベルリン【三五七】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

獨艦艇英船大襲撃

ベルリン【三五八】獨軍司令部發表(一)二十九日夜獨空軍はプリマス港を空襲各所に火災と爆發を起さしめ(二)同日晝間獨空軍はロンドン各所に爆彈を投下した(三)英機若干は二十九日夜占領地帯及び獨本土に來襲した(四)獨空軍は同日ロンドンデリー西北二百キロの地點で大

クリスマス休暇早くも暮

ベルリン【三二七】 廿四、五日の兩日を平穩に経過したクリスマス休暇は廿六日の英空軍の爆撃により早くもその幕を閉じ、之に對する獨逸の報復的砲火の開始により再び戦火の應酬を機織するごととなつた、廿六日の英機來襲に關し獨逸空軍司令部は廿七日次の如く發表した

「獨逸空軍は廿六日英本土空襲を差し控へてゐたに拘らず英機は廿六日から同日夜にかけてフランス獨逸領地域の飛行基地軍事施設及び都市に爆撃を投下、フランス人若干の死傷者を出した、然し軍事施設は何等の被害はなかつた、その際我高射砲隊は英機一機を撃墜した此の英機爆撃に報復すべく廿七日早曉より獨逸艦隊及び海軍は英佛海峡の英船に砲撃を浴せた」

獨逸空軍はノルウェーのハウゲンズト地区の獨逸船舶及び港灣施設を猛烈四千噸級の船舶に火災を發せしめた、同時に英空軍もエーゲルズント港の獨逸船舶を急降下爆撃し四千噸級の輸送船に火災を發せしめた(一) 廿七日夜英空軍はロリアンの獨逸快速艇基地ポルドールの獨逸オツケ、ウルフ重砲撃機基地並びにサン、ナゼールの造船所シュェルブル、アール、船渠等を爆撃した(二) 尙英空軍は廿八日も二回に亘りロリアンを爆撃した

英側の艦船喪失

英潜水艦一隻沈没確認

ロンドン【三三〇】 英海軍省發表、潜水艦スウォードフェイス號(七四〇噸)は豫定期日を過ぎるも未だに基地に歸還せず、撃沈されたものと推測される

英商船喪失噸數統計

ロンドン【三三三】 獨逸攻撃の主目標となつたかの觀ある英商船の撃沈は最近益々増加しつゝあり、英國の危機はこの方面に於て著しい激化を見てゐるが英海軍省は廿三日次の如く商船喪失統計を發表した

【三二八】 英空軍海軍兩省共同發表 (一) 英空軍並びに海軍航空隊は廿七日夜から廿八日午後の一晝夜に亘りノルウェー、フランスに於ける獨逸英本土攻撃基地並びに對英封鎖の基地を攻撃した、即ち(一) 廿七日英

艦隊空軍はノルウェーのハウゲンズト地区の獨逸船舶及び港灣施設を猛烈四千噸級の船舶に火災を發せしめた、同時に英空軍もエーゲルズント港の獨逸船舶を急降下爆撃し四千噸級の輸送船に火災を發せしめた(一) 廿七日夜英空軍はロリアンの獨逸快速艇基地ポルドールの獨逸オツケ、ウルフ重砲撃機基地並びにサン、ナゼールの造船所シュェルブル、アール、船渠等を爆撃した(二) 尙英空軍は廿八日も二回に亘りロリアンを爆撃した

數を除く)

△七月週平均 六三、〇〇〇噸
△八月同 八一、〇〇〇噸
△九月同 八〇、〇〇〇噸
△十月同 一〇〇、〇〇〇噸
△十一月同 八五、〇〇〇噸
△十二月に於ける現在迄の週平均 約七一〇、〇〇〇噸

英艦隊艦沈沈

ロンドン【三三六】 英海軍省は二十日驅逐艦アケロン號が撃沈された旨發表した、同艦は一九二七年度建造計畫によつて建造されたもので排水量一三五〇噸、速力三十五節四・七吋砲四門、小口徑砲六門、二十一吋水雷發射管八門を裝備してゐる

伊英希戰線

勝算の決は今後にあり

(グラチアーニ將軍)

ローマ【三三三】 エジプト・リビア國境方面の戰況は目下のところ英軍に有利に進展してゐるがグラチアーニ北阿派遣軍總司令官は廿二日前線よりムツソリーニ首相に對し最近の戰況を次の如く報告した

「我軍はシチパラニ占領以來マルサ・マトルーへの進撃作戦準備を行ふ一方、前線とシチ・パラニ間の連絡を回復し蜿蜒百廿哩の送水管、道路等の建設を急ぎ十二月一日には殆んど進撃體勢を整へ、殘すは本國より機械化部隊の到着を待つのみとなつてゐた、然るに敵は空軍及砲兵の援護下に強力なる機械部隊を以て據るに一物なき沙漠地帯の我軍に對し猛烈攻撃を開始し、我軍の主要據點を包圍せるためこれを放棄するのやむ無

きに至つた、かくて我軍主力は十二月十日ソルム、カブツツオの線に後退したが敵部隊は更に艦砲及空軍の援護を受けつゝあり、戰況は不利を免れなかつた敵はこれに乗じ我軍が士氣沮喪せる如き虚傳宣傳を行つてゐるが我軍の士氣は極めて旺盛でキレナイカ戰線に於ける戰局は依然として繼續されてゐる、戰局の歸趨決定はなほ今後の戰闘如何にあり我軍は全力を擧げて激戰奮闘中である」

獨、對伊增援部隊進駐説

ニューヨーク【三三三】 廿六日のベオグラード情報に依れば獨逸機械化部隊二個師團、歩兵一個師團は特別軍用列車に搭乘廿二、三、四の三日間に亘りブレネル、タルグイジオの兩時を越えイタリアに進駐した、之等の軍隊はアルパニア戰線に増援されるものではないかと思はれるがまだ確報はなし

伊軍の對英希攻撃

リビアの戰況活性化

ローマ【三三三】 イタリア軍司令部發表 (一) 北阿キレナイカ戰線に於て彼我の間に活潑な砲撃戰が行はれ我艦隊の一部は沿岸に於ける敵自動車部隊に砲撃を浴せた、我空軍の一隊も敵集中部隊並びに機械化部隊に猛爆を加へた、一方我一水雷艇は敵雷艇機を一を撃墜した、一方敵空軍はリビアのトリポリリア地方の我空軍基地の一つに來襲した(二) キリシヤ戰線に於て進撃し來つた敵軍は我猛砲撃と猛反撃に遭ひ大損害を蒙つた、廿日夜我空軍は大敵敵集中部隊、道路鐵道砲兵陣地並びに敵據點を猛爆し空軍の反撃により撃退された、一方

は敵機十一を撃墜したが我方も四機を失つた(一) 廿一日夜敵空軍は伊ユーゴ國境のスイウマに來襲民家數戸に爆撃を投下負傷者六名を出した

伊軍對希戰線に猛反撃
ローマ【三三三】 伊軍司令部發表 (一) 北阿キレナイカ戰線に於てはさしたる變化なし、我空軍は敵前進基地及び裝甲車隊に對し反覆爆撃を加へ、我雷撃機は英補助巡洋艦一を撃沈せしめた敵空軍はリビアの某基地を空襲し來つたが被害なし(二) キリシヤ戰線に於て我軍は敵軍の攻撃に對し猛反撃を加へ甚大なる損害を與へた、又我追撃機編隊は敵ブレナイカ機三機を撃墜した(三) 東阿戰線に於て我空軍は自動車部隊を襲ひ、上部スーダン地方の敵據點に對し猛爆を加へた(四) 英機は廿二日夜ヴェニスに來襲爆撃を投下したが損害はなかつた

伊軍北阿戰線に警戦

ローマ【三三三】 伊軍司令部發表 (一) 北アフリカ戰線 キレナイカ戰線に於て伊軍砲兵部隊はその陣地に襲撃し來つた英軍部隊を砲撃し爆撃部隊亦英軍自動車部隊並に英軍前線根據地を爆撃多大の戦果を收めた

北阿戰線に英空軍を反撃
ローマ【三三三】 伊軍司令部發表 (一) キレナイカ戰線に於ては戰線に變化はなかつたが我が空軍は敵軍用自動車群、前衛部隊及び敵空軍基地に爆撃並びに機銃掃射を敢行した(二) 敵空軍はトリポリに來襲市街港灣を爆撃若干の損害を與へた、一方

するものとして注視される
▲英新陸相略歴【三・三三】イーデン
陸相の後を襲つて新に陸相に任命さ
れたハリー・デーザイド・マーグ
ツソン大佐は本年五十一歳ケンブリ
ツ大学出身で一九二二年以來保
守黨員として活躍、一九三一年來下
院院内幹事長の要職にある、前大戦
には一九一五年から一八年に亘つて
参加その勳功によつて名譽の十字勳
章を授けられてゐる

英の對日政策結局變更せん

ロンドン【三・三三】ハリファツクス
卿の駐米大使就任に伴ひ對日強硬論
者たるイーデン前陸相が再び外相と
して登場したことは英政府の極東政
策、特に英米合作の強化を意味する
ものとして注目されてゐるが重光大
使は廿三日午後零時十分パトラー外
務次官を訪問、會談約四十分の後辭
去した右會見は毎週一回位行はれる
定例的のもので特別の要件は無かつ
た模様であるが、今回の外相更迭の
話が出た際、パトラー次官は「駐米
大使は極めて重要なので政府の政策
を最も良く知悉してゐるといふこと
を條件として銓衡の結果ハリファツ
クス卿に決定した外相の後任には最
近の國際政局によく通じ且つ經驗の
あるところからイーデン前陸相が就
任することになつたが今回の外相の
更迭により英國の外交政策に何等變
化はない」と述べた由である、勿論
外相更迭に依り英國外交の根本方針
に急激な變化はあるまいと豫想され
るが、ハリファツクス卿の駐米大使
轉出の政治的意義及びハリファツクス
とイーデンの人間の政治思想的相違
から推して英國の對日外交にも多少
の變化は免れまいと豫想される、駐

米大使の持つ現在の役割から見れば
イーデン氏が大使となつて意氣投合
するスチュムソン陸軍長官あたりと策
動されるよりはハリファツクス大使
の方が日本のためによひであらう、
併し何れにせよイーデン氏が英國外
交の元締めとなつたことは日英關係
の立場から言つて結局マイナスとみ
られて居り、日本に理解ある英人間
ではイーデン外交に依り日英關係が
一層悪化しはせぬかと秘かに懸念し
てゐるといはれる、パトラー次官の
留任は外交政策に一貫性を持たせる
といふ建前からチャーチル首相が特
に留任を求めたためといはれるがパ
トラー次官は政治思想的にチェンバ
レン、ハリファツクスの流れを汲む
人でありイーデン新外相、クランボ
ーン自治領相と合はず而かも從來ハ
リファツクス卿が下院に出席出來な
い關係から下院に於てはパトラー次
官が外相代理を務めて來たが、今後
はイーデン外相自ら下院に出席し上
院はクランボーン卿が擔當すること
になるのでパトラー次官の留任も長
くはあるまいと見られてゐる

獨官邊駐米大使更迭を重視

ベルリン【三・三三】今回の英國内閣
改造に關しイーデン陸相が外相に就
任したことはルーズヴェルト大統領
三選後愈々積極化した米國の對英援
助策に呼應してチャーチル英首相の
打つた新手段として獨官邊はその戦争
遂行に及ぼす政治的意義を重視して
る模様だが、外務當局は慎重な態
度を持って公式意見の發表を差控へ
てをり記者團の質問に對しても暗に
左の如く言明したに過ぎない
「英外相更迭に關しては未だ公式に
ドイツの意見を發表することは出來

ないが、ドイツはチャーチル英首相
とハリファツクス前外相とが如何な
る意圖をもつて今回の更迭を斷行し
たかにつき非常な關心を持つてゐる
イーデン新外相の政治的経歴につ
いてはドイツは熟知してゐるがそれが
今後の戦局に如何なる影響を及ぼす
かについては何も言明出來ない」
米官邊ハ新大使を歓迎
ワシントン【三・三三】ハリファツク
ス外相の駐米大使に對しワシントン
政界では好感をもつて迎へ、同外相
が戦争有和感をも加擔してゐたとは
言へ最近は對獨戰完遂へ全幅の努力
を傾注してゐる事實からハル國務長
官はじめ米政府高官連はいづれも同
氏を高く評價し最大の價値を認めて
ゐる模様である、而してチャーチル
首相がハリファツクス氏を任命した
のは同氏が英國抗戰計畫の手腕に精
通してゐること並びにその内情に精
人的に認めてゐる點等から對米折衝
を安心して依頼し得るといふ理由か
ら出たものであると見られてゐる

紐育各紙の英外相更迭觀

ニューヨーク【三・三三】ハリファツ
クス英外相の駐米大使轉出に伴ふ英
内閣改造に關しワシントン境界消息通
の觀測として、ニューヨーク新聞
通信の傳へるところを綜合すれば左
の通りである
△イーデン新外相 (一九三八年
當時迄のイーデン外交が對獨伊強硬
政策をその本質としたことは周知の
事實であり、更にハリファツクス前
外相の駐米大使轉出に依りチェンバ
レン首相の對獨有和外交時代の關
係は全部姿を消した譯で、從つてイ
ーデン新外相の登場により對獨伊と
の和平成立の可能性は愈々その影を

薄くした(一)イーデン外交の他の
一つの基調が親ソ政策に置かれたこ
とも周知の事である、英國が今後積極
にソ聯に働きかけることは容易に想
像される(二)米國に對してはハリ
ファツクス新大使のワシントンに於
ける活躍と相俟ち愈々積極的な働き
かけが行はれよう(三)對スペイン
政策ではイーデン外相はハリファツ
クス時代のどちらかと言へば御氣謙
取り政策を一擲してより強硬な政策
で臨むであらう(四)極東に對しては
米國との強調を益々強く對して最近
稍々受身の政策を捨て對將援助を基
調とする積極主義が豫想される
△ハリファツクス新駐米大使 一般
に彼の駐米大使轉出は大體妥當な人
事と見てゐるが一部には相當強硬な
反對論者の存在する事も看過出來な
い、而して之等反對論者は次の三ダ
ループに分けられよう(一)ハリファ
ツクス大使を妥協主義者、反動家
として嫌惡する者、彼等は今後彼を
一切の公的生活から引退せしめる様
主張してゐる(二)親獨的な過去の
外交經歷を使つた大使が對米外交の最
も重要なこの際果して米國で歓迎さ
れるか如何かと疑問視する者(三)大
使の手腕に多大の信頼を寄せた者
者は現内閣の重鎮たる彼が外相の地
位を去る事自體に反對してゐる

△マーゲツソン新陸相 今回の人事

のうち最も論議の中心となつてゐる
のはマーゲツソン大尉の陸相就任で
ある、彼は從來裏面の人物で、保守
黨内に隠然たる勢力を張つてゐるが
四代に亘る首相の懐刀としてあまり
に辣腕を揮ひ過ぎたところから、保
守黨内部にも敵が多く、今後陸相と
して表面に立つならば、各方面から

相當攻撃の矢が集中されることか豫
想される
ハル長官英新大使を歓迎
ワシントン【三・三三】ハリファツク
ス英外相の駐米大使轉出は米國朝野
一般に好感を以て迎へられてゐるが
ハル國務長官は廿三日の新聞記者會
見に於て次の様に新大使歓迎の意を
表明した
「ハリファツクス外相が駐米大使と
して來任することに對しては米國朝
野とも心からの好感を以て迎へてゐ
る、ハリファツクス卿の過去の業績
によつても彼を高く評價すべきだ、
米政府當局は新大使と事を運んで行
くことを大いに期待してゐる」
なほ樞軸支配下の船舶接收問題に對
する獨當局の警告的言明に對し改め
て質問をしたが同長官は依然として
沈黙を破らなかつた

英帝、國民を激勵

ロンドン【三・三三】英皇帝ジョージ
六世は廿五日ラヂオを通じて次の様
なクリスマスマッセージを放送國民
を激勵した
「英國は今や陰鬱なる危局を切り抜
け固き確信を以て新年を迎へんとし
てゐる、然しながら我々は現在尙我
々の前面にある危険と困難とを過小
評價してはならない、我々は現在我
が戰士及びその同盟國の將士が勝ち
得つた偉大な勝利によつて勇
氣と欣快とを齎らされてゐるのだ、
前途はなほ困難に満ちてゐるが我等
の足は既に勝利の道に一步を印した
今後とも我々はより正しき平和への
道を切り開かねばならない」

☆對外關係

緊要外國船料引上げ

ニューヨーク【三三三】 クロス英海運相が廿日米國に對し船料援助を要請する談話中に於て米港灣に緊留中の被征服國船の對英引渡し要求をも示唆したことはドイツ側の猛烈な憤激を買ひ廿一日獨外務當局は強硬聲明を以て米國に警告するに至つたが、クロス海運相のこの對米要求は廿日行はれた少數の外人記者との會見に於て開陳されたものでその主要點を擧げれば次の通りである

(一)英國が現在緊急必要としてゐるのは軍需品其他の輸送商船で大戦開始以來英國の蒙つた甚大なる被害を補ひ得るのは米國を措いて他にない(二)特に米國諸港に緊留中の使用でない船舶就中獨伊及び樞軸國占領諸國の船舶を暗に指摘し、何等かの方法に於て之等外國船を英國に讓渡されたき旨を強調した、因に米國の諸港に緊留中の諸外國船噸數は大體四十七萬噸と推算されてをり米國所有船で使用中でないものは大約三十萬噸と計上されてゐる(一)之等の船舶を英國向に讓渡する方法としては國際法抵觸を避ける意味で緊留中の外國船の碇泊料を引上げ、不拂のものに對し強制沒收の舉に出は如何(一)英國及聯合軍が目下蒙りつつある被害は一週間平均七萬噸であるが前大戰に於ては英米船舶業の供給總額はよくその不足を補つたと現在の英國の苦衷を數字を以て指摘した

重光大使外務次官と會談

ロンドン【三三三】 重光大使は廿三日正午外務省にパトラーク次官を訪問、一般的外交問題

並に外相更迭後の英極東政策等につき意見の交換を行つた、尙パトラーク次官の進退問題もハリファック外相の駐米大使轉出と關聯して注目されてゐるが、同氏は當分現職に留るものと見られ、其の後適當の時期に新外相の下に新次官の任命が行はれる模様である

英首相對伊放送

ロンドン【三三四】 チャーネル首相は廿三日夜イタリヤ國民に對しイタリヤ語の通譯を以て特別ラヂオ放送を行ひ、イタリヤ參戰前即ち本年五月廿六日チャーネル首相よりムツソリーニ首相に對して提起した英伊和平提議並にこれを一蹴したムツソリーニ首相の聲明を繰返して放送、前大戰の英伊友好關係から説き起し、若しムツソリーニ首相が今日この儘戰爭を續けるならばイタリヤ帝國は破滅の運命に陥込むであらうと述べた、放送演說要旨左の通り

「英國とイタリヤは父祖の時代から親交關係にあり、殊に前大戰に於ては吾々は戰友であつた、然るに今や兩國は互に相手國を擊滅せんと干戈を交へ硝煙裡に相見える結果となつた、斯くて互ひに爆撃を相手國國民の頭上に加へ、アフリカ戦線に於ては兩軍の死闘が續けられ英伊兩國國民ともに希望せざる戦を行ひ兩國民に取つて最も不幸なる事態が発生してゐる、余は必ずやイタリヤ國民が覺醒する時の來ることを信ずる、イタリヤ軍隊は過去に於て實に勇敢に戰つた、然し今やイタリヤの將來に關し反省せざるを得なくなつた時であると信ずる」

伊官邊一笑に附す

ローマ【三三三】 イタリヤ國內の士氣攪亂を狙つて廿三日夜チャーネル英首相が行つたイタリヤ國民に對する放送演說に對しイタリヤ官邊は次の諸點を擧げこれを一笑に附してゐる

(一)チャーネル首相の強辯する「イタリヤ再生への歴史的協力」なるものは歴史によつて見るとき全くの詐りである(二)前大戰に於てイタリヤが英國側に立つて戰つたことは事實であるが、その際イタリヤの拂つた犠牲に對して英國は何等酬ゆることをせず周知の惡辣な方法を以てこれに對したのである(三)エチオピア戰當時行はれた對伊制裁は米國の指導によつてなされたものであり、聯盟制裁が適用されたのはイタリヤに對するものを以て嚆矢とする(四)今次の大戦は疑ひもなく英國の對ポランド保證と全體主義國包圍政策によつて起されたものである(一)イタリヤは自己の領海(地中海を指す)に於て自由な生活を持たず且つその出口を英國に領有されてをり、その自由を獲得する爲にこそイタリ

アは戰つてゐるのであるが、右に就てチャーネル首相は何等觸れてゐない

チャーネル首相の演說はラヂオ放送とイタリヤ諸新聞の報道によつてイタリヤ國民の耳目に入つたがこれがため、イタリヤ國民の團結は少しも損はれはしない、チャーネル首相が苦悶の中心にあつてこの拙劣な企てをしたことは英國の表面的強がりと誇張宣傳に比べて、その現實の地位が遙かに悲劇的なものであると自分自身で感じてゐることを如實に物語つてゐるのだ

英新外相ソ土兩國大使引見

ロンドン【三三三】 イーデン新外相は廿七日午前マイスキューソ聯、アラス・トルコ兩大使を引見會談を遂げた、イーデンは外相の椅子についてから外國使臣と會見するのはこれが始めてで、マイスキュー大使もクリスマス休暇で田舎に行つてゐたのを中止してイーデン外相の招聘に應じたのである

ソ土兩國大使引見

ロンドン【三三三】 戰時下二度目のクリスマスを間近に控へ、けふ廿二日は所謂「金の日曜日」で寒風吹き荒びどんより曇つたお天気が、はらばら、ベルリンの街々は活氣に溢れてゐる、各所の廣場にはクリスマス市場が樂隊や餘興入りで景氣を添へ久しく見えなかつた林檎等が店頭飾られてゐる、その上廿一日から待望のダンスが解禁になつたので、盛り場は何處も超満員で戰爭の陰影など薬にしたくも無い、お蔭でいつもながら賣り切れになる映畫館なども昨日から全くガラ空きの有様だ

フランス

佛新體制にドリオ氏出馬か
グアイシー【三三三】 當地消息筋の情報によればベタン主席はこの程フランス人民黨首ドリオ氏と會見佛政府との緊密な連繫の下に一大國民運動を展開すべく協議を行つた結果、ド

ドイツ

ダンス景氣の伯林クリスマス
ベルリン【三三三】 戰時下二度目のクリスマスを間近に控へ、けふ廿二日は所謂「金の日曜日」で寒風吹き荒びどんより曇つたお天気が、はらばら、ベルリンの街々は活氣に溢れてゐる、各所の廣場にはクリスマス市場が樂隊や餘興入りで景氣を添へ久しく見えなかつた林檎等が店頭飾られてゐる、その上廿一日から待望のダンスが解禁になつたので、盛り場は何處も超満員で戰爭の陰影など薬にしたくも無い、お蔭でいつもながら賣り切れになる映畫館なども昨日から全くガラ空きの有様だ

フランス

佛新體制にドリオ氏出馬か
グアイシー【三三三】 當地消息筋の情報によればベタン主席はこの程フランス人民黨首ドリオ氏と會見佛政府との緊密な連繫の下に一大國民運動を展開すべく協議を行つた結果、ド

ドイツ

ダンス景氣の伯林クリスマス
ベルリン【三三三】 戰時下二度目のクリスマスを間近に控へ、けふ廿二日は所謂「金の日曜日」で寒風吹き荒びどんより曇つたお天気が、はらばら、ベルリンの街々は活氣に溢れてゐる、各所の廣場にはクリスマス市場が樂隊や餘興入りで景氣を添へ久しく見えなかつた林檎等が店頭飾られてゐる、その上廿一日から待望のダンスが解禁になつたので、盛り場は何處も超満員で戰爭の陰影など薬にしたくも無い、お蔭でいつもながら賣り切れになる映畫館なども昨日から全くガラ空きの有様だ

の活動に盡瘁されてゐたが、今回更に學國抗戰の爲フアシスト黨に加入されたもので皇室御一家の御活動はイタリヤ全國國民感激の的となつてゐる

皇常前線將兵にメツセーチ

ローマ【三三三】イタリヤ皇帝エマヌエレ三世は廿五日陸海空三軍の前線將士に對してクリスマス・メツセーチを發せられたが、ボボロ・デイ・ローマ紙はこのメツセーチは前線の將士と國民との協力が緊密に行はれてゐる證左であり、之によりイタリヤが勝利の日迄戦ひ抜くであらうと強調してゐる

★對 外 關 係

對 混合委員會設置伊政府

ローマ【三三三】帝國政府は廿日、日獨伊三國條約第四條の規定に基き東京、ベルリン、ローマの三國首都に混合專門委員會の設置を發表したが、廿一日イタリヤ政府當局も一般、軍事、經濟の三部門より成る混合委員會設置を正式に發表した、右委員會はその準備の整ひ次第直ちに活動を開始する豫定であるが、當地政界筋ではこの委員會の設置により三國同盟は今後その效力を直ちに發揮し得ることにあつた點を指摘し、右同盟は以上、活動部門に入つたものと見てゐる

伊誌日本紹介號を發行
ローマ【三三三】イタリヤの日本研究熱は三國同盟締結に依り一層拍車をかけられてゐるがミラノのサベレ誌はこの程豪華な特輯「日本」號を發行したがその内容は(一)大和魂の神秘性(二)日本陸海軍人に漲る

の活動に盡瘁されてゐたが、今回更に學國抗戰の爲フアシスト黨に加入されたもので皇室御一家の御活動はイタリヤ全國國民感激の的となつてゐる

英雄主義即ち武士道精神の眞髓(一)日本の政治、經濟、農業、文化等を七〇頁に亘り紹介して居り、そのほか約四百の寫眞を掲げて日本の諸々の姿を如實に見せてゐる、巻頭には一昨年訪日親善使節團長として我國に來朝したバウリツチ侯が特に一文を寄せて日伊兩國の歴史的親善關係を強調し日本の偉大なる國民性を賞揚してゐる、編輯はピエトロ・リガエッタ伯でこの豪華版發行に關する經費一切は同雜誌社長ホヰアリ氏の個人的支出に依るものである

對 米

海運相の船舶援助要請を契機とする獨當局の對米強硬
ローマ【三三三】クロス英米紙主筆ガイダ氏は廿一日同日氏隔版「グオチエ・デイタリヤ」紙に次の如き演説を掲げ米國の對英援助強化は結局三國同盟の軍事盟約を發動せしめるに至るであらうと警告した

對 米

「若し米國がクロス英海運相の要請を受諾して米國の商船及び現に米諸港に滞留中の樞軸國商船を沒收して英國に引渡すならばこれは米國を戰爭に導入するものである米國が蔭の紛英干渉政策を何時までも樞軸とは紛糾を捲起すことなく續け得るとは最早どうして考へることが出来るか、米國が飽くまで考へるべき政策を固執するならば或は三國同盟の相互援助條項を發動せざるを得なくなるかも知れない」

對 米

「在米獨伊船舶の對英引渡といふが如きことは米國側の口實がどうあらうと樞軸國としての之を公然たる中立違犯行為であり、米國の積極的戰爭介入と見做すものである、米國の戰爭介入は同時に戦火を歐洲乃至北大西洋から西半球のみならず南大西洋、太平洋にまで擴大せしめることにならう、米國は東西兩大陸間に公然紛争を捲起して何の利益を得るであらうか況や三國同盟が儼として存在しアジアに大勢力を有する日本が米國の態度を凝視してゐる時に於てをやである、日本は必ずやかゝる戰爭擴大に反對するであらう」

對 米

「若し米國がクロス英海運相の要請を受諾して米國の商船及び現に米諸港に滞留中の樞軸國商船を沒收して英國に引渡すならばこれは米國を戰爭に導入するものである米國が蔭の紛英干渉政策を何時までも樞軸とは紛糾を捲起すことなく續け得るとは最早どうして考へることが出来るか、米國が飽くまで考へるべき政策を固執するならば或は三國同盟の相互援助條項を發動せざるを得なくなるかも知れない」

つき次の如く強硬意見を述べてゐる
「在米獨伊船舶の對英引渡といふが如きことは米國側の口實がどうあらうと樞軸國としての之を公然たる中立違犯行為であり、米國の積極的戰爭介入と見做すものである、米國の戰爭介入は同時に戦火を歐洲乃至北大西洋から西半球のみならず南大西洋、太平洋にまで擴大せしめることにならう、米國は東西兩大陸間に公然紛争を捲起して何の利益を得るであらうか況や三國同盟が儼として存在しアジアに大勢力を有する日本が米國の態度を凝視してゐる時に於てをやである、日本は必ずやかゝる戰爭擴大に反對するであらう」

對 米

「ザンデンバーク、ホルト氏以下米國上院議員によつて唱へられる和平案は以前に樞軸側から斷乎一蹴されたものである、若し假りに現在平和が招來されるとしてもそれは嘗ては獨伊兩國を欺瞞した「ウイリソン」の如きものに過ぎないであらう過去の苦い經驗から僅か二十年しかならない中に嘲ふべき平和を再び繰り返すことは出来ない、樞軸國側の士氣は愈々旺盛であり結局妥協に終る如何なる和平提案にも耳を藉さないであらう、米國上院議員連の提案は全く歐洲の情勢に關する米國

對 米

「ザンデンバーク、ホルト氏以下米國上院議員によつて唱へられる和平案は以前に樞軸側から斷乎一蹴されたものである、若し假りに現在平和が招來されるとしてもそれは嘗ては獨伊兩國を欺瞞した「ウイリソン」の如きものに過ぎないであらう過去の苦い經驗から僅か二十年しかならない中に嘲ふべき平和を再び繰り返すことは出来ない、樞軸國側の士氣は愈々旺盛であり結局妥協に終る如何なる和平提案にも耳を藉さないであらう、米國上院議員連の提案は全く歐洲の情勢に關する米國

對 米

「ザンデンバーク、ホルト氏以下米國上院議員によつて唱へられる和平案は以前に樞軸側から斷乎一蹴されたものである、若し假りに現在平和が招來されるとしてもそれは嘗ては獨伊兩國を欺瞞した「ウイリソン」の如きものに過ぎないであらう過去の苦い經驗から僅か二十年しかならない中に嘲ふべき平和を再び繰り返すことは出来ない、樞軸國側の士氣は愈々旺盛であり結局妥協に終る如何なる和平提案にも耳を藉さないであらう、米國上院議員連の提案は全く歐洲の情勢に關する米國

對 米

「ザンデンバーク、ホルト氏以下米國上院議員によつて唱へられる和平案は以前に樞軸側から斷乎一蹴されたものである、若し假りに現在平和が招來されるとしてもそれは嘗ては獨伊兩國を欺瞞した「ウイリソン」の如きものに過ぎないであらう過去の苦い經驗から僅か二十年しかならない中に嘲ふべき平和を再び繰り返すことは出来ない、樞軸國側の士氣は愈々旺盛であり結局妥協に終る如何なる和平提案にも耳を藉さないであらう、米國上院議員連の提案は全く歐洲の情勢に關する米國

人の無智から出發してゐることを示す好例である、米國は和平提案を行ふよりも正直に中立を維持し對英援助計畫を止す方が賢明であらう、曖昧な中立政策に基いた對英援助計畫味ものは大に危険性を含みながらも中立法乃至國際法違反にも等しい行動を平然と見逃すことは不可能であらうからである、この際米國としては現在如何なる和平交渉も妥協をも必要とする樞軸側の軍事的外交的地位を充分認識してかゝることがその利益であらう」

獨大軍羅に進駐か

獨軍更に大兵力を羅に輸送か
ニューヨーク【三三三】ブダペスト情報によれば目下ハンガリー領を通じて獨軍事輸送列車が續々とルーマニアに向つて居りブダペストの軍事專門家筋ではドイツは今後一ヶ月以内に大砲裝甲車等完全裝備を有する精銳廿萬をルーマニアに輸送するであらうと語つてゐる、獨軍は既に約十萬ルーマニアに駐屯してゐるものと推定されて居り、この大兵力の新たな進駐説はバルカン外交界にセンセーションを起してゐる

▲進駐獨軍五十萬に上らん
ニューヨーク【三三三】廿五日のブダペスト電は獨軍大部隊のルーマニア増派を報じたが、廿六日の同地外交筋の情報は獨軍派遣兵力は結局總數五十萬に達するであらうと次の如く報じてゐる

▲進駐獨軍五十萬に上らん
ニューヨーク【三三三】廿五日のブダペスト電は獨軍大部隊のルーマニア増派を報じたが、廿六日の同地外交筋の情報は獨軍派遣兵力は結局總數五十萬に達するであらうと次の如く報じてゐる

「ドイツは最近續々ルーマニアに兵力を輸送して居る、ルーマニア進駐部隊總兵力は結局五十萬に上るのではないかと思はれる、獨軍増派の理由として考へられる所は(一)バルカンに於けるドイツの地位強化並にトルコ、ブルガリア等に對する無言の壓力増大(二)ユーゴ經由對希進撃態勢の誇示で進撃部隊司令部はユーゴルーマニア國境附近に設置されてゐる」

獨軍續々羅に

ニューヨーク【三三三】ブダペスト情報によれば獨進駐部隊はルーマニアの各國境に集結中でありハンガリー經由に依る獨軍輸送は依然として續き一日當り少くとも六十列車を運轉一月六日頃には進駐を完了し得るであらうと見られてゐる

獨外務當局言明を避く

「軍事問題については自分は何等言明すべき立場になく又言明したくない、獨軍がハンガリーを經由してルーマニアに集結中であるとか、ブレネルの説を越えて南下中だとか種々の説が流布されてゐる模様だが、軍事問題に關する限り如何に質問を疊み掛けて見ても無駄である」と語つただけで獨軍集結の事實については依然肯定も否定もしてゐないが米國筋で傳へられる廿五萬集結説の如きはバルカン運輸網の現状から見ても到底不可能ではないかと觀られる

「軍事問題については自分は何等言明すべき立場になく又言明したくない、獨軍がハンガリーを經由してルーマニアに集結中であるとか、ブレネルの説を越えて南下中だとか種々の説が流布されてゐる模様だが、軍事問題に關する限り如何に質問を疊み掛けて見ても無駄である」と語つただけで獨軍集結の事實については依然肯定も否定もしてゐないが米國筋で傳へられる廿五萬集結説の如きはバルカン運輸網の現状から見ても到底不可能ではないかと觀られる

獨軍進駐ソ聯了解濟か

ベルリン【三二七】獨軍大部隊のルーマニア方面進出開始の報道は獨軍の冬季作戦として期待されてきたが、ルカン地中海作戦展開を示唆するものとして當地外交界の注目を惹いてゐるが、獨當局は廿六日夜此の情に關しては否定も肯定も出来ない」と言明した以外一切發言を避けてゐる、これを米國筋の情報で見ると獨軍進駐の最大の理由はバルカンに於けるソ聯の進出、殊にイーデン外相の就任及び英軍の近東勢力増強に伴ふ英ソ接近を未然に防止するにあると強調してゐるが、之は獨ソの離間を策する英米筋の宣傳が多分に加味され事實に合致しないやうである、

バルカン俄然緊迫

「獨軍進駐の事實は廿五日ハンガリー鐵道當局が「獨軍用列車運行のため旅客列車の運轉は相當制限されることにならう」と公表したことによつて判明したものであるが、現在までハンガリーを通過ルーマニアに向つた獨軍兵力は砲兵、架橋材料、戰車、裝甲車、各部隊を含め約卅萬と見られる、獨軍進駐と同時に在ルーマニア獨當局は同國軍需生産のスピードアップを命令したが、事態の急變に驚いた駐羅トルコ公使タリエニ氏は既に報告のため歸國し、ソ聯公使館員も近き情勢報告のためモスクワに向ふ筈と傳へられてゐる」

「一方今回の事件に關聯し十月末以來約二ヶ月に亘りブカレストに開催されてゐた獨伊ソ羅四國代表より成るドナウ管理委員會會議がソ聯のドナウ河口管理要求固執のため事實上決裂し、右情報と同時に獨軍の進駐が開始された」と意味ありげな報道が米國筋では一月末再開される筈と言明してゐる

一勃内閣危機

勃、樞軸との友好維持せん

「羅馬【三二七】獨軍のルーマニア進駐の真相及びその意義については依然明確を缺きバルカン諸國の動向が注目されてゐるが、廿七日ステファニ通信ソフィア電はブルガリアは獨伊樞軸との友好關係の埒内で行動するであらうと次の如く報じてゐる



ハンガリー

農相更迭

ブタペスト【三三〇】ハンガリー農相ミカエルテレキー氏は廿日辭職し元外相ニコラスバンフイ伯が就任した

モスクワ・コヴノ定期空路来月開始

モスクワ【三三三】ソ聯保護國リスニアの首都カウナス(コヴノ)は一月日より開設されることになつた

ソ聯労働體制強化の成果

モスクワ【三三六】ソ聯は軍備擴充を目指して去る六月末國民生産能率増進のため従來の一週五日労働七時間制から六日労働八時間制に轉する

米の援英新方式議會通過確實

モスクワ【三三三】ソ聯赤軍機關紙「ク拉斯ナヤ・ズヴェズダ」は廿一日の紙上に於てルーズヴェルト大統領の對英援助新方式は對英援助の名目で米國資本主義の収益を保證せんとしたものであると次の如き論説を掲げてゐる

☆對外關係

「ソ聯赤軍機關紙「ク拉斯ナヤ・ズヴェズダ」は廿一日の紙上に於てルーズヴェルト大統領の對英援助新方式は對英援助の名目で米國資本主義の収益を保證せんとしたものであると次の如き論説を掲げてゐる

勃内閣の政變近きを豫想し新内閣の首班には恐らく現内相ガブロフスキ氏が任命されるであらうとの觀測を下してゐる

産能率は著しく増加した、殊に九月以來は八時間労働と労働規律強化の結果として産業各部門に於ける生産が増加してゐる點が觀取される一例を挙げれば十一月の生産高を去る六月のそれに比すると銑鐵十五%、鋼鐵十七%、壓延鋼材は十%増加を示して居り、十二月に於ける石炭の日産高は六月に比し十九%増加して居る、然し一方プログレル(なまけ者)の減少は依然不充分である法令は確にプログレルの減少を目的としてゐるのである然るにプログレルと轉職は未だに存在してゐる、我々は尙一層労働規律を強化しなければならぬ之等の運動は一時的性質のものではないのである、尙本年高等學校を卒業する青年技術家の數は約三萬人に達し、彼等の大部分は目下新たに建設された會社及びワラル・シベリア地方等の大工場に派遣されつつあるが、これら青年技術家の多くは極東方面で働く事を希望してゐると言はれてゐる

「ソ聯赤軍機關紙「ク拉斯ナヤ・ズヴェズダ」は廿一日の紙上に於てルーズヴェルト大統領の對英援助新方式は對英援助の名目で米國資本主義の収益を保證せんとしたものであると次の如き論説を掲げてゐる

「ソ聯赤軍機關紙「ク拉斯ナヤ・ズヴェズダ」は廿一日の紙上に於てルーズヴェルト大統領の對英援助新方式は對英援助の名目で米國資本主義の収益を保證せんとしたものであると次の如き論説を掲げてゐる

「ソ聯赤軍機關紙「ク拉斯ナヤ・ズヴェズダ」は廿一日の紙上に於てルーズヴェルト大統領の對英援助新方式は對英援助の名目で米國資本主義の収益を保證せんとしたものであると次の如き論説を掲げてゐる

「ソ聯赤軍機關紙「ク拉斯ナヤ・ズヴェズダ」は廿一日の紙上に於てルーズヴェルト大統領の對英援助新方式は對英援助の名目で米國資本主義の収益を保證せんとしたものであると次の如き論説を掲げてゐる

「ソ聯赤軍機關紙「ク拉斯ナヤ・ズヴェズダ」は廿一日の紙上に於てルーズヴェルト大統領の對英援助新方式は對英援助の名目で米國資本主義の収益を保證せんとしたものであると次の如き論説を掲げてゐる

じつとある、ルズヴェルト大統領は軍需資材生産によつて生ずる全収入を米國資本の手に確保せんとしてゐるのである、英國はその海軍根據地を米國に提供することによつてあまり役に立たない武器を入手しつゝあり米國の資本家をあらゆる危險から免れしめることによつて英國の對米だ、かゝる情勢下に於てルズヴェルト大統領の新方式は米國の資本家に莫大な利潤を約束するものであり米國の財界金融界が議會を通じて之に反對をする様なことは殆んど有り得ない

援將物資の浦羅理由否定
モスクワ【三三三】ニューヨーク・タイムス紙上海特派員は過般將軍は米國より莫大な軍需資材、藥劑其他の物資をウラヂオストツク經由で入手することとなり、カールソン米海軍少佐はその重慶向輸送を促進する任務を帯びて近くウラヂオに赴任する豫定であると報道してゐるが、ソ聯政府は廿三日タヌ通信社を通じてこの報道は全く捏造であるとして全面的に否定した

ソ聯紙の混合委員會詳

モスクワ【三三六】三國盟規約に基き二十日成立を見た日獨伊混合委員會に關し廿六日のソ聯政府機關アラウダ紙は次の如き解釋を下してゐる
「日獨伊混合委員會の成立は米國の對英援助新計畫に對する反動として齎されたものである、一方ハリワアツク卿が新駐米大使として任命されたことは米國の政治的軍事的對英援助の強化を意味するものであり、斯くの如き英米協力の發展は英米對

フィンランド

新大統領施政方針發表

ヘルシンキ【三三三】リチ新フィンランド大統領は廿一日議會に對し施政方針を宣言した、その大要は次ぎの如くである
(一)國防強化政策の繼續(二)戰爭避難民の安全保護及復興計畫(三)ソ聯、ドイツ、スエーデンとの國交改善(四)中立政策の堅持(五)ソ聯の協力に依る完全なる再建工作(六)其他凡てカリオ前大統領の施政方針を踏襲する

アメリカ

五大湖運河協定近く調印か

ワシントン【三三三】米加國境のセントローレンス河と五大湖を繋ぐ運河の開鑿並に水力發電施設の建設に關しルゼヴェルト大統領は十二月五日これが實現の方針を表明したが米政府當局は廿三日
米加兩國政府はセント・ローレンス運河並に水力發電施設に關し新年早々協定妥結に到達する筈である

と聲明した、而して右に關し米政府側と商議を開くためカナダ政府代表使節が一月早々ワシントンに到着する筈であると云はれる
米國は交戰國に和戰理由を訊せ
ワシントン【三四四】タイディングス上院屬領委員長は廿四日政府に對し英國並に樞軸國の和戰理由を訊すべきであると次の如く提案した

「米國政府は此の際英國並に樞軸國に對し双方が媾和し得る條件乃至戰はねばならぬ理由に就き聲明する様要請すべきであらう、斯くすることによつて米國は正義に基き和平商議の基礎があるかどうかを決定することが出来る、その場合直ちに之に對して働きかけるべきであらう」
米國明年豫算百七十億弗
ワシントン【三三三】スミス豫算局長は廿七日ルズヴェルト大統領を訪問明年年度豫算案につき協議した結果その概要につき意見の一致を見た明年年度豫算案は時局を反映し總計實に百七十億弗(約七百四十億圓)の巨額に上つてゐるが此の數字は前大戰最後の年である一九一八年度豫算百八十億弗にはいさゝか劣るが之を除けば米國史上最大のものである、百七十億弗のうち百億弗は軍事費に向けられてゐるがこれも大戰以來の記録で本年度豫算の約倍額である尙ほ消息筋の言に依れば明年年度議入總額は八十億乃至百億と推測されるので議入不足額に於ても一九一八年の百三十億弗に次ぐ巨額となる見込である

ル政権の労働政策修正か

ニューヨーク【三三三】米陸軍省は廿七日附フォード自動車會社に對し總額約百四十萬弗に上る機械化部隊用小型偵察自動車の製造契約を賦與する旨發表したが、この契約に陸軍當局が國防委員會勞動團體側委員ルマン氏の「フォード會社は現行労働法規を遵守してゐない」との理由に基き強硬な反對を押し切つて決定されたものだけに政府が國防計畫遂行に當り従来の労働政策の修正をも辭せぬとの方針を示唆するものとして

異常な注目を惹いてゐる即ち去る十一月陸軍省が航空機用發動機、其の他總額約一億二千二百萬弗の製造契約をフォード會社に賦與するに決した際ルマン氏は同社が労働關係調整局により現行労働法規違反として判定されてゐる事實を挙げ強硬な抗議を提出したが之に對し同委員會の大多數は「國防計畫遂行の必要の前には斯かる抗議は撤回すべきだ」との立場を採り其後問題は未決定の儘今日に至つてゐた、從つて陸軍省は今回の契約賦與發表は之に一つの裁斷を下したもので、之を契機に政府は國防強化の必要を理由に労働政策の全面的修正に乗り出すのではないかと見られ、その半面從來労働團體の利益擁護の傾向にあつたルズヴェルト政権すらが労働團體に對し斯かる態度を採るに至つた事は國防計畫が當局の意圖する如く進捗せぬ所から来る政府側の焦燥を如實に反映したものとされてゐる

米油槽船沈没

ニューヨーク【三三七】ニュージャシー州スタンダード・オイル會社がロンドン支店より得た報告によれば同社所有油槽船チャールズ・プラット號(八、九八二噸)は去る廿一日聖沈米人乗組員四十二名中廿二名は溺死したとのことである、沈没地點其他の詳細はまだ不明であるが同油槽船はパナマ運輸會社の旗を掲揚五百萬ガロンの燃料用アル油を積載去る五日西インド諸島のアルバ港を去る港アフリカの西岸英領シエラ・レオネのフリータウン向航行中であつたものである

貿易統制

金屬機械類等に輸出許可制
ワシントン【三三三】米國政府は重要軍需資材に對する輸出許可制の範圍を更に擴張することとなり廿一日國務省は米國防計畫の實現の爲明年一月六日より更に一部機材類及び特殊金屬等十五品目に對し輸出許可制を布く旨のルズヴェルト大統領の聲明書を公表した、その品目内容は次の通り
一、臭素二、エチレン三、エチレン・デブロマイド四、メチル・マミン五、ストロンチウム金屬及び鑽石六、コバルト七、研磨劑及び金剛砂、鋼玉又は石榴石を含有する研磨器並に研磨紙布八、可塑物製造機及び壓搾機九、測定機十、計量器十一、試験器十二、平衡器十三、水壓ポンプ十四、ダイヤモンド工業に關係ある精密工具十五、航空機用滑油製造に關する装置及び設計
▲輸出許可品目内容規定
ワシントン【三三三】輸出許可制の範圍擴大に關する廿一日付の大統領聲明書に前後して米國政府は新たに輸出許可品中に追加せらるべき十五品目の内容を規定した大統領令全文を發表したが、之等品目中概念の複雑にして特に説明を要するものは左の九種である
(一)コバルト(二)コバルト金屬、(三)コバルト酸化物(ハ)五パーセント以上のコバルトを含む混合物(ロ)研磨材、金剛砂、銜玉及び柘榴石製の砥石車、自然又は人工の研磨材製の輪砥、人工研磨材製の粗粒、研磨紙布、その他の自然乃至人工研磨材砥石及び砥石材等(三)光學、測定機械、電氣又は機械的方法によつて部分品の精密度を計り又は検査

するための機械これにはベンチ及び
全てのマイクロメーターも含まれる
(四)計量器の深度、高さ及びその他
容量を測る機械並に精密部分品測定
に使用されるゲージ測定機(五)試
験器の張力、柔軟性、收縮度、硬度
拉力及び縛の有無を試験する機械、
これにはダイナモメーターも含まれ
(六)平衡器の統計又は力學的に
金屬部分の平衡を試験する機械(七)
水壓ポンプ一吋立方の水に對し百
封度以上の水壓を加へ得るギヤ、
グエイン及びビストン式のポンプ、
(八)ダイヤモンド工業に關係ある精
密工具ダイヤモンドの雄蝶切、ダイ
ヤモンド製の旋盤錐、ダイヤモンド
製の仕上車、ダイヤモンド製の輪砥
ダイヤモンド製の硝子切及び同様製
品、ダイヤモンド製の鋸(九)航空
機用滑油製造に關する装置及び設計
七月廿六日實施した輸出許可品目
中に規定した航空機用滑油の製造に
使用されるか又は應用し得る装置、
但し同装置の小部分品を除く航空機
用滑油製造装置に關し圖形的に又は
技術的に知識を與へる全ての明細設
計圖或は他の文獻、尤も右装置の
組立設計又は操作或は右装置製造
過程に關係ある設計乃至文獻にて大
衆、的なのは除く

米當局新聞報道否定

も協議した事がない」とのみ答へ
「この種の措置が採られるなら日米
戦争の危険も憂慮される」と云ふマ
ツカラン上院議員の非難に對して
も言及を避けた
ワシントン【三三三】ウォールスト
リート・ジャーナル紙は廿七日「日
本の弗資金獲得妨害を目的とし生糸輸
入禁止案は國務省により否決された
が、同案支持者は財務省の企圖する
外國爲替管理案實施により目的を達
成すべく劃策してゐる」と報じたが
國務省並びに財務省當局は廿八日右
報道を否定、「斯かる問題に就いて
重要協議を行つた事實はない」と述
べた

生糸の懲罰課税案を否決

ニューヨーク【三三三】當地に達した
ワシントン電によれば米政府當局は
日本産生糸に對し懲罰的課税をなす
試案を否決した事が判明した、政府
當局は過去數週間に亘り日本生糸の
輸入に對し罰金を課する提案と輸入
許可制を實施する案とに就き研究中
であつたが、最近に至り罰金をかけ
る案は不適當として否決した、否決
理由は右が日本の外貨獲得の最大財
源を削減させ、その結果軍需以外の
非戰團員の消費のための外國物資買
入を不可能ならしめる恐れがあるとい
言ふにあり、それよりもむしろ日本
の軍事行動に直接の援助を與へる物
資の輸出禁止を強化する方が對日歴
迫策として一層有効適切であると言
ふのであるが、他面絹織工業で生活
してゐる五萬以上の米國人に重大な
脅威を與へる事が考慮されてゐる結
果斷乎たる生糸輸入阻止策が躊躇さ
れてゐるものと信ぜられる

輸入許可制は未だ開知せず

ハル長官言明

ワシントン【三三三】自國々防計畫
の必要を名とする米國政府の諸重要
物資輸出許可制は次々にその適用品
目を増大しつゝあり、更に輸入に就
ても許可制を實施せよとの要望が一
部に傳へられてゐるのに對しハル國
務長官は廿三日の新聞記者會見席上
「余は斯かる問題に就ては未だ誰と

☆ 國 防

米新國防機關の全貌

ニューヨーク【三三三】ルーズヴェ
ルト大統領は二十日膨大な國防計畫
の急進實現と對英武器援助を強行す
る爲め立運れに惱みつつある軍需生
産を圓滑に軌道にのせる目的を以て
現在の國防委員會の外に更に強力な
新國防機關の設置を發表したが、
その正式名稱は國防生産管理局(オ
フィス・フオア・プロダクション・
マネーヂメント・フオア・デフン
ス)で其の構成はクヌードセン軍需
優先局生産調整官の委員長、ヒルマ
ン國防委員會勞働問題委員の副委員
長、並にスチムソン陸軍長官及びノ
ツクス海軍長官の二委員よりなり左
の三部門に分たれる事になつてゐる
一、軍需生産部 此は當分の間一部
門として仕事をすが、今後必要に
應じ軍需生産の各分野を専門的に擔
當する或は三の小部門に分たれ
る豫定である

一、國防資材購入管理部 此は國防
諮問委員會、政府國防資材購入整理
官及び軍需優先局長官ノールド、ネ
ルソン部主班とし、國防資材買付の
統制計畫調整及び國防生産契約に先
立ち此を調整監督する事を任務とす
る

國防管理委員長全國民に訴ふ

ワシントン【三三三】新設國防生産
管理局四首腦クヌードセン委員長、
ヒルマン副委員長、スチムソン、ノ
ツクス陸海軍長官は廿一日初額合せ
をなした後クヌードセン委員長
長は記者團と會し、新管理局の創設
を必要とするに至つた情勢の逼迫を
強調して米國民は國防計畫實現の爲
に全力を集中しなければならぬ旨
次の如きステートメントを發表した

今同政府が國防生産管理局を創設
せざるを得なくなつた所以の危局
はその本質が極めて深刻であつて
到底妥協的方法では解消し得ぬ程
度のものである、米國民は危局の
重大性を完全に認識し舉つて全神
經を「出来る限り速かな國防力の
充實」といふ一事に集中しなけれ
ばならぬ
一方ノツクス海軍長官は海軍省は近
く總額二億六千六百萬弗の建設艦水
上機母艦其他の軍艦の追加建造の契
約を結ぶ管である」と發表した
米國軍需生産報告
ワシントン【三三三】米國防委員會
は廿日本年度下半期に於ける國防計
畫の實績に關する報告を發表したが
これによれば軍需資材の月産額並に
契約高は大體次の通り
△月産概數
(一)航空機用發動機千二百臺(一)飛
行機七百臺(一)輕戰車百臺(一)ガ
ラソド半自動小銃一萬挺(一)海軍艦艇
十二日毎に一隻
△軍需品發註額
(一)總額百億弗に約四百卅億圓(一)主
要契約品目並に契約高(單位百萬弗)
(一)船舶三、三〇〇(一)工場擴
張並に建設一、五〇〇(一)飛行機
並に部分品一、五〇〇(一)彈藥六
〇〇〇(一)大砲五〇〇〇(一)軍用貨
物自動車並に戰車四〇〇〇
△英國その他外國からの註文
(一)飛行機五萬臺(一)飛行機用
發動機十萬臺(一)重砲一萬七千
門(一)輕砲二萬五千門(一)迫撃
砲一萬三千門(一)砲彈三千三百萬
發(一)戰車九千二百臺(一)機關
銃三十萬挺並に彈藥(一)自動小銃
四十萬挺並に彈藥(一)小銃百卅萬
挺並に彈藥(一)艦艇三百八十隻

(一) 商船二百隻 (二) 軍隊用幕舎二百十 (三) 工場四十
新潜水母艦進水
グアレホ(カトリフォルニア州)【三二七】米海軍潜水母艦フルトン號(九、二五〇噸)は一九三八年度建艦計畫によりメア・アイランドの海軍造船所に於て建造中であつたが豫定期日に先立つこと十九ヶ月にして廿七日進水式を擧行した

ワシントン【三二五】米國は西半球防衛基地の一部として佛領マルチニツク島の軍事的意義を極めて重視し同島は佛本國の降服以來常に米佛兩國間に問題となつて來たが、仄開するに米國防當局はマルチニツク島基地獲得に就き同島佛出先當局と交渉を續け來り佛は婉曲に之を拒否してゐるといはれる、即ち米海軍作戦部は同島がアメリカと同様カリブ海防衛にとつて地中海に於けるジパラルタルの如く必須のものであり、之を獲得して西印度連鎖諸島間のあらゆる水路を米國の支配下に置かぬ限りカリブ海及びパナマ運河を侵略から護る事は不可能であると指摘してゐる、この爲め米當局はマルチニツク島の租借乃至或種の權利獲得のため佛植民地當局と斷續的に折衝を行つて來たが、佛出先當局は婉曲にはあるが、斷乎米國の要求を拒絶したといはれる、しかし米國としてはこれに断念せずリイ新駐佛大使のヴァイシー到着を俟つて改めてこの問題に關して佛本國政府と直接會談を再開するものと見られてゐる

ヤールス提督復役後
ニューボート【三二八】前アジア艦隊司令長官で對日強硬論者として知られるヤールス提督は昨年八月豫備役に編入され廿七日ワシントンに向ふ旨言明した同提督が如何なる要職に就くかは明かにされなはぬ
歐洲戰に新兵器なし
一軍事視察員報告
ワシントン【三二六】米軍部當局ではその國防計畫遂行に資するため近代戰の實際知識を收得する目的を以て豫てから英國に武官を派遣し實地視察を行はせてゐたが、廿六日當局では右につき次の如く言明した
「陸軍では近代戰國に現はれた各種の武器と戰術の資料を得るため七月以來各兵科に亘り廿六名の高級士官を英國に派遣したが特に空中戰に重點を置きそのうち十四名は空軍士官であつた、併しその報告によれば現在までのところ驚くべき新兵器といふものは現はれてゐらず、最大の收穫と言へば以前からあつた武器使用の新方式とその改善位のものであつた」

☆對英戰時援助
政府部内中立法改正論擡頭
ニューヨーク【三二三】クロス英海運船の對米提案、これに對する獨伊の反響は船舶問題に焦點として米の對援助問題を急角度に尖鋭化せしめる結果となつたがヘラルド・ドリビニオン紙ワシントン電によれば米政府は近く議會に對し目下米國諸港に抑留中の交戰國船舶を強制徵收する權限の賦與を要求するとともに更に對英援助強化策として米國船による英國向け軍需品運送を可能ならしめるため現行中立法の廢棄を提案すべしと慎重考慮中と傳へられ、即ち國務、内務、海軍委員會當局は過般來

外國船強制徵收案につき研究中のこの議會が政府に特別權限を賦與せざる限り政府にはこれを實行する何等合法の根據なしといふに意見の一致を見よの結果はクロス提案に對する議會の反響を注視しその對策を考慮中だが政府内一部では外國船の強制徵收を敢行するとしてもその對英援助に及ぼす効果は限られたものにと過ぎず、船舶問題に關する對英援助を徹底せしめるためには現行中立法をして自由英國向け軍需品の輸送に従事せしめることが望ましいとの意見が擡頭しこれを來年の議會に提案するため目下その對策をあらゆる角度から研究中である、而して政府は外國船強制徵收等の非常手段を回避するため過般來秘かにデンマーク系船舶所有者に對し壓力を加へ米國諸港に抑留中の船舶を米國或は英國に賣渡すやう交渉を進めてゐたがこれは最近に至りデンマーク船主側の強硬な反對に依り失敗に歸したと傳へられる、一方クロス英海運船が示唆した米船の一部を英國側に貸與する案については現在既に米國の西海岸東海岸間の輸送にも船舶が不足してゐるのみならず米國と中南米諸國間の輸送にもまた船舶不足が報ぜられてゐる際にと國務、海軍委員會は兩當局ともこれには眞向から反對し

「我々は大統領の對英武器貸與案を米國の政策として確定する事を要望する、米國は樞軸國の敗北を確策ならしめるため必要なる凡ゆる政策を行ひ同時に國の内外を問はず宥和策彈壓を強行しなければならぬ、米國民自身の危險に對する無智、癡痺疑惑、盲目等は間に合ふうちに一掃せねばならない」
議員、對英援助強化反對
ワシントン【三二五】民主黨の領袖ホイーラー上院議員は廿五日新聞記者との會見に於て政府の對英援助案に眞向から反對、次の如く力説した
「政府が若し眞摯な努力を注ぐならば現在に於ても歐洲に平和を齎し得るのだ、ルーズヴェルト大統領は對英援助を現在以上に強化し、その結果米國を戰爭の高中へ捲き込む前に先づ相抗する國內諸派派をして一致協力せしめ以て歐洲平和の再建に主力を傾注すべきである、吾人は歐洲諸小國が再建せられることを欲するがこれ等の諸國民が經濟的に生計を立てるがためには歐洲の經濟障壁を取除かねばならぬと云ふ事實を確認しなければならぬ、政府は對英援助策を強行するの餘り法を濫るが如き行爲をなしてはならぬ、米國民の大多數はジョンソン法及び中立法の廢棄とか英國に對し供給する物

資を米國軍艦を以て護送し大砲、軍艦、爆撃機等を英國に貸與するが如き事に對しては絕對反對である、米國民はかかる物資が再び返還されることを考へる程救され易くはない、彼等は英國が前大戰後借款を完済し得なかつたのであるから今次大戰が終了した後も同様に米國が貸與した物資を返済し得ぬに違ひないといふ事をよく知つてゐる米國民は對英援助を更に強化する前に米國の外交政策が何であるかを知る權利がある、若し英國に對し軍需品を貸與して然る可きものであるならば、米政府は所謂侵略國に依つて攻撃される他の如何なる國に對しても見境なく軍需品を貸與する積りなのだらうか? 若し米國が英國に對しあらゆる援助を與へ、英國が今次戰爭に勝利を得たならば、英國は如何なる和平條件を要求するつもりであらうか? また別のヴェルサイユ條約が出現するのではあるまいか」
ワシントン【三二八】民主黨領袖ホイーラー上院議員は去る廿五日對英援助反對、和平再建の提唱を行つたが廿八日重ねて新聞記者團に對し「和平は英國の爲めである」と次の如く言明した
「余は現在の狀勢を英國の立場に立つて見た結果「道義的和平」の必要を痛感してゐる米國は頻りに對英援助の強化を企圖してゐるがこれは率直に云つて英國が疲勞困憊してしまふまで無理に戰爭を續けさせるものであつて決して英國に利益するものではない、余は此の際全力を擧げて和平再建に努力すべきであると思ふ事態を現實的に見れば何時かは和平の必要なき時が來るとは明らかであ

資を米國軍艦を以て護送し大砲、軍艦、爆撃機等を英國に貸與するが如き事に對しては絕對反對である、米國民はかかる物資が再び返還されることを考へる程救され易くはない、彼等は英國が前大戰後借款を完済し得なかつたのであるから今次大戰が終了した後も同様に米國が貸與した物資を返済し得ぬに違ひないといふ事をよく知つてゐる米國民は對英援助を更に強化する前に米國の外交政策が何であるかを知る權利がある、若し英國に對し軍需品を貸與して然る可きものであるならば、米政府は所謂侵略國に依つて攻撃される他の如何なる國に對しても見境なく軍需品を貸與する積りなのだらうか? 若し米國が英國に對しあらゆる援助を與へ、英國が今次戰爭に勝利を得たならば、英國は如何なる和平條件を要求するつもりであらうか? また別のヴェルサイユ條約が出現するのではあるまいか」
ワシントン【三二八】民主黨領袖ホイーラー上院議員は去る廿五日對英援助反對、和平再建の提唱を行つたが廿八日重ねて新聞記者團に對し「和平は英國の爲めである」と次の如く言明した
「余は現在の狀勢を英國の立場に立つて見た結果「道義的和平」の必要を痛感してゐる米國は頻りに對英援助の強化を企圖してゐるがこれは率直に云つて英國が疲勞困憊してしまふまで無理に戰爭を續けさせるものであつて決して英國に利益するものではない、余は此の際全力を擧げて和平再建に努力すべきであると思ふ事態を現實的に見れば何時かは和平の必要なき時が來るとは明らかであ

資を米國軍艦を以て護送し大砲、軍艦、爆撃機等を英國に貸與するが如き事に對しては絕對反對である、米國民はかかる物資が再び返還されることを考へる程救され易くはない、彼等は英國が前大戰後借款を完済し得なかつたのであるから今次大戰が終了した後も同様に米國が貸與した物資を返済し得ぬに違ひないといふ事をよく知つてゐる米國民は對英援助を更に強化する前に米國の外交政策が何であるかを知る權利がある、若し英國に對し軍需品を貸與して然る可きものであるならば、米政府は所謂侵略國に依つて攻撃される他の如何なる國に對しても見境なく軍需品を貸與する積りなのだらうか? 若し米國が英國に對しあらゆる援助を與へ、英國が今次戰爭に勝利を得たならば、英國は如何なる和平條件を要求するつもりであらうか? また別のヴェルサイユ條約が出現するのではあるまいか」
ワシントン【三二八】民主黨領袖ホイーラー上院議員は去る廿五日對英援助反對、和平再建の提唱を行つたが廿八日重ねて新聞記者團に對し「和平は英國の爲めである」と次の如く言明した
「余は現在の狀勢を英國の立場に立つて見た結果「道義的和平」の必要を痛感してゐる米國は頻りに對英援助の強化を企圖してゐるがこれは率直に云つて英國が疲勞困憊してしまふまで無理に戰爭を續けさせるものであつて決して英國に利益するものではない、余は此の際全力を擧げて和平再建に努力すべきであると思ふ事態を現實的に見れば何時かは和平の必要なき時が來るとは明らかであ

資を米國軍艦を以て護送し大砲、軍艦、爆撃機等を英國に貸與するが如き事に對しては絕對反對である、米國民はかかる物資が再び返還されることを考へる程救され易くはない、彼等は英國が前大戰後借款を完済し得なかつたのであるから今次大戰が終了した後も同様に米國が貸與した物資を返済し得ぬに違ひないといふ事をよく知つてゐる米國民は對英援助を更に強化する前に米國の外交政策が何であるかを知る權利がある、若し英國に對し軍需品を貸與して然る可きものであるならば、米政府は所謂侵略國に依つて攻撃される他の如何なる國に對しても見境なく軍需品を貸與する積りなのだらうか? 若し米國が英國に對しあらゆる援助を與へ、英國が今次戰爭に勝利を得たならば、英國は如何なる和平條件を要求するつもりであらうか? また別のヴェルサイユ條約が出現するのではあるまいか」
ワシントン【三二八】民主黨領袖ホイーラー上院議員は去る廿五日對英援助反對、和平再建の提唱を行つたが廿八日重ねて新聞記者團に對し「和平は英國の爲めである」と次の如く言明した
「余は現在の狀勢を英國の立場に立つて見た結果「道義的和平」の必要を痛感してゐる米國は頻りに對英援助の強化を企圖してゐるがこれは率直に云つて英國が疲勞困憊してしまふまで無理に戰爭を續けさせるものであつて決して英國に利益するものではない、余は此の際全力を擧げて和平再建に努力すべきであると思ふ事態を現實的に見れば何時かは和平の必要なき時が來るとは明らかであ

もその時までに英が大陸に軍隊を揚陸せしめてドイツ軍をベルリンまで撃退することが出来るなどといふことを正氣で考へてゐるものは少くとも現政府と關係ある陸海軍首腦の中に一人もいない筈である、英米が協力してドイツ軍に當つたとしても米國の子弟數百萬人を犠牲にしないではこれに成功出来るとは考へられない、それよりも英米が協力して和平のために努力すれば英帝國は救はれ米國も亦その子弟を異郷の野に塵殺するの悲劇を見ずして済むであらう、ドイツがどうしても和平に應じない場合こそ米國は對英援助に乗り出すべきである」

ル大統領對英援助強調 (爐邊閑談)

ワシントン【三二】ルーズヴェルト大統領は廿九日夜對英援助問題を中心として米國の大戦に對する態度を説明する「爐邊閑談」を放送したがその内容次の通り

「若し英帝國が没落したならば、樞軸の勢力は大洋はもとより歐洲、アジア、アフリカを支配して、西半球に對抗する尭大なる軍事資源を獲得することにならう、さうなれば米國は軍事的にも經濟的にも砲彈を裝填した大砲の前に置かれる様になる云つても強ち誇張では無い、米國史上今日程國民が危険に晒された事は嘗て無かつた、若し英帝國が敗退せしかば、恐怖時代が始まり米國はその存續のためには永久に軍國と化するであらう

南米はドイツの西半球諸國攻撃に對する飛石の役割をしてゐる、樞軸國が西半球を攻撃しないだらうなど、希望的考へ方をするのは極めて危険である、西半球の持つ巨大なる資源と富とは全世界羨望の掠奪對象である、歐亞の三強國は去る九月協定を結び若し彼等の企圖する世界支配に至る擴張計畫に米國が干渉したら米國に對し共同して最後の行動に出るに脅かしてゐる、米國としては歐亞の戦争作成者達に西半球に續く大洋の支配權を得させないために非常な關心を拂つてゐる

米國の宥和論者達は歐洲被征服國の運命に見られる警告を見落してゐる、征服者の命令による和平は和平ではない、米國としては侵略國がその征服地支配欲を放棄するまで和平交渉に努力する權利も理由もない、さうは云ふもの、米國の政策は決して戦争の方に向けられてゐるのではない、米國の遠征軍を國境外に派遣せよといふ要請は出てゐない、政府當局筋でも一人としてかゝる意圖を持つてゐるものはない、併し米國は世界に對して反對する民主主義闘争には自國の防備に必要な軍需品を送つて之を援助せねばならぬ、我々が樞軸の攻撃を防御しつゝある國々に對し出来るだけの支援を與へて居る限り米國が戦争に捲込まれる危険は極めて少ない、若し我々が彼等の敗北を默過するならば次には米國が攻撃の對象にされるであらう

卒直に言つて危険は今我々の目前にあり、之に對し我々は用意せねばならない、現在國防建設促進には凡ゆる努力が傾けられてゐるが、それでもまだ不十分である、我々は更に多くの船と大砲と飛行機その他凡ゆるものを用意せねばならない

軍備に全力を傾倒してゐても尙賣は平常通り行ひ得ると言ふ様な觀念を抛棄して始めて國防計畫の成就し得てゐる機械を國防生産に轉用するつてゐる必要になるかも知れない

「現在米國に緊留中の獨伊側商船を英國に引渡すといふが如きは正に米國の戦争行為であつて、重大な結果を孕むものである、若し米國が斯かる行為を取らざるならば、獨伊は結局これを米國の戦争行為と見做しその見解のもとに行動する様にならう、而も情勢が斯くの如き段階に入れば必然的に日本を戦争に捲込み延ては米國がその全資力を全國民とを驅つて戦火に投せしめるの破局を招くことにならう、余は政府がこの對英被征服國船舶讓渡問題を取上げたのは敢へて戦争行為をなさうといふわけではないが國防建設の失敗を蔽ひ國民の眼を他に轉せしめるためにしたものではないかと愚考する」

米國は絕對宥和政策などを執る氣は無い、ドイツと媾和するには唯全面的降服以外に途はない、「協議による和平」などはナンセンスである、

國防生産工場では船業も工場閉鎖も起してはならない、我々は英國に對し莫大な物資援助を與へたが將來は更に之を強化する方針である、如何なる獨裁者乃至獨裁者の集團と雖も我々の此の決意を動かすことは出来

ないであらう、米國は今や民主主義の巨大な兵器廠である、余は最近の情勢に基き樞軸國は今大戦に勝利を収め得ない確信してゐる

大統領が宥和による和平反對を表明した點に賛意を表する

大統領放逐反響

ワシントン【三〇】廿九日ルーズベルト大統領が行つた「爐邊閑談」は現政府の外交政策支持者側から全幅の支持を受けたが、孤立派陣營からは驚々たる非難が捲き起されてゐる議會方面の反響は大體次の通り

◇上院

エドウィン・ジョンソン議員(民主

黨)「爐邊閑談」には何等の興味も

ない

マツカラン議員(民主黨) 余は大統

領が米國を外國の紛争に捲き込ま

せないといふ積極的の聲明しなかつた

ことに失望した、大統領は國防並

に戦争不介入政策維持のため實際

どういふ風によつてゐるかもつと

明確に云つて貰ひたい

カツパー議員(共和黨) 余はル大統

領の言葉から我々が戦争を好んで

ゐるかの印象を受けたが、余は如

何なる形の參戰にも反對する、然

しこの演説のうちで最大限の準備

を強調した所は同感である

ザンデンバーグ議員(共和黨) 余

は大統領が宥和による和平反對を

表明した點に賛意を表する

オースチン議員(共和黨) ル大統領

の爐邊閑談は民衆に向つてするに

は正に打つてつづける方法であり、

この放送は英國並にギリシャ國民

の士氣鼓舞に役立つであらう

キング議員(民主黨) 余は此の偉大

なる愛國的演説に全面的に賛成す

る

◇下院

マレイ議員(民主黨) 米國民の大多

數は大統領の要請に同意し、米國

を戦争の埒外に置く最善の方策は

英國に凡ゆる援助を送るにあるこ

とを認めるであらう

ブルーム議員(民主黨) 大統領はこ

の演説によつて米國が現に直面し

てゐる危局を洗ひざらひはつきり

させた

ワシントン【三〇】 交戦兩陣營の

和平打診案を提唱してゐるホルト上

院議員は三十日上院に於て現政府の

政策を非難次の如く演説した

「現政府の遺口は樞軸國を挑發して

ワシントン【三三〇】ホイラー民主黨上院議員は援英強化を力説するルーズヴェルト大統領の「爐邊閑話」に答へ廿日ラジオを通じて歐洲の和平と米國の不干渉主義を高唱して次の如く述べた

「ドイツが米國に攻めて来るなどと言ふ考へは空想に過ぎない、余は大統領の放逐に答へるが、英國に大規模援助などを與へるより米國が在歐洲に早く平和を確立することである、即ち正しき平和再建の爲の合理的基礎としては(一)ドイツの一九一四年當時の國境線を回復しポーランド及チエッコスロヴァキアに自治制を布く(二)フランス、ノルウェー、オランダ、ベルギー及デンマークの獨立回復(三)アルサス、ローレンの對佛返還(四)ドイツ植民地の返還(五)各國に於ける人種的、宗教的少數民族の保護(六)スエズ運河の國際管理(七)無賠償(八)軍備の制限等の諸點を擧げることが出来る、ところが我が政府の對英貸付計畫は米國の若人を銃場に送る前奏曲である、米國は最早や戦争への途を一步々進めてゐるのだ、最後は一言して置か度いのは米國はアジアやアフリカ、濠洲、南米或は歐洲など國外の諸問題を決済する前に先づ自分自身の問題を決済すべきだと言ふ事である

ル大統領演説は不謹

獨外務當局言明

ペルリン【三三二】ルーズヴェルト大統領のラジオ放送「爐邊閑話」に就て獨紙は一切報道を差控へ獨政府當局も沈黙を守つてゐたが廿一日に至り外務省スポークスマンは國際記

者團に對し始めてドイツの強硬態度を左の如く明かにした

「ルーズヴェルト大統領演説は吾々にとつて何等新しいものではないが、氏が何程目な事實を數へ上げて口を極めてドイツを侮辱してゐることに對しては全く驚かざるを得ない殊に米大統領はヒットラー總統が米國を侵略する意圖を抱いて居り、ナチスは世界制覇を企圖してゐると稱してゐるが總統は勿論ドイツの如何なる言論機關も未だ斯かる言明を行つた事はない、いやしくも一億二千萬の國民を指導すべき立場にある者が猶太的新聞の宣傳に乗せられて斯かる虚偽の上に眞面目なる可き政治的主張を展開させてゐることは不謹愼も甚しい、ルーズヴェルト大統領は英國に對する米國の援助が今後如何に増大しようともこれに依つてドイツの英國打倒が阻礙される事は勿論英國崩壞の時期を引伸す事も全く不可能であることを知らねばならぬ

米亞爲替安定資金協定成立

ワシントン【三三三】米國の對南米ドル攻勢は着々各個擊破の成功を収めつつあるが廿七日アルゼンチンとの間に五千萬弗の爲替平衡資金協定に關する協定が調印された、同協定は過般成立した輸出入銀行の對アルゼンチン借款六千萬弗と併せて米國のアルゼンチンに對する經濟的壓力を強化するものである

太平洋問題

バルミラ島に航空基地着工 ニューヨーク【三三三】米海軍省は廿一日附ハワイの西南一千哩の一小

島バルミラ島を海軍省の管轄下に移す旨發表、同時に同島に米海軍航空部隊の使用に供する目的を以て既に燃料貯蔵、信號施設、道路工事が進められてゐる事が判明したが、右に關しUPの報道によれば米海軍専門家は目下ハワイを基點とし濠洲經由シンガポールに至る軍事的海上連絡路開設の計畫を極秘裡に進めつつあり、バルミラ島を海軍當局の管轄下に移したのはこの計畫實現への第一歩を踏み出した事を示すものと云はれる、即ちこれは海軍専門家の間で「シンガポールへの道」とよばれるもので、この計畫に依ればハワイを起點としてこれより西南方に弧を描く線に沿ひ既に空軍用施設の工事が進められつつありと報ぜられる、太平洋上の諸島即ちフキン、ホウライ、ペイカーを飛石傳ひに繋ぎ、更に西南方サモア島のバゴバゴ海軍要港、ニュー・ギニア島モアスピイ港に至り更にその西方ポトトグーウィと連絡、之より西北方に轉じてシンガポールに至るものでこの計畫に包含さるべき諸島の施設建設に就ては斯る計畫とは何等の關係なしに既に個別的に議會により豫算を與へられてゐるものである

水城に於ける英艦隊及び蘭印海軍の支援を容易且つ迅速に行ひ得る(一)この線に沿つてこれ等英米艦隊の補充を目的とする輸送船の行動を容易ならしめる(二)同時に瀾滄公路利用の對蔣軍需品供給にも多大の便宜が與へられる

向UP報道によれば米海軍が目下大重となつて輸送船の獲得に努め、之をハワイに集中してゐるのはこの計畫を前提として進められてゐるものと解されるべきだ、而してこの計畫實現のためには勿論英國及び濠洲の協力が必要とされるが、これに關し關係政府間には未だ何等正式協定の調印が行はれた事實はないが先般來の飛行指揮官談に於て充分話合ひ済となつて居り、此の問題に關する限り三者間には正式の協定はないが非公式の諒解と見做さるべきものが既に成立して居ると傳へられる

マウイ海軍基地擴張工事進む ハワイ【三三三】米海軍はさきにハワイ群島のマウイ島ラハйна水道に於ける海軍基地の諸施設擴張計畫を發表したがその擴張工事は着々進捗してゐると傳へられる、この計畫の目的はラハйна水道の海軍基地に大艦隊の收容能力を完備せしめ眞珠灣海軍根據地の代港となしめんとするにあるので完成の曉にはハワイの軍事的價値は更に強大なものとなる譯である

希哇空軍擴張計畫 ホノルル【三三三】當地陸軍當局は廿八日ハワイ空軍擴張計畫に關し次の如く語つた

「ハワイ陸軍は少くとも五百臺以上の軍用機をハワイに集結すべく計畫して居り當地にあるボーイングB一八型重爆撃機を更に大型の四發重爆撃機と交換すべく考慮してゐる但しこれは現在の對英飛行機供給狀況から見ても多少遲延するかも知れないが新鋭重爆撃機到着の上はB一八型は比島根據地に移す豫定である」

増派潜水艦隊マニラ着 マニラ【三三三】極東米海軍力増強のためハワイ根據地より派遣された米潜水艦隊は廿三日マニラに入港した、なほ曩に増強された米海軍爆撃機隊の一部及び極東艦隊所屬驅逐艦の一部は目下南部比島領海に於て猛演習を行つてゐると傳へられるが右は比島、シンガポール間水域の英米共同警備が早くも具體化されつつあるものとして注目される

米大統領演説を避く ワシントン【三三三】極東在留米國人の引揚勧告の全面的強化並びに米國々籍汽船の日本寄港を來春二月以後禁止すると東京電日本新聞情報に米國民に多大の反響を呼んだが廿七日ルーズヴェルト大統領は記者團と會見右問題に關する質問に對し「極東より米船を引揚げる」と日本新聞の報じてゐるといふ事は未だ聞いてゐないし若干の領事館員の召

い、掃除人に至るまで總て佛印官
憲にマークされ執拗な取調べを受け
の始末である、斯る日本人と安南人
の接觸を不當に危険視するが如き佛
當局の態度は日佛印友好の精神を無
視するものとして現地邦人はその速
かなる反省を要望してゐる

☆對日關係

澄田委員長西貢視察

西貢にて【三三三】 澄田監視委員長
は廿一日西貢及び華僑の町シヨロン
兩市を自動車で視察後、交趾支那總
督リボアル氏を公式訪問、次でテロ
ウ佛印海軍司令官の招宴に臨んだ
▲西貢【三三三】 佛印監視團澄田委
員長は廿二日午前西貢北方約百軒の
佛印最大のゴム園テールジユを視
察正午には交趾支那陸軍司令官と午
餐を共にした、午後は在留邦人と懇
談現地邦人の忌憚なき意見を聴き夜
はリボアル交趾支那總督始め佛印側
要人をコンチネンタル・ホテルに招
待晚餐會を開催した

澄田少將アノンベン着

アノンベン【三三三】 南部佛印視察
中の佛印監視團委員長澄田少將は廿
五日午後五時カムボヂア州の首都ア
ノンベンに到着カムボヂア理事長官
々邸に入った

南部佛印視察記

西貢にて【三三〇】 我が佛印監視團
委員長澄田少將は南部佛印視察のた
め去る二十日西貢に入り二十三日か
ら四日間に亘り戦時気分横溢の同地
方を一周のちカンボヂア首都アノ
ンベンを訪れ二十七日夕刻歸郷した
が以下記者の隨行記である
「二十三日午前六時自動車を連れた
澄田委員長一行は氣温百度を越える

熱帯の交趾支那平原を北西方に疾驅
カンボヂア領に入り午前九時半濁水
滔々たるメコン河を渡るに愈々泰佛
印紛争の軍事地域に入った、メコン
河畔の奇麗なコンボンヂヤムの街を
過ぎると急に兵隊の姿やトラツクの
往來がめだち、緊張した雰圍氣にな
る豊沃な赤土地帯のゴム園を通過し
て同十時半佛印軍事據點コンボ
ンヂヤムの特校宿舎に當りたホ
テルで晝食をつたが、「其間今軍
事行動中だから一歩も外へ出るな」
との申渡しを受け大急ぎで食事をす
ますや愈々前線へ兵隊を満載した軍
用トラツクの隊列を超越しつゝジャ
ングルや大草原に遊ぶ水牛の群等熱
帯の風景を觀賞し乍ら午後三時西貢
アンコール間四百七十キロの強行ド
ライプを敢行してシヤン・ラツボフ
ツ街に到着した、此の街は最も警戒
嚴重で街の入口の要塞の築かれた歩
哨線で一行の自動車は停車を命ぜら
れ澄田少將一行に間違ひない事を確
められたのち一行はグランドホテル
に投宿したが、平素はアンコール見
物の各國人で賑ふこの街も今は完全
に兵隊の街と化しホテル前の廣場で
は安南兵の教練が行はれ夜は完全な
燈火管制が布かれてゐる、翌廿四日
早朝一行は亞細亞最大の遺蹟アンコ
ールの廢墟を視察した午前中アンコ
ールトム、午後アンコール・ワット
と灼熱の熱帯の陽光の下にジャング
ルに埋もれて眠る荘大な寺院の廢墟
と隨所に見る奪ふ精巧な彫刻にクメ
ィル族が築き上げた古代文化の夢を
偲びつつ亞細亞民族の昔とこの將來
に想ひつて澄田委員長以下感慨無量
夕刻ホテルに引返し、廿五日午前
再びアンコール見物最近発見された

波羅門教の尼寺と日本と關係のあり
さうに思はれるサムライ族の城の廢
墟を視察してホテルに引揚げ晝食を
とつてゐると午前十一時四十分迄か
上空に爆音が聞え始める、佛人將校
全部食事を中止してテラスに出で空
を仰ぐ東から西の方へ高度約五千米
の上空を眞白な泰の輕爆機が悠々飛
んで行つたが遂に爆彈を投下せずバ
ツタンバーンの方へ飛び去つた佛印
の陣地からは一發の高射砲も發射さ
れないと言ふ呑氣な風景一同食卓に
歸ると又どうどうたる爆音が聞える
之は附近の飛行場を飛び立つた佛印
の驅逐機三機で泰機を追つて西の雲
間に消え行つた、斯くて一行は午後
一時ホテルを出發同五時半カンボヂ
ヤ首都アノンベンに入つたが此處は
佛印ホテルは軍用に當てられて多く主
要ホテルは軍用に當てられてゐる澄
田委員長はカンボヂヤ理事長官の官
舎に入つたが人口十二萬の王城は今
や戦時色に包まれ夜に入つてからは
通行者の姿は殆んど見られない、翌
二十六日一行は日本の將軍を迎へる
カンボヂヤ市民の物珍らしげな視線
を浴びつつ豪華な王城や博物館を見
學して同日夕刻西貢に歸着した

立要望

燐礦開發に日本當局の方針確

河内【三三四】 老開南方十三キロ瀝
越鐵道の西方六キロのランニョン地
方を中心とする燐灰石の鑛山は數年
前から各方面の注目する所となり
頻りに探掘試験を進めてきたが我國
に於ては先づ秋燐礦を主要事業とし
する南拓がデジルの富嶺の探掘權獲
得に成功續いて大日本燐礦も廣大な
地域に亘る試掘權を得て今秋より試
験的に燐灰石の内地輸出を開始し又

臺拓も、試掘に着手しようとしてゐ
る、その後更に實地調査を進めた所
によると此の地の燐灰石は我が南洋
委任島地域の三十五%前後に對し平
均四十%の鑛品を有し南拓の鑛區に
於ては四十三%と云ふ世界にも
稀な富嶺が發見された、而も内地渡
しの原價は噸當り二十七八圓と計算
され、而も半額に近く採算上頗る有
利であるといはれてゐる、且つ此の埋
藏量は踏を續けるにつれて増々増加
し、當初一千萬乃至二千萬噸と謂は
れたものが今では僅に一億噸以上に
達する事確實であると云はれるに至
つてゐる、厚さ五十メートル位の富
鑛層が地表に近く數キロ、十數キロ
に亘り幾條となく走つてゐる事が確
認された、佛印に於ては日本の資本
家が直接探掘乃至試掘權を獲得す
る事を許されず實際上資本を出して形
式上フランス人事業と買鑛契約を結
ぶのであるが、目下正式の探掘權を
有するは南拓關係のみで大日本燐礦
は探掘權出願中で目下試験的に手掘
りとトラツクとで老開に少量を出鑛
中である、これと併行して南拓關係
とともに道路や紅河までのケーブル
架設探掘準備を進めておき、本格
的探掘は出鑛は尙半年後にならうと
見られる此の世界にも稀な燐礦の驚
くべき實體が明らかになるにつれて
老開の燐礦經營は漸く熱を帯びて來
た模様である、米の増産を急務とす
る日本にとつて燐酸肥料の原料たる
燐礦の重大性は言を俟たないが此の
ランニョン燐礦を繞る大日本燐礦、
南拓、臺拓等の三巴の争ひは却つて
開拓を遅らせ投資を重複させ最も難
問題たる鑛石搬出の運輸設備に就い

泰空路西貢迂迴不許可

河内【三三三】 日泰定期航空路のう

西貢迂回線は佛印總督府の暫定的
許可のうちに去る十二月四日から既に
四回の就航を見たが、最近佛本國よ
り正式に不許可の指令があり、廿四
日の河内發西貢經由バンコック行は
飛行不能となつた、右に關し佛國側
は表面は佛印泰國紛争による危険
を口實としてゐるが、河内よりダイ
エンチアン經由の直航線の方が遙か
に危険性が多し實狀に鑑み、佛本國
の不許可指令は明かに政策的意圖に
出たものと見られる

不時着の松風號近く歸還

河内【三三〇】 去る八月一日治内南
方シアラム飛行場でガソリンタン
クに泥水を投入され附近の水田中に
不時着した日泰同期航空松風號は其
後機體の修理並に離陸設備に時日を
要してゐたが、此程飛行準備が完了
したので愈々新年早々河内發東京に
歸還する

日泰條約成立

バンコック【三三三】 本年
六月十二日調印された日泰
友好和親條約は其の後兩國
の手續完了し廿三日午前十時バン
コック總理官邸に於て日本側二見公使
泰國側ルアン、ピブン、ソクナム
首相兼外相の間に批准書の署名調印
が行はれ條約は茲に成立した
泰首相日本記者團と會見
バンコック【三三三】 ルアン・ピブ
ン・ソクナム泰國首相兼外相は廿

四日午前十時首相官邸に於て在パン
コック日本新聞記者團と初會見を行
ひ泰佛印國境紛争外交問題等に關し
左の問答を行つた

問 失地恢復問題はどうか
答 フランスとの外交交渉は暗確に
乗上げてゐる、レビシエ前フラン

公使の後任としてガロワ氏が來
たが泰國としては同氏をフランス
政府の正式代表と認めてゐない

問 外交交渉の相手はグイシー政權
か
勿論グイシー政府である

問 國境方面の衝突は擴大の見込な
りや
泰國は紛争の擴大を欲してゐな

い然しフランスが先づ手を引くべ
きであるそれ迄は泰國は斷じて國
境方面より撤兵しない

問 外交交渉が頓挫し平和的解決の
途なき時は武力解決を斷行する意
志ありや
フランスの出方如何にある泰國

は最悪の場合一戦をも辭せざる覺
悟と用意を有してゐる

問 泰の失地恢復要求は舊領土全部
か
ラオス、カムボジアの舊領土全

部が將來泰國に返還さるべきもの
と考へてゐる

問 マレー半島に於ける對英失地恢
復については如何
現在何も考へてゐない

問 日泰關係は今回の條約締結によ
り一層緊密となつたが泰國の對外
關係を更に調整強化する意思なき
や
未だその時期でないと思はれる

事もありまた目下研究考慮中の事

項もある、泰國は自下全力を擧げ
て國家再建に努力して居り何れの
國とも友好關係を保持してゐる、
フランスを除き泰國の對外政策は
政治的にも經濟的にも全然變更さ
れて居ない

比 新空軍基地建設計畫

マニラ【三二六】米國は太
平洋防備強化のため過般海
空軍の一部をマニラに増派
したが廿六日當地トリビニオン紙の
報ずる所に依れば比島に於ける米空
軍の増強に應じ當地駐在米海軍當局
はマニラ南方ラグナ湖畔の要地ロス
パノスに新海空軍基地建設を計畫中
であると言はれる、ロスパノスはマ
ニラより六十軒海軍用長距離無電臺
所の在地である

島

英極東軍總司令豪語
香港【三二八】シンガポ
ン駐在英國極東軍總司令ホ
ー・ロバート・ブルック
・ポム空軍大將は二十七日汽船で
香港に到着した香港には約五日間滯
在の豫定である、同大將は二十七日
總督官邸に於ける新聞記者團との會
見に於て「香港が若し攻撃された場
合僅か數日或は數週間で脆くも陥落
するであらうと爲すが如き考へは完
全に間違つてゐる、香港は英帝國中
取つては永久の價値を有し且つそ
の守備軍は極東方面に於ける活動に
演ずべき確定的職責を有するものだ
而かも極東英軍が今や増強されつゝ
あるから余の支配下に於ける凡ゆる
地域は強化された、而して之は間接
乍ら英國の他の部分を自動的に強化
するものだ」と豪語し更に氏の任命
に伴つて香港守備隊の増員及び空軍
を擴張するかととの間に對し次の如く

蘭

芳澤使節バタヴィア到着
バタヴィア【三二八】芳澤
蘭印特派使節一行は廿八日
午前十時バタヴィアに到着し、埠頭
ジョン・アリド總督代理、日蘭印會商
にはチャルバト總督代理、日蘭印會商
蘭印側主席代表ファン・モーク經濟
相、ジャヤニングラード土民代表、
ファン・ホッフ・ツラテン通商局
長、ローヒンク東亞局長以下政府高
官新聞記者團等廿餘名並に石澤總領
事以下在留邦人二百名が出迎へ、陸
軍々樂隊及び儀仗兵一箇中隊が塔列
して歓迎の意を表した、芳澤使節は
船上でファン・モーク經濟相以下と
儀禮を交換したる後、儀仗兵を閲兵
し、ファン・モーク經濟相と同道ホ
テル・デヌ・インデマに入つた

新嘉坡

英極東軍總司令豪語
シンガポール【三二八】英
國政府は極東權益を擁護す
る爲め先頃極東軍總司令部
を設置して着々その防備強化に努め
てゐるが、二十三日朝ポム總司令
官は有力なる増援隊が到着した旨左
の如く發表した

「極東軍司令部の活動を強化するた
めに各兵種を含む有力なる増援隊が
最近マレーに到着した、右増援隊は
航空機、航空兵、イン步兵數個部
隊、砲兵、技術兵及び特務兵隊より
なり、既に強化されてゐるシンガポ
ールの堅固な防備を更に強化するの
みならず、マレー、ビルマ、香港そ
の他管區の防備力を増強し得るもの
である」

濠洲軍首腦新嘉坡訪問
シンガポール【三二九】濠洲陸相ス

ベンダー氏及び參謀總長スターデー
ー中將は廿三日午後シンガポールに
到着した、兩氏の來訪目的はポム
英極東總司令官並に軍首腦當局との
間に極東問題に關して重要會議を行
ふために解される

濠洲陸相日米濠三國友好を強調シ
ンガポール【三二七】過般着任した
ポム新英極東軍總司令官と重要會
談をなすため廿四日スベンダー
陸相、スターデー濠參謀總長は
シンガポールを訪問、その後英極東
軍首腦と協議してゐたが廿七日ス
ンダー陸相は新聞記者團に對し濠
間の親善關係を強調すると共にその
對英協力を誇示する左の如き聲明を
行つた

「我々の希望するところは太平洋に
面せる三大強國日米濠の共存全榮で
ある、米濠兩國關係は公使交換に見
られる如く緊密となり、また濠洲が
日本にレーサム公使を派遣したこと
は太平洋の平和と希求の現れである、
濠洲としてはシンガポールを英帝國
連絡路の一環として不可欠のもの
考へて居り、濠洲は常に英帝國と共
に立つ事は銘記される可きである、
濠洲は國防を確保し國內不安を滅殺
し戰時體制を強化する事により英本
國に多大の貢獻をなして來た、既に
濠洲は十三萬の遠征軍を徵募し、英
空軍のため三萬の人員を準備して居
り更に自國國防軍は二十萬を數へ、
來春迄には十五萬人の勞働者を武器
製造に従事させるであらう」

綿製品海峽殖民地輸入割當
シンガポール【三二五】海峽殖民地
政廳は明年度の綿織物並にその加工
品の輸入割當量を廿三日の官報で發
表したが、割當量はイタリヤが除外

太平洋諸國

獨艦ナウル島砲撃

日本名の獨艦英委任統治島砲撃
 メルボルン【三三三】メンジース
 首相は廿七日日本名を有し日章旗を
 翻へした獨軍艦が南太平洋英委任統
 治領ギルバート群島内のナウル島
 (日本委任統治區域の直ぐ南)を猛撃
 した旨次の如く公表した

「廿七日日本名を持ち且つ日本國旗
 を翻した一ドイツ軍艦が英領ギルバ
 ート群島内のナウル島に猛砲撃を加
 へた、砲撃の結果相當の破壊を生じ
 たが死傷者は一人もなかつた、なほ
 ナウル島は國際聯盟委任統治條項に
 より完全に非武装である」

▲濠洲軍當局ナウル島砲撃實況発表
 メルボルン【三三三】濠洲海軍當局
 は廿八日獨艦のナウル島砲撃の實況
 を左の如く發表した

「問題の獨艦は廿七日未明南太平洋
 英委任統治領ナウル島の沖合に姿を
 現はし、砲撃開始の直前、揚げてゐ
 た日章旗を降ろし、ドイツの逆出旗
 を掲揚すると同時に同艦長は同島の
 無線局に對し「無線の使用を禁ず然
 らざれば無線塔を砲撃すべし、余は
 今より倉庫並に礮石積出機橋を砲
 撃せん」との信號を發した、同
 無線局はこの指令に服し無線の使用
 を差控へたため、砲撃を免れた、獨
 艦は埠頭施設、倉庫、石油タンクを
 目標に砲撃を行ひ附近の民家には何
 等の損傷をも加へなかつた」

▲ナウル島には無線局【三三三】ナ
 ウル島は南太平洋上赤道の南方廿六

度ソロモン群島とマーシャル群島と
 の中間にあり、その面積約五十平方
 軒一八八八年ドイツがこれを占領し
 たが、前大戰の結果一九一九年英委
 任統治領となつたものである、礮産
 任統治領として知られ年卅萬噸を輸
 出するが、その意義は寧ろ無線電信
 局の所在地たるところにある、一九
 三一年の調査に依れば總人口は二、
 六九二人で内一四七人は歐洲人であ
 る

英本國に詳報なし
 ロンドン【三三三】獨軍艦の南太
 洋英委任統治領ナウル島砲撃に關し
 英官邊ではメンヂース濠首相の公表
 以上には未だ詳報到着してゐないが
 獨軍艦が同方面に活動してゐること
 は、數ヶ月來英當局でも承知して
 ゐたと語つてゐる、なほ當局ではナ
 ウル島はグアノ肥料の産地で又硝酸
 鹽の産額も相當大きいが大した軍事
 的意義はないとしてゐる

英當局事件を重視
 ロンドン【三三三】廿七日拂曉獨軍
 艦が南太平洋英委任統治領たるナウ
 ル島を砲撃したとのメルボルン電報は
 英外務省に非常な衝動を與へ夕刊各
 紙ともこれをトップ記事としてメ
 的に報道してゐる、とりわけメンジ
 ース濠首相の聲明に右獨艦が日本名
 を持ち日本國旗を翻してゐたとある
 點を外務當局で重視しメルボルン乃
 至東京よりの詳細に亘る報告を待つ
 て居り、右報告如何によつては外務
 當局は適當な外交手段を講ずること
 にならう

濠ナウル事件を日本に通告
 シドニー【三三三】日章旗を掲げ日
 本名を有する獨艦のナウル島砲撃に
 關しメンヂース濠首相は廿七日右事

實を日本政府に通告した旨發表した
 なほ濠洲朝野は日本に於ける反響に
 深甚の注目拂つてゐる

英濠艦隊獨艦の捜査に出動
 ロンドン【三三三】獨軍艦の南太
 洋英委任統治領ナウル島砲撃事件に
 關し英政府當局は外交上の措置を考
 慮してゐるが、英政府當局では問題
 のドイツ軍艦はタスマニア海とパス
 海峡に機雷を敷設し十一月廿五日印
 度洋で英假裝巡洋艦ボード・プリス
 ベイン號(八、七三九噸)を撃沈した
 のと同じ軍艦とらみ前大戰當時の
 エムデン號同機極東水域で暴れる恐
 れありとして英濠兩國の艦隊が一齊
 に洋上搜索を開始したと傳へられる

濠政府發表を獨側反駁
 ベルリン【三三三】去る廿七日の獨
 艦が南太平洋上の英國委任統治領ナ
 ウル島を砲撃した事件に就きドイツ
 側は終始沈黙を續けてゐたが廿九日
 に至りDNB通信社は右事件に關す
 る濠洲政府の發表を反駁し次の様に
 發表した

「ナウル島砲撃の獨艦が我が友好國
 の國旗を掲げてゐたとする濠洲政府
 の發表は明かに敵の宣傳に過ぎない
 我が軍艦は常にドイツ國旗の下に於
 てのみ敵を攻撃するものである」

濠 邦船への必需品供給を 極限

自治領各地に於て邦船に對
 する濠がらせ行為が頻發してゐる
 ため、燃料、食料品等の供給を殆んど
 禁止に近い迄に極端に制限され出港
 不可能の状態にある、目下濠洲には
 北野丸、賀茂丸(郵船)、東京丸(商
 船)、山科丸(山下汽船)の四隻が寄

港中であるが、最近英本國から航海
 許可證の交付を受けた山科丸を除い
 た他の各船に對しても濠洲當局は同
 様の英本國政府の航海許可證の呈示
 を要求してゐる

情報局を紐育に設立

メルボルン【三三三】濠洲政府當局
 は濠洲に關する完全無缺な情報をも
 國報道機關に提供する目的を以てニ
 ユーヨークに濠洲情報局を設立す
 るに決した旨廿九日發表した、右情報
 局は今次歐洲戰後濠洲市場の太平洋
 進出を確立するために大きな役割を
 果し得るものと言はれてゐる

世界經濟

英 船舶保險引受制限

ロンドン【三三三】イギリ
 スの船舶被害は最近累増し
 十二月初めは一週十萬噸以
 上の上つてをり、海上保險業者に對
 する打撃も甚大であるが、海上保險
 業者は今般遂に船舶保險引受に制限
 を加へるに至り、海運省が發給する
 許可證明書を有せざる船舶に對して
 は船舶保險を引受けなからんとす

た

非軍需鐵鋼も米より買付け

ニューヨーク【三三三】イギリスの
 アメリカよりの物資買付けは買付委員
 會を通ずる軍需品買付に重點がおか
 れてゐるが、開閉する處によれば最
 近これとは別にイギリスに鋼鐵會社
 を通じてニューヨークに於て非軍需事
 業の鋼鐵注文が英帝領諸國から發せら
 れつゝある、現在迄の處インド向に
 可成り大口の軌條注文があり、濠洲
 香港などからもその他の品目に注文

輸出許可制更に擴大か

ニューヨーク【三三三】米
 輸出統制官ラッセル・マツ
 クスウェル中佐は十九日夜
 ラヂオを通じ
 緊要物資の輸出許可制は近き將來
 更に擴大されることに疑ひはない
 と警告した、アメリカは十二月に入
 つて以來四日には工作機械の輸出許
 可制適用範圍の擴大を發表し更に十
 日には鐵鋼、鐵板、鐵合金、鐵鋼製
 品及び半製品の輸出に十二月卅日よ
 り輸出許可制を布く旨發表、なほ近く
 銅の輸出許可制を斷行すべしと噂され
 る折柄、このマックスウェル輸出統
 制官の言明は注目される

特別國防委員任命か

ニューヨーク【三三三】去る十七日
 ルーズヴェルト大統領が議會提案を
 言明した對英武器貸與計畫の立案者
 が誰であるかはワシントンに於ける
 噂の中心であるが、大統領夫人が
 國務省其他政府當局者より早く知つ
 てゐた事は事實とされる、兎も角明
 年度に於ける英國の註文總額は五十
 億弗を突破すべく之等註文の契約に
 當つては總て米國の國防計畫同様の
 條件が適用されるものと見られてゐ
 る、尙國防計畫の行儀と共に本計
 畫首脳部に對する不評判が最近特に
 喧傳され、更にクヌードソン國防諮
 問委員、スタムソン陸軍、ノックス
 海軍兩長官等の立案が常に餘りに財

強氣材料を列記すれば
 (一) 國防費支出の増大 (二) 戦争が繼續する場合に英國の買付けが一段と増加するであらう事 (三) 手持在荷の累積が未だ危険なレベル迄達してゐない事實 (四) 國民收入の増進に依る自動車工業の活況 (五) 農業救済資金が多少削減されるにせよ尙維持される見込が存する事 (六) 今の處小賣物價が急激に騰貴する氣配なく國民收入の増加を帳消しにするとは見られない事 (七) 労働問題發生の餘地が現在の處少い事 (八) 低金利繼續の可能性 (九) 國防計畫以外に財界への壓迫が之以上加はる可能性なしとの觀測

一方これらの強氣的材料の反面には尙弱氣的材料が潜在してゐることは否定出來ず時に臨んで經濟界のプレキ作用をなすであらう、その主なものは

(一) 戦争繼續期間に對する多大の不安人氣 (二) 海運能力が圓滑を缺く事實 (三) 手持在荷の累積が増大の一途を辿つてゐる (四) 下半年期に於ける小賣物價の動向に對する不安 (五) 貨銀値上げ要求が普遍化する可能性 (六) 稅負擔が益々増加する可能性 (七) 物價に對する政府干渉の可能性 (八) 農産物輸出の不振尙米國財界首腦等の年頭所感を檢討するに殆んど例外なく生産能力の擴充を唱道、これのみが凡ゆる不安材料に打ち勝つ武器だとの論據によつてゐる、だが反面では米國經濟の内包する矛盾の發展を警戒し一般の論調としては一つの冒險を試みるかの如き雰圍氣を漂はせてゐるのは否めな

其 他 諸 國

亞、米國品の輸入制限緩和
 プエノスアイレス【三三三】去る九月末に於けるアルゼンチンの米品一時的輸入禁止措置に端を發した米亞通商困難はその後アルゼンチン經濟使節團の訪米により十二月一日遂に一億一千萬米弗に上る米の對亞クレジット供與となつたが、アルゼンチン政府は今廿三日去る九月末以來輸入を禁止されてゐたアメリカよりの費澤品輸入に對し許可をなす旨發表した、而してその輸入は一九四〇年第一・四半期の輸入實績の五十パーセントまでは許されるものでその適用品目は左の通り

寶石、リンネル製下着類、メリヤス衣類、編物、婦人帽子、婦人靴、裝身具

なほ右と同時にあらゆる必需品の輸入をなす輸入業者には弗爲營の賣却を許可する旨の命令が發せられ、贅澤品以外のアメリカからの輸入に對する制限も緩和せられた、なほこれらの措置は極一時期的のもので、最後の輸入統制規則の決定は近く行れるものとみられてゐる

ソ聯、米に車輛注文
 ニューヨーク【三三三】米ソの通商關係が注目されて居る折柄、アメリカ著名の車輛會社たるアレックス・ド・スチール車輛會社は最近ソ聯政府から輸送貨車百臺の注文を受けたと云はれる

大 ライヒス・マルクの勢力益々増
 ベルリン【三三三】ドイツの軍事的並びに經濟的成果の擴大に伴ひライヒス・マルク貨はドイツ占領地域のみなならずその隣接國に於て益々勢力

を増しつゝあり去る十二月二日には一ライヒス・マルクは一金マルクと等價たるべき旨宣言されてその基礎は確固不動のものとなつたが、更にその後左の如き重要發展を遂げた

(一) 十二月三日締結された獨羅新經濟協定の中心に於てライヒス・マルク貨のルーマニア通貨に對する再評價をなすことに協定された、これによつてライヒス・マルクの價値はルーマニアのレイ貨に對し從來の五十レイから六十レイに引上げられ、これと同時にレイ貨の對米レートも従來の二七レイから一八五レイに引下げられた、尤もこの新評價關係に於てもライヒス・マルク貨は依然としてドル貨に對し約二〇パーセントの減價となつてゐる然し乍らライヒス・マルク貨の價値を急激に高め買力を損ふこととなるのでドイツは目下の處ライヒス・マルク貨を弗貨の如き自由通貨と完全に等價たらしめんとは企圖してゐないことが指摘されてゐる (二) 更に最近のドイツ・スエーデン間の通商協定更新により兩國間の貿易額は一九四〇年の十四億マルクから一九四一年には二十億マルクへの増加が期待されるが、この決濟のためにはベルリンにライヒス・マルク清算勘定が設定されることとならう現在迄はあらゆる支拂はストックホルムに於けるスエーデン・クロウネ勘定を通じてなされてゐるが、これがベルリンでライヒスマルク貨を以てなされることはマルク貨の新たなる凱歌である (三) 又最近の佛白間の協定によつて兩國間の今後の決濟はドイツの清算局を通じて行はれることとなつたが、これは

補 遺

日蘭印金融協定成立
 【三三三】今同橫濱正金銀行と蘭印ジャヴァ銀行との間に爲替協定の成立を見たので大藏省では廿四日次の如くその内容を發表した

△日蘭印銀行間金融協定要綱
 (一) 橫濱正金銀行はジャヴァ銀行に關印貨勘定をジャヴァ銀行は橫濱正金銀行に圓貨勘定を夫々設定す (二) ジャヴァ銀行が圓貨資金を必要とする場合には橫濱正金銀行は何時にてもこれを供給し又橫濱正金銀行が關印貨資金を必要とする場合にはジャヴァ銀行は何時にても之を供給す (三) 本協定締結當時ジャヴァ銀行が保有する圓貨資金及び橫濱正金銀行が保有する關印貨資金は第一項の夫々の勘定に繰入れを認む (四) 第一項の兩勘定の殘高は之を相殺することを得 (五) 橫濱正金銀行の關印貨勘定又はジャヴァ銀行の圓貨勘定の殘高が一定額を超過したる時は其の超過金額は何時にても之を米貨に轉換することを認む (六) 本協定は明年一月一日より一ヶ年有効とす但し協定兩銀行の協議により三ヶ月の豫告を以て終了せしむることを得

同盟旬報

(毎月三回發行)
 【定價】
 一部 四十錢(送料二錢)
 半年分前金七圓(送料共)
 一年分同 十四圓(同)
 半年分前金九圓(送料共)
 一年分同 十八圓(同)

編輯發行人 杉田才一
 東京市京橋區淺草町三丁目十二番地一
 印刷所 株式大倉印刷所
 東京市京橋區銀座西七丁目一番地
 發行所 法人同盟通信社

同盟通信社發行刊物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九
 【同盟通信社別館】
 法人同盟通信社出版部
 振替貯金口座
 東京八五〇〇番

電話専用

同盟旬報編輯用
 銀座(57) 六〇七九

時事經濟通報編輯用
 銀座(57) 六〇七八

同盟クラブ編輯用
 銀座(57) 一三五一

營業用
 銀座(57) 〇三九七

創刊大正九年一月

國際經濟週報

每週土曜日發行

—△同盟の國內及び海外通信網
によつて成る週刊經濟雜誌▽—

新年第二増大號内容一斑

日本經濟の基本動向

金融情勢の推移と本年への課題

綜合計畫貿易の展開

農業經濟の基本・食糧増産の達成

勞働力の維持培養

東亞共榮圈現地報告

北支重點主義に基く産業開發

中南支進捗する經濟建設

朝鮮貿易新體制と食糧確保

臺灣工業臺灣の躍進譜

イギリスの船舶喪失(U.S.ニュース)

何故に西半球を防衛するか(G.F.エリオット)

〔規格B5百四十八頁・定價三十錢(据置)〕

豐富新鮮なる

資料・統計

△内外政治、經濟ニュース、諸統計類の資料を豊富に輯録

△世界主要市場より日々入電する業界情報、市況、需給集散諸統計、諸相場を満載

△世界經濟界の動き一目瞭然!

國內政治・財政及び經濟ニュース

滿支及び海外政治・經濟ニュース

通商貿易及び内外國際諸商品情報

内外金融・爲替・證券・商品市況

銀行會社近況

財政・貿易・物價・金融・商品統計

内外株式・公債・社債相場・金利

内外重要國際商品相場

定 價
一部 三十錢(送料一錢)
一年分(送料共)
内地・滿支十四圓五十錢
其他海外二十圓五十錢

發行

東京市京橋區銀座西八ノ九
電話(銀座)三九六番
振替口座東京八五〇〇番

社團法人

同盟通信社

昭和十六年版・發賣中

同盟時事年鑑

四六倍判八百五十頁
定價一部三圓

送料(書留)

市内三十二錢
地方三十三錢
外地六十二錢

理想的な年鑑・經濟的な年鑑 凡ゆる年鑑の標準版

二十年の傳統と權威ある内容に輝く時事年鑑が本社に繼承發行されてより茲に四歳、更に我國唯一の大通信網と完備せる機構によつて最も理想的な年鑑たる威容を整へるに至つた。昨昭和十五年版より同盟時事年鑑の新名稱を以て江湖に見ゆるに至つたのは實に内容の新鮮完璧を記念しての故であり、群小年鑑の上に燦然と光を放つ標準決定版を上梓し得たのである。どの頁を開いても資料の豊富、統計の正確、取材の斬新、編輯の懇切を期し、いはゆる年鑑たるのみならず一大百科全書として萬戸必備の寶典たることを主眼とした。茲に昭和十六年版を送り各位の御申込を待つ所以である。

即刻御申込下さい

△△△緊要諸知識は悉く本書一冊に!

△△△十人の顧問・百人の助手より本書一冊を!

△△△如何なる疑問も直ちに氷解する年鑑!

△△△年鑑中の王座を誇る最大の綜合大年鑑!

東京・銀座
發行所 同盟通信社
東京東區八五〇番

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社人商 盟通信社

電話代裝部(二二二番) 振替貯金口座東京八五〇〇番